

**京都市**  
**ひとり親家庭に関する実態調査**  
**【結果報告書】**

令和元年 6 月

京都市

# 目次

---

I. 調査の概要	1
1 調査の目的	1
2 調査設計	1
3 回収結果	1
4 報告書の見方	1
II. 調査結果	2
1 あなたご自身のことや世帯・家庭の状況について	3
2 ひとり親家庭になった時の状況について	14
3 現在の仕事について	21
4 あなたがお持ちの資格や技能について	49
5 現在のお住まいについて	52
6 あなたの世帯の収入状況・生活費について	62
7 お子さまの子育てや教育について	79
8 日頃の悩みや相談のことについて	147
9 現在行われている福祉施策等について	171
10 行政施策等について	183

# 1. 調査の概要

## 1 調査の目的

ひとり親家庭の生活実態や要望・意見等を把握し、今後の本市のひとり親家庭への支援施策の検討に向けた基礎資料とすること。

## 2 調査設計

- 調査対象者：京都市内在住の母子・父子家庭
- 抽出方法：住民基本台帳から無作為抽出
- 調査期間：平成30年9月7日～9月21日
- 調査方法：郵送による配布・回収

## 3 回収結果

	調査対象者（配布数）	有効回収数	有効回収率
ひとり親家庭	5,000件	1,272件	25.4%
うち母子家庭	3,700件	999件	27.0%
うち父子家庭	1,300件	273件	21.0%
(参考)			
平成25年調査	5,000件	1,251件	25.0%
平成20年調査	5,000件	1,430件	28.6%

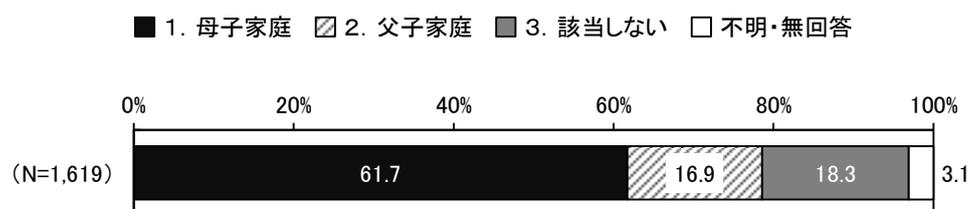
## 4 報告書の見方

- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、又は回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「N (number of case)」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- 今回の調査では、集計対象者総数が少ないものについては、参考値として掲載しています。
- 本文中の設問の選択肢について、長い文は簡略化している場合があります。
- 設問によっては、結果を詳細に分析するため、クロス集計表を掲載しています。

## II. 調査結果

### 問1 あなたのご家庭は「母子家庭」または「父子家庭」に該当しますか。(〇は1つ)

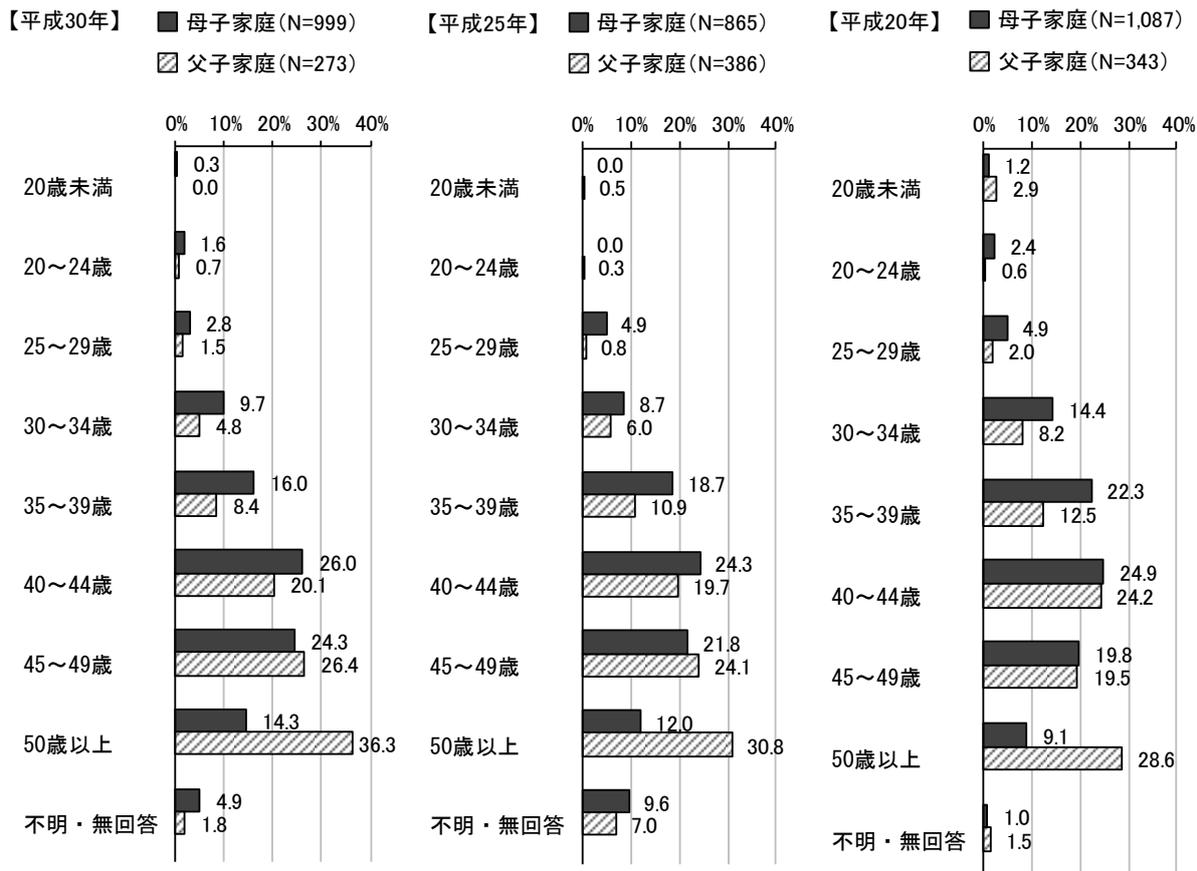
「1. 母子家庭」が 61.7%、「2. 父子家庭」が 16.9%、「3. 該当しない」が 18.3%となっています。



# 1 あなたご自身のことや世帯・家庭の状況について

## 問2 あなたの生年月を記入してください。

母子家庭では「40～44歳」が最も高く、次いで「45～49歳」「35～39歳」となっています。  
 父子家庭では「50歳以上」が最も高く、次いで「45～49歳」「40～44歳」となっています。  
 過去調査と比較すると、父子家庭では「50歳以上」が平成25年より5.5ポイント、平成20年より7.7ポイント高くなっています。

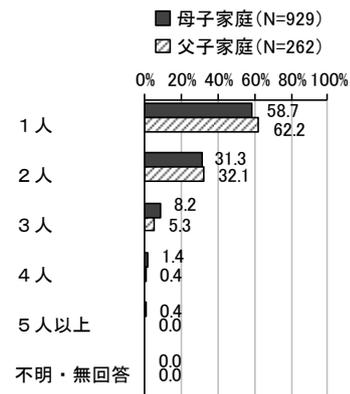


問3 あなたのお子さま（平成30年9月1日現在で20歳未満のお子さまに限ります。）は、次のいずれに当てはまりますか。当てはまる番号すべてに○を付け、その右の欄に同居，別居別の人数を記入してください。（○はいくつでも）

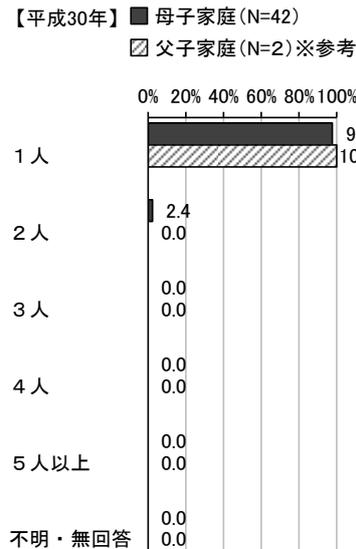
◆同居している子どもの人数

同居している子どもの人数は、母子家庭，父子家庭ともにいずれのライフステージも「1人」の割合が最も高くなっています。

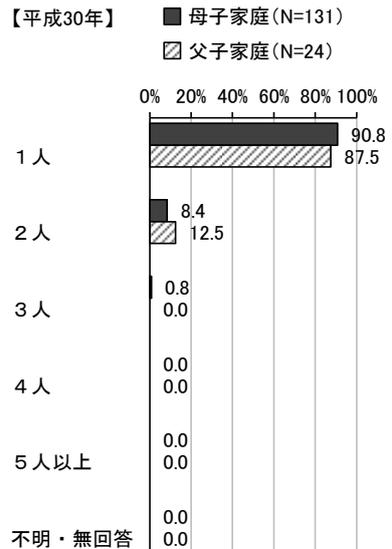
【合計】



2. 1歳～2歳児



3. 3歳～小学校入学前

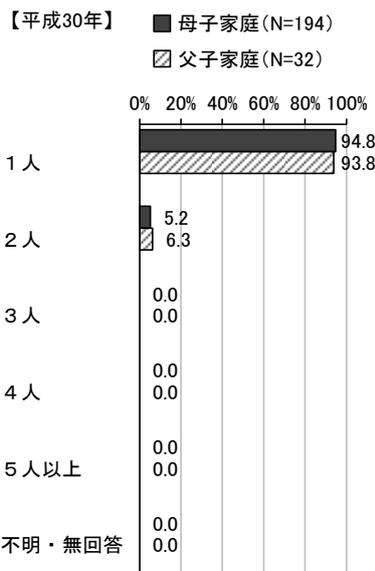


1. 乳児(0歳児)

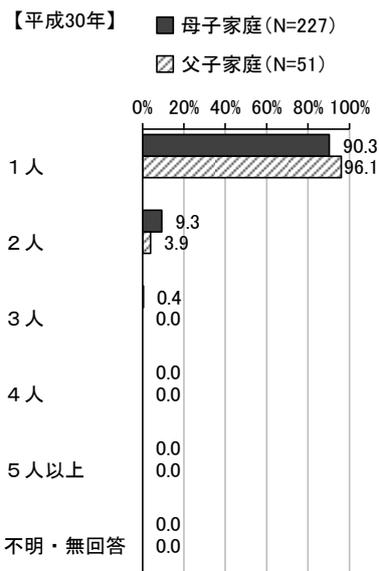
上段:件数	1人	不明・無回答
下段:%		
母子家庭(N=14)	14	0
※参考	100.0	0.0

※父子家庭は回答なし

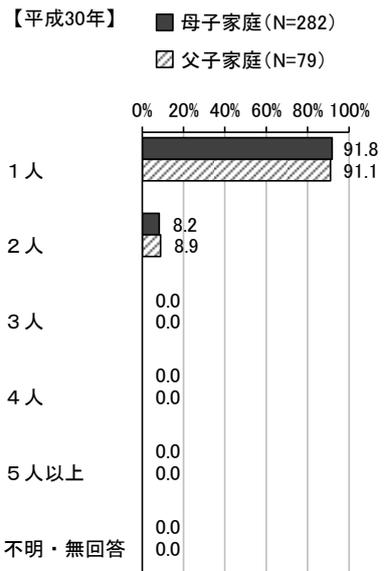
4. 小学校1年～3年生



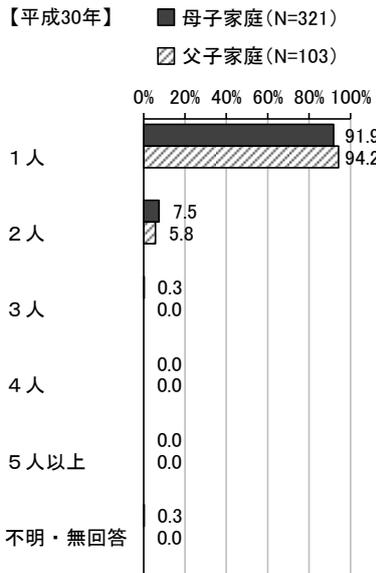
5. 小学校4年～6年生



6. 中学生



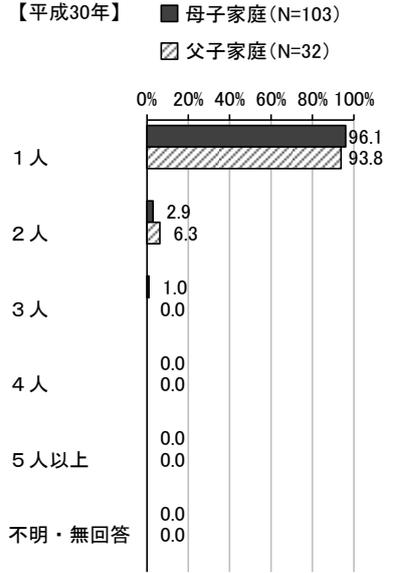
### 7. 高校生



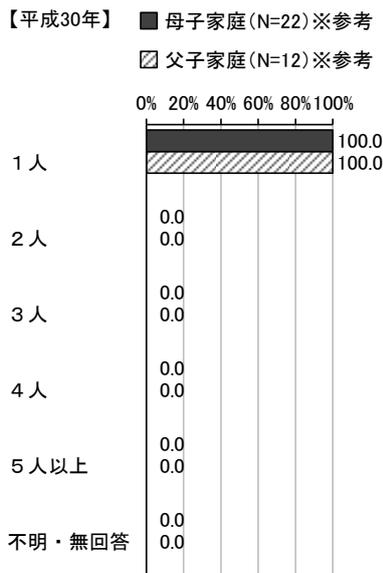
### 8. 短大生・高専生

上段:件数 下段:%	1人	不明・ 無回答
母子家庭(N=19) ※参考	19 100.0	0 0.0
父子家庭(N=1) ※参考	1 100.0	0 0.0

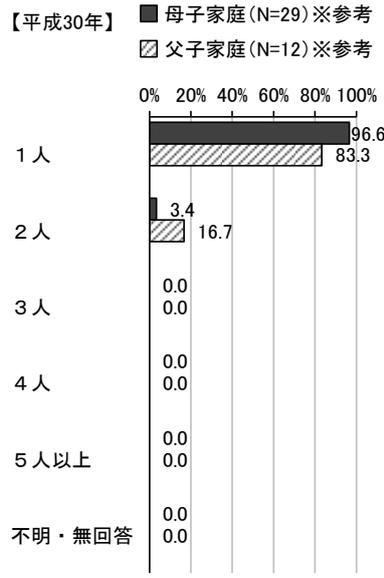
### 9. 大学生



### 10. 専門学校生・その他の学生



### 11. 仕事をしている子ども



### 12. 卒業した無職の子ども

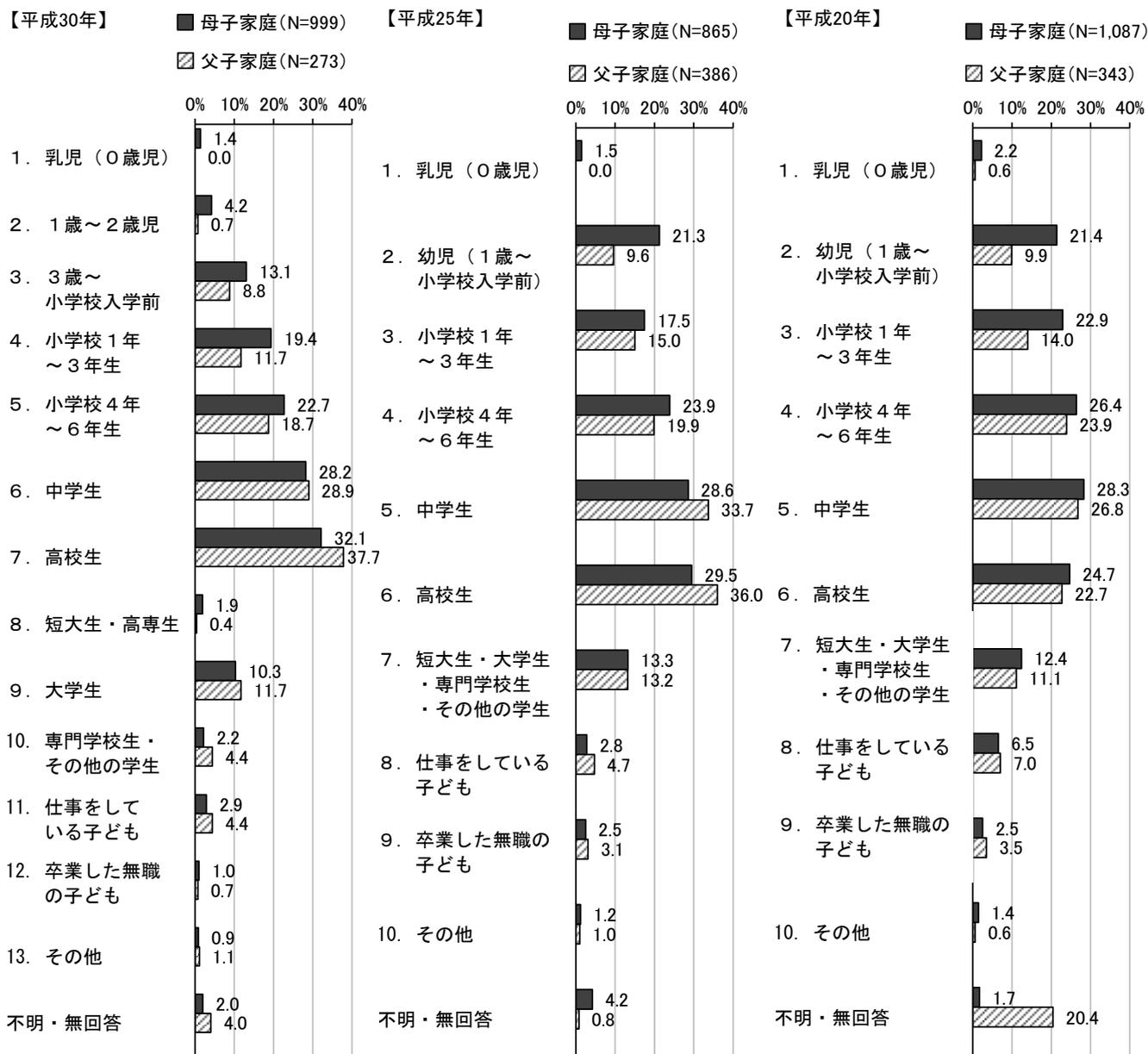
上段:件数 下段:%	1人	不明・ 無回答
母子家庭(N=10) ※参考	10 100.0	0 0.0
父子家庭(N=2) ※参考	2 100.0	0 0.0

### 13. その他

上段:件数 下段:%	1人	不明・ 無回答
母子家庭(N=9) ※参考	9 100.0	0 0.0
父子家庭(N=3) ※参考	3 100.0	0 0.0

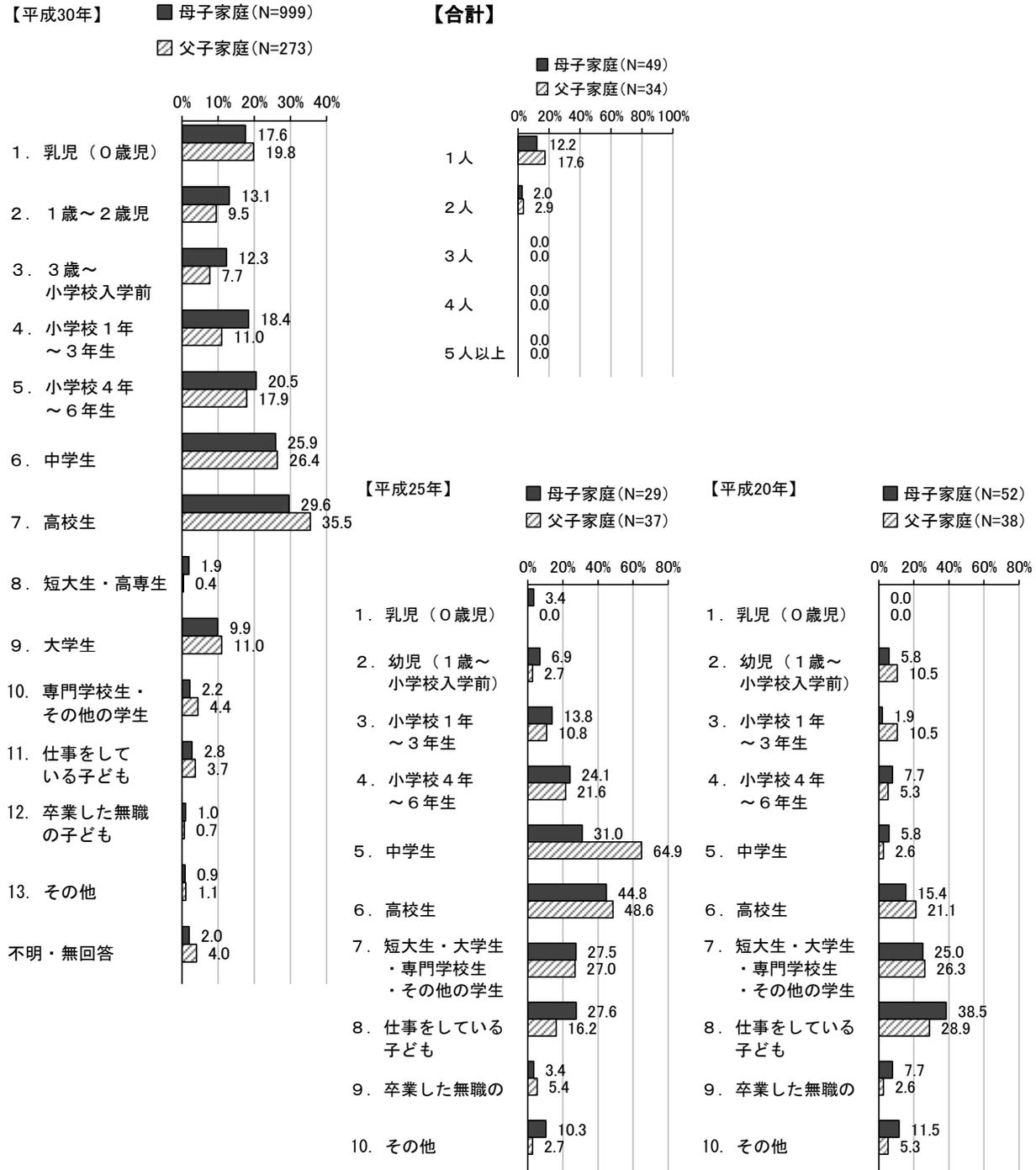
### ◆同居している子どものライフステージ

同居している子どものライフステージは、母子家庭、父子家庭ともに「7. 高校生」が最も高く、次いで「6. 中学生」「5. 小学校4年～6年生」となっています。



◆別居している子どものライフステージ

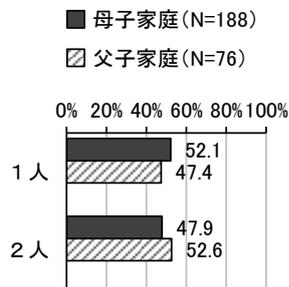
別居している子どものライフステージは、母子家庭、父子家庭ともに「7. 高校生」が最も高く、次いで「6. 中学生」, 母子家庭では「5. 小学校4年～6年生」, 父子家庭では「1. 乳児（0歳児）」となっています。



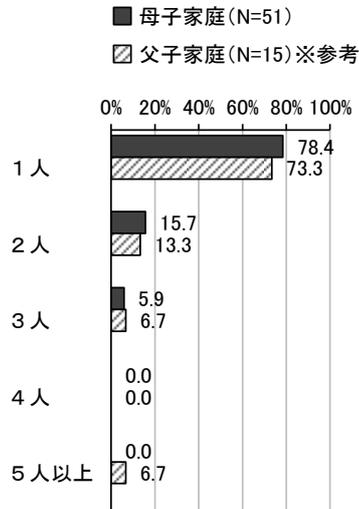
※平成25年, 平成20年は不明・無回答除く

問4 世帯の人数（①～⑤は、ご自分や問3に記入したお子さまは除く。）をそれぞれ記入してください。

①あなたの父母



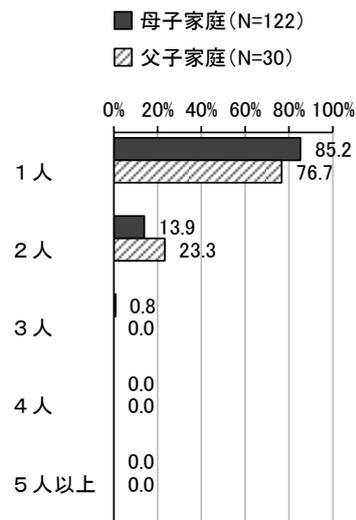
②あなたの兄弟姉妹



③あなたの祖父母

上段:件数 下段:%	合計	1人	2人
母子家庭(N=17)	17	12	5
※参考	100.0	70.6	29.4
父子家庭(N=5)	5	4	1
※参考	100.0	80.0	20.0

④20歳以上の子ども



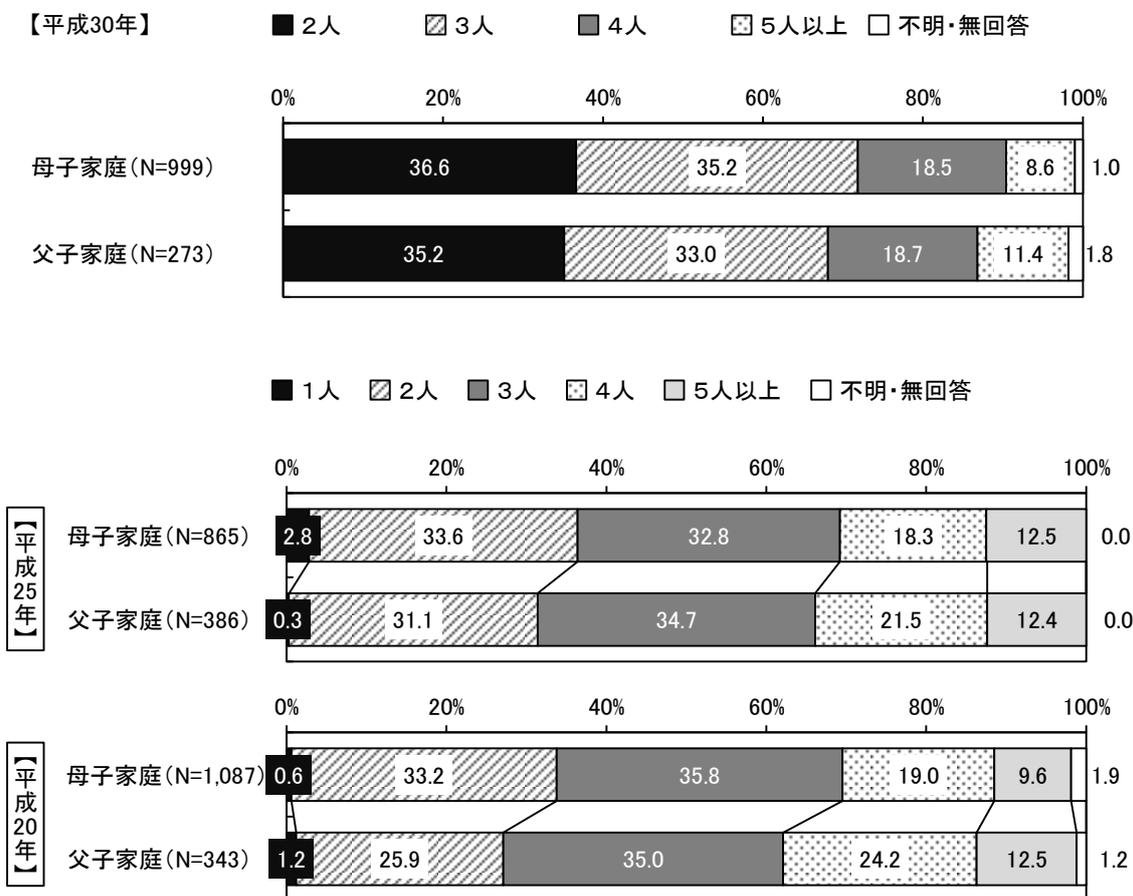
⑤その他

上段:件数 下段:%	合計	1人	2人	3人	4人	5人以上
母子家庭(N=10)	10	7	2	1	0	0
※参考	100.0	70.0	20.0	10.0	0.0	0.0
父子家庭(N=11)	11	5	6	0	0	0
※参考	100.0	45.5	54.5	0.0	0.0	0.0

※①～⑤は、不明・無回答除く

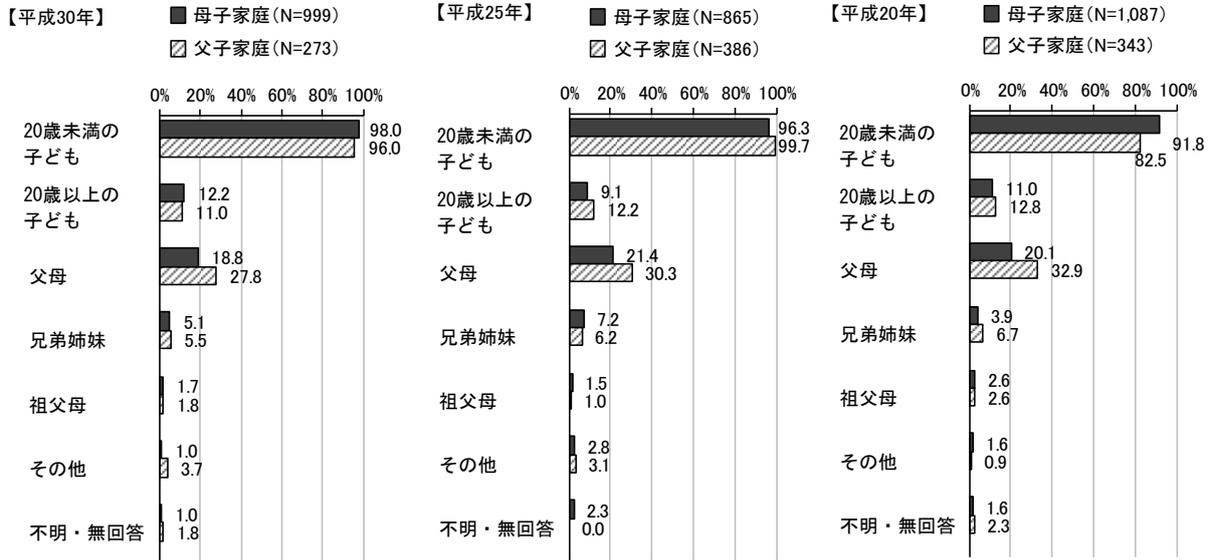
⑥ご自分と問3の同居のお子さまを含む合計人数

⑥ご自分と問3の同居のお子さまを含む合計人数は、母子家庭、父子家庭ともに「2人」が最も高く、次いで「3人」「4人」となっています。



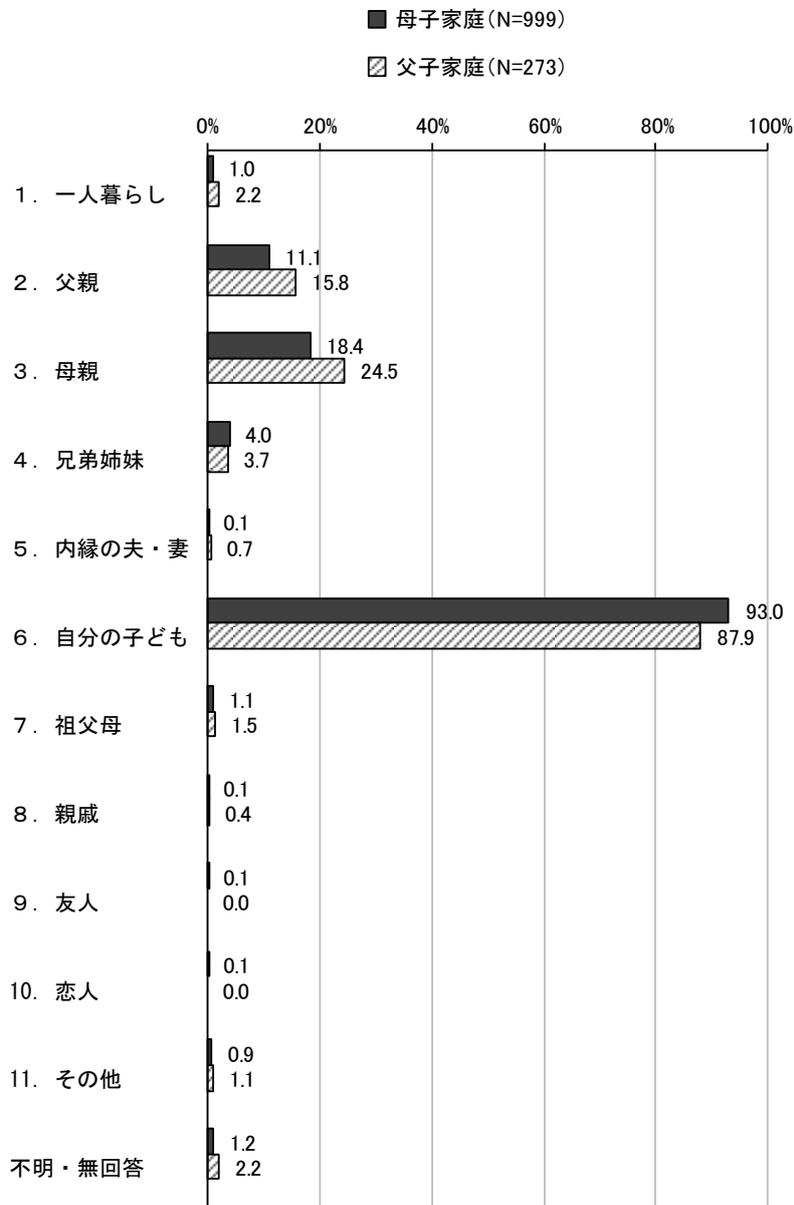
◆同居家族の内訳

同居家族の内訳は、母子家庭、父子家庭ともに「20歳未満の子ども」が最も高く、次いで「父母」「20歳以上の子ども」となっています。



### 問5 あなたは誰と一緒に暮らしていますか。(〇はいくつでも)

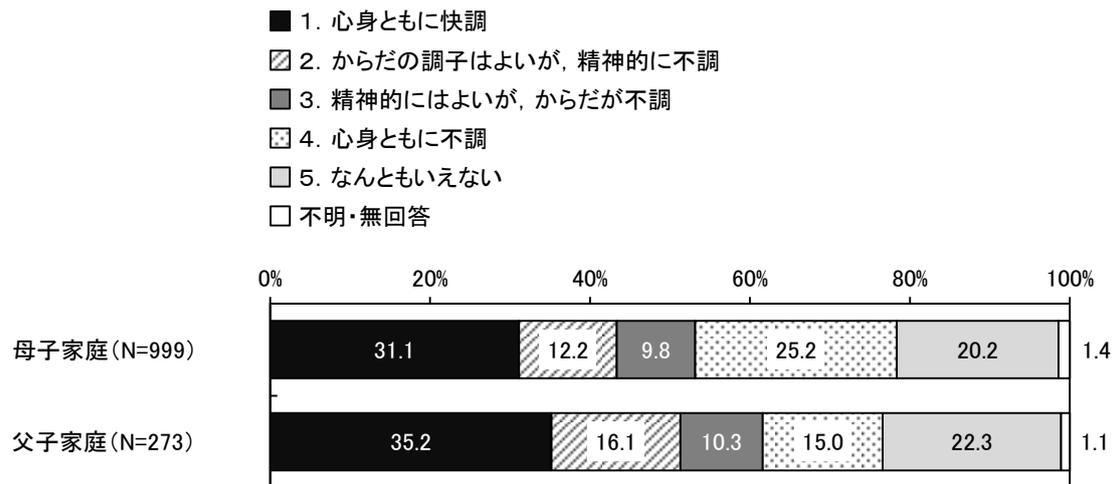
母子家庭，父子家庭ともに「6. 自分子ども」が最も高く，次いで「3. 母親」「2. 父親」となっています。



## 問6 現在のあなたの気持ちやからだの調子はいかがですか。(○は1つ)

母子家庭、父子家庭ともに「1. 心身ともに快調」が最も高く、次いで母子家庭では「4. 心身ともに不調」「5. なんともいえない」となっており、父子家庭では「5. なんともいえない」「2. からだの調子はよいが、精神的に不調」からだの調子はよいが、精神的に不調」となっています。

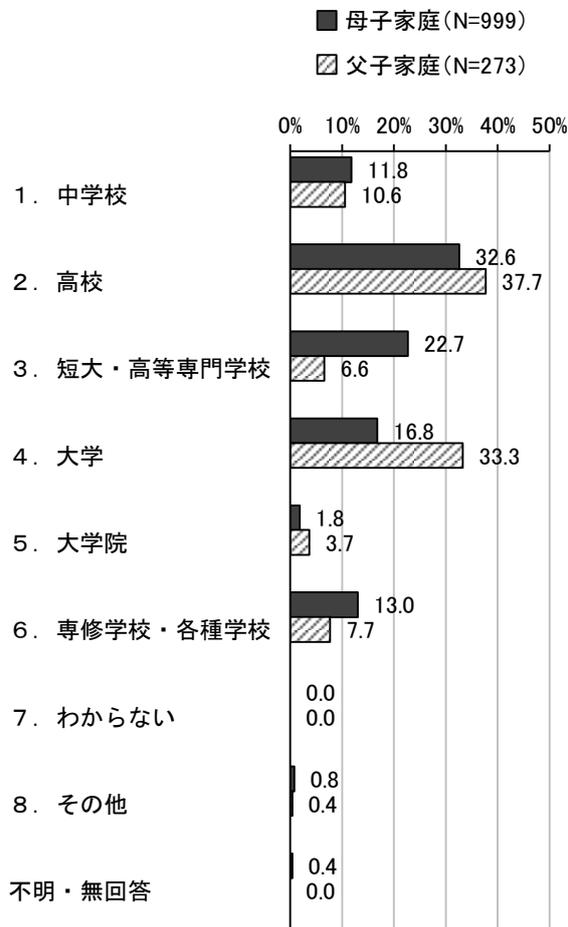
「不調（「2. からだの調子はよいが、精神的に不調」「3. 精神的にはよいが、からだの不調」「4. 心身ともに不調」の合計）」について母子家庭が 47.2%，父子家庭が 41.4%となっています。



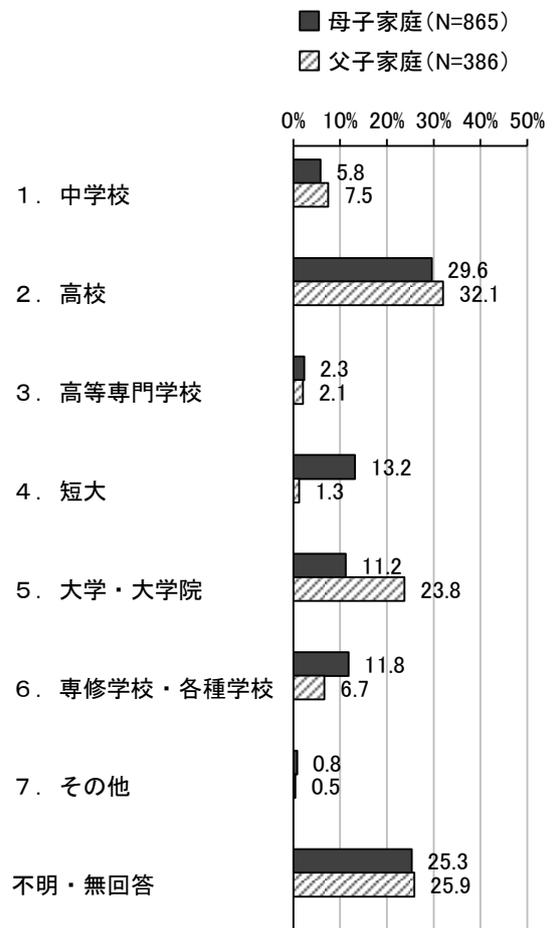
### 問7 あなたの最終学歴についてお答えください。(〇は1つ)

母子家庭、父子家庭ともに「2. 高校」が最も高く、次いで母子家庭では「3. 短大・高等専門学校」「4. 大学」となっており、父子家庭では「4. 大学」「1. 中学校」となっています。

【平成30年】



【平成25年】



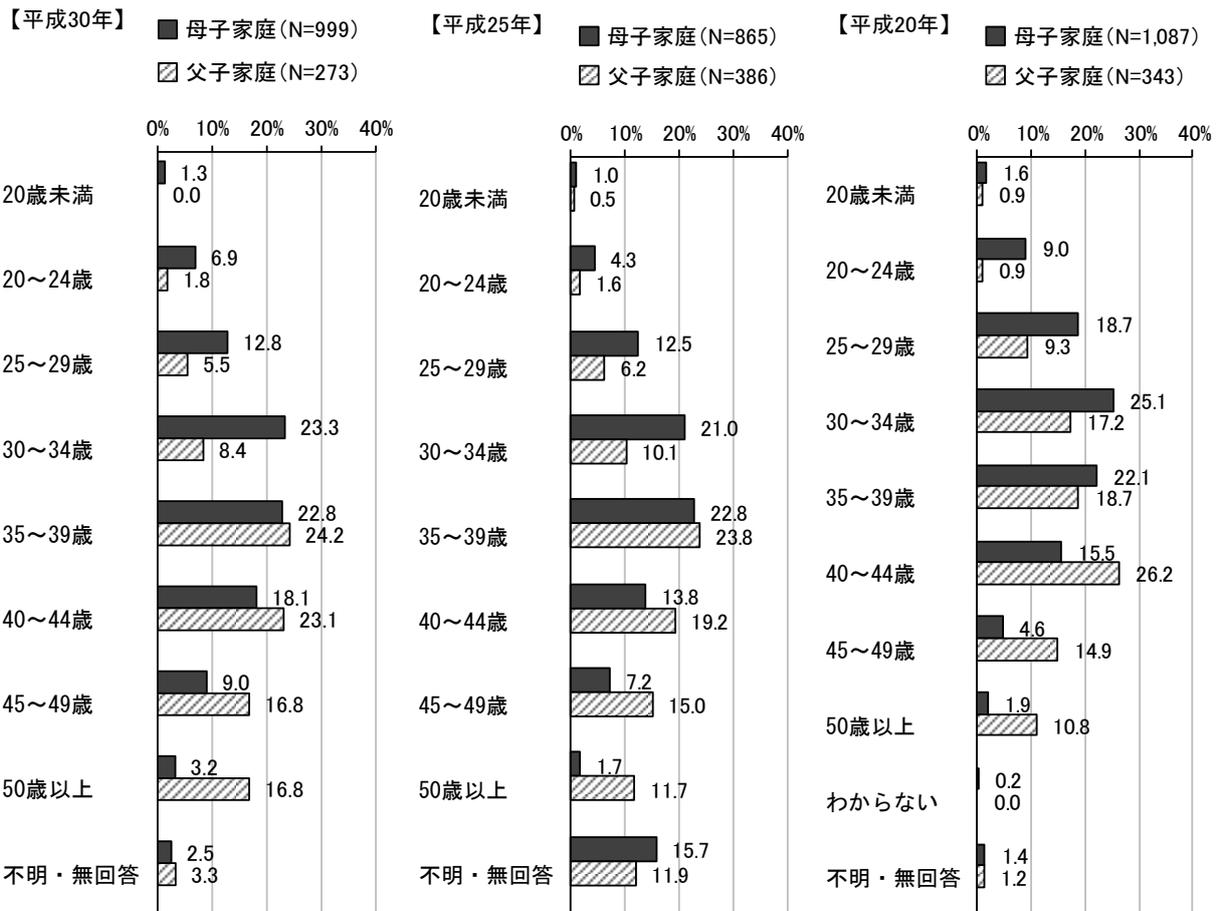
## 2 ひとり親家庭になった時の状況について

### 問8 ひとり親家庭になった時の年齢を記入してください。

母子家庭では「30～34歳」が最も高く、次いで「35～39歳」「40～44歳」となっています。

父子家庭では「35～39歳」が最も高く、次いで「40～44歳」「45～49歳」「50歳以上」となっています。

過去調査と比較すると、父子家庭では「50歳以上」が平成25年より5.1ポイント、平成20年より6.0ポイント高くなっています。



※「わからない」は平成20年のみ

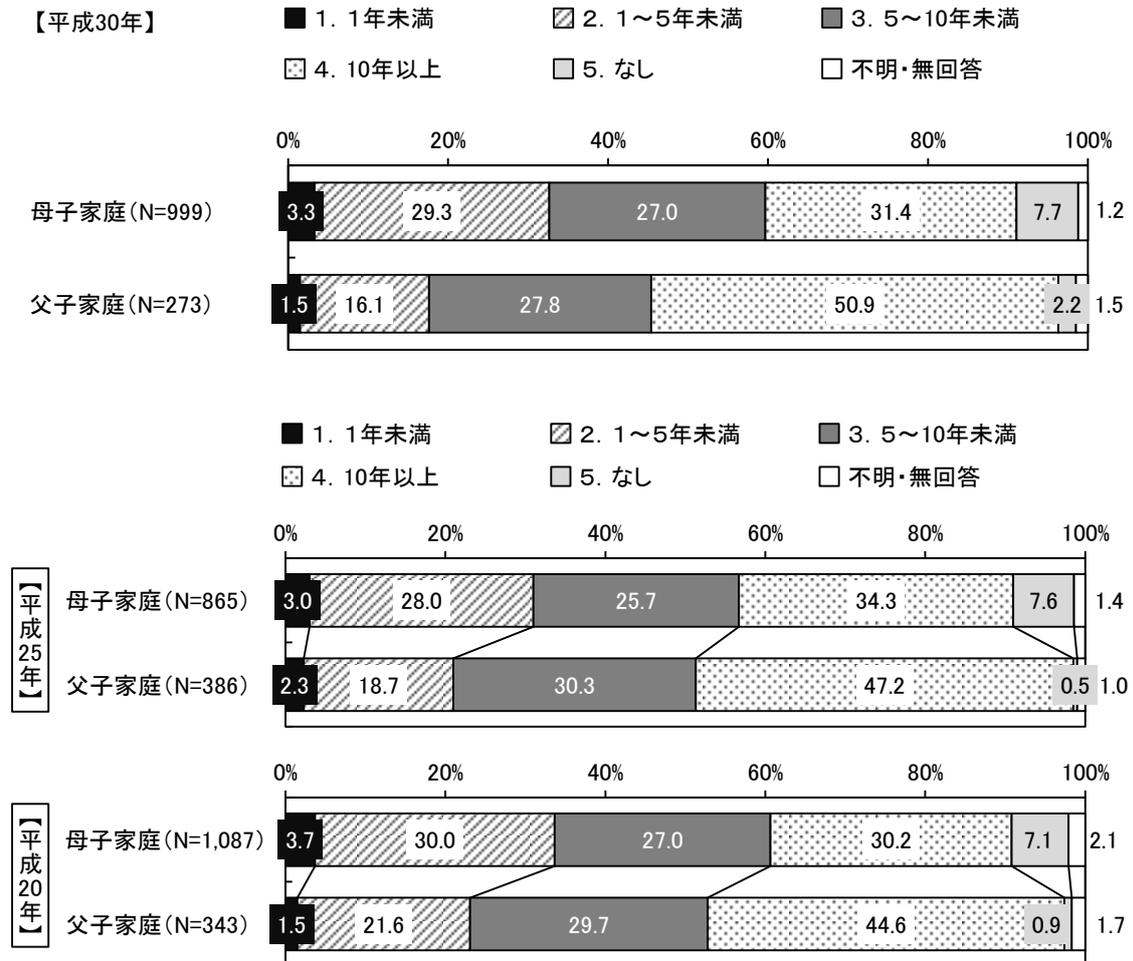
選択肢

の

### 問9 前配偶者との婚姻期間について教えてください。(〇は1つ)

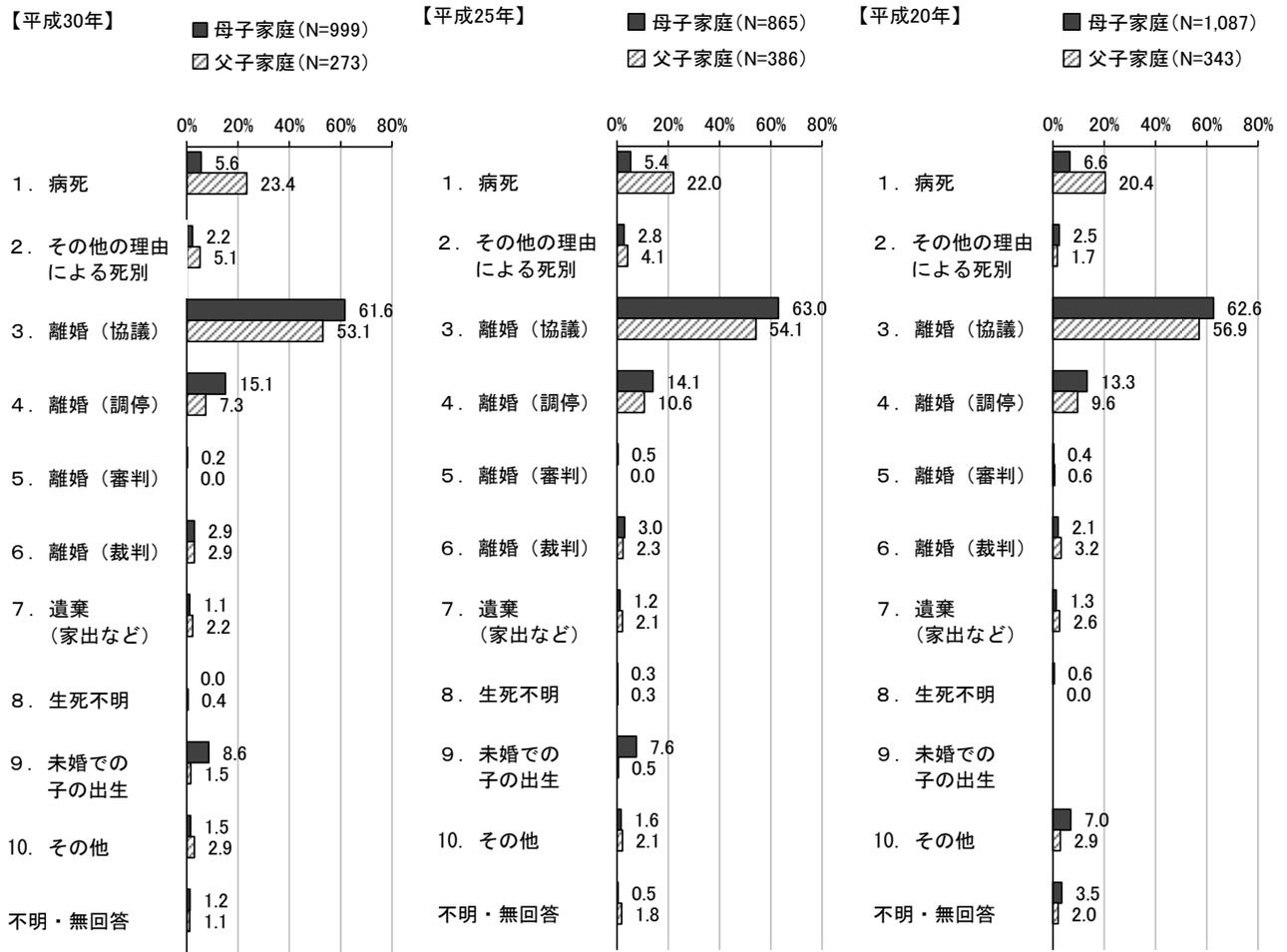
母子家庭、父子家庭ともに「4. 10年以上」が最も高く、次いで母子家庭では「2. 1～5年未満」「3. 5～10年未満」となっており、父子家庭では「3. 5～10年未満」「2. 1～5年未満」となっています。

平成20年と比較すると、父子家庭では「4. 10年以上」が6.3ポイント高くなっています。



問 10① ひとり親家庭となった理由についてお答えください。(〇は1つ)

母子家庭、父子家庭ともに「3. 離婚(協議)」が最も高く、次いで母子家庭では「4. 離婚(調停)」 「9. 未婚での子の出生」となっており、父子家庭では「1. 病死」「4. 離婚(調停)」となっています。



※「9. 未婚での子の出生」は平成30年、平成25年のみの選択肢

問 10①で「3～6」と答えた方

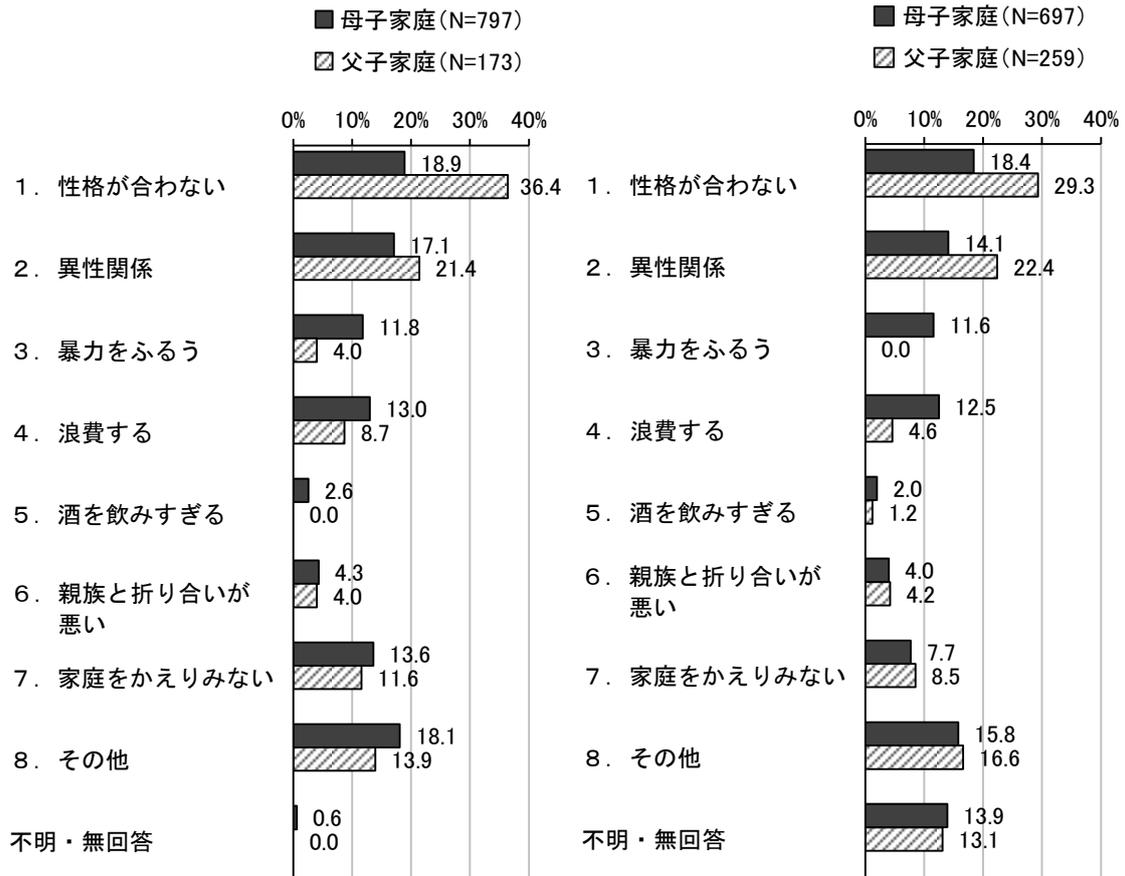
問 10② 離婚を決意した主たる要因は何ですか。(〇は1つ)

その他を除き、母子家庭、父子家庭ともに「1. 性格が合わない」が最も高く、次いで「2. 異性関係」「7. 家庭をかえりみない」となっています。

平成 25 年と比較すると、母子家庭では「7. 家庭をかえりみない」が 5.9 ポイント、父子家庭では「1. 性格が合わない」が 7.1 ポイント高くなっています。

【平成30年】

【平成25年】

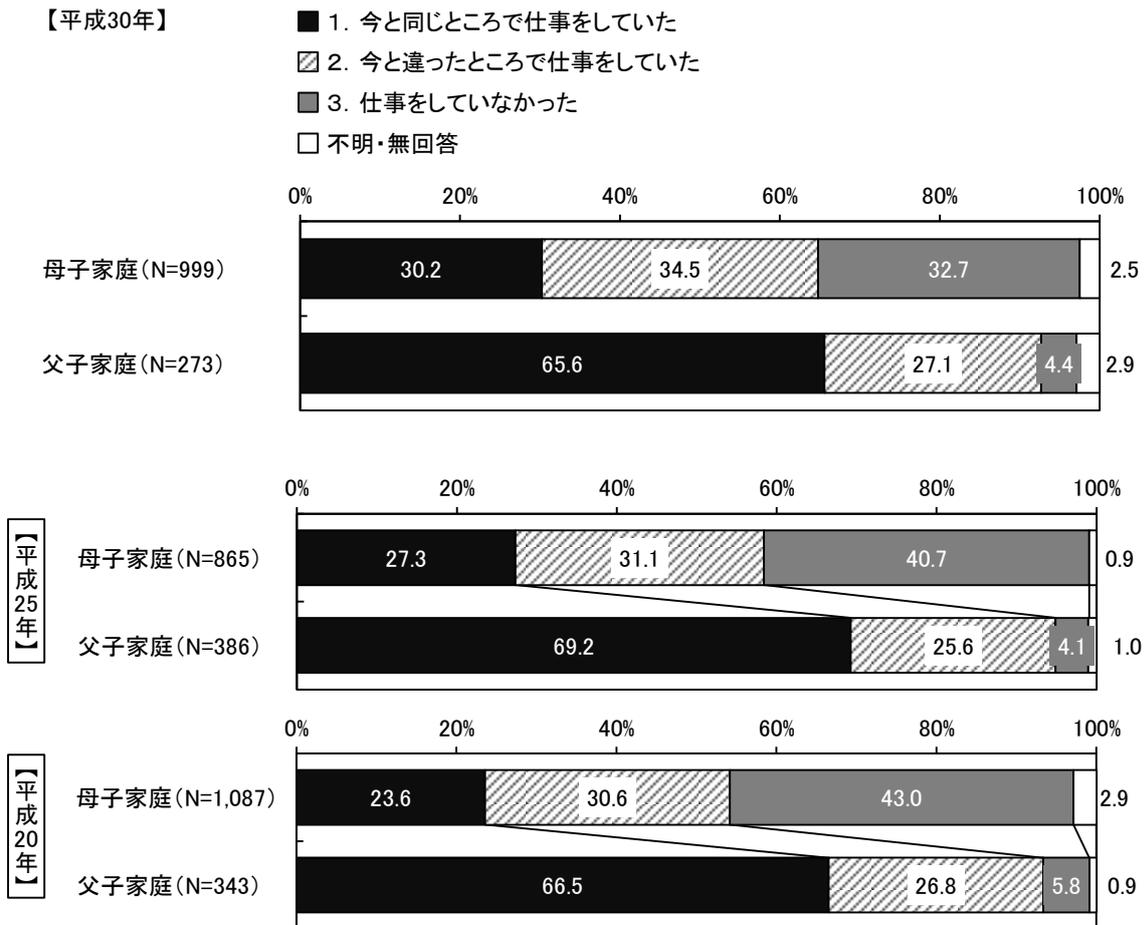


**問 11① ひとり親家庭になられた時、あなたは仕事をしていましたか。(〇は1つ)**

母子家庭では「2. 今と違ったところで仕事をしていた」が最も高く、次いで「3. 仕事をしていた」「1. 今と同じところで仕事をしていた」となっています。

父子家庭では「1. 今と同じところで仕事をしていた」が最も高く、次いで「2. 今と違ったところで仕事をしていた」「3. 仕事をしていた」となっています。

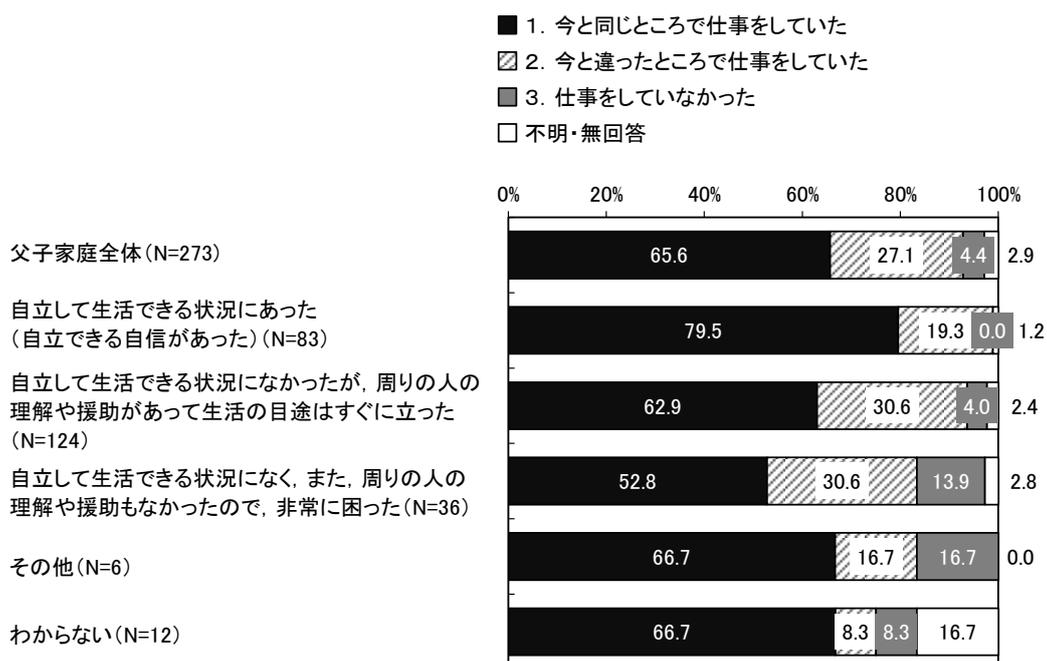
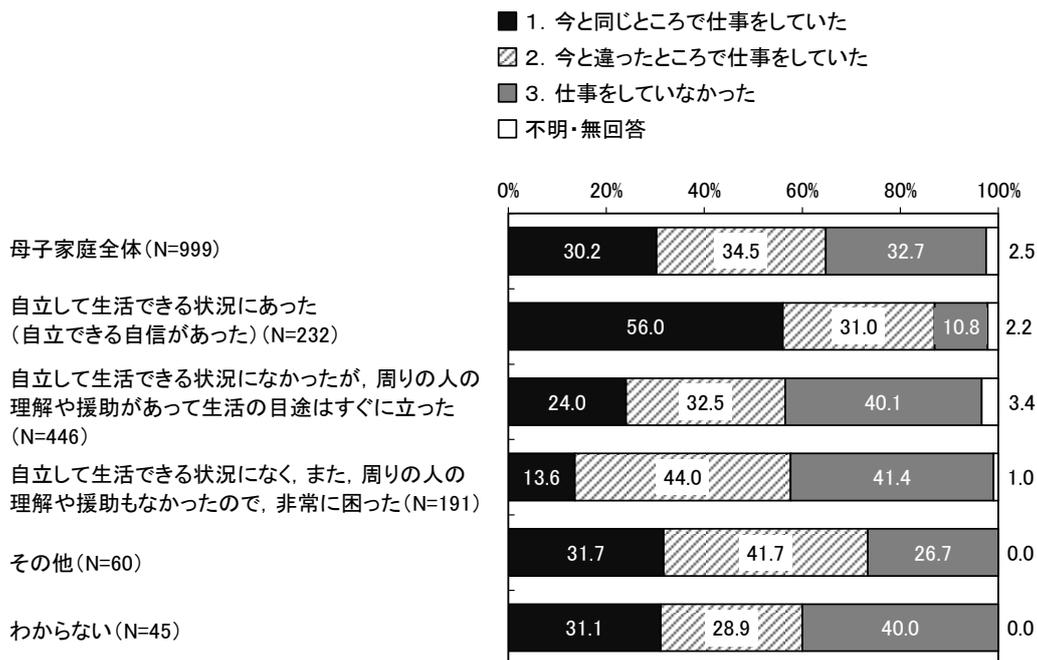
過去調査と比較すると、母子家庭では「3. 仕事をしていた」が平成 25 年より 8.0 ポイント、平成 20 年より 10.3 ポイント低くなっています。



### 《問 11①×問 27 ひとり親家庭になった直後の生活状況》

母子家庭では「自立して生活できる状況にあった（自立できる自信があった）」で「1. 今と同じところで仕事をしていた」, 「自立して生活できる状況になかったが, 周りの人の理解や援助があって生活の目途はすぐに立った」で「3. 仕事をしていなかった」, 「自立して生活できる状況になく, また, 周りの人の理解や援助もなかったので, 非常に困った」で「2. 今と違ったところで仕事をしていた」の割合が最も高くなっています。

父子家庭ではすべての区分で「1. 今と同じところで仕事をしていた」の割合が5割を超えて最も高くなっています。



問 11①で「2」と答えた方

問 11② その時していた仕事を辞めた理由についてお答えください。(〇は1つ)

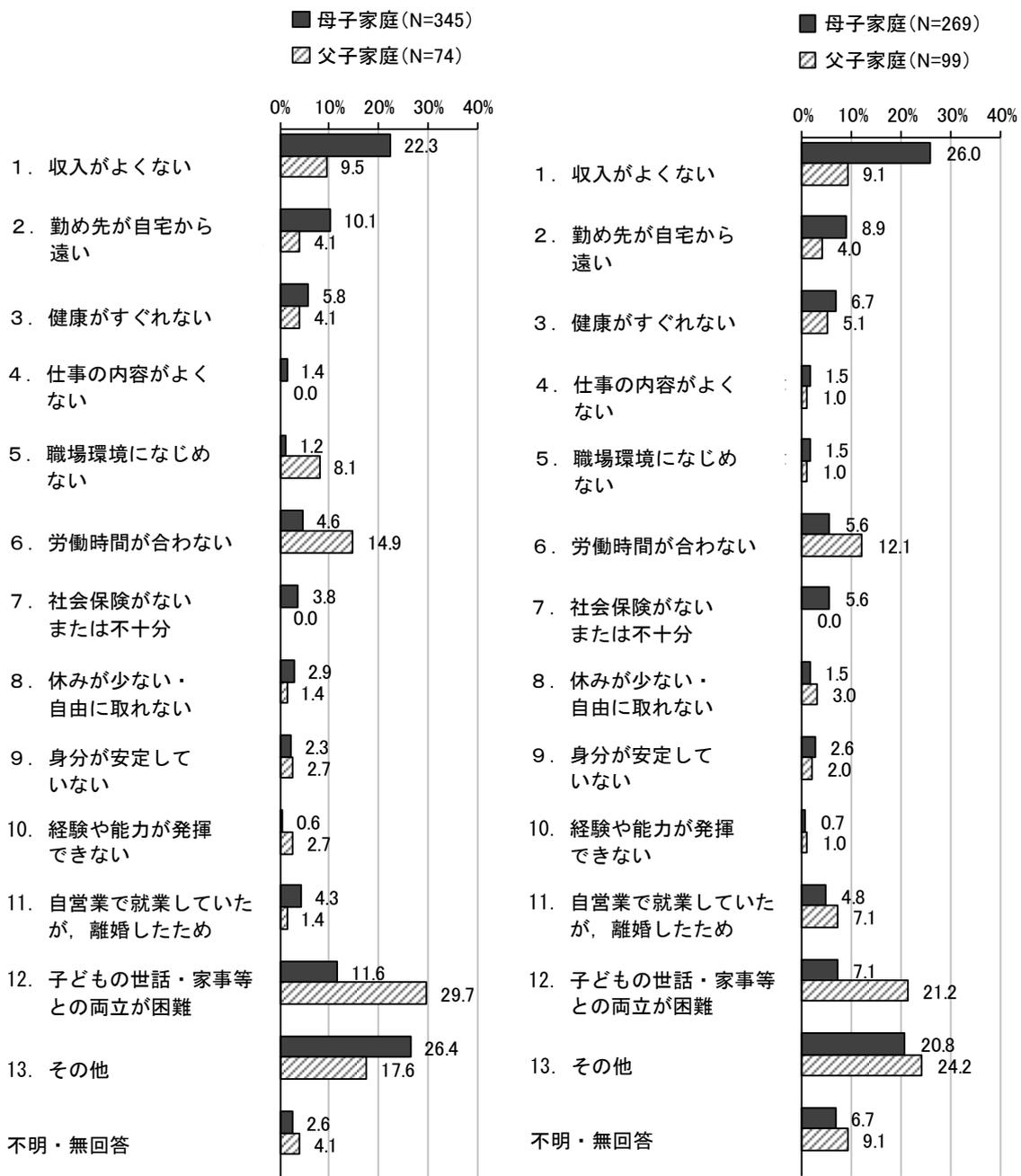
その他を除き、母子家庭では「1. 収入がよくない」が最も高く、次いで「12. 子どもの世話・家事等との両立が困難」「2. 勤め先が自宅から遠い」となっています。

父子家庭では「12. 子どもの世話・家事等との両立が困難」が最も高く、次いで「6. 労働時間が合わない」「1. 収入がよくない」となっています。

平成 25 年と比較すると、父子家庭では「12. 子どもの世話・家事等との両立が困難」が 8.5 ポイント高くなっています。

【平成30年】

【平成25年】

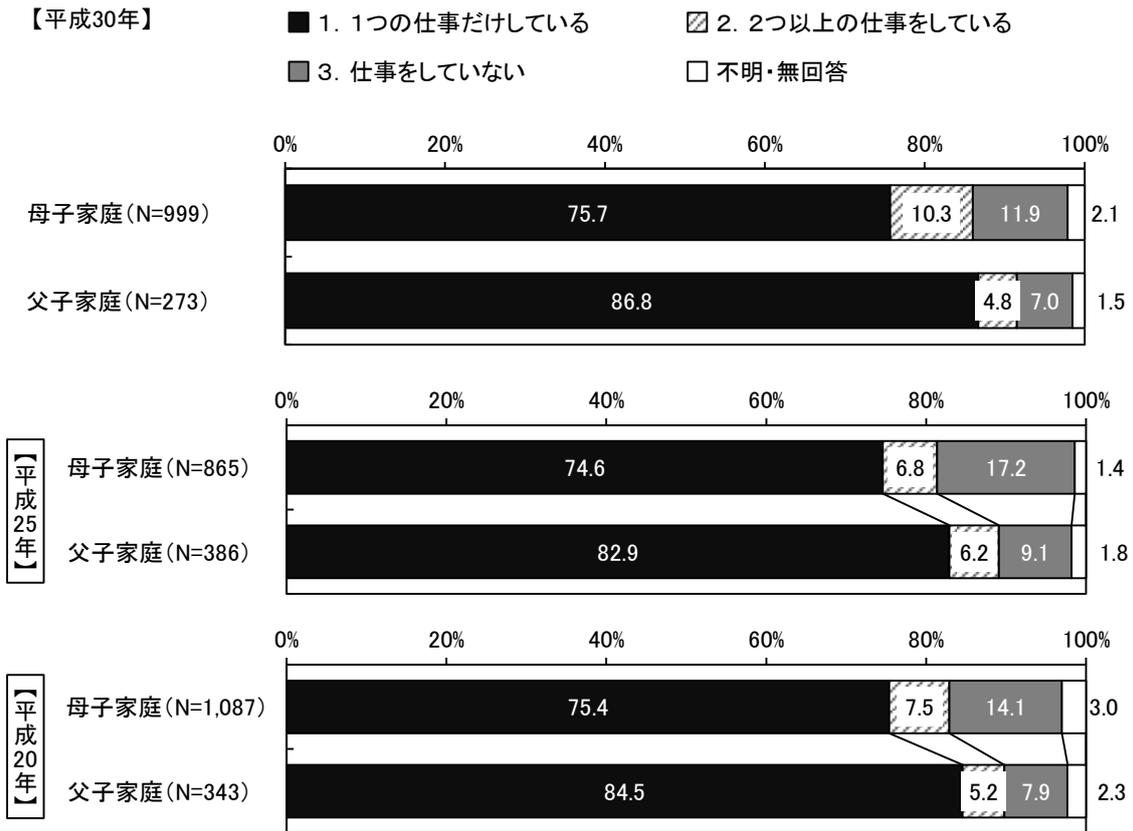


### 3 現在の仕事について

#### 問 12① あなたは現在、収入を伴う仕事をしていますか。(〇は1つ)

母子家庭、父子家庭ともに「1. 1つの仕事だけしている」が最も高く、次いで「3. 仕事をしていない」「2. 2つ以上の仕事をしている」となっています。

平成 25 年と比較すると、母子家庭では「3. 仕事をしていない」が 5.3 ポイント低くなっています。

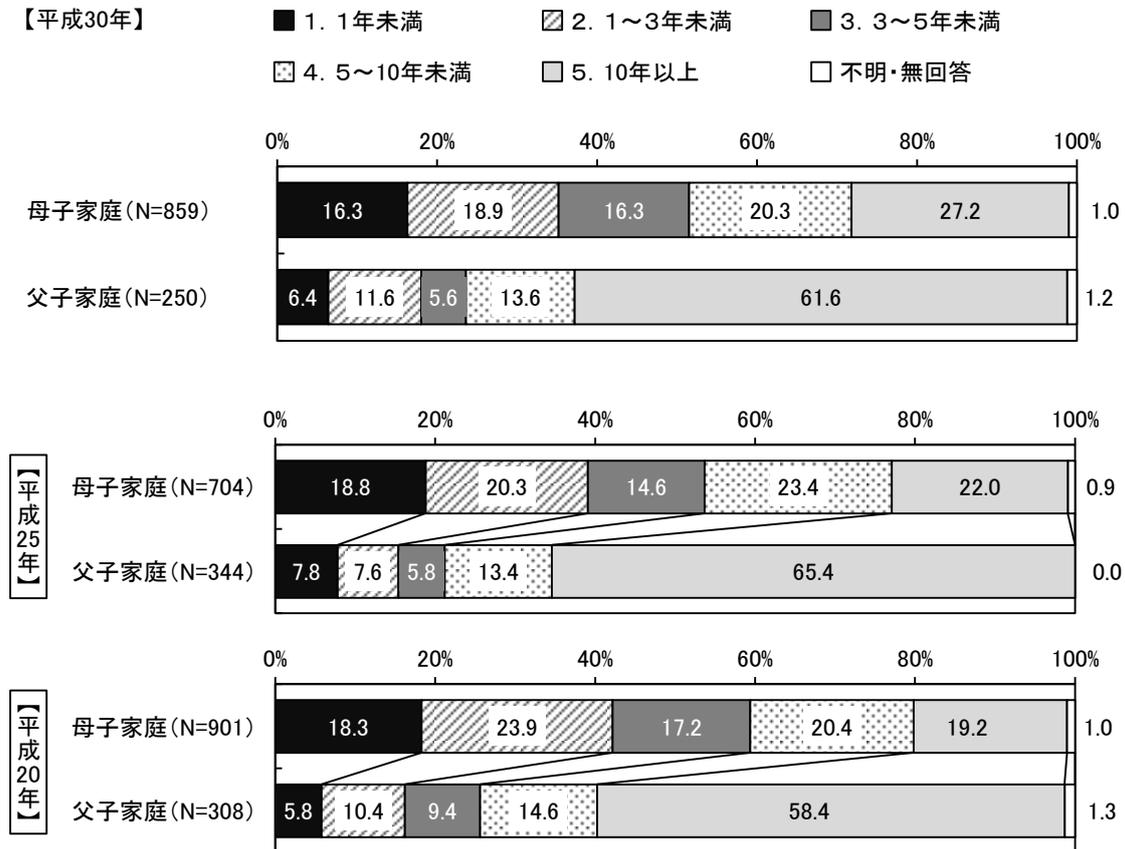


収入を伴う仕事をしている方

問 12② あなたが現在の仕事についてから何年になりますか。(〇は1つ)

母子家庭、父子家庭ともに「5. 10年以上」が最も高く、次いで「4. 5～10年未満」「2. 1～3年未満」となっています。

平成 25 年と比較すると、母子家庭では「5. 10年以上」が5.2ポイント高くなっています。

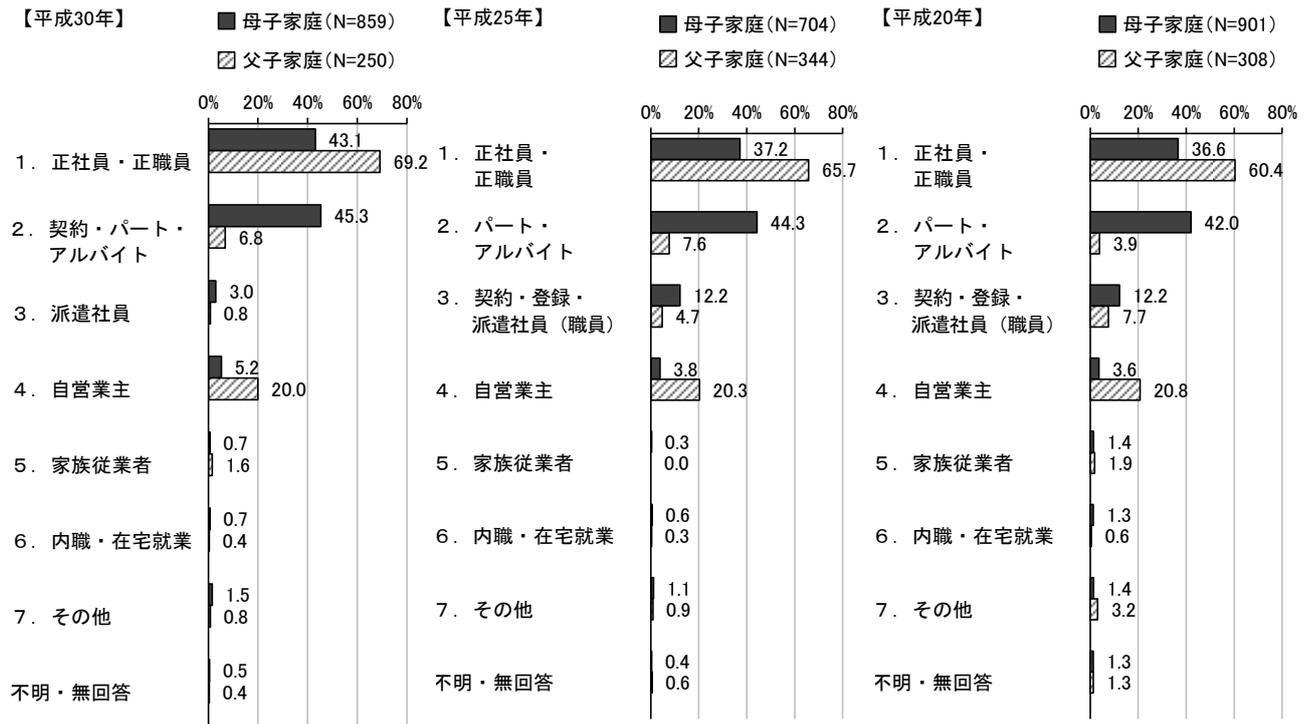


**問 12③ あなたの就労形態についてお答えください。(〇は1つ)**

母子家庭では「2. 契約・パート・アルバイト」が最も高く、次いで「1. 正社員・正職員」「4. 自営業主」となっています。

父子家庭では「1. 正社員・正職員」が最も高く、次いで「4. 自営業主」「2. 契約・パート・アルバイト」となっています。

過去調査と比較すると、母子家庭では「1. 正社員・正職員」が平成 25 年より 5.9 ポイント、平成 20 年より 6.5 ポイント高くなっています。



《問 12③×問 2 年齢》

母子家庭では「40～44 歳」「50 歳以上」で「正社員・正職員」、それ以外の区分で「契約・パート・アルバイト」の割合が最も高くなっています。

父子家庭では 25 歳以上で「正社員・正職員」の割合が 6 割を超えて最も高くなっています。

上段:件数 下段:%	合計	正社員・ 正職員	契約・ パート・ アルバイト	派遣社員	自営業主	家族従業者	内職・ 在宅就業	その他	不明・ 無回答
母子家庭全体	859 100.0	370 43.1	389 45.3	26 3.0	45 5.2	6 0.7	6 0.7	13 1.5	4 0.5
年齢別	20歳未満	3 100.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	20～24歳	10 100.0	4 40.0	6 60.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	25～29歳	25 100.0	8 32.0	16 64.0	1 4.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30～34歳	80 100.0	29 36.3	42 52.5	3 3.8	4 5.0	0 0.0	1 1.3	1 1.3
	35～39歳	138 100.0	62 44.9	64 46.4	2 1.4	3 2.2	3 2.2	0 0.0	2 1.4
	40～44歳	229 100.0	110 48.0	92 40.2	9 3.9	10 4.4	1 0.4	0 0.0	7 3.1
	45～49歳	216 100.0	89 41.2	103 47.7	6 2.8	11 5.1	2 0.9	2 0.9	2 0.9
	50歳以上	121 100.0	54 44.6	47 38.8	2 1.7	13 10.7	0 0.0	3 2.5	1 0.8

※不明・無回答除く

上段:件数 下段:%	合計	正社員・ 正職員	契約・ パート・ アルバイト	派遣社員	自営業主	家族従業者	内職・ 在宅就業	その他	不明・ 無回答
父子家庭全体	250 100.0	173 69.2	17 6.8	2 0.8	50 20.0	4 1.6	1 0.4	2 0.8	1 0.4
年齢別	20歳未満	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	20～24歳	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	25～29歳	4 100.0	3 75.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30～34歳	12 100.0	9 75.0	1 8.3	0 0.0	2 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	35～39歳	23 100.0	20 87.0	2 8.7	0 0.0	1 4.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	40～44歳	53 100.0	37 69.8	4 7.5	1 1.9	11 20.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	45～49歳	67 100.0	42 62.7	4 6.0	1 1.5	16 23.9	2 3.0	1 1.5	0 0.0
	50歳以上	86 100.0	58 67.4	4 4.7	0 0.0	20 23.3	2 2.3	0 0.0	2 2.3

※不明・無回答除く

《問 12③×問 7 最終学歴》

母子家庭では「中学校」「高校」で「契約・パート・アルバイト」,「短大・高等専門学校」「大学」「大学院」「専修学校・各種学校」で「正社員・正職員」の割合が最も高くなっています。

父子家庭では「中学校」「高校」「短大・高等専門学校」「大学」「大学院」「専修学校・各種学校」で「正社員・正職員」の割合が最も高くなっています。

上段:件数 下段:%	合計	正社員・ 正職員	契約・ パート・ アルバイト	派遣社員	自営業主	家族従業者	内職・ 在宅就業	その他	不明・ 無回答	
母子家庭全体	859 100.0	370 43.1	389 45.3	26 3.0	45 5.2	6 0.7	6 0.7	13 1.5	4 0.5	
最終学 齢別	中学校	77 100.0	17 22.1	50 64.9	3 3.9	4 5.2	0 0.0	0 0.0	1 1.3	2 2.6
	高校	285 100.0	99 34.7	158 55.4	13 4.6	6 2.1	1 0.4	4 1.4	4 1.4	0 0.0
	短大・高等専門 学校	202 100.0	96 47.5	79 39.1	5 2.5	15 7.4	2 1.0	2 1.0	3 1.5	0 0.0
	大学	154 100.0	86 55.8	51 33.1	4 2.6	10 6.5	1 0.6	0 0.0	1 0.6	1 0.6
	大学院	18 100.0	10 55.6	4 22.2	0 0.0	3 16.7	0 0.0	0 0.0	1 5.6	0 0.0
	専修学校・各種 学校	115 100.0	59 51.3	42 36.5	1 0.9	7 6.1	2 1.7	0 0.0	3 2.6	1 0.9
	わからない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	その他	6 100.0	3 50.0	3 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

※不明・無回答除く

上段:件数 下段:%	合計	正社員・ 正職員	契約・ パート・ アルバイト	派遣社員	自営業主	家族従業者	内職・ 在宅就業	その他	不明・ 無回答
父子家庭全体	250 100.0	173 69.2	17 6.8	2 0.8	50 20.0	4 1.6	1 0.4	2 0.8	1 0.4
最終学 齢別	中学校	24 100.0	17 70.8	2 8.3	0 0.0	5 20.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	高校	99 100.0	62 62.6	8 8.1	2 2.0	24 24.2	2 2.0	1 1.0	0 0.0
	短大・高等専門 学校	17 100.0	11 64.7	0 0.0	0 0.0	4 23.5	1 5.9	0 0.0	0 0.0
	大学	78 100.0	58 74.4	4 5.1	0 0.0	13 16.7	1 1.3	0 0.0	2 2.6
	大学院	10 100.0	9 90.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	専修学校・各種 学校	21 100.0	16 76.2	2 9.5	0 0.0	3 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	わからない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	その他	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

※不明・無回答除く

**問 12④ その仕事の種類についてお答えください。(〇は1つ)**

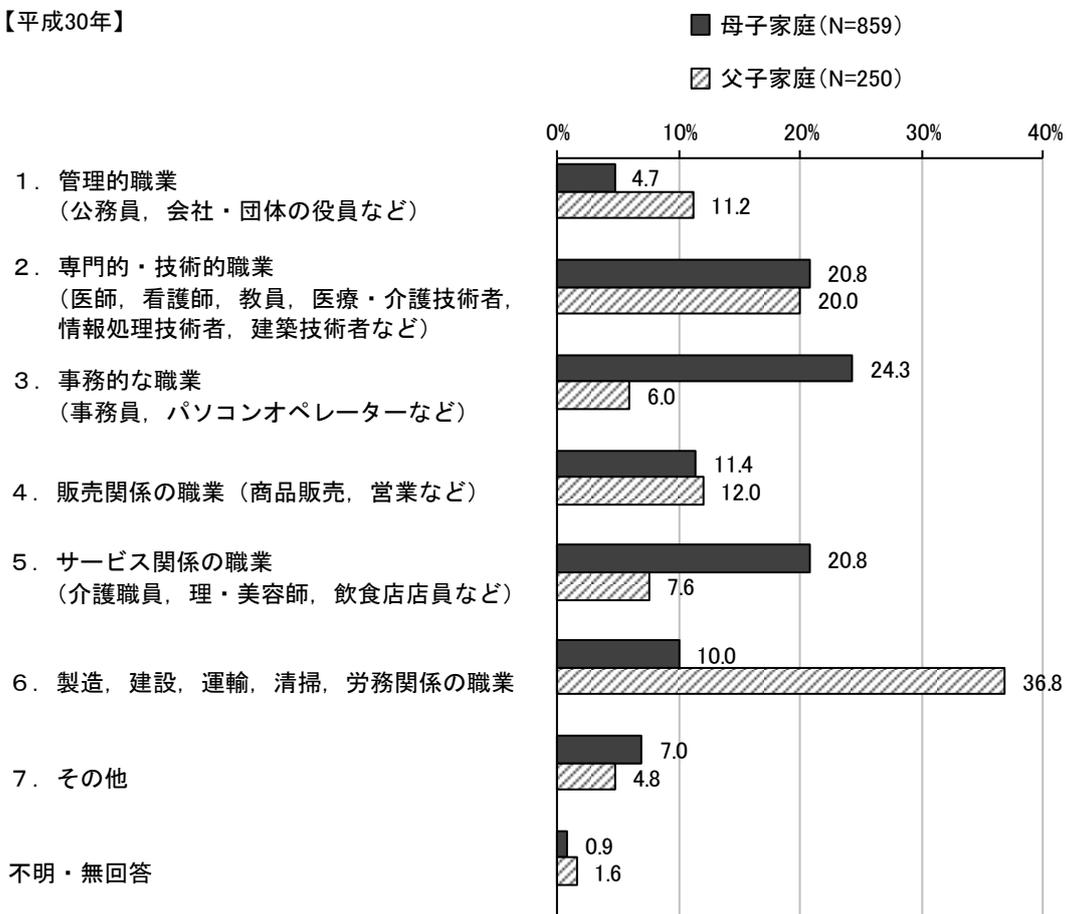
母子家庭では「3. 事務的な職業 (事務員, パソコンオペレーターなど)」が最も高く, 次いで「2. 専門的・技術的職業 (医師, 看護師, 教員, 医療・介護技術者, 情報処理技術者, 建築技術者など)」「5. サービス関係の職業 (介護職員, 理・美容師, 飲食店店員など)」となっています。

父子家庭では「6. 製造, 建設, 運輸, 清掃, 労務関係の職業」が最も高く, 次いで「2. 専門的・技術的職業 (医師, 看護師, 教員, 医療・介護技術者, 情報処理技術者, 建築技術者など)」「4. 販売関係の職業 (商品販売, 営業など)」となっています。

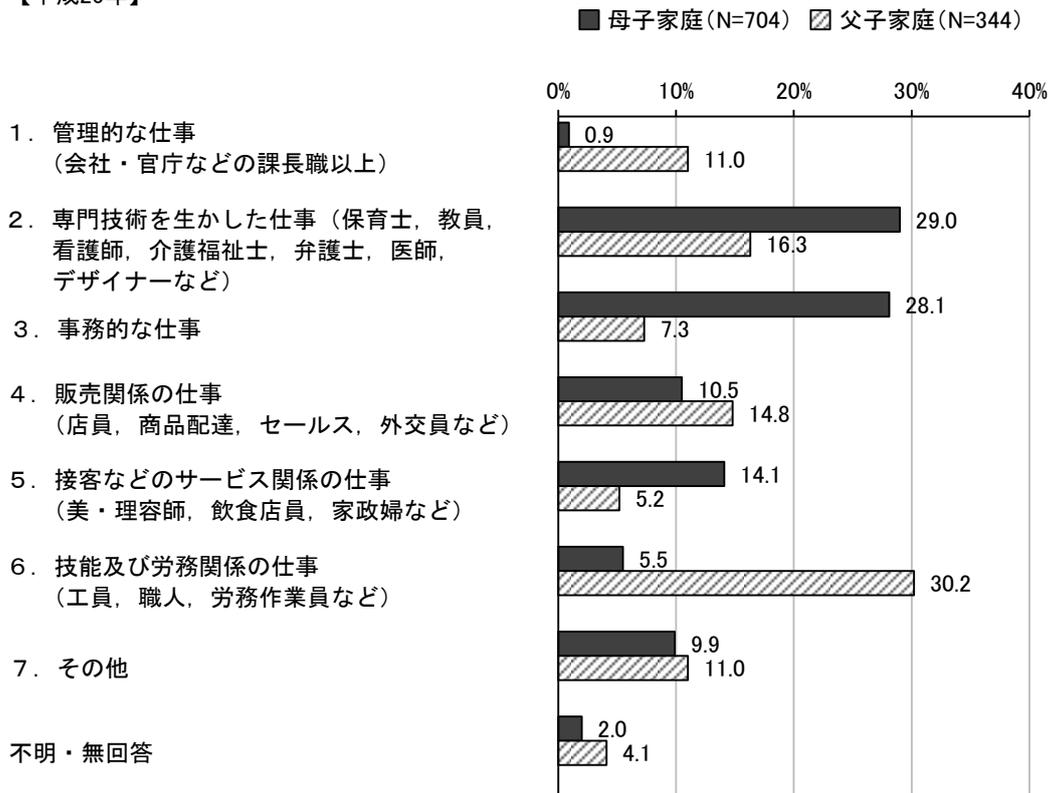
母子家庭では, 父子家庭と比較すると「3. 事務的な職業 (事務員, パソコンオペレーターなど)」「5. サービス関係の職業 (介護職員, 理・美容師, 飲食店店員など)」の割合が高くなっています。

父子家庭では, 母子家庭と比較すると「6. 製造, 建設, 運輸, 清掃, 労務関係の職業」の割合が高くなっています。

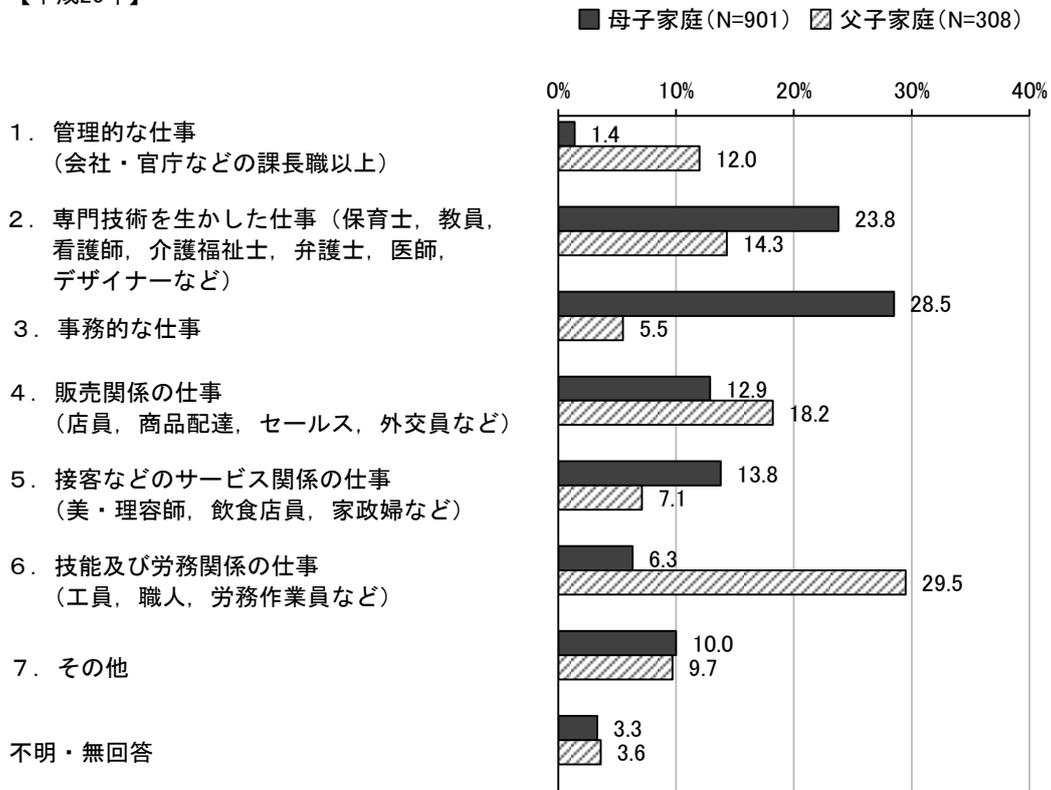
【平成30年】



【平成25年】



【平成20年】



《問 12④×問 12③就労形態》

母子家庭では「正社員」で「専門的・技術的職業（医師，看護師，教員，医療・介護技術者，情報処理技術者，建築技術者など）」，「契約・パート・アルバイト」「自営業主」「家族従業者」で「サービス関係の職業（介護職員，理・美容師，飲食店店員など）」，「派遣社員」で「事務的な職業（事務員，パソコンオペレーターなど）」の割合が最も高くなっています。

父子家庭では「正社員・正職員」「派遣社員」「家族従業者」「内職・在宅就業」で「製造，建設，運輸，清掃，労務関係の職業」，「契約・パート・アルバイト」で「サービス関係の職業（介護職員，理・美容師，飲食店店員など）」，「製造，建設，運輸，清掃，労務関係の職業」，「自営業主」で「専門的・技術的職業（医師，看護師，教員，医療・介護技術者，情報処理技術者，建築技術者など）」，「製造，建設，運輸，清掃，労務関係の職業」の割合が最も高くなっています。

上段：件数 下段：%	合計	管理的職業（公務員，会社・団体の役員など）	専門的・技術的職業（医師，看護師，教員，医療・介護技術者，情報処理技術者，建築技術者など）	事務的な職業（事務員，パソコンオペレーターなど）	販売関係の職業（商品販売，営業など）	サービス関係の職業（介護職員，理・美容師，飲食店店員など）	製造，建設，運輸，清掃，労務関係の職業	その他	不明・無回答	
母子家庭全体	859 100.0	40 4.7	179 20.8	209 24.3	98 11.4	179 20.8	86 10.0	60 7.0	8 0.9	
就労形態別	正社員・正職員	370 100.0	28 7.6	118 31.9	107 28.9	35 9.5	48 13.0	22 5.9	12 3.2	0 0.0
	契約・パート・アルバイト	389 100.0	8 2.1	47 12.1	89 22.9	55 14.1	103 26.5	51 13.1	33 8.5	3 0.8
	派遣社員	26 100.0	0 0.0	1 3.8	10 38.5	4 15.4	5 19.2	4 15.4	1 3.8	1 3.8
	自営業主	45 100.0	2 4.4	10 22.2	1 2.2	1 2.2	16 35.6	5 11.1	8 17.8	2 4.4
	家族従業者	6 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	3 50.0	2 33.3	0 0.0	0 0.0
	内職・在宅就業	6 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 33.3	4 66.7	0 0.0
	その他	13 100.0	2 15.4	2 15.4	1 7.7	2 15.4	3 23.1	0 0.0	2 15.4	1 7.7
	不明・無回答	4 100.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0

上段：件数 下段：%	合計	管理的職業（公務員，会社・団体の役員など）	専門的・技術的職業（医師，看護師，教員，医療・介護技術者，情報処理技術者，建築技術者など）	事務的な職業（事務員，パソコンオペレーターなど）	販売関係の職業（商品販売，営業など）	サービス関係の職業（介護職員，理・美容師，飲食店店員など）	製造，建設，運輸，清掃，労務関係の職業	その他	不明・無回答	
父子家庭全体	250 100.0	28 11.2	50 20.0	15 6.0	30 12.0	19 7.6	92 36.8	12 4.8	4 1.6	
就労形態別	正社員・正職員	173 100.0	22 12.7	30 17.3	12 6.9	28 16.2	9 5.2	66 38.2	5 2.9	1 0.6
	契約・パート・アルバイト	17 100.0	0 0.0	3 17.6	3 17.6	2 11.8	4 23.5	4 23.5	1 5.9	0 0.0
	派遣社員	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0
	自営業主	50 100.0	5 10.0	16 32.0	0 0.0	0 0.0	5 10.0	16 32.0	6 12.0	2 4.0
	家族従業者	4 100.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0	1 25.0
	内職・在宅就業	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
	その他	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	不明・無回答	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0

《問 12④×問 12⑥勤務体制》

母子家庭では「定時制」で「事務的な職業（事務員、パソコンオペレーターなど）」、「交代制のため一定しない」で「専門的・技術的職業（医師、看護師、教員、医療・介護技術者、情報処理技術者、建築技術者など）」の割合が最も高くなっています。

父子家庭では「定時制」「交代制のため一定しない」とともに「製造、建設、運輸、清掃、労務関係の職業」の割合が最も高くなっています。

上段:件数 下段:%	合計	管理的職業 (公務員、会社・ 団体の役員 など)	専門的・技術的 職業 (医師、看護師、 教員、医療・介 護技術者、情報 処理技術者、建 築技術者など)	事務的な職業 (事務員、パソ コンオペレータ ーなど)	販売関係の職業 (商品販売、営 業など)	サービス関係の 職業 (介護職員、理・ 美容師、飲食店 店員など)	製造、建設、運 輸、清掃、労務 関係の職業	その他	不明・無回答	
母子家庭全体	859 100.0	40 4.7	179 20.8	209 24.3	98 11.4	179 20.8	86 10.0	60 7.0	8 0.9	
勤 務 別 体 制	定時制	666 100.0	35 5.3	127 19.1	199 29.9	73 11.0	118 17.7	74 11.1	37 5.6	3 0.5
	交代制のため 一定しない	171 100.0	4 2.3	49 28.7	9 5.3	25 14.6	55 32.2	9 5.3	19 11.1	1 0.6

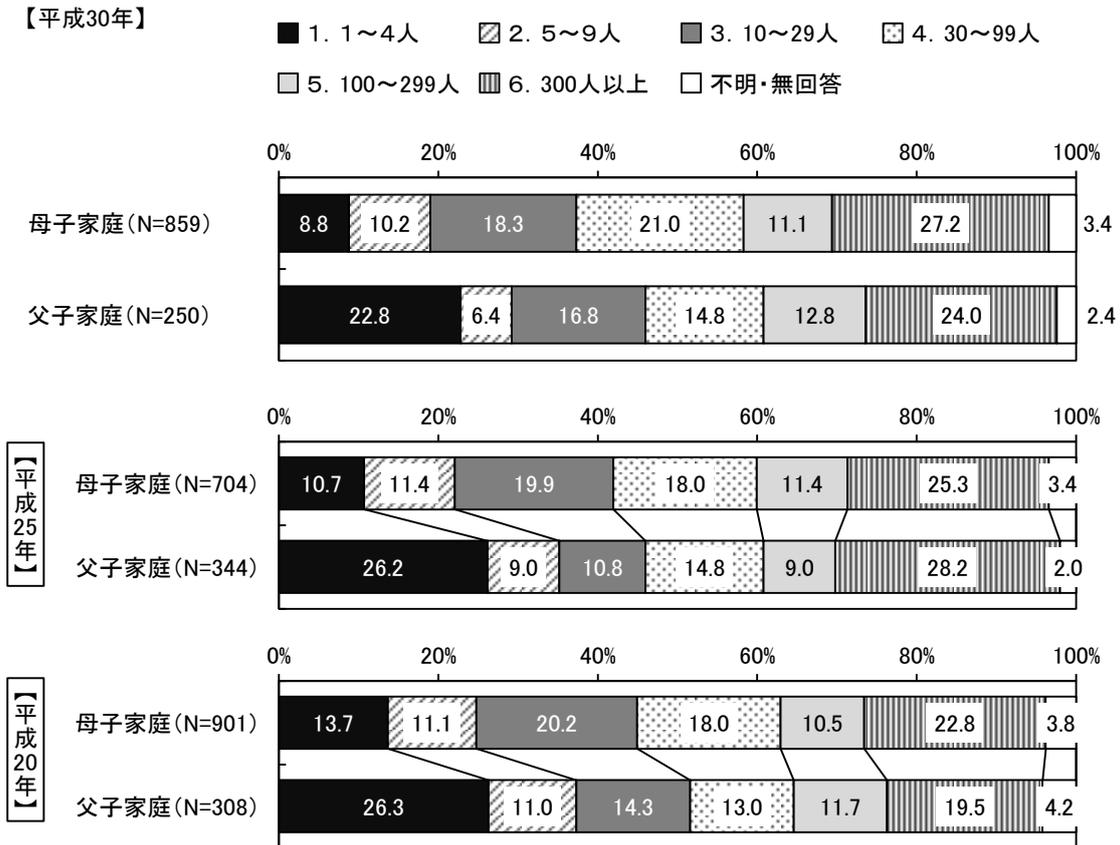
※不明・無回答除く

上段:件数 下段:%	合計	管理的職業 (公務員、会社・ 団体の役員 など)	専門的・技術的 職業 (医師、看護師、 教員、医療・介 護技術者、情報 処理技術者、建 築技術者など)	事務的な職業 (事務員、パソ コンオペレータ ーなど)	販売関係の職業 (商品販売、営 業など)	サービス関係の 職業 (介護職員、理・ 美容師、飲食店 店員など)	製造、建設、運 輸、清掃、労務 関係の職業	その他	不明・無回答	
父子家庭全体	250 100.0	28 11.2	50 20.0	15 6.0	30 12.0	19 7.6	92 36.8	12 4.8	4 1.6	
勤 務 別 体 制	定時制	209 100.0	24 11.5	44 21.1	14 6.7	28 13.4	10 4.8	79 37.8	8 3.8	2 1.0
	交代制のため 一定しない	35 100.0	4 11.4	5 14.3	1 2.9	2 5.7	7 20.0	12 34.3	3 8.6	1 2.9

※不明・無回答除く

問 12⑤ 勤務先（自営業の方は家族従業員を含む）の規模（従業員数）についてお答えください。  
（〇は1つ）

母子家庭、父子家庭ともに「6. 300人以上」が最も高く、次いで母子家庭では「4. 30～99人」「3. 10～29人」となっており、父子家庭では「1. 1～4人」「3. 10～29人」となっています。



問 12⑥ あなたの普段の平均的な勤務時間（残業が恒常的になっている方はその時間も含む）はどのようになっていますか。（〇は1つ）

また、仕事が終わって帰宅するのは何時頃ですか。定時制の方は、勤務時間と帰宅時間のそれぞれについて、24 時制で（ ）内に具体的な時刻を記入してください。）

母子家庭、父子家庭ともに「1. 定時制」が最も高く、次いで「2. 交代制のため一定しない」となっています。

【平成30年】

■ 1. 定時制    ▨ 2. 交代制のため一定しない    □ 不明・無回答



【平成25年】

■ 1. 定時制    ▨ 2. 交代制のため一定しない    □ 不明・無回答



【平成20年】

■ 1. 定時制    ▨ 2. シフト制    ■ 3. その他    □ 不明・無回答



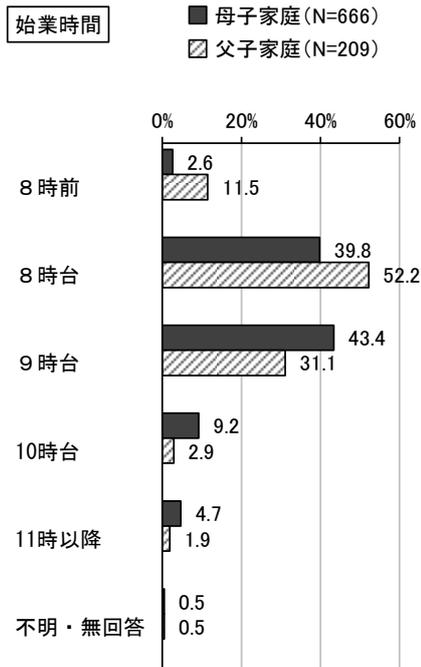
## 始業時間

始業時間について、母子家庭では「9時台」が最も高く、次いで「8時台」「10時台」となっています。

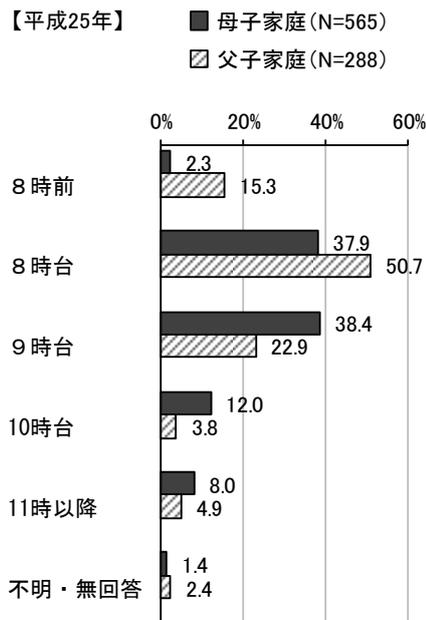
父子家庭では「8時台」が最も高く、次いで「9時台」「8時前」となっています。

平成25年と比較すると、「9時台」が母子家庭では5.0ポイント、父子家庭では8.2ポイント高くなっています。

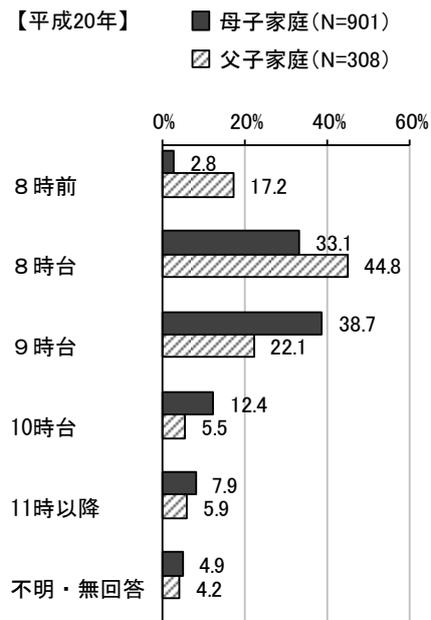
【平成30年】



【平成25年】



【平成20年】



## 終業時間

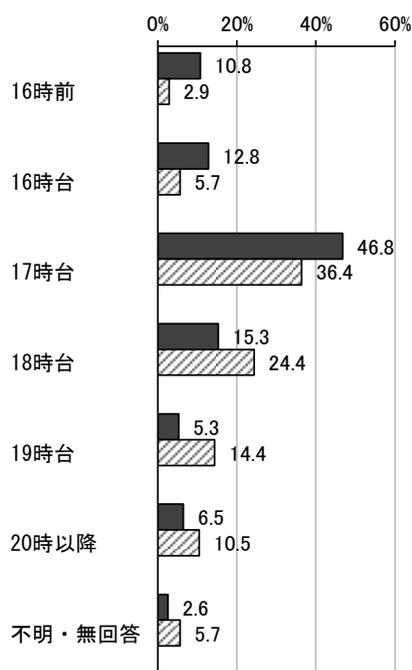
終業時間について、母子家庭、父子家庭ともに「17時台」が最も高く、次いで母子家庭では「18時台」「16時台」となっており、父子家庭では「18時台」「19時台」となっています。

過去調査と比較すると、父子家庭では「20時以降」が平成25年より6.9ポイント、平成20年より11.7ポイント低くなっています。

【平成30年】

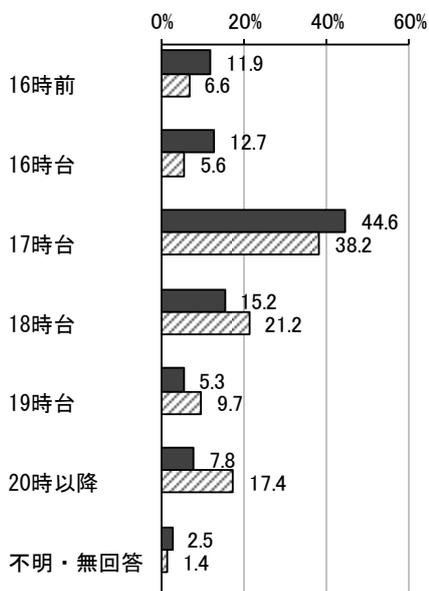
終業時間

■ 母子家庭(N=666)  
▨ 父子家庭(N=209)



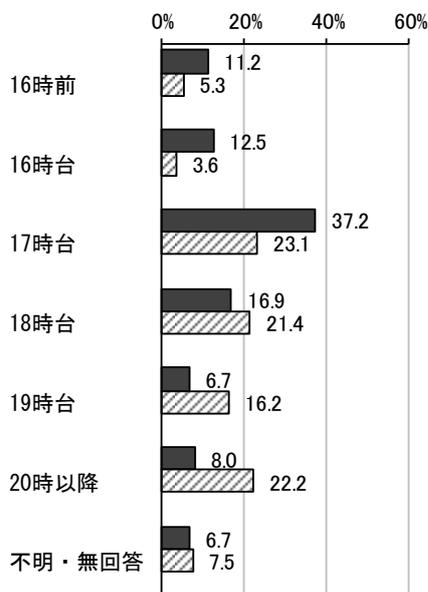
【平成25年】

■ 母子家庭(N=565)  
▨ 父子家庭(N=288)



【平成20年】

■ 母子家庭(N=901)  
▨ 父子家庭(N=308)



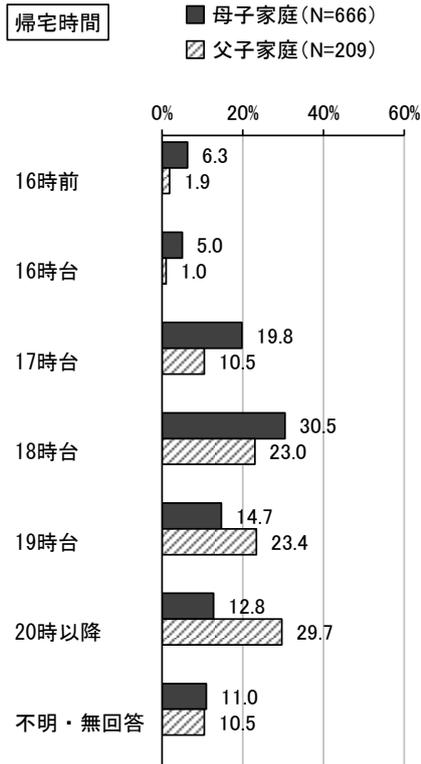
## 帰宅時間

帰宅時間について、母子家庭では「18時台」が最も高く、次いで「17時台」「19時台」となっています。

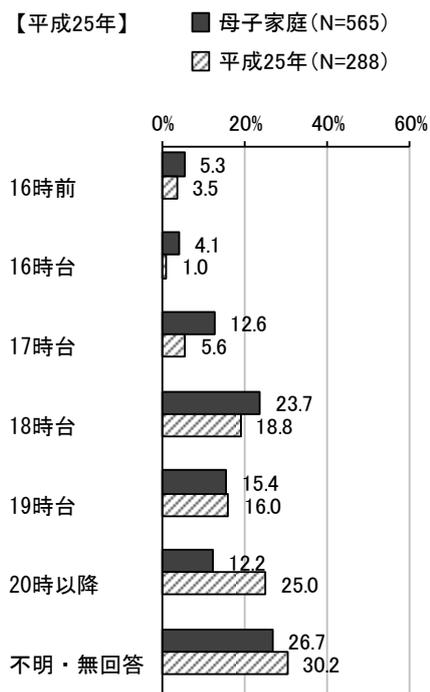
父子家庭では「20時以降」が最も高く、次いで「19時台」「18時台」となっています。

平成25年と比較すると、母子家庭では「17時台」が7.2ポイント、「18時台」が6.8ポイント高くなっています。

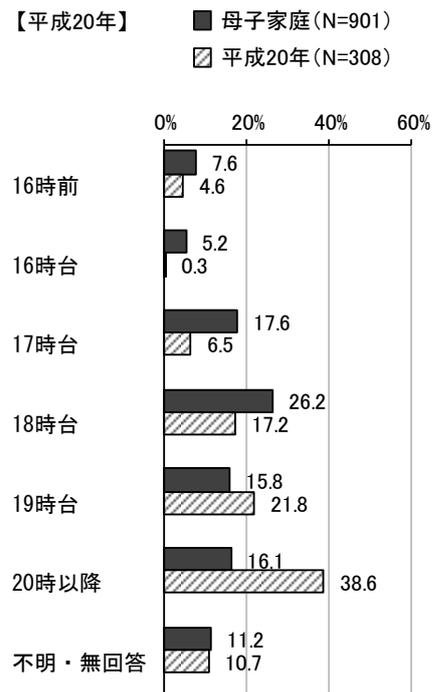
【平成30年】



【平成25年】



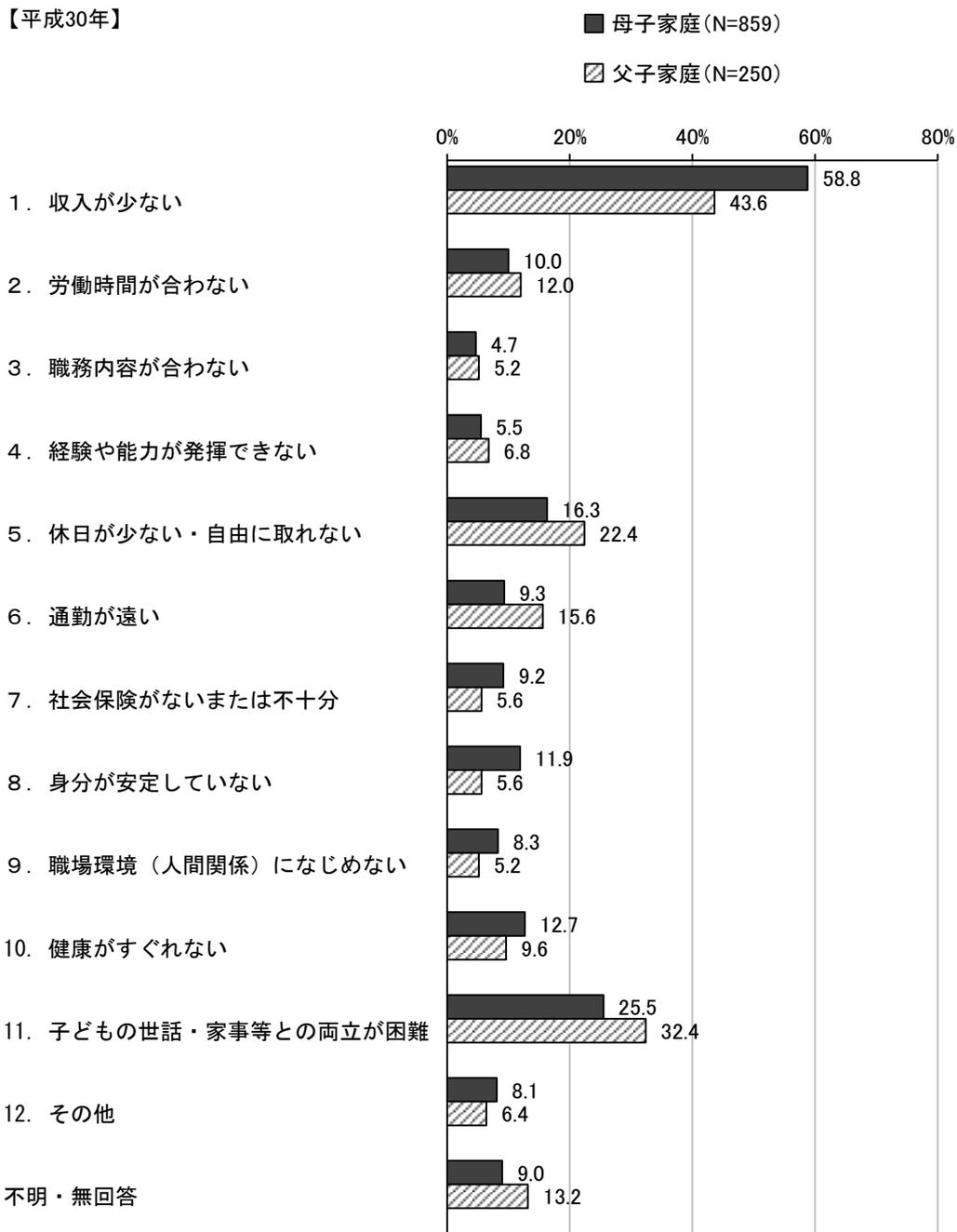
【平成20年】



問 12⑦ あなたの仕事上の悩みについてお答えください。(〇はいくつでも)

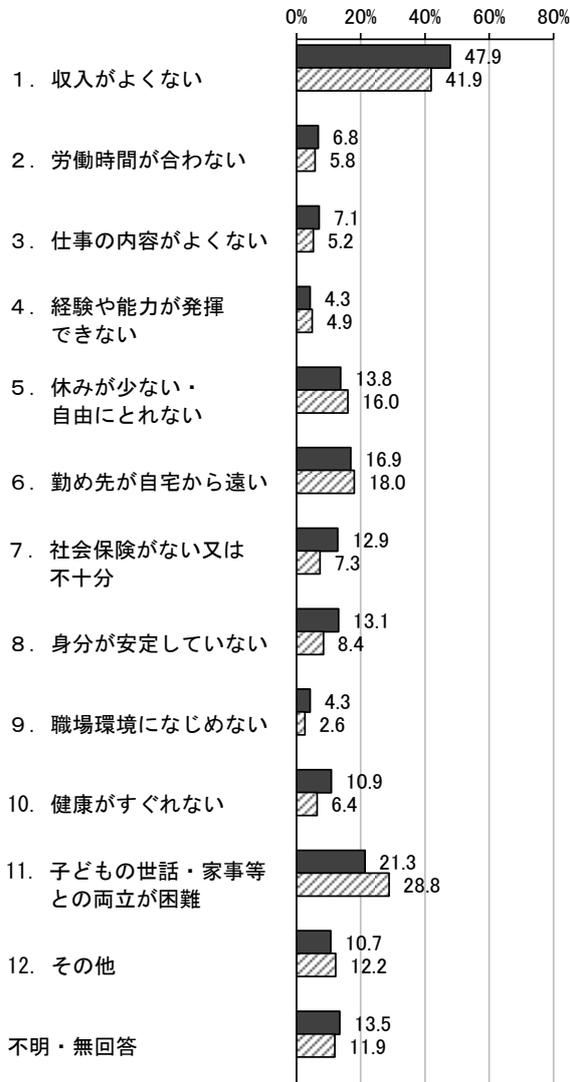
母子家庭, 父子家庭ともに「1. 収入が少ない」が最も高く, 次いで「11. 子どもの世話・家事等との両立が困難」「5. 休日が少ない・自由に取れない」となっています。

平成 25 年と比較すると, 母子家庭では「1. 収入が少ない」が 10.9 ポイント高くなっています。



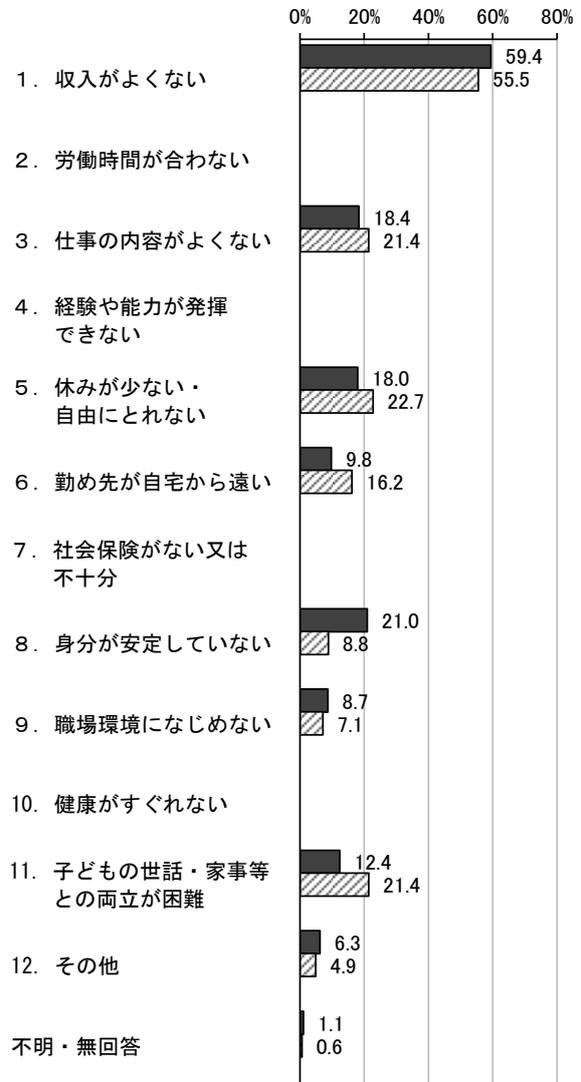
【平成25年】

■ 母子家庭(N=704)  
 ▨ 父子家庭(N=344)



【平成20年】

■ 母子家庭(N=901)  
 ▨ 父子家庭(N=308)



※「2. 労働時間が合わない」「4. 経験や能力が発揮できない」「7. 社会保険がない又は不十分」「10. 健康がすぐれない」は平成30年、25年のみの選択肢

《問 12⑦×問 12⑧転職希望の有無》

母子世帯では「ある」「ない」ともに「収入が少ない」の割合が最も高くなっています。  
父子世帯では「ある」「ない」ともに「収入が少ない」の割合が最も高くなっています。

上段:件数 下段:%	合計	収入が少ない	労働時間が 合わない	職務内容が 合わない	経験や能力が 発揮できない	休日が少ない・ 自由に取れない	通勤が遠い	社会保険が ないまたは 不十分	
母子家庭全体	859 100.0	505 58.8	86 10.0	40 4.7	47 5.5	140 16.3	80 9.3	79 9.2	
転 有 無 職 希 望 の	ある	308 100.0	232 75.3	40 13.0	26 8.4	29 9.4	66 21.4	28 9.1	40 13.0
	ない	524 100.0	265 50.6	34 6.5	12 2.3	16 3.1	72 13.7	51 9.7	39 7.4

上段:件数 下段:%	合計	身分が安定 していない	職場環境 (人間関係)に なじめない	健康がすぐれ ない	子どもの世話・ 家事等との 両立が困難	その他	不明・無回答	
母子家庭全体	859 100.0	102 11.9	71 8.3	109 12.7	219 25.5	70 8.1	77 9.0	
転 有 無 職 希 望 の	ある	308 100.0	65 21.1	40 13.0	63 20.5	93 30.2	29 9.4	3 1.0
	ない	524 100.0	35 6.7	31 5.9	45 8.6	123 23.5	40 7.6	69 13.2

※不明・無回答除く

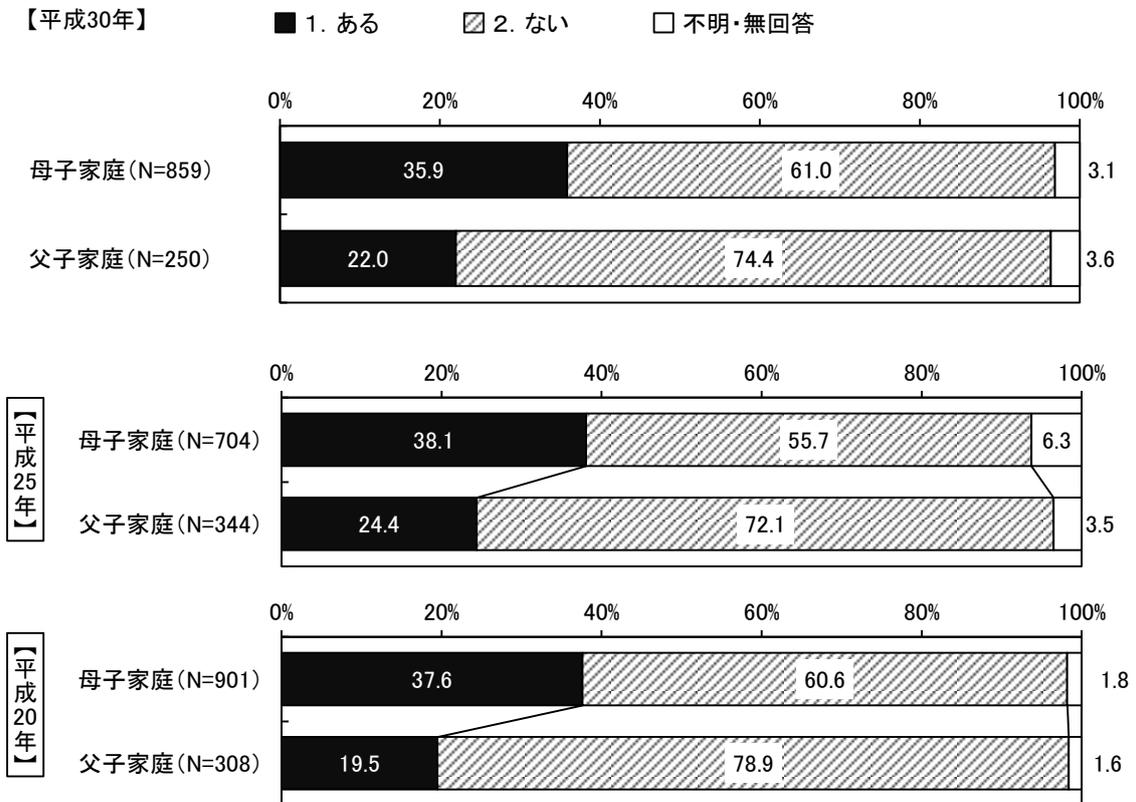
上段:件数 下段:%	合計	収入が少ない	労働時間が 合わない	職務内容が 合わない	経験や能力が 発揮できない	休日が少ない・ 自由に取れない	通勤が遠い	社会保険が ないまたは 不十分
父子家庭全体	250 100.0	109 43.6	30 12.0	13 5.2	17 6.8	56 22.4	39 15.6	14 5.6
転 有 無 職 希 望 の	ある	55 100.0	31 56.4	15 27.3	9 16.4	11 20.0	15 27.3	3 5.5
	ない	186 100.0	76 40.9	10 5.4	4 2.2	6 3.2	40 21.5	24 12.9

上段:件数 下段:%	合計	身分が安定 していない	職場環境 (人間関係)に なじめない	健康がすぐれ ない	子どもの世話・ 家事等との 両立が困難	その他	不明・無回答	
父子家庭全体	250 100.0	14 5.6	13 5.2	24 9.6	81 32.4	16 6.4	33 13.2	
転 有 無 職 希 望 の	ある	55 100.0	5 9.1	10 18.2	10 18.2	21 38.2	3 5.5	2 3.6
	ない	186 100.0	9 4.8	3 1.6	14 7.5	59 31.7	13 7.0	30 16.1

※不明・無回答除く

問 12⑧ 現在、あなたには転職の希望がありますか。(〇は1つ)

母子家庭、父子家庭ともに「2. ない」が最も高く、次いで「1. ある」となっています。  
平成 25 年と比較すると、母子家庭では「2. ない」が 5.3 ポイント高くなっています。



転職の希望がある方

問 12⑨ア 転職する場合、あなたは、どのような就労形態で働きたいと考えていますか。

(○は1つ)

母子家庭、父子家庭ともに「1. 正社員・正職員」が最も高く、次いで「2. 契約・パート・アルバイト」「4. 自営業主」となっています。



問 12⑨イ 転職する場合、あなたは、どのような種類の仕事に就きたいと考えていますか。

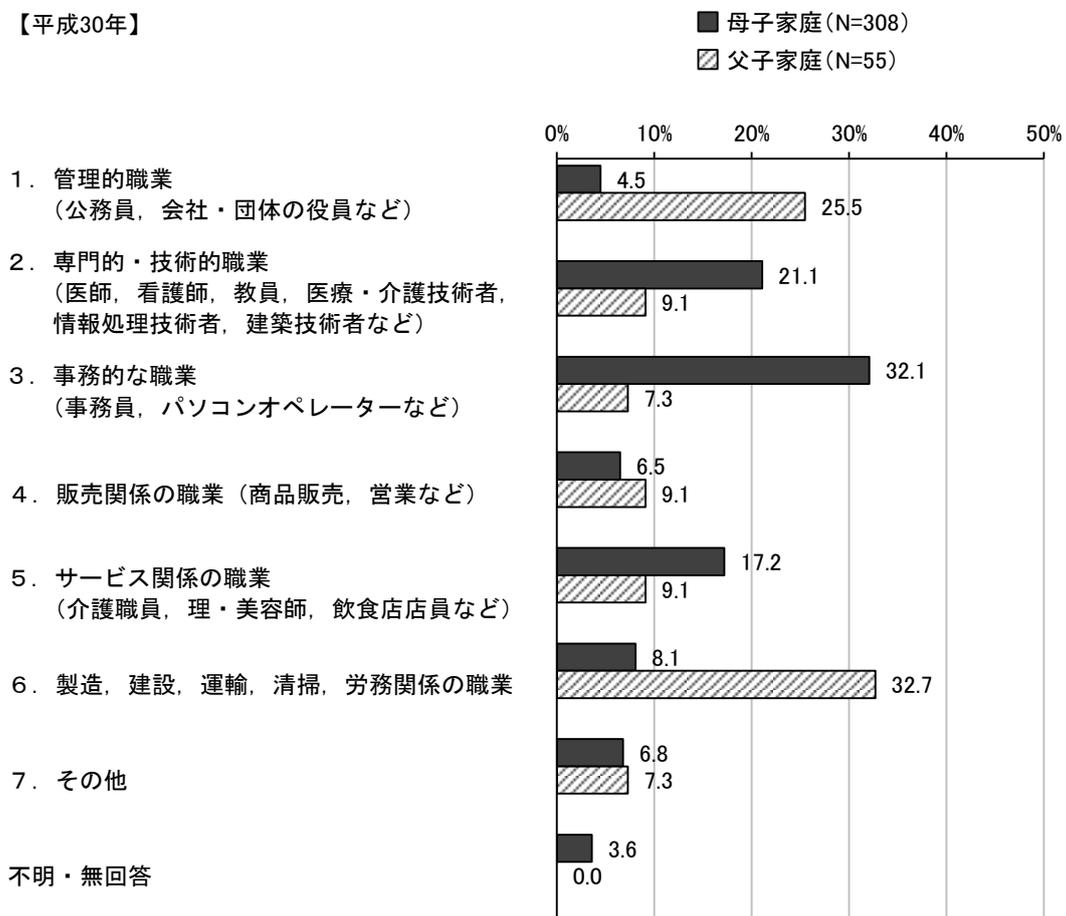
(○は1つ)

母子家庭では「3. 事務的な職業（事務員、パソコンオペレーターなど）」が最も高く、次いで「2. 専門的・技術的職業（医師、看護師、教員、医療・介護技術者、情報処理技術者、建築技術者など）」「5. サービス関係の職業（介護職員、理・美容師、飲食店店員など）」となっています。

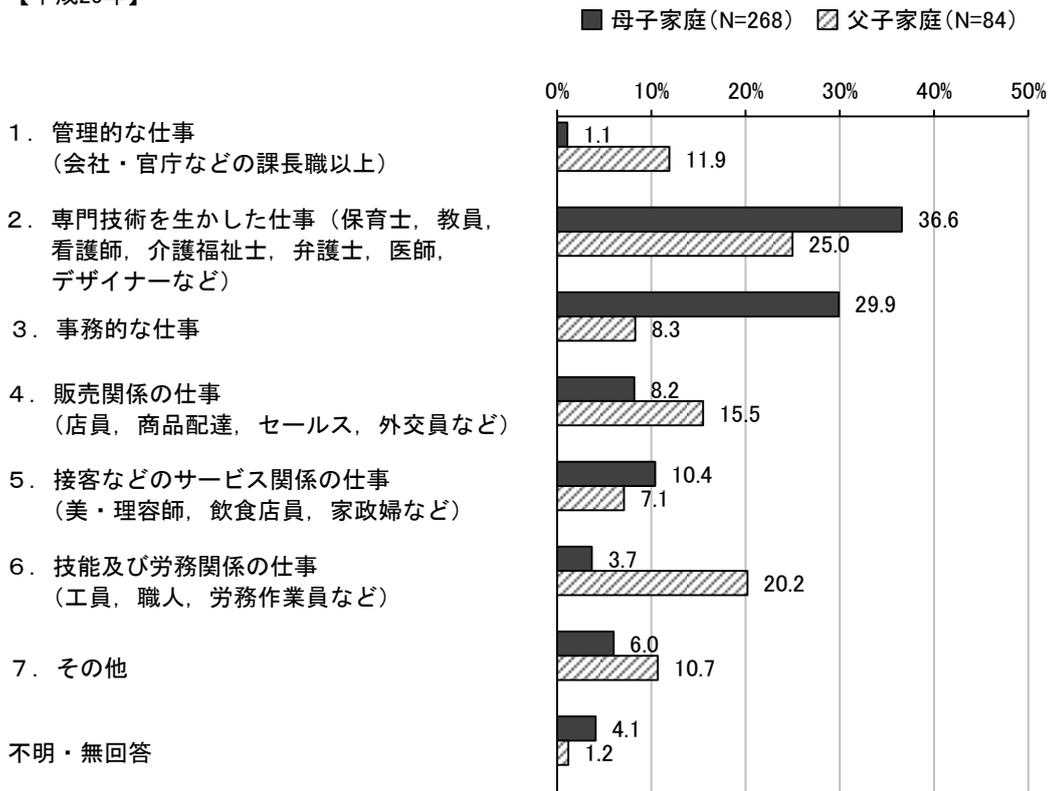
父子家庭では「6. 製造、建設、運輸、清掃、労務関係の職業」が最も高く、次いで「1. 管理的職業（公務員、会社・団体の役員など）」となっています。

母子家庭では、父子家庭と比較すると「2. 専門的・技術的職業（医師、看護師、教員、医療・介護技術者、情報処理技術者、建築技術者など）」「3. 事務的な職業（事務員、パソコンオペレーターなど）」の割合が高くなっています。

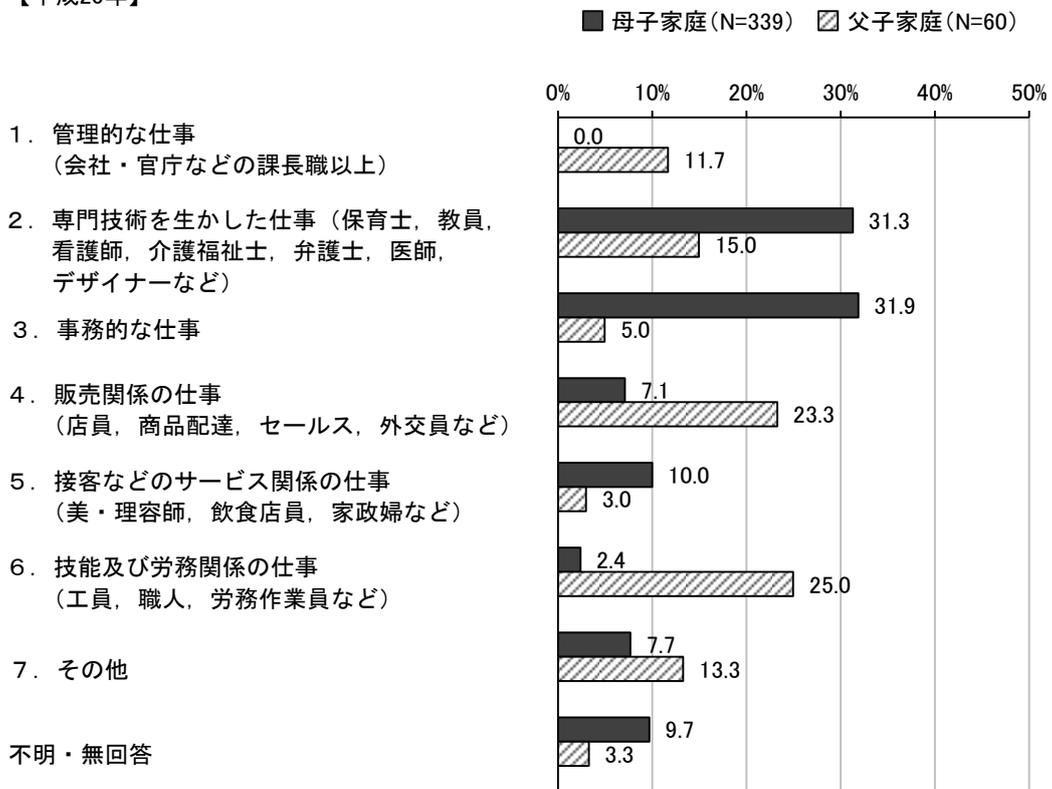
父子家庭では、母子家庭と比較すると「1. 管理的職業（公務員、会社・団体の役員など）」「6. 製造、建設、運輸、清掃、労務関係の職業」の割合が高くなっています。



【平成25年】



【平成20年】



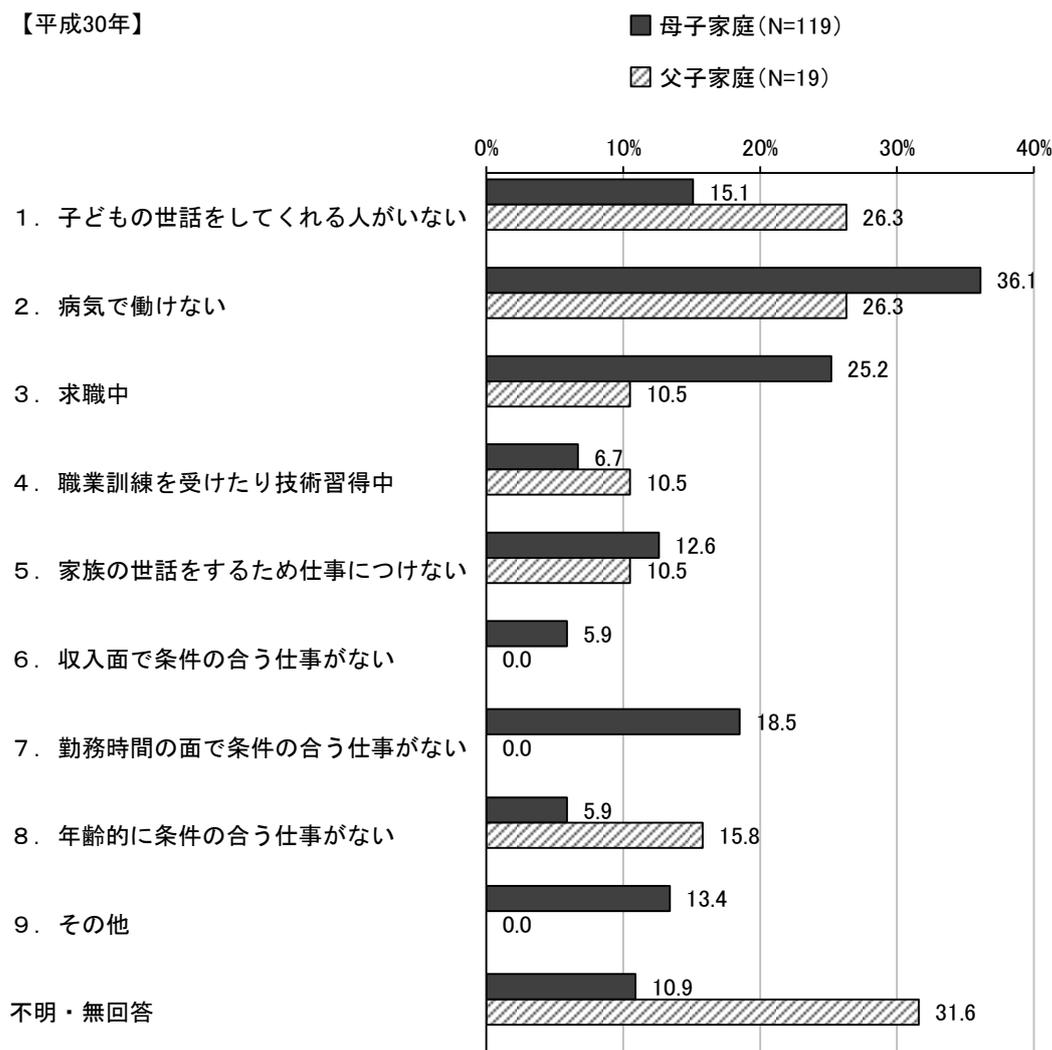
現在、収入を伴う仕事をしていない方

問 13① その理由は何ですか。(〇は3つまで)

母子家庭では「2. 病気で働けない」が最も高く、次いで「3. 求職中」「7. 勤務時間の面で条件の合う仕事がない」となっています。

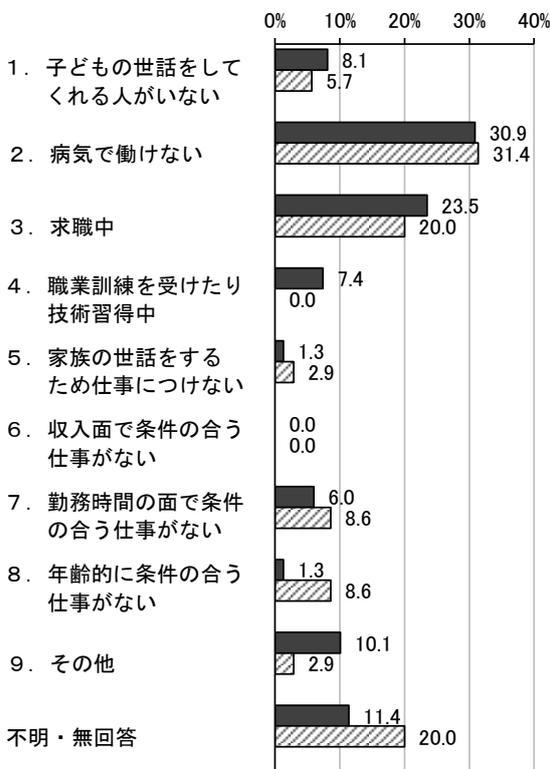
父子家庭では「1. 子どもの世話をしてくれる人がいない」「2. 病気で働けない」が高く、次いで「8. 年齢的に条件の合う仕事がない」となっています。

平成 25 年と比較すると、「1. 子どもの世話をしてくれる人がいない」が母子家庭では 7.0 ポイント、父子家庭では 20.6 ポイント高くなっています。



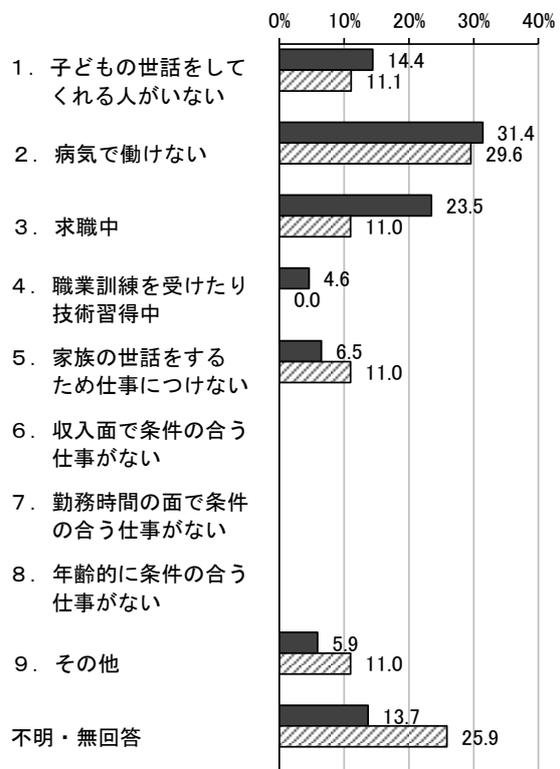
【平成25年】

■ 母子家庭(N=149)  
 ▨ 父子家庭(N=35)



【平成20年】

■ 母子家庭(N=153)  
 ▨ 父子家庭(N=27)



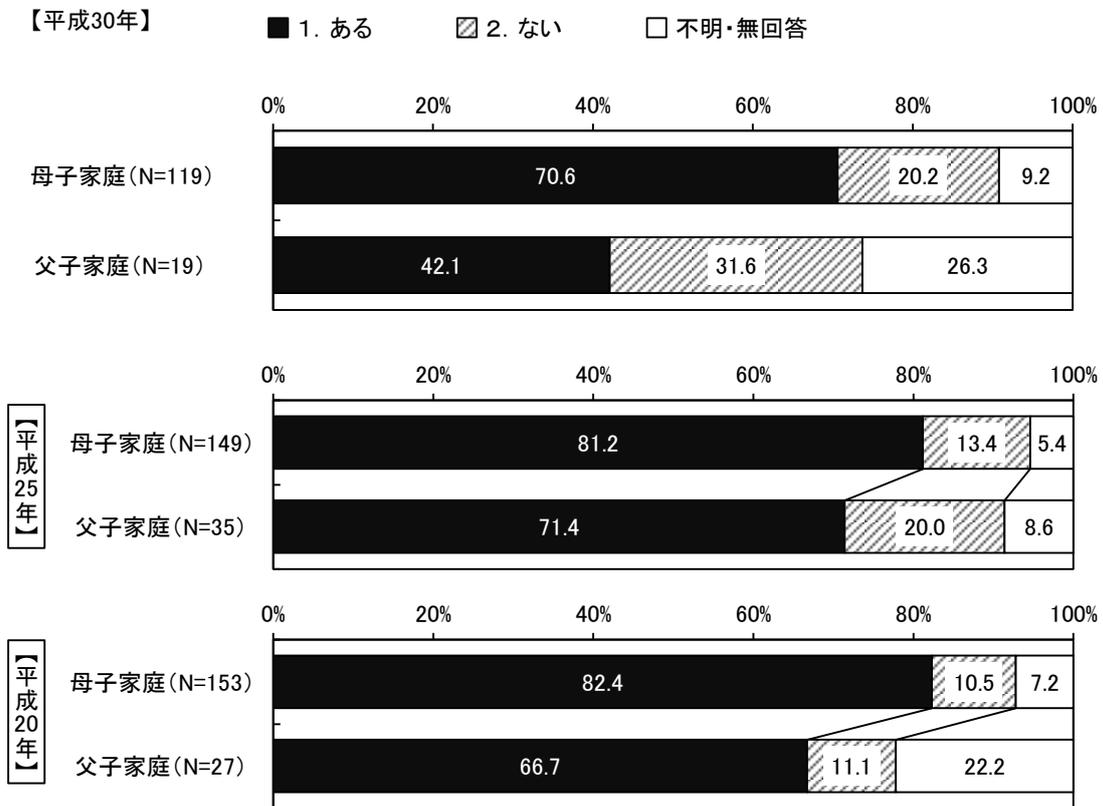
※「6. 収入面で条件の合う仕事がない」「7. 勤務時間の面で条件の合う仕事がない」「8. 年齢的に条件の合う仕事がない」は平成30年、平成25年のみの選択肢

※平成30年は、複数回答であるため、各回答（不明・無回答を含む。）の割合の合計は100.0%を超えるが、平成25年、平成20年は、単数回答であるため、各回答（不明・無回答を含む。）の割合の合計は100.0%となる。

**問 13② あなたは今後、就職の希望はありますか。(〇は1つ)**

母子家庭、父子家庭ともに「1. ある」が最も高く、次いで「2. ない」となっています。

平成 25 年と比較すると、「1. ある」が母子家庭では 10.6 ポイント、父子家庭では 29.3 ポイント低くなっています。



就職の希望がある方

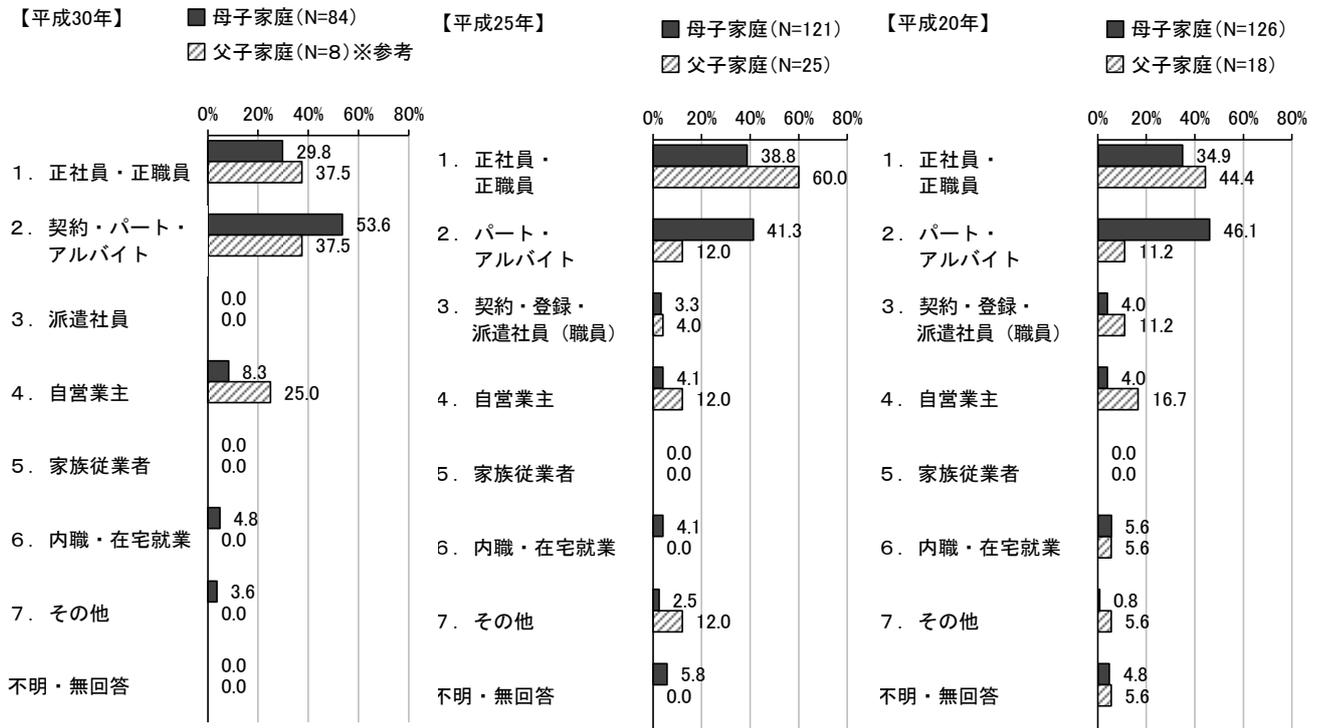
問 13③ア 就職する場合、あなたは、どのような就労形態で働きたいと考えていますか。

(〇は1つ)

母子家庭では「2. 契約・パート・アルバイト」が最も高く、次いで「1. 正社員・正職員」「4. 自営業主」となっています。

父子家庭では「1. 正社員・正職員」「2. 契約・パート・アルバイト」が高く、次いで「4. 自営業主」となっています。

平成 25 年と比較すると、母子家庭では「1. 正社員・正職員」が 9.0 ポイント低くなっています。



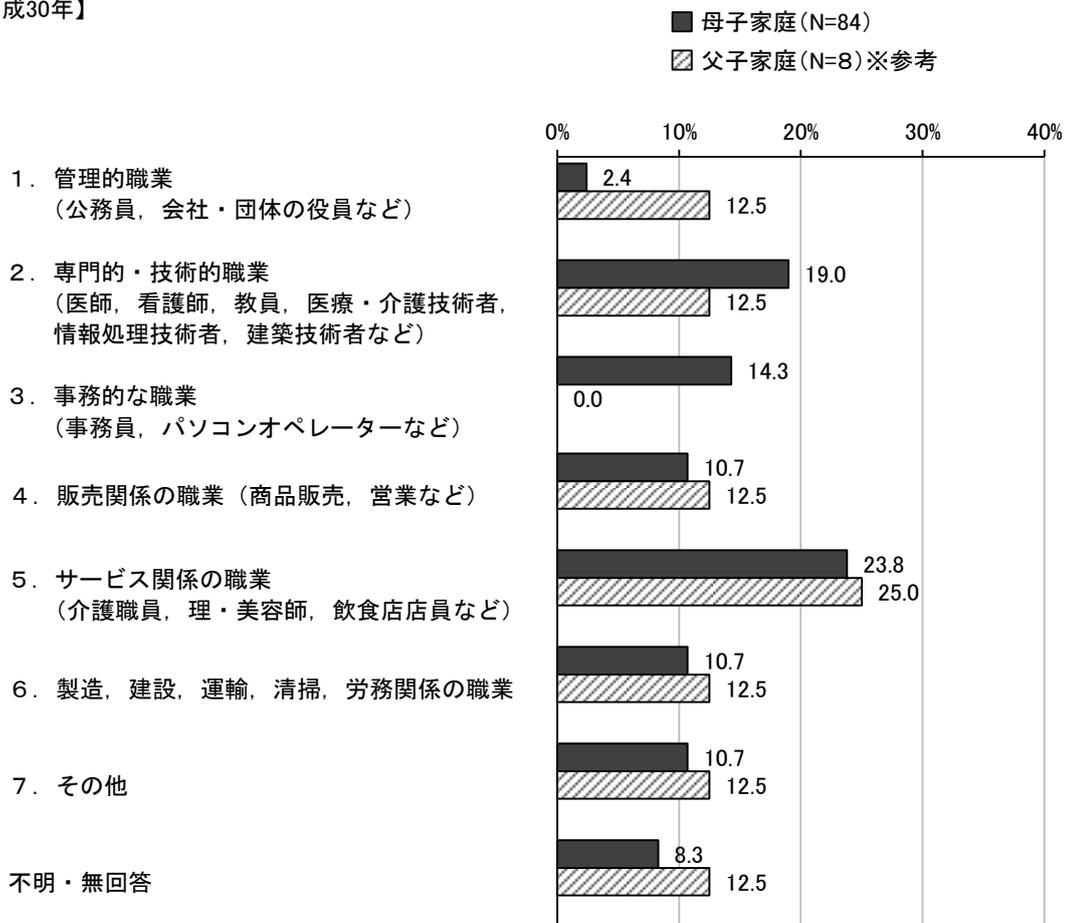
問 13③イ 就職する場合、あなたは、どのような種類の仕事に就きたいと考えていますか。

(○は1つ)

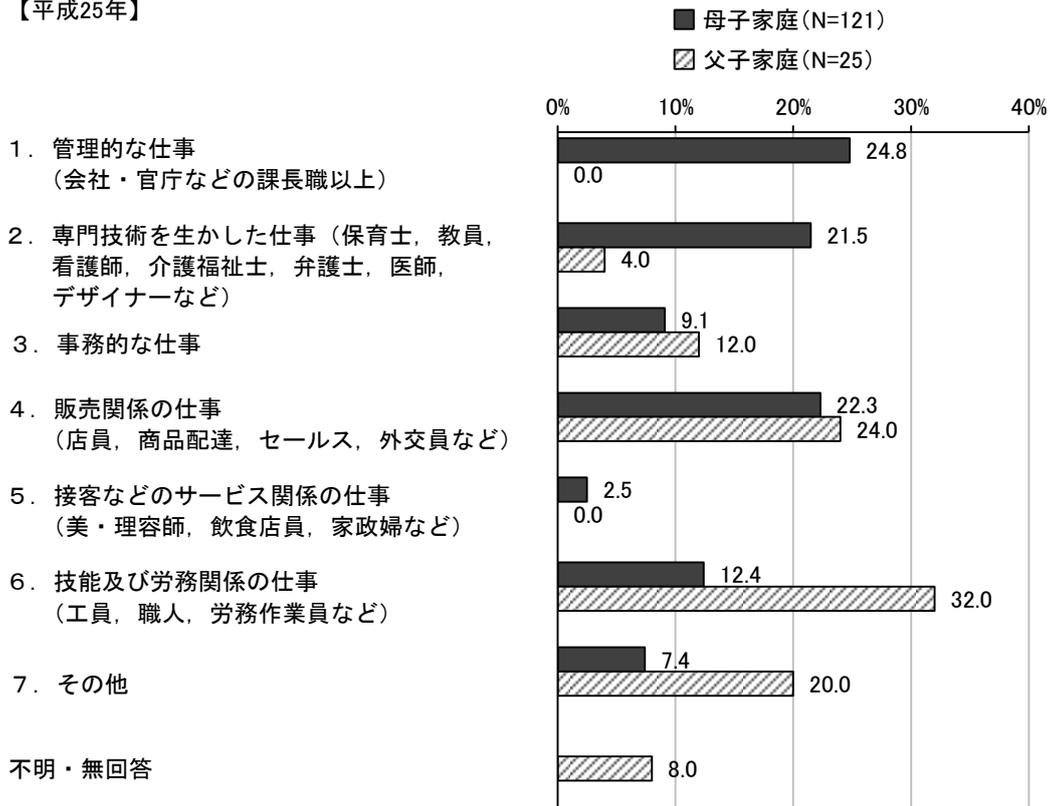
母子家庭では「5. サービス関係の職業（介護職員、理・美容師、飲食店店員など）」が最も高く、次いで「2. 専門的・技術的職業（医師、看護師、教員、医療・介護技術者、情報処理技術者、建築技術者など）」「3. 事務的な職業（事務員、パソコンオペレーターなど）」となっています。

父子家庭では「5. サービス関係の職業（介護職員、理・美容師、飲食店店員など）」が最も高くなっています。

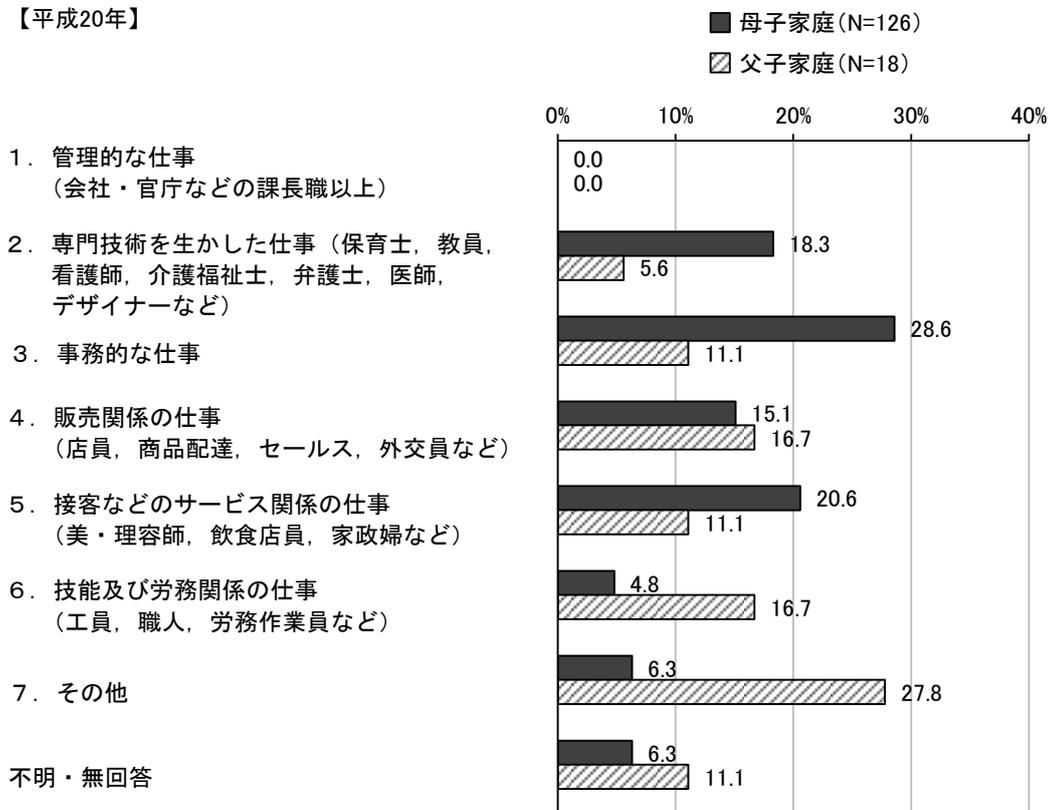
【平成30年】



【平成25年】



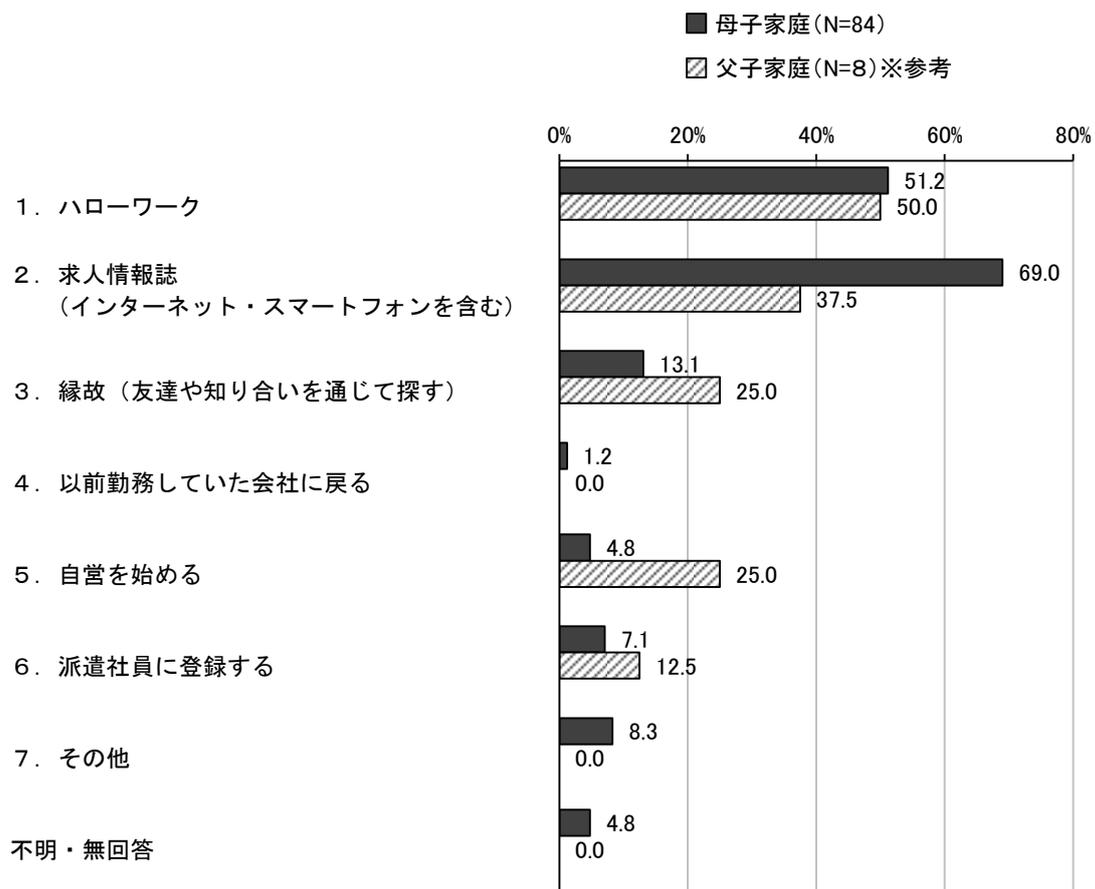
【平成20年】



**問 13③ウ 就職先を探す時、あなたは、どのように探しますか。(〇は2つまで)**

母子家庭では「2. 求人情報誌 (インターネット・スマートフォンを含む)」が最も高く、次いで「1. ハローワーク」「3. 縁故 (友達や知り合いを通じて探す)」となっています。

父子家庭では「1. ハローワーク」が最も高く、次いで「2. 求人情報誌 (インターネット・スマートフォンを含む)」「3. 縁故 (友達や知り合いを通じて探す)」「5. 自営を始める」となっています。



## 4 あなたがお持ちの資格や技能について

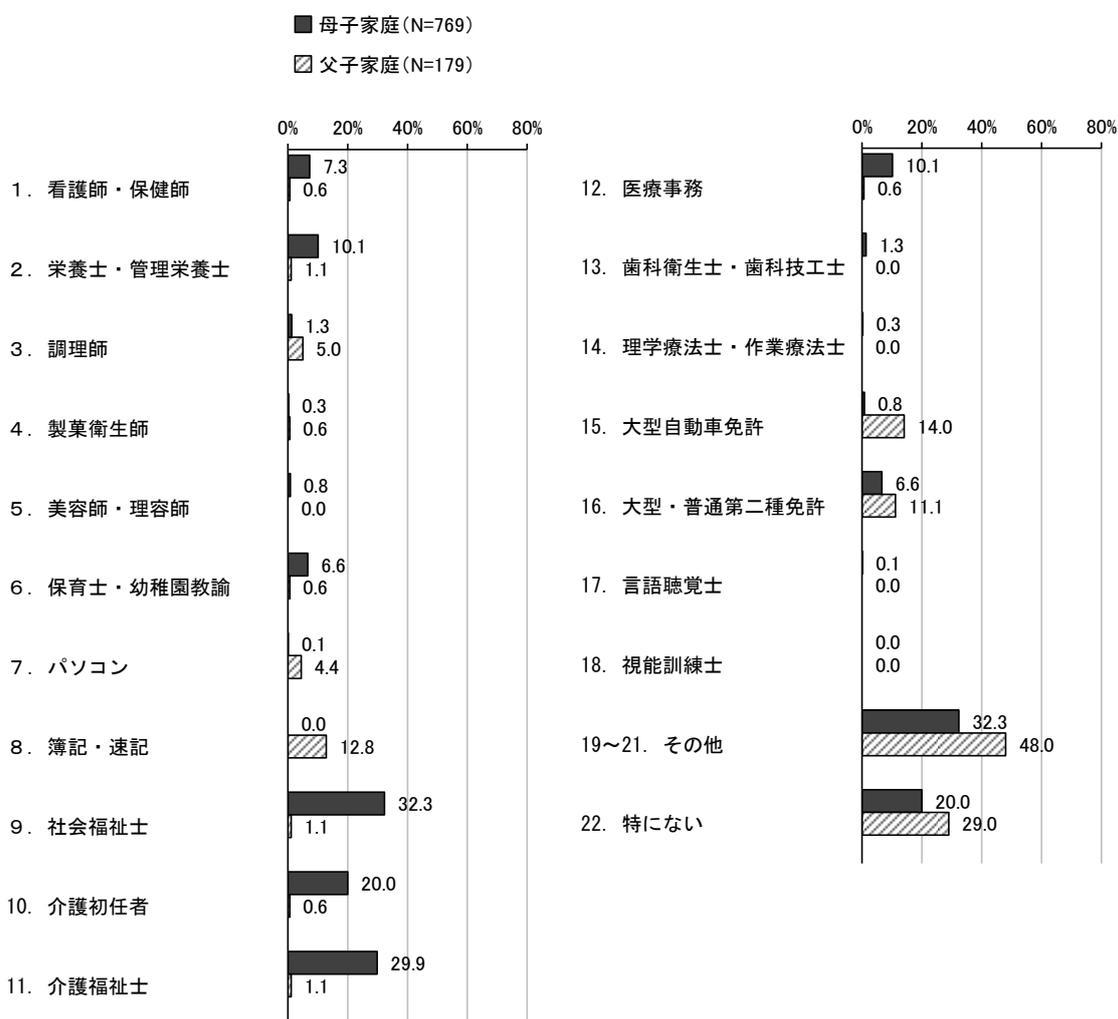
問 14① 現在持っている技能や資格などがありますか。また、そのうち仕事（就職）に役立っている技能や資格はありますか。（〇はいくつでも）

② 今後取りたいと思っている技能や資格などがありますか。（〇は主なもの3つまで）

### ◆現在持っている技能や資格

現在持っている技能や資格について、母子家庭では、その他を除き「9. 社会福祉士」が最も高く、次いで「11. 介護福祉士」「10. 介護初任者」「22. 特にない」となっています。

父子家庭では、その他を除き「22. 特にない」が最も高く、次いで「15. 大型自動車免許」「8. 簿記・速記」となっています。

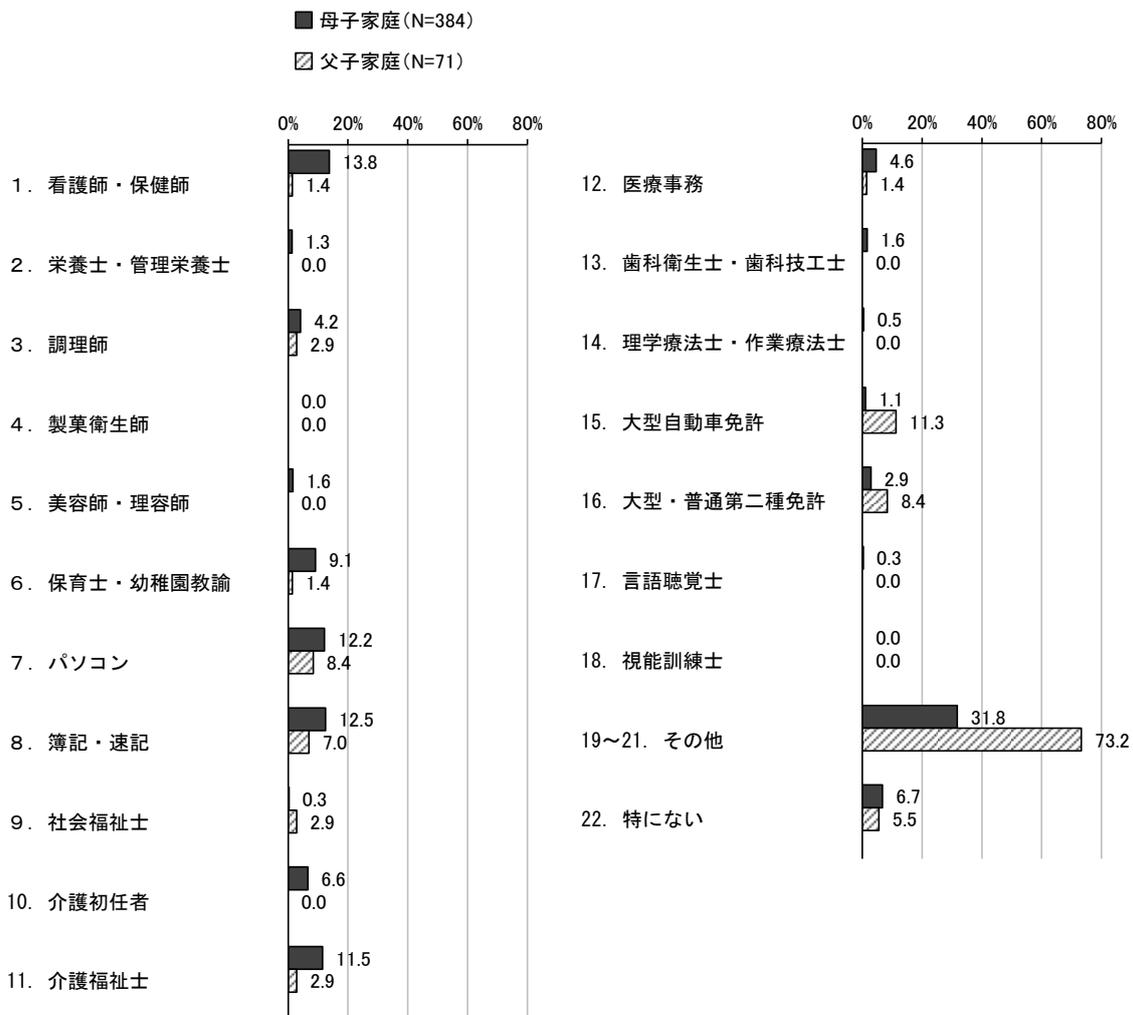


※不明・無回答除く

◆現在持っている技能や資格のうち仕事(就職)に役立っているもの

現在持っている技能や資格のうち仕事(就職)に役立っているものについて、母子家庭では、その他を除き「1. 看護師・保健師」が最も高く、次いで「8. 簿記・速記」「7. パソコン」となっています。

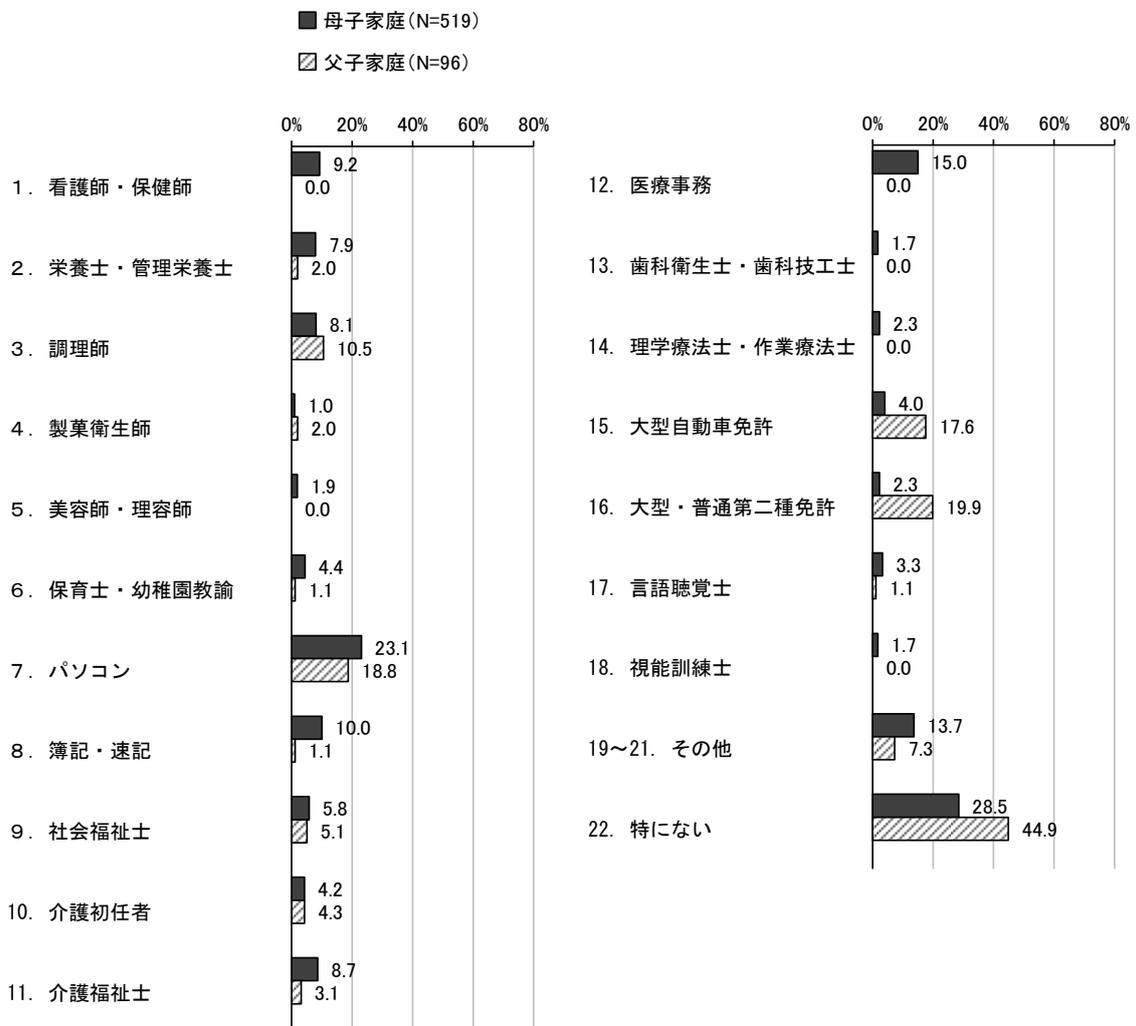
父子家庭では、その他を除き「15. 大型自動車免許」が最も高く、次いで「7. パソコン」「16. 大型・普通第二種」となっています。



※不明・無回答除く

◆今後取りたいと思っている技能や資格

今後取りたいと思っている技能や資格について、母子家庭、父子家庭ともに「22. 特にない」が最も高く、次いで母子家庭では「7. パソコン」「12. 医療事務」となっており、父子家庭では「16. 大型・普通第二種免許」「7. パソコン」となっています。



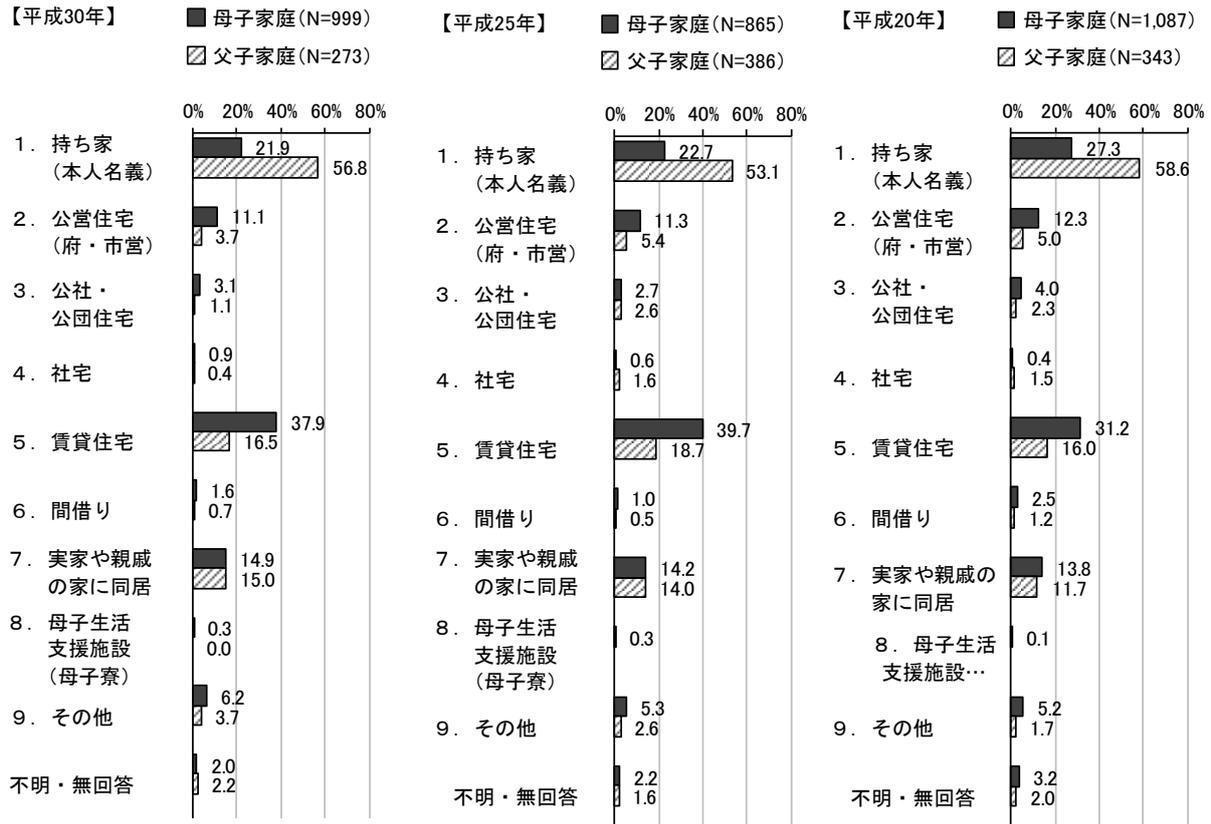
※不明・無回答除く

## 5 現在のお住まいについて

### 問 15 お住まいになっている住宅の種類についてお答えください。(〇は1つ)

母子家庭では「5. 賃貸住宅」、父子家庭では「1. 持ち家（本人名義）」が最も高くなっています。

平成20年と比較すると、母子家庭では「5. 賃貸住宅」が6.7ポイント高く、「1. 持ち家（本人名義）」が5.4ポイント低くなっています。



## 《問 15×問 2 年齢》

母子家庭では 20～49 歳で「賃貸住宅」, 「50 歳以上」で「持ち家 (本人名義)」の割合が最も高くなっています。

父子家庭では 30 歳以上で「持ち家 (本人名義)」の割合が最も高くなっています。

また母子家庭, 父子家庭ともに年代が上がるにつれて「持ち家 (本人名義)」の割合が高くなる傾向があります。

上段: 件数 下段: %	合計	持ち家 (本人名義)	公営住宅 (府・市営)	公社・公団 住宅	社宅	賃貸住宅	間借り	実家や 親戚の家に 同居	母子生活支 援施設(母 子寮)	その他	不明・ 無回答
母子家庭全体	999 100.0	219 21.9	111 11.1	31 3.1	9 0.9	379 37.9	16 1.6	149 14.9	3 0.3	62 6.2	20 2.0
年齢別	20歳未満	3 100.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0
	20～24歳	16 100.0	1 6.3	1 6.3	0 0.0	0 0.0	10 62.5	0 0.0	3 18.8	0 0.0	1 6.3
	25～29歳	28 100.0	1 3.6	6 21.4	0 0.0	0 0.0	15 53.6	2 7.1	4 14.3	0 0.0	0 0.0
	30～34歳	97 100.0	9 9.3	15 15.5	5 5.2	2 2.1	50 51.5	2 2.1	8 8.2	1 1.0	4 4.1
	35～39歳	160 100.0	21 13.1	15 9.4	3 1.9	4 2.5	75 46.9	0 0.0	34 21.3	0 0.0	7 4.4
	40～44歳	260 100.0	48 18.5	36 13.8	6 2.3	2 0.8	86 33.1	6 2.3	51 19.6	2 0.8	20 7.7
	45～49歳	243 100.0	76 31.3	18 7.4	9 3.7	1 0.4	79 32.5	4 1.6	28 11.5	0 0.0	21 8.6
	50歳以上	143 100.0	54 37.8	14 9.8	6 4.2	0 0.0	40 28.0	1 0.7	15 10.5	0 0.0	10 7.0

※不明・無回答除く

上段: 件数 下段: %	合計	持ち家 (本人名義)	公営住宅 (府・市営)	公社・公団 住宅	社宅	賃貸住宅	間借り	実家や 親戚の家に 同居	母子生活支 援施設(母 子寮)	その他	不明・ 無回答
父子家庭全体	273 100.0	155 56.8	10 3.7	3 1.1	1 0.4	45 16.5	2 0.7	41 15.0	0 0.0	10 3.7	6 2.2
年齢別	20歳未満	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	20～24歳	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0
	25～29歳	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	3 75.0	0 0.0	0 0.0
	30～34歳	13 100.0	5 38.5	1 7.7	0 0.0	0 0.0	2 15.4	0 0.0	4 30.8	0 0.0	1 7.7
	35～39歳	23 100.0	10 43.5	2 8.7	2 8.7	0 0.0	2 8.7	0 0.0	6 26.1	0 0.0	1 4.3
	40～44歳	55 100.0	31 56.4	3 5.5	0 0.0	0 0.0	8 14.5	1 1.8	9 16.4	0 0.0	2 3.6
	45～49歳	72 100.0	44 61.1	1 1.4	0 0.0	1 1.4	12 16.7	0 0.0	9 12.5	0 0.0	3 4.2
	50歳以上	99 100.0	64 64.6	2 2.0	1 1.0	0 0.0	18 18.2	1 1.0	7 7.1	0 0.0	3 3.0

※不明・無回答除く

### 《問 15×問 12①収入を伴う仕事の有無》

母子家庭では「1つの仕事だけしている」「2つ以上の仕事をしている」「仕事をしていない」で「賃貸住宅」の割合が最も高くなっています。

父子家庭では「1つの仕事だけしている」「2つ以上の仕事をしている」で「持ち家(本人名義)」, 「仕事をしていない」で「賃貸住宅」の割合が最も高くなっています。

上段:件数 下段:%	合計	持ち家 (本人名義)	公営住宅 (府・市営)	公社・公団 住宅	社宅	賃貸住宅	間借り	実家や 親戚の家に 同居	母子生活支 援施設(母 子寮)	その他	不明・ 無回答	
母子家庭全体	999 100.0	219 21.9	111 11.1	31 3.1	9 0.9	379 37.9	16 1.6	149 14.9	3 0.3	62 6.2	20 2.0	
仕事 の有 無 別	1つの仕事だけ している	756 100.0	179 23.7	76 10.1	25 3.3	9 1.2	269 35.6	14 1.9	123 16.3	1 0.1	47 6.2	13 1.7
	2つ以上の仕事 をしている	103 100.0	21 20.4	15 14.6	1 1.0	0 0.0	43 41.7	1 1.0	10 9.7	0 0.0	10 9.7	2 1.9
	仕事をしていな い	119 100.0	15 12.6	17 14.3	5 4.2	0 0.0	60 50.4	1 0.8	12 10.1	2 1.7	5 4.2	2 1.7

※不明・無回答除く

上段:件数 下段:%	合計	持ち家 (本人名義)	公営住宅 (府・市営)	公社・公団 住宅	社宅	賃貸住宅	間借り	実家や 親戚の家に 同居	母子生活支 援施設(母 子寮)	その他	不明・ 無回答	
父子家庭全体	273 100.0	155 56.8	10 3.7	3 1.1	1 0.4	45 16.5	2 0.7	41 15.0	0 0.0	10 3.7	6 2.2	
仕事 の有 無 別	1つの仕事だけ している	237 100.0	139 58.6	10 4.2	2 0.8	1 0.4	31 13.1	2 0.8	38 16.0	0 0.0	10 4.2	4 1.7
	2つ以上の仕事 をしている	13 100.0	9 69.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 15.4	0 0.0	2 15.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	仕事をしていな い	19 100.0	4 21.1	0 0.0	1 5.3	0 0.0	11 57.9	0 0.0	1 5.3	0 0.0	0 0.0	2 10.5

※不明・無回答除く

《問 15×問 19①世帯全員の総収入》

母子家庭では「500万円未満」で「賃貸住宅」、「500万円以上」で「持ち家（本人名義）」の割合が最も高くなっています。

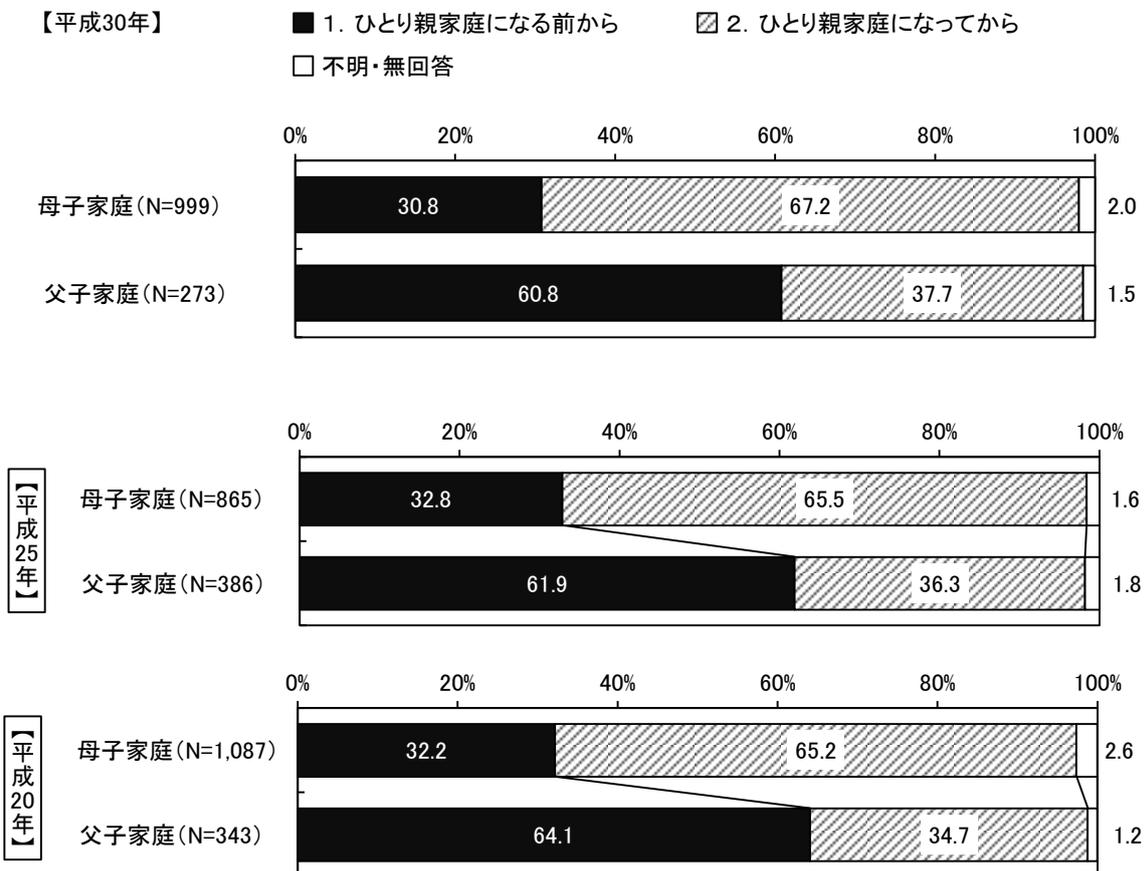
父子家庭では「50万円未満」「150～200万円未満」で「持ち家（本人名義）」「賃貸住宅」、それ以外の区分で「持ち家（本人名義）」の割合が最も高くなっています。

上段:件数 下段:%	合計	持ち家 (本人名義)	公営住宅 (府・市営)	公社・公団住 宅	社宅	賃貸住宅	間借り	実家や 親戚の家に 同居	母子生活支 援施設(母子 寮)	その他	不明・ 無回答	
母子家庭全体	999 100.0	219 21.9	111 11.1	31 3.1	9 0.9	379 37.9	16 1.6	149 14.9	3 0.3	62 6.2	20 2.0	
世帯 全員の 総収入 別	50万円未満	45 100.0	9 20.0	4 8.9	1 2.2	0 0.0	22 48.9	1 2.2	6 13.3	0 0.0	2 4.4	0 0.0
	50～100万円未満	45 100.0	7 15.6	8 17.8	3 6.7	0 0.0	14 31.1	0 0.0	7 15.6	0 0.0	5 11.1	1 2.2
	100～150万円未満	92 100.0	11 12.0	12 13.0	3 3.3	1 1.1	46 50.0	5 5.4	7 7.6	0 0.0	6 6.5	1 1.1
	150～200万円未満	92 100.0	14 15.2	20 21.7	3 3.3	0 0.0	32 34.8	3 3.3	13 14.1	1 1.1	6 6.5	0 0.0
	200～250万円未満	110 100.0	18 16.4	10 9.1	5 4.5	0 0.0	55 50.0	1 0.9	13 11.8	0 0.0	8 7.3	0 0.0
	250～300万円未満	83 100.0	22 26.5	11 13.3	2 2.4	1 1.2	29 34.9	0 0.0	7 8.4	0 0.0	11 13.3	0 0.0
	300～350万円未満	62 100.0	14 22.6	7 11.3	2 3.2	1 1.6	23 37.1	2 3.2	10 16.1	0 0.0	2 3.2	1 1.6
	350～400万円未満	64 100.0	21 32.8	6 9.4	4 6.3	0 0.0	22 34.4	0 0.0	9 14.1	0 0.0	2 3.1	0 0.0
	400～500万円未満	59 100.0	18 30.5	1 1.7	0 0.0	0 0.0	20 33.9	1 1.7	16 27.1	0 0.0	3 5.1	0 0.0
	500～600万円未満	28 100.0	14 50.0	0 0.0	2 7.1	1 3.6	4 14.3	0 0.0	7 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	600～700万円未満	31 100.0	22 71.0	1 3.2	1 3.2	0 0.0	2 6.5	0 0.0	4 12.9	0 0.0	1 3.2	0 0.0
	700～800万円未満	10 100.0	5 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 20.0	0 0.0	3 30.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	800万円以上	30 100.0	16 53.3	0 0.0	0 0.0	2 6.7	4 13.3	0 0.0	7 23.3	0 0.0	0 0.0	1 3.3

上段:件数 下段:%	合計	持ち家 (本人名義)	公営住宅 (府・市営)	公社・公団住 宅	社宅	賃貸住宅	間借り	実家や 親戚の家に 同居	母子生活支 援施設(母子 寮)	その他	不明・ 無回答
父子家庭全体	273 100.0	155 56.8	10 3.7	3 1.1	1 0.4	45 16.5	2 0.7	41 15.0	0 0.0	10 3.7	6 2.2
世帯 全員の 総収入 別	50万円未満	5 100.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	50～100万円未満	8 100.0	4 50.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	2 25.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0
	100～150万円未満	9 100.0	5 55.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 33.3	0 0.0	1 11.1	0 0.0	0 0.0
	150～200万円未満	6 100.0	2 33.3	1 16.7	0 0.0	0 0.0	2 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7
	200～250万円未満	15 100.0	4 26.7	3 20.0	1 6.7	0 0.0	3 20.0	0 0.0	3 20.0	0 0.0	1 6.7
	250～300万円未満	17 100.0	10 58.8	1 5.9	0 0.0	0 0.0	4 23.5	0 0.0	2 11.8	0 0.0	0 0.0
	300～350万円未満	16 100.0	8 50.0	0 0.0	1 6.3	0 0.0	3 18.8	0 0.0	4 25.0	0 0.0	0 0.0
	350～400万円未満	22 100.0	14 63.6	1 4.5	1 4.5	0 0.0	2 9.1	1 4.5	2 9.1	0 0.0	1 4.5
	400～500万円未満	22 100.0	15 68.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 22.7	0 0.0	1 4.5	0 0.0	0 0.0
	500～600万円未満	23 100.0	14 60.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 17.4	0 0.0	4 17.4	0 0.0	1 4.3
	600～700万円未満	16 100.0	10 62.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 25.0	1 6.3	1 6.3	0 0.0	0 0.0
	700～800万円未満	16 100.0	12 75.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 6.3	0 0.0	2 12.5	0 0.0	1 6.3
	800万円以上	36 100.0	26 72.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 8.3	0 0.0	4 11.1	0 0.0	3 8.3

**問 16 現在の住宅に住まれるようになったのは、ひとり親家庭になる前からですか。それともひとり親家庭になってからですか。(〇は1つ)**

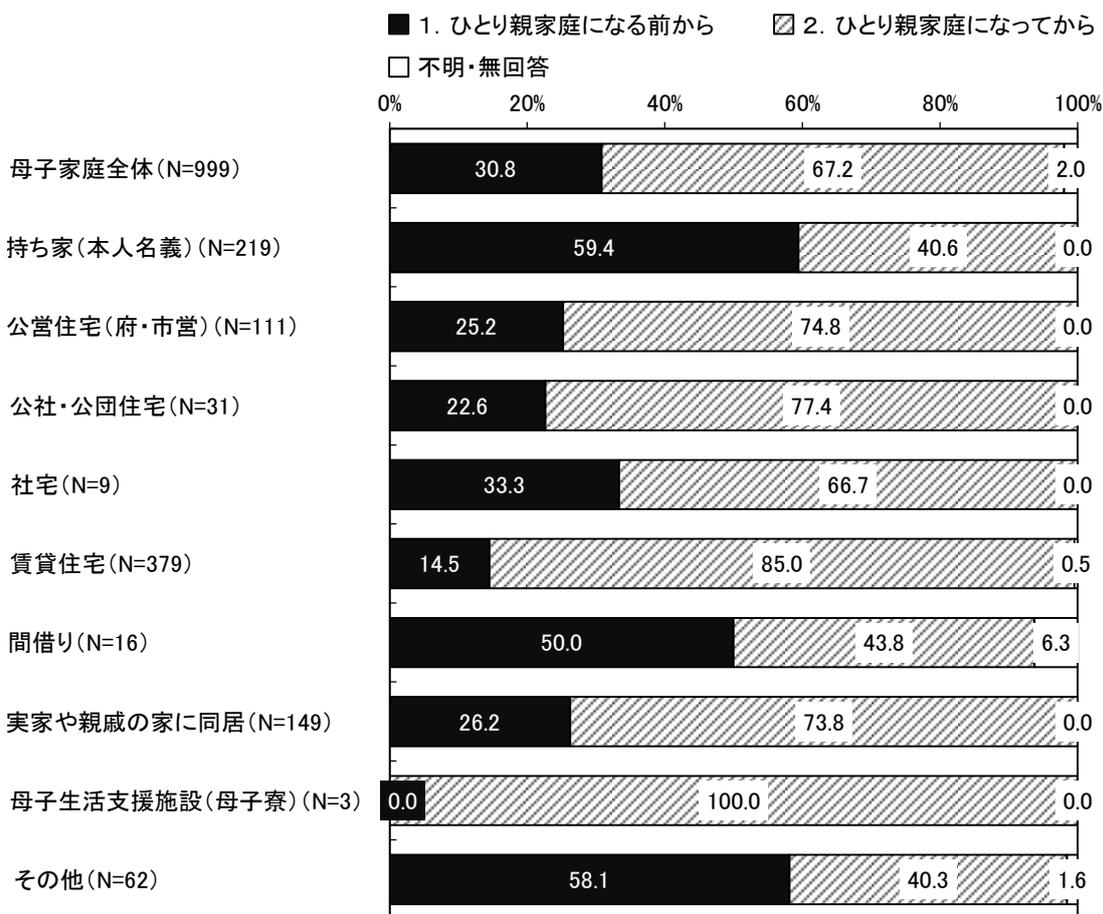
母子家庭では「2. ひとり親家庭になってから」、父子家庭では「1. ひとり親家庭になる前から」が最も高くなっています。

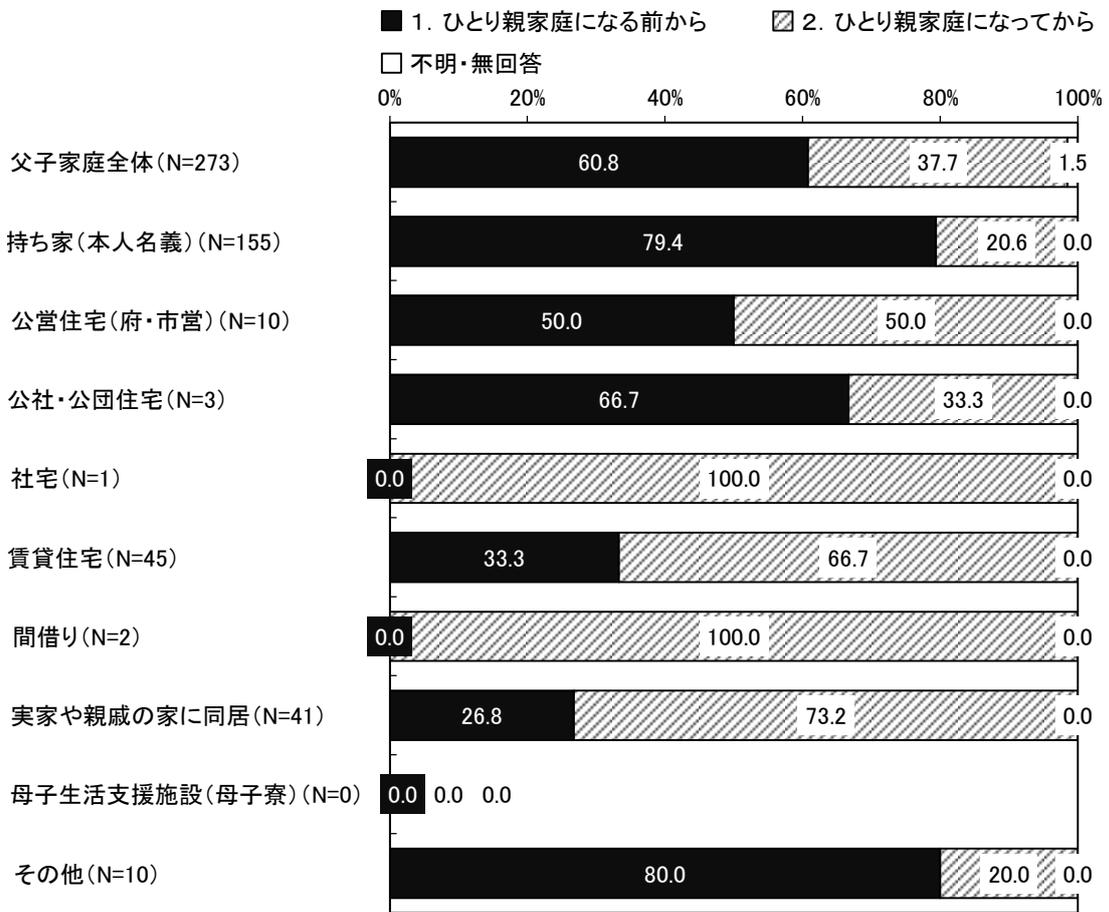


## 《問 16×問 15 住宅の種類》

母子家庭では「持ち家（本人名義）」「間借り」「その他」で「1. ひとり親家庭になる前から」、それ以外の区分で「2. ひとり親家庭になってから」がそれぞれ5割を超えています。

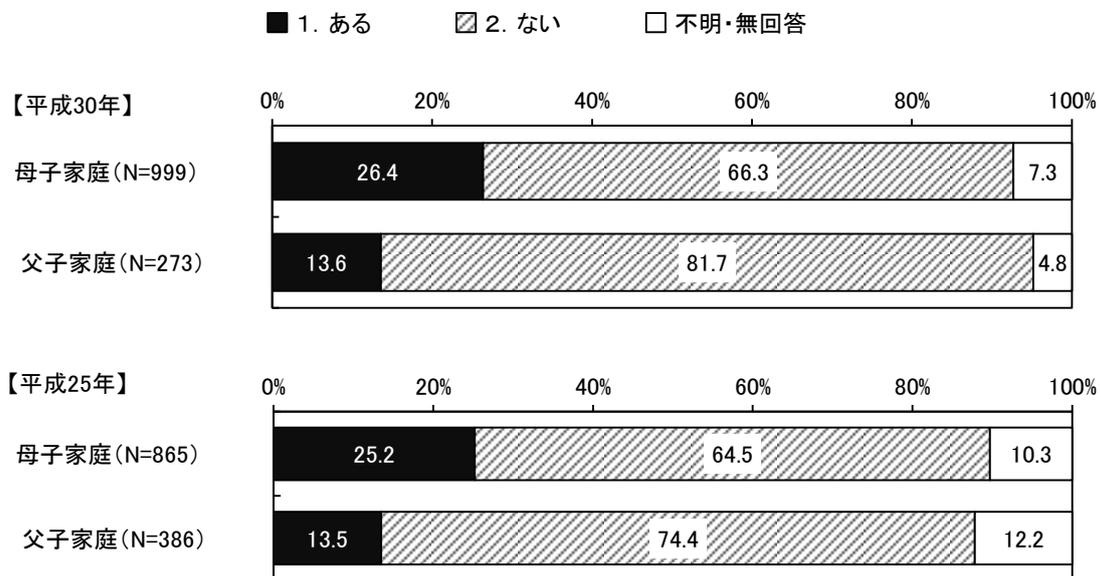
父子家庭では「持ち家（本人名義）」「公社・公団住宅」「その他」で「1. ひとり親家庭になる前から」, 「公営住宅（府・市営）」で「1. ひとり親家庭になる前から」「2. ひとり親家庭になってから」, それ以外の区分で「2. ひとり親家庭になってから」がそれぞれ5割を超えています。





**問 17 公営住宅(府・市営)への転居の希望はありますか。(〇は1つ)**

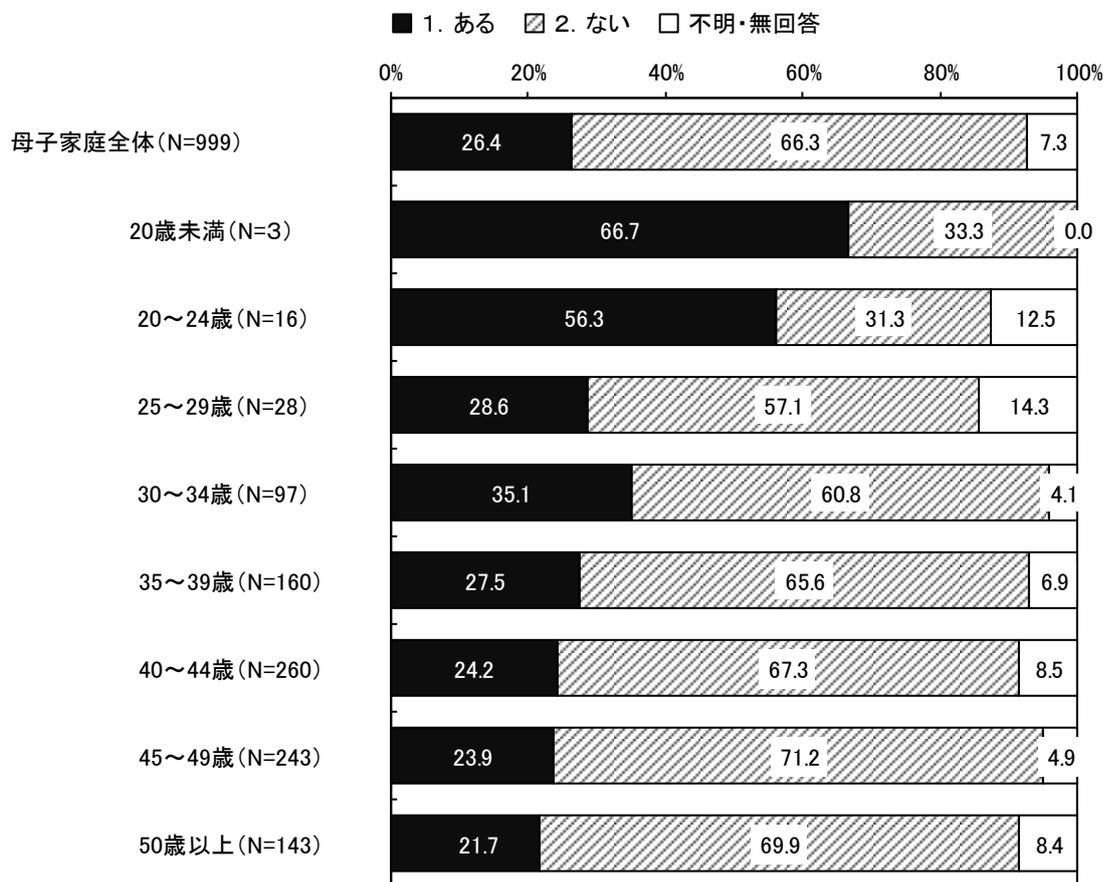
母子家庭，父子家庭ともに「2. ない」が最も高く，次いで「1. ある」となっています。  
平成 25 年と比較すると，父子家庭では「2. ない」が 7.3 ポイント高くなっています。

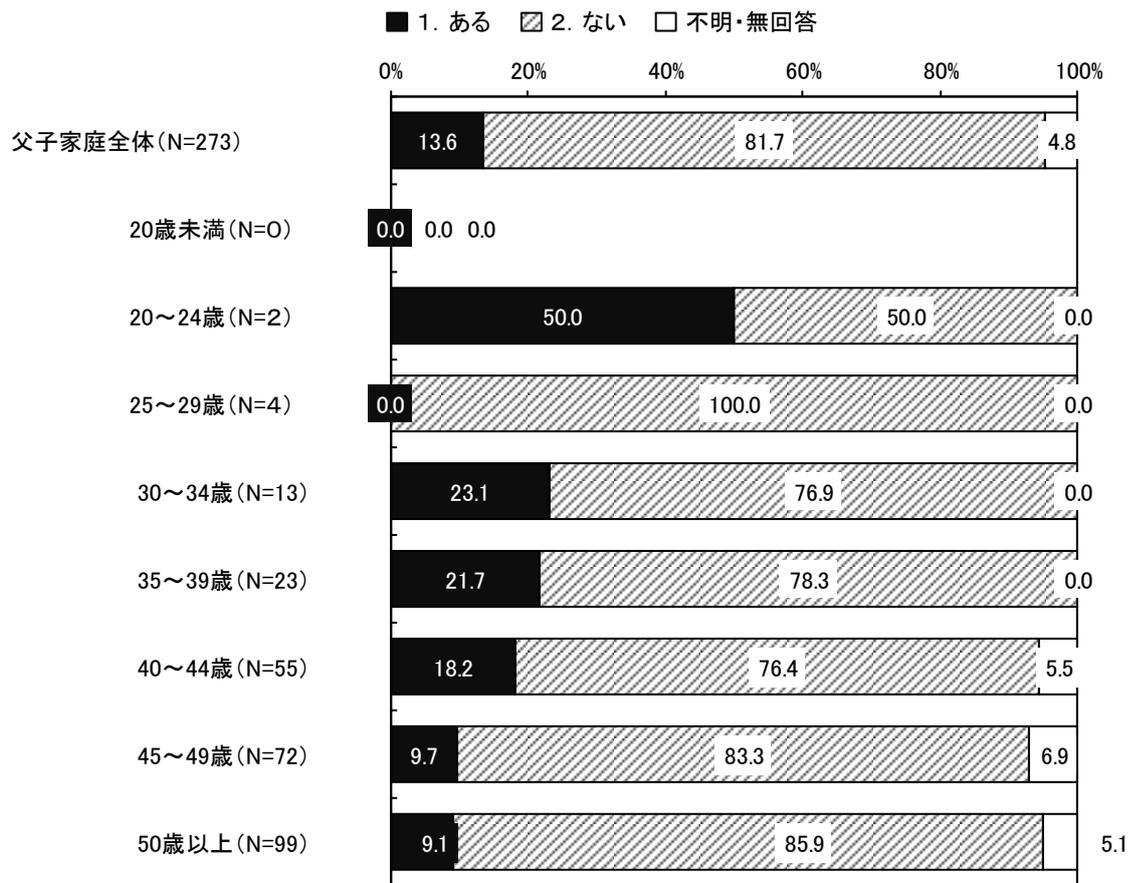


《問 17×問 2 年齢》

母子家庭では 24 歳以下で「1. ある」が 5 割を超えています。

父子家庭では「20～24 歳」で「1. ある」が 5 割を超えています。





## 6 あなたの世帯の収入状況・生活費について

問 18① あなたの世帯の収入は、何によってまかなわれていますか。最も収入の多いものをお答えください。(〇は1つ)

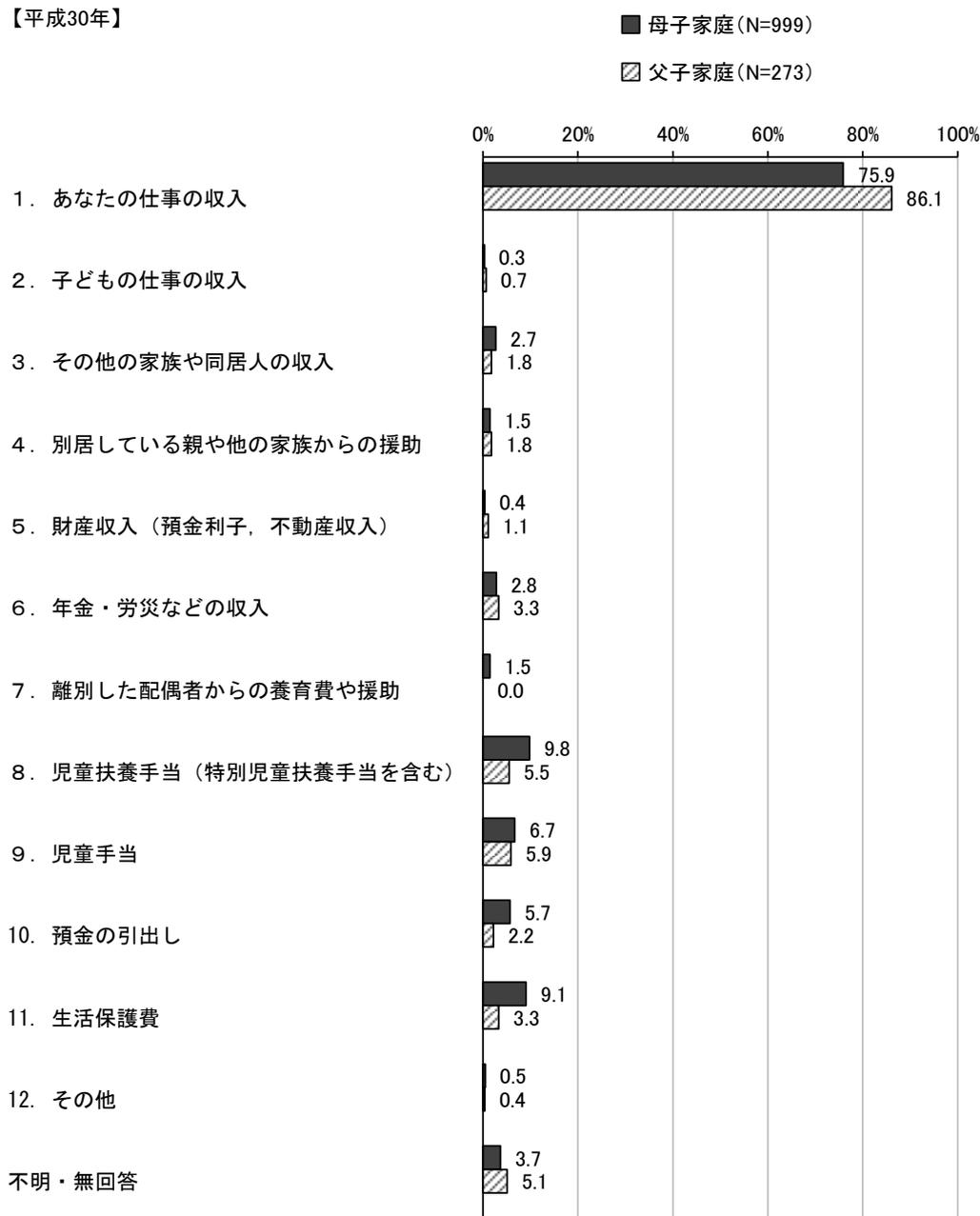
② また、それ以外に収入がある場合、その収入をお答えください。(〇はいくつでも)

### ①もっとも収入の多いもの

①もっとも収入の多いものは、母子家庭、父子家庭ともに「1. あなたの仕事の収入」が最も高くなっています。

過去調査と比較すると、母子家庭では「1. あなたの仕事の収入」が平成 25 年より 10.2 ポイント、平成 20 年より 14.0 ポイント高くなっています。

【平成30年】



【平成25年】

■ 母子家庭 (N=865)  
 □ 父子家庭 (N=386)



【平成20年】

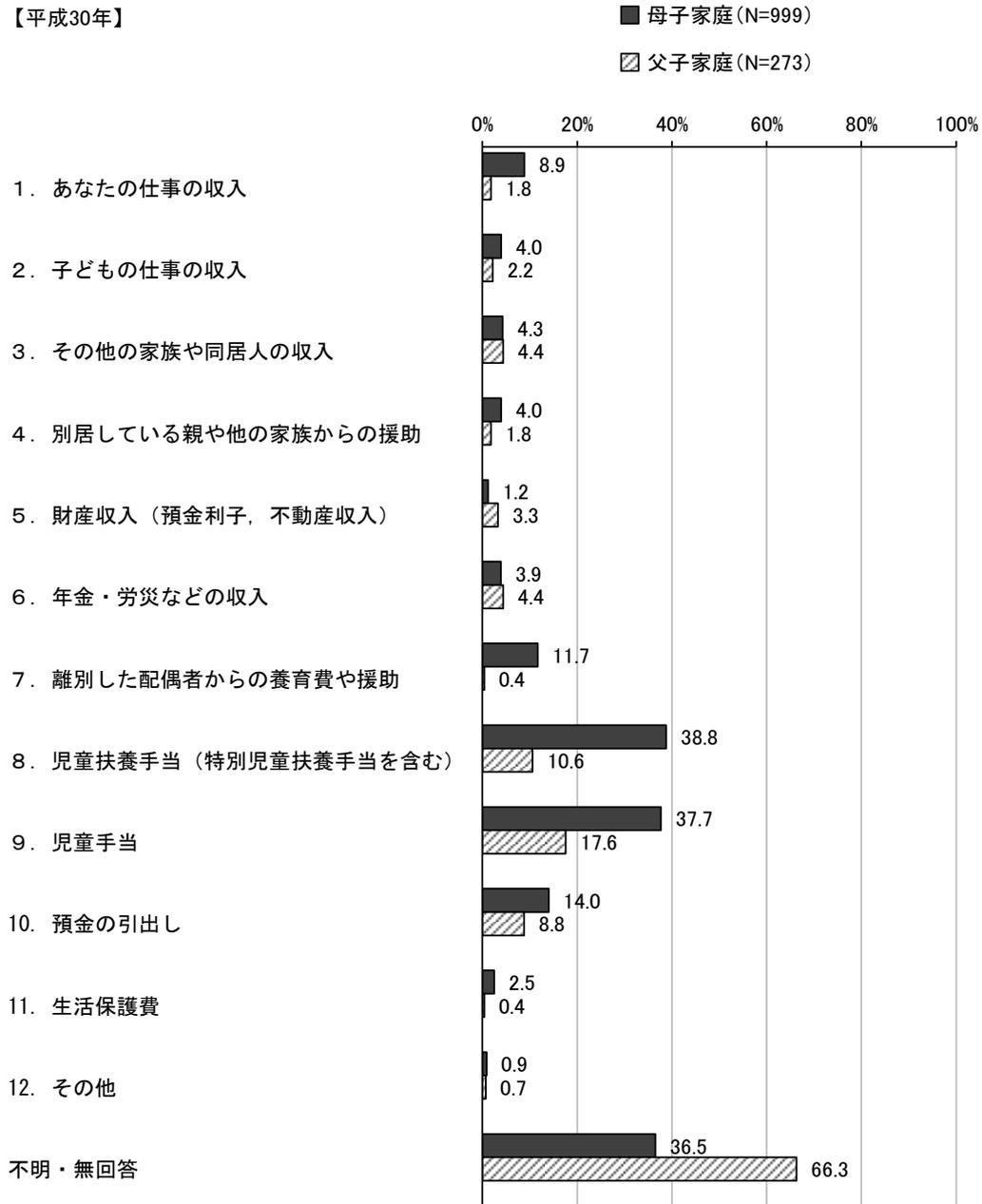
■ 母子家庭 (N=1,087)  
 □ 父子家庭 (N=343)



②それ以外

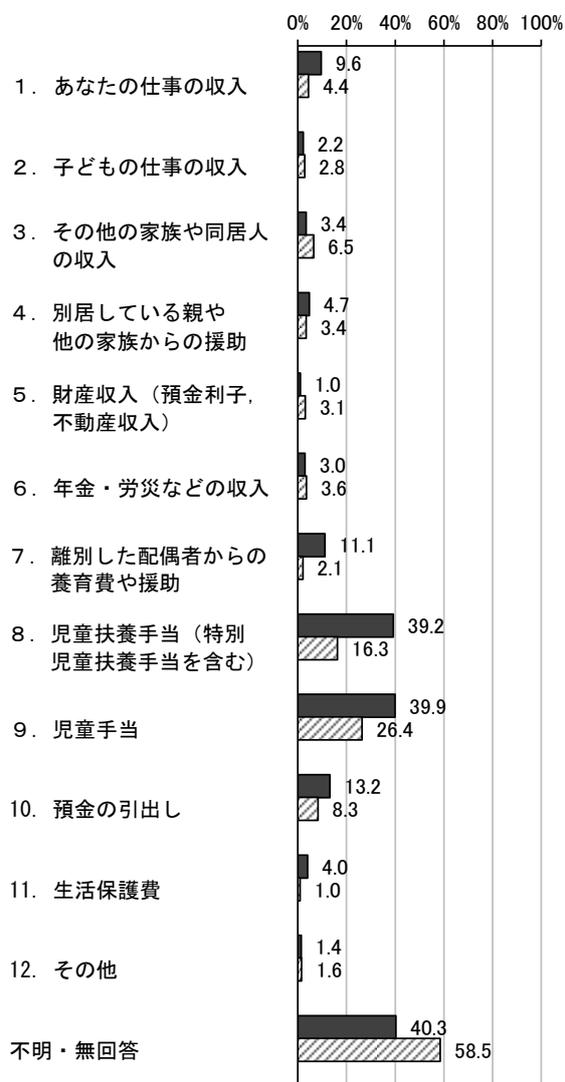
②それ以外について、母子家庭、父子家庭ともに「8. 児童扶養手当（特別児童扶養手当を含む）」「9. 児童手当」「10. 預金の引出し」が高く、母子家庭の方が父子家庭よりも高くなっています。

【平成30年】



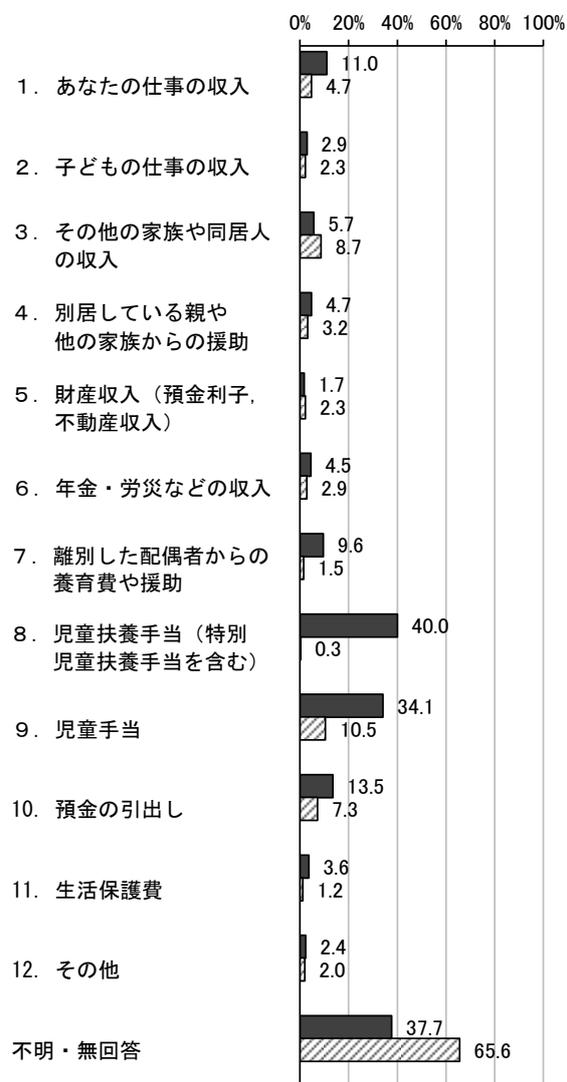
【平成25年】

■ 母子家庭(N=865)  
 □ 父子家庭(N=386)



【平成20年】

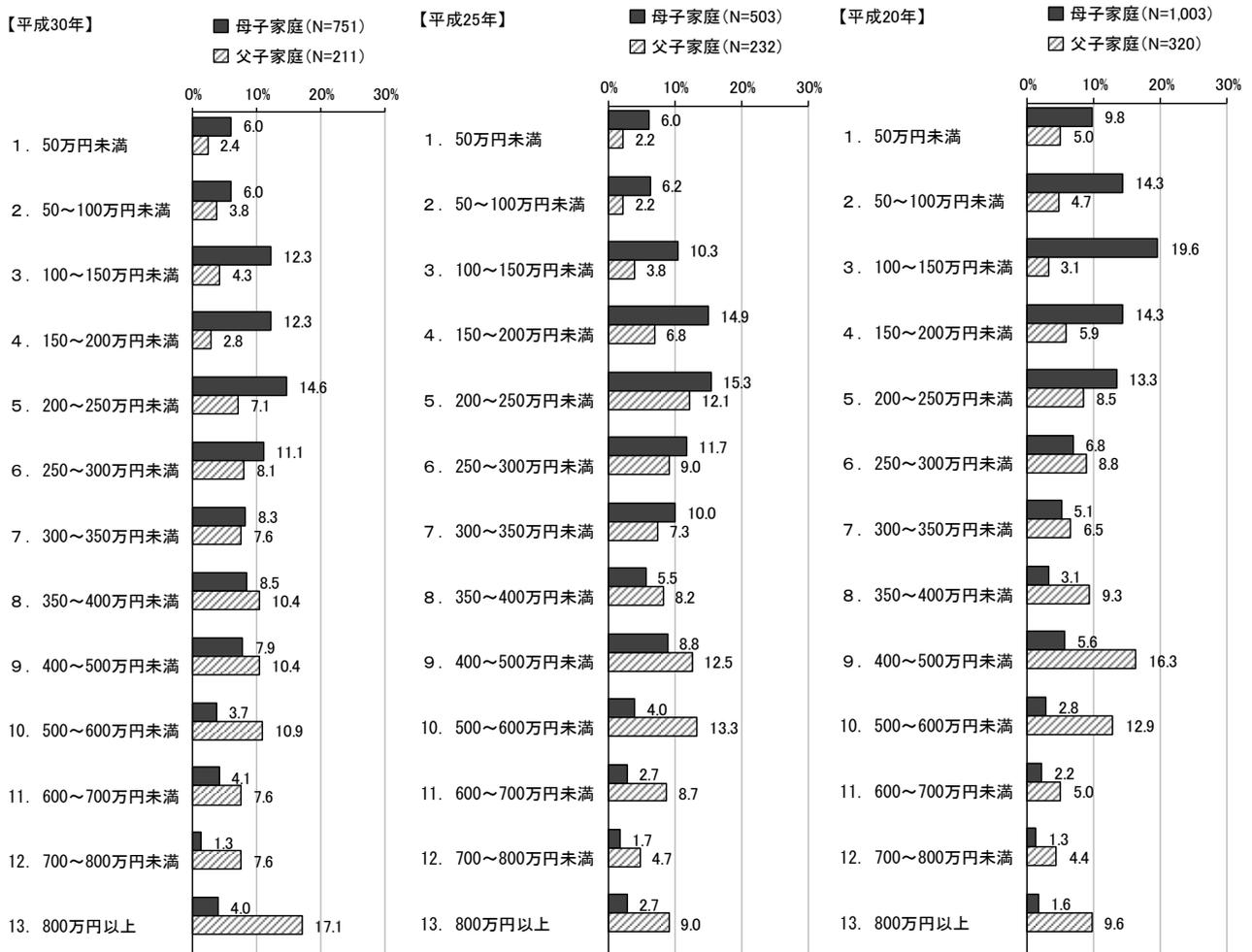
■ 母子家庭(N=1,087)  
 □ 父子家庭(N=343)



問 19 昨年（平成 29 年）1 年間（平成 29 年 1 月 1 日～12 月 31 日）の収入はどのくらいでしたか。①あなたの世帯全員の総収入及び②世帯の可処分所得，③あなた自身の総収入，並びに④あなた自身の就労収入についてそれぞれお答えください。（〇はそれぞれ 1 つずつ）

①あなたの世帯全員の総収入

①あなたの世帯全員の総収入について，母子家庭では「5. 200～250 万円未満」，父子家庭では「13. 800 万円以上」が最も高くなっており，母子家庭では，200 万円未満の割合が父子家庭の 2.8 倍となっています。



※不明・無回答除く

《問 19①世帯全員の総収入×問 12①収入を伴う仕事の有無》

母子家庭では「不明・無回答」を除き、「1つの仕事だけしている」で「200～250万円未満」、  
「2つ以上の仕事をしている」で「100～150万円未満」、「仕事をしていない」で「50万円未満」  
の割合が最も高くなっています。

父子家庭では「不明・無回答」を除き、「仕事をしていない」で「100～150万円未満」、それ以外  
の区分で「800万円以上」の割合が最も高くなっています。

上段:件数 下段:%	合計	50万円 未満	50～100万 円未満	100～150 万円未満	150～200 万円未満	200～250 万円未満	250～300 万円未満	300～350 万円未満	
母子家庭全体	999 100.0	45 4.5	45 4.5	92 9.2	92 9.2	110 11.0	83 8.3	62 6.2	
仕事 の有 無別	1つの仕事だけして いる	756 100.0	24 3.2	29 3.8	61 8.1	69 9.1	79 10.4	72 9.5	52 6.9
	2つ以上の仕事をし ている	103 100.0	4 3.9	8 7.8	17 16.5	8 7.8	16 15.5	5 4.9	7 6.8
	仕事をしていない	119 100.0	17 14.3	7 5.9	11 9.2	12 10.1	14 11.8	6 5.0	2 1.7

上段:件数 下段:%	合計	350～400 万円未満	400～500 万円未満	500～600 万円未満	600～700 万円未満	700～800 万円未満	800万円以 上	不明・ 無回答	
母子家庭全体	999 100.0	64 6.4	59 5.9	28 2.8	31 3.1	10 1.0	30 3.0	248 24.8	
仕事 の有 無別	1つの仕事だけして いる	756 100.0	56 7.4	52 6.9	25 3.3	27 3.6	9 1.2	26 3.4	175 23.1
	2つ以上の仕事をし ている	103 100.0	4 3.9	5 4.9	3 2.9	1 1.0	1 1.0	2 1.9	22 21.4
	仕事をしていない	119 100.0	4 3.4	1 0.8	0 0.0	1 0.8	0 0.0	2 1.7	42 35.3

※不明・無回答除く

上段:件数 下段:%	合計	50万円 未満	50～100万 円未満	100～150 万円未満	150～200 万円未満	200～250 万円未満	250～300 万円未満	300～350 万円未満	
父子家庭全体	273 100.0	5 1.8	8 2.9	9 3.3	6 2.2	15 5.5	17 6.2	16 5.9	
仕事 の有 無別	1つの仕事だけして いる	237 100.0	2 0.8	8 3.4	5 2.1	5 2.1	12 5.1	13 5.5	15 6.3
	2つ以上の仕事をし ている	13 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 15.4	1 7.7
	仕事をしていない	19 100.0	3 15.8	0 0.0	4 21.1	1 5.3	3 15.8	2 10.5	0 0.0

上段:件数 下段:%	合計	350～400 万円未満	400～500 万円未満	500～600 万円未満	600～700 万円未満	700～800 万円未満	800万円以 上	不明・ 無回答	
父子家庭全体	273 100.0	22 8.1	22 8.1	23 8.4	16 5.9	16 5.9	36 13.2	62 22.7	
仕事 の有 無別	1つの仕事だけして いる	237 100.0	22 9.3	20 8.4	21 8.9	14 5.9	15 6.3	30 12.7	55 23.2
	2つ以上の仕事をし ている	13 100.0	0 0.0	1 7.7	1 7.7	0 0.0	1 7.7	5 38.5	2 15.4
	仕事をしていない	19 100.0	0 0.0	1 5.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 26.3

※不明・無回答除く

《問 19①世帯全員の総収入×問 12③就労形態》

母子家庭では「不明・無回答」を除き、「正社員・正職員」で「350～400万円未満」,「契約・パート・アルバイト」「派遣社員」で「150～200万円未満」,「自営業主」で「100～150万円未満」「200～250万円未満」の割合が最も高くなっています。また「正社員・正職員」は他の区分と比べて総収入が高い傾向となっています。

父子家庭では「不明・無回答」を除き、「正社員・正職員」「自営業主」で「800万円以上」,「契約・パート・アルバイト」で「300～350万円未満」の割合が最も高くなっています。

上段:件数 下段:%	合計	50万円 未満	50～100万 円未満	100～150 万円未満	150～200 万円未満	200～250 万円未満	250～300 万円未満	300～350 万円未満	
母子家庭全体	859 100.0	28 3.3	37 4.3	78 9.1	77 9.0	95 11.1	77 9.0	59 6.9	
就 労 形 態 別	正社員・正職員	370 100.0	5 1.4	6 1.6	14 3.8	12 3.2	34 9.2	38 10.3	41 11.1
	契約・パート・ アルバイト	389 100.0	17 4.4	25 6.4	51 13.1	54 13.9	51 13.1	32 8.2	12 3.1
	派遣社員	26 100.0	1 3.8	2 7.7	4 15.4	6 23.1	2 7.7	3 11.5	2 7.7
	自営業主	45 100.0	3 6.7	0 0.0	7 15.6	3 6.7	7 15.6	2 4.4	1 2.2
	家族従業者	6 100.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0	2 33.3	0 0.0	1 16.7	0 0.0
	内職・在宅就業	6 100.0	1 16.7	1 16.7	1 16.7	0 0.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0
	その他	13 100.0	1 7.7	0 0.0	1 7.7	0 0.0	1 7.7	0 0.0	2 15.4
上段:件数 下段:%	合計	350～400 万円未満	400～500 万円未満	500～600 万円未満	600～700 万円未満	700～800 万円未満	800万円以 上	不明・ 無回答	
母子家庭全体	859 100.0	60 7.0	57 6.6	28 3.3	28 3.3	10 1.2	28 3.3	197 22.9	
就 労 形 態 別	正社員・正職員	370 100.0	45 12.2	40 10.8	22 5.9	24 6.5	9 2.4	18 4.9	62 16.8
	契約・パート・ アルバイト	389 100.0	11 2.8	15 3.9	4 1.0	3 0.8	0 0.0	5 1.3	109 28.0
	派遣社員	26 100.0	0 0.0	0 0.0	1 3.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 19.2
	自営業主	45 100.0	1 2.2	2 4.4	1 2.2	0 0.0	0 0.0	5 11.1	13 28.9
	家族従業者	6 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 33.3
	内職・在宅就業	6 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 33.3
	その他	13 100.0	3 23.1	0 0.0	0 0.0	1 7.7	1 7.7	0 0.0	3 23.1

※不明・無回答除く

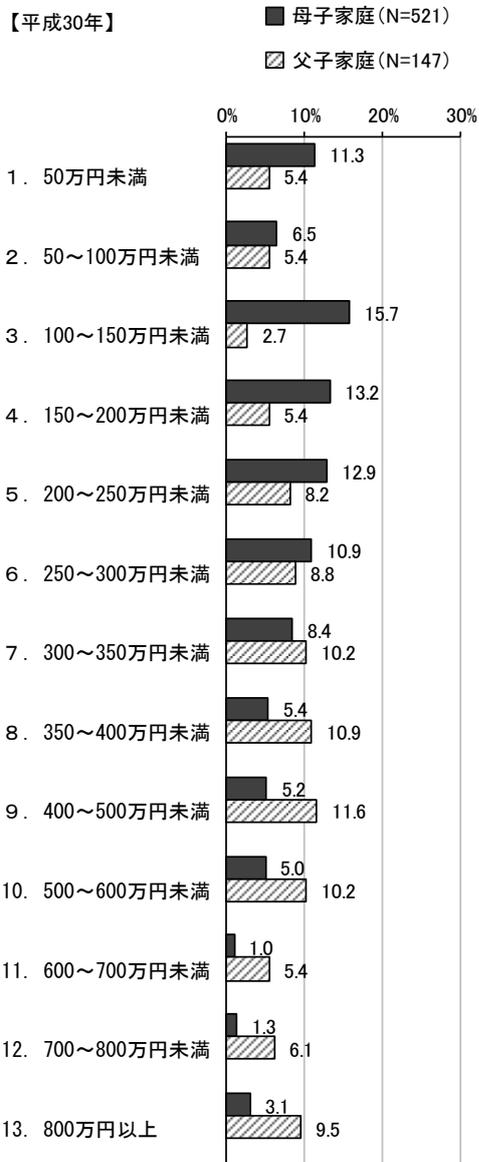
上段:件数 下段:%	合計	50万円 未満	50~100万 円未満	100~150 万円未満	150~200 万円未満	200~250 万円未満	250~300 万円未満	300~350 万円未満	
父子家庭全体	250 100.0	2 0.8	8 3.2	5 2.0	5 2.0	12 4.8	15 6.0	16 6.4	
就 労 形 態 別	正社員・正職員	173 100.0	2 1.2	0 0.0	2 1.2	1 0.6	7 4.0	10 5.8	11 6.4
	契約・パート・ アルバイト	17 100.0	0 0.0	2 11.8	1 5.9	3 17.6	2 11.8	2 11.8	4 23.5
	派遣社員	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0
	自営業主	50 100.0	0 0.0	6 12.0	1 2.0	1 2.0	2 4.0	3 6.0	1 2.0
	家族従業者	4 100.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	内職・在宅就業	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	その他	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

上段:件数 下段:%	合計	350~400 万円未満	400~500 万円未満	500~600 万円未満	600~700 万円未満	700~800 万円未満	800万円以 上	不明・ 無回答	
父子家庭全体	250 100.0	22 8.8	21 8.4	22 8.8	14 5.6	16 6.4	35 14.0	57 22.8	
就 労 形 態 別	正社員・正職員	173 100.0	19 11.0	16 9.2	18 10.4	14 8.1	15 8.7	25 14.5	33 19.1
	契約・パート・ アルバイト	17 100.0	1 5.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.9	1 5.9
	派遣社員	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	自営業主	50 100.0	2 4.0	4 8.0	3 6.0	0 0.0	1 2.0	7 14.0	19 38.0
	家族従業者	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 75.0
	内職・在宅就業	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	その他	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0

※不明・無回答除く

## ②世帯の可処分所得

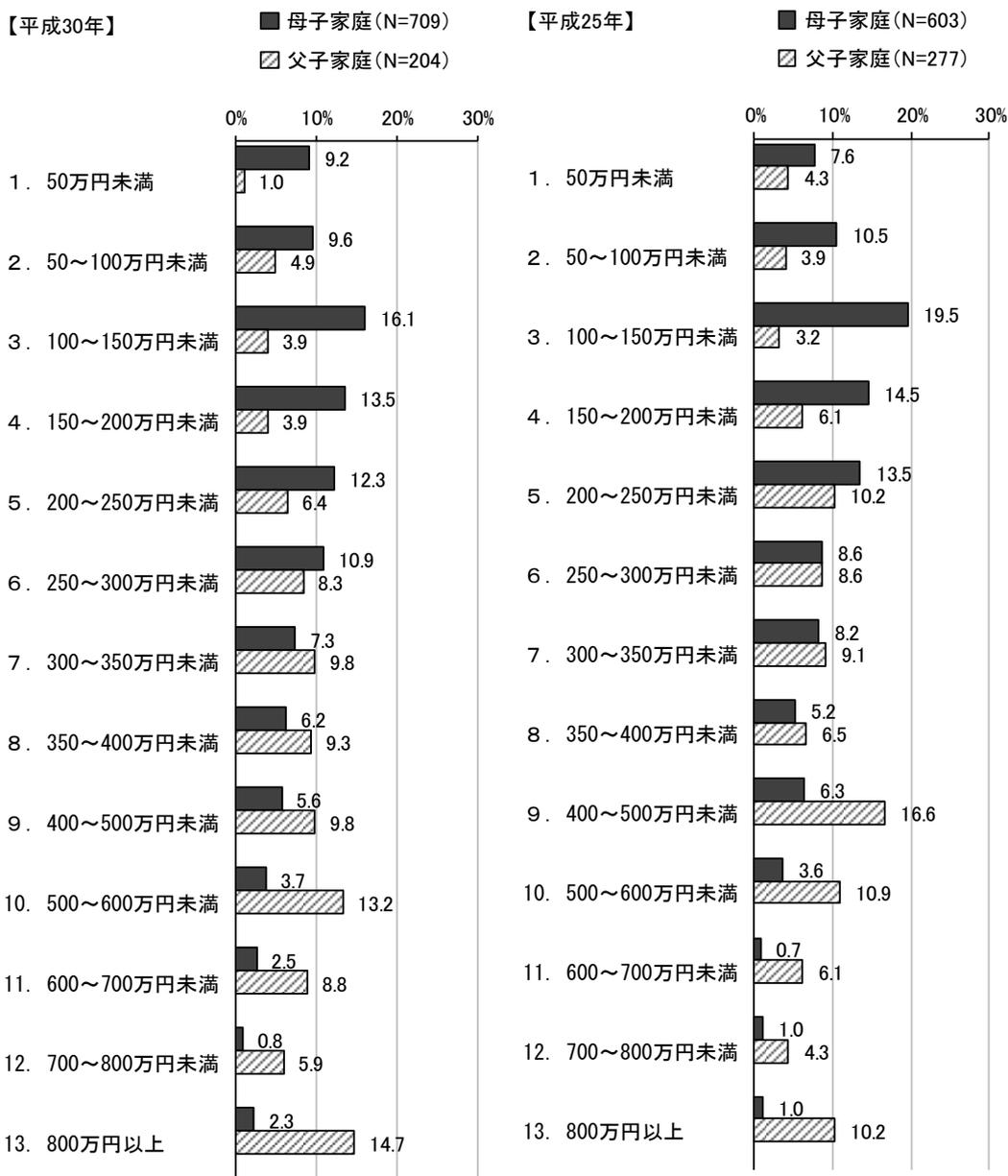
②世帯の可処分所得について、母子家庭では「3. 100～150万円未満」、父子家庭では「9. 400～500万円未満」が最も高くなっており、母子家庭では、200万円未満の割合が父子家庭の2.5倍となっています。



※不明・無回答除く

### ③あなた自身の総収入

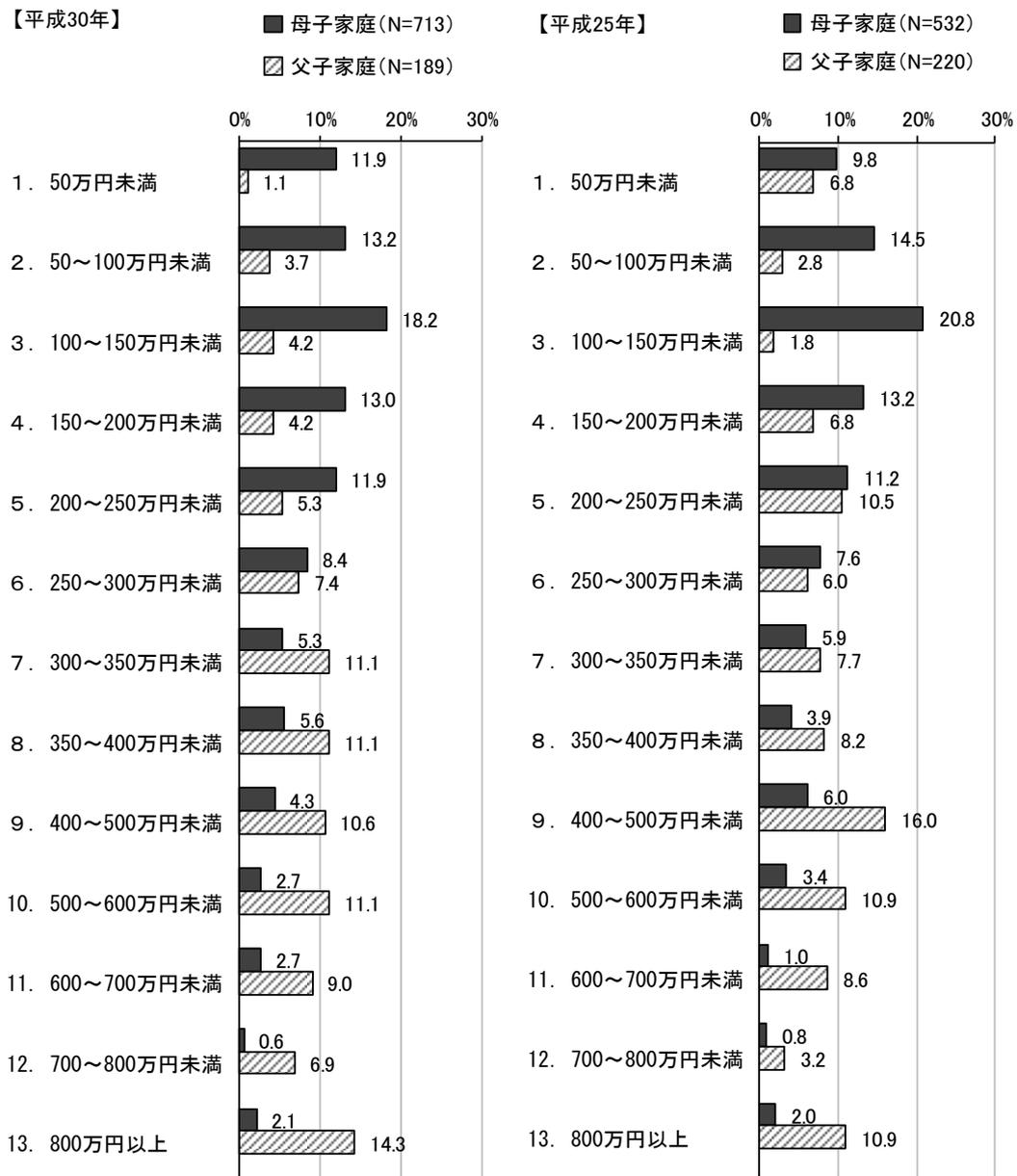
③あなた自身の総収入について、母子家庭では「3. 100～150万円未満」、父子家庭では「13. 800万円以上」が最も高くなっており、母子家庭では、200万円未満の割合が父子家庭の3.5倍となっています。



※不明・無回答除く

#### ④あなた自身の就労収入

④あなた自身の就労収入について、母子家庭では「3. 100～150万円未満」、父子家庭では「13. 800万円以上」が最も高くなっており、母子家庭では、200万円未満の割合が半数以上を占めて、父子家庭の4.3倍となっています。



※不明・無回答除く

### 《問 19④あなた自身の就労収入×問 12④仕事の種類》

母子家庭では「不明・無回答」を除き、「管理的職業（公務員、会社・団体の役員など）」で「500～600万円未満」、 「専門的・技術的職業（医師、看護師、教員、医療・介護技術者、情報処理技術者、建築技術者など）」で「350～400万円未満」、 「事務的な職業（事務員、パソコンオペレーターなど）」で「100～150万円未満」「200～250万円未満」、それ以外の区分では「100～150万円未満」の割合が最も高くなっています。

父子家庭では「不明・無回答」を除き、「管理的職業（公務員、会社・団体の役員など）」で「500～600万円未満」「700～800万円未満」「800万円以上」、 「専門的・技術的職業（医師、看護師、教員、医療・介護技術者、情報処理技術者、建築技術者など）」で「800万円以上」、 「販売関係の職業（商品販売、営業など）」で「500～600万円未満」、 「製造、建設、運輸、清掃、労務関係の職業」で「300～350万円未満」の割合が最も高くなっています。

上段:件数 下段:%	合計	50万円 未満	50～100万円 未満	100～150万円 未満	150～200万円 未満	200～250万円 未満	250～300万円 未満	300～350万円 未満	
母子家庭全体	859 100.0	54 6.3	84 9.8	125 14.6	85 9.9	80 9.3	59 6.9	35 4.1	
仕事の 種類別	管理的職業(公務員、会社・団体の役員など)	40 100.0	1 2.5	1 2.5	2 5.0	3 7.5	1 2.5	3 7.5	
	専門的・技術的職業(医師、看護師、教員、医療・介護技術者、情報処理技術者、建築技術者など)	179 100.0	4 2.2	9 5.0	9 5.0	18 10.1	17 9.5	15 8.4	8 4.5
	事務的な職業(事務員、パソコンオペレーターなど)	209 100.0	12 5.7	18 8.6	31 14.8	22 10.5	31 14.8	21 10.0	14 6.7
	販売関係の職業(商品販売、営業など)	98 100.0	4 4.1	9 9.2	19 19.4	12 12.2	9 9.2	5 5.1	3 3.1
	サービス関係の職業(介護職員、理・美容師、飲食店 店員など)	179 100.0	18 10.1	24 13.4	35 19.6	13 7.3	12 6.7	10 5.6	6 3.4
	製造、建設、運輸、清掃、労務関係の職業	86 100.0	6 7.0	12 14.0	15 17.4	12 14.0	6 7.0	3 3.5	1 1.2
	その他	60 100.0	8 13.3	9 15.0	13 21.7	3 5.0	3 5.0	2 3.3	0 0.0
	上段:件数 下段:%	合計	350～400万 円未満	400～500万 円未満	500～600万 円未満	600～700万 円未満	700～800万 円未満	800万円以上	不明・ 無回答
母子家庭全体	859 100.0	40 4.7	30 3.5	19 2.2	17 2.0	4 0.5	15 1.7	212 24.7	
仕事の 種類別	管理的職業(公務員、会社・団体の役員など)	370 100.0	3 7.5	1 2.5	7 17.5	3 7.5	2 5.0	4 10.0	6 15.0
	専門的・技術的職業(医師、看護師、教員、医療・介護技術者、情報処理技術者、建築技術者など)	389 100.0	19 10.6	14 7.8	7 3.9	8 4.5	2 1.1	9 5.0	40 22.3
	事務的な職業(事務員、パソコンオペレーターなど)	26 100.0	7 3.3	7 3.3	3 1.4	2 1.0	0 0.0	1 0.5	40 19.1
	販売関係の職業(商品販売、営業など)	45 100.0	1 1.0	4 4.1	1 1.0	3 3.1	0 0.0	0 0.0	28 28.6
	サービス関係の職業(介護職員、理・美容師、飲食店 店員など)	6 100.0	6 3.4	2 1.1	0 0.0	1 0.6	0 0.0	1 0.6	51 28.5
	製造、建設、運輸、清掃、労務関係の職業	6 100.0	3 3.5	2 2.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	26 30.2
	その他	13 100.0	1 1.7	0 0.0	1 1.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	20 33.3

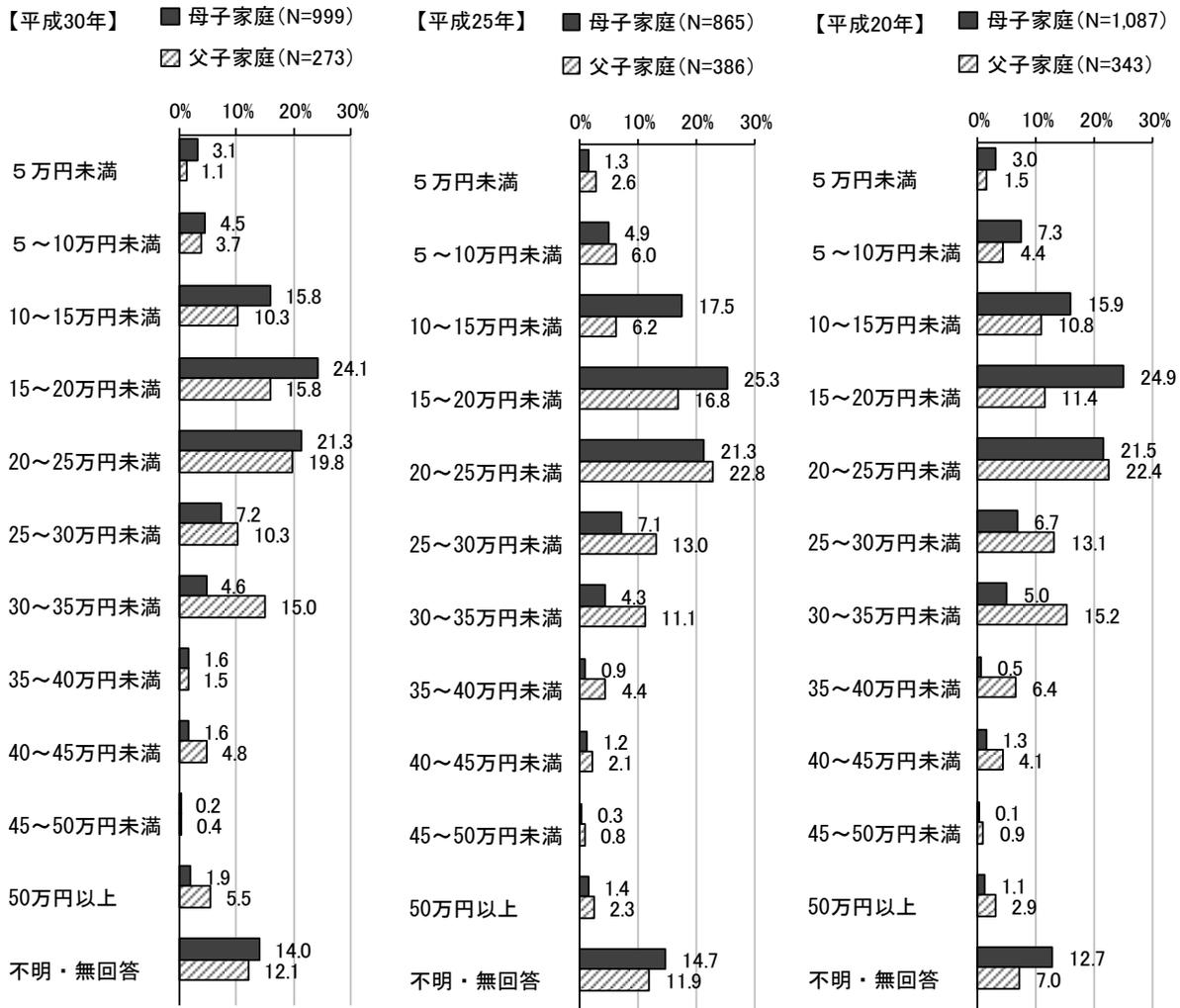
※不明・無回答除く

上段:件数 下段:%		合計	50万円 未満	50~100万円 未満	100~150万 円未満	150~200万 円未満	200~250万 円未満	250~300万 円未満	300~350万 円未満
父子家庭全体		250 100.0	1 0.4	7 2.8	8 3.2	8 3.2	10 4.0	13 5.2	21 8.4
仕事 の 種 類 別	管理的職業(公務員, 会社・団体の役員など)	28 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.6	0 0.0	0 0.0
	専門的・技術的職業(医師, 看護師, 教員, 医療・介護技術者, 情報処理技術者, 建築技術者など)	50 100.0	0 0.0	2 4.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 6.0	2 4.0
	事務的な職業(事務員, パソコンオペレーターなど)	15 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 13.3	2 13.3	2 13.3
	販売関係の職業(商品販売, 営業など)	30 100.0	0 0.0	0 0.0	1 3.3	2 6.7	2 6.7	1 3.3	2 6.7
	サービス関係の職業(介護職員, 理・美容師, 飲食店 店員など)	19 100.0	0 0.0	3 15.8	0 0.0	1 5.3	1 5.3	0 0.0	3 15.8
	製造, 建設, 運輸, 清掃, 労務関係の職業	92 100.0	1 1.1	1 1.1	4 4.3	5 5.4	4 4.3	7 7.6	12 13.0
	その他	12 100.0	0 0.0	1 8.3	1 8.3	1 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	上段:件数 下段:%		合計	350~400万 円未満	400~500万 円未満	500~600万 円未満	600~700万 円未満	700~800万 円未満	800万円以上
父子家庭全体		250 100.0	21 8.4	18 7.2	21 8.4	16 6.4	13 5.2	26 10.4	67 26.8
仕事 の 種 類 別	管理的職業(公務員, 会社・団体の役員など)	28 100.0	1 3.6	2 7.1	2 7.1	6 21.4	6 21.4	6 21.4	4 14.3
	専門的・技術的職業(医師, 看護師, 教員, 医療・介護技術者, 情報処理技術者, 建築技術者など)	50 100.0	3 6.0	5 10.0	2 4.0	5 10.0	1 2.0	8 16.0	19 38.0
	事務的な職業(事務員, パソコンオペレーターなど)	15 100.0	3 20.0	0 0.0	1 6.7	1 6.7	0 0.0	1 6.7	3 20.0
	販売関係の職業(商品販売, 営業など)	30 100.0	3 10.0	1 3.3	5 16.7	2 6.7	3 10.0	4 13.3	4 13.3
	サービス関係の職業(介護職員, 理・美容師, 飲食店 店員など)	19 100.0	2 10.5	1 5.3	1 5.3	1 5.3	0 0.0	1 5.3	5 26.3
	製造, 建設, 運輸, 清掃, 労務関係の職業	92 100.0	9 9.8	8 8.7	9 9.8	0 0.0	3 3.3	4 4.3	25 27.2
	その他	12 100.0	0 0.0	1 8.3	1 8.3	1 8.3	0 0.0	2 16.7	5 41.7

※不明・無回答除く

## 問 20 あなたの世帯の月平均の生活費を記入してください。

母子家庭、父子家庭ともに「15～20万円未満」「20～25万円未満」が高くなっています。



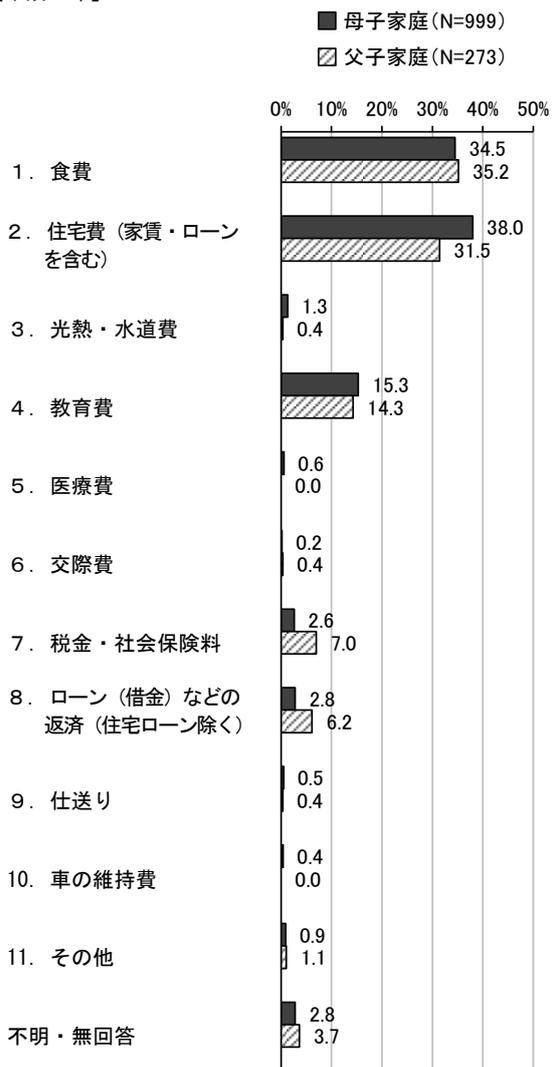
問 21 あなたの世帯の生活費の中で、特に支出額の多いものは何ですか。下記の選択肢から番号を選んで、金額の多い順に3つ（3位）まで記入してください。

◆1位

1位は、母子家庭、父子家庭ともに「1. 食費」「2. 住宅費（家賃・ローンを含む）」「4. 教育費」が高くなっています。

平成 25 年と比較すると、父子家庭では「4. 教育費」が 7.0 ポイント高くなっています。

【平成30年】



【平成25年】

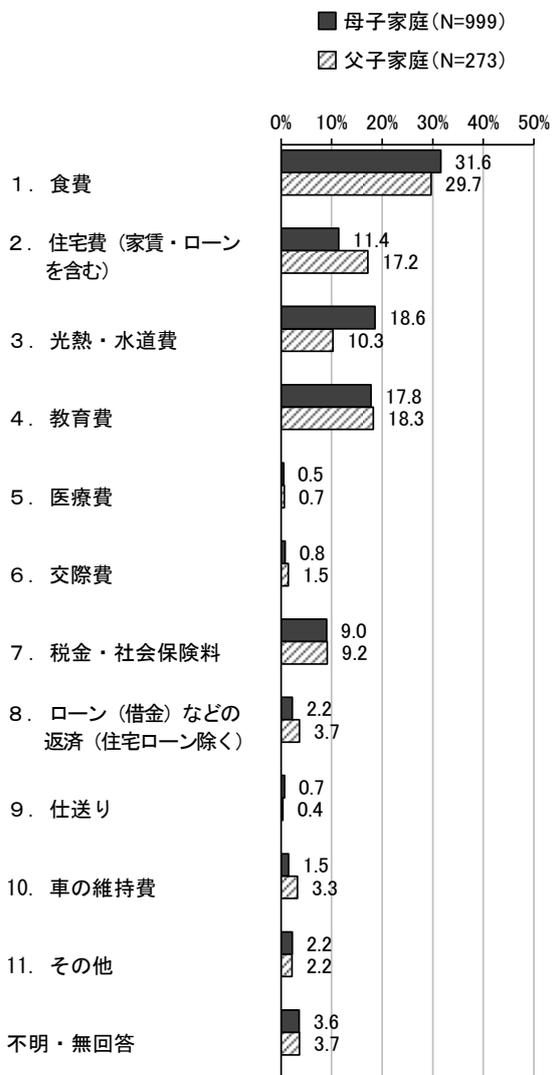


※「12. 特にかさむものはない」は平成 25 年のみの選択肢

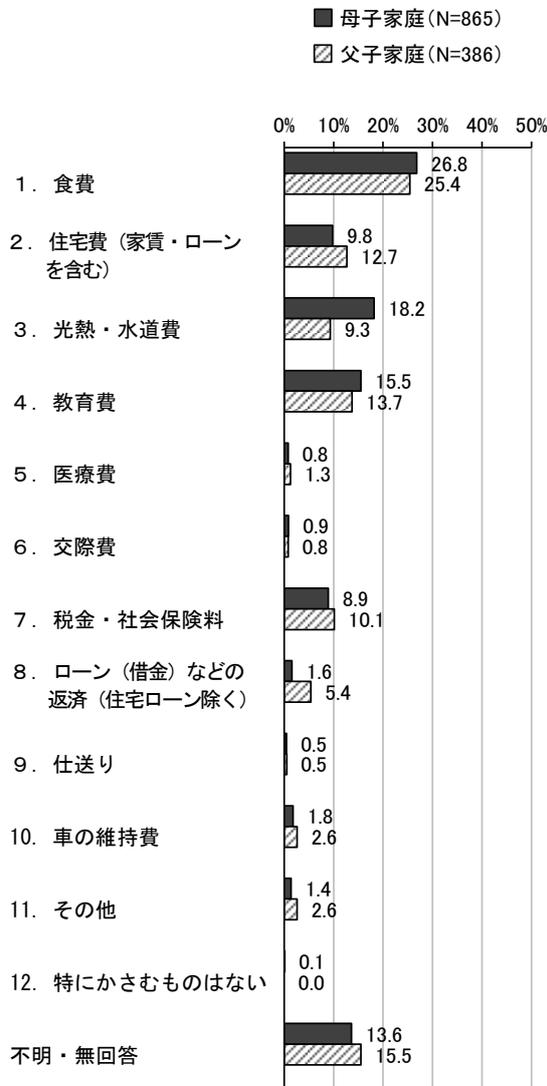
◆2位

2位は、母子家庭、父子家庭ともに「1. 食費」が最も高くなっています。次いで母子家庭では「3. 光熱・水道費」、父子家庭では「4. 教育費」が高くなっています。

【平成30年】



【平成25年】

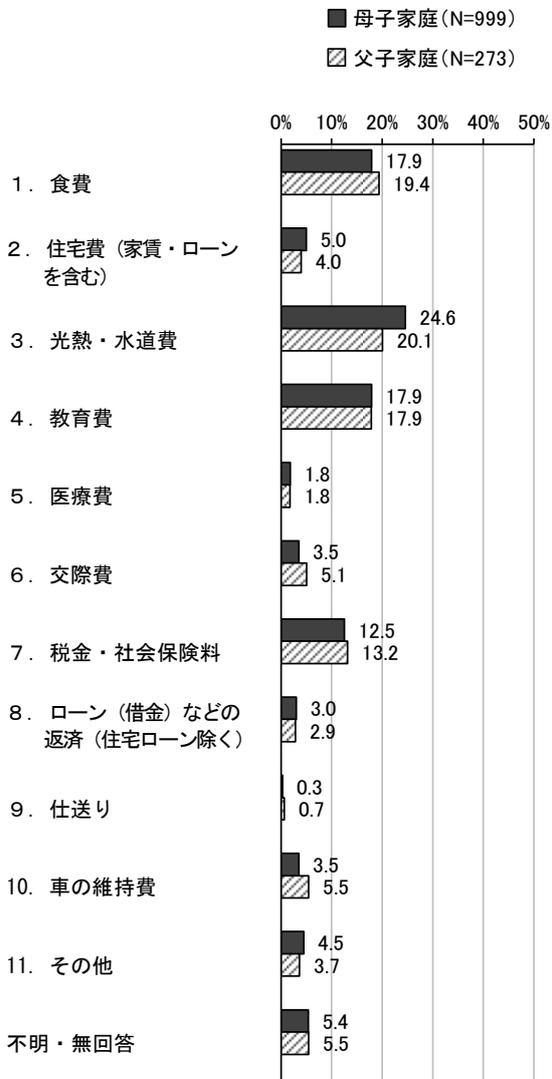


※「12. 特にかさむものはない」は平成25年のみの選択肢

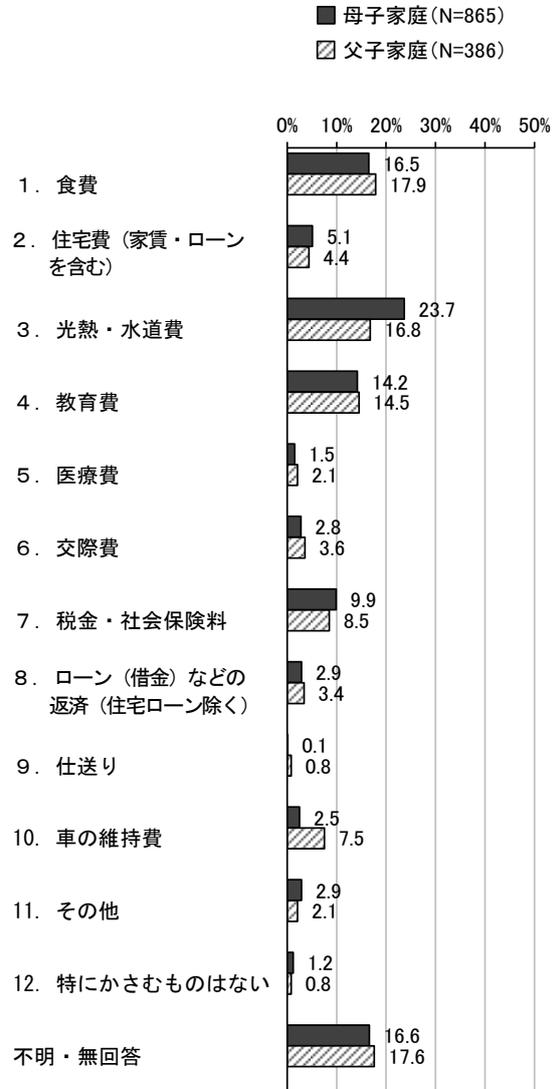
◆3位

3位は、母子家庭、父子家庭ともに「3. 光熱・水道費」が最も高く、次いで「1. 食費」「4. 教育費」となっています。

【平成30年】



【平成25年】



※「12. 特にかさむものはない」は平成25年のみの選択肢

## 7 お子さまの子育てや教育について

### 離婚された方

問 22 あなたは、離婚した配偶者との間に「養育費」に関する取り決めをしましたか。

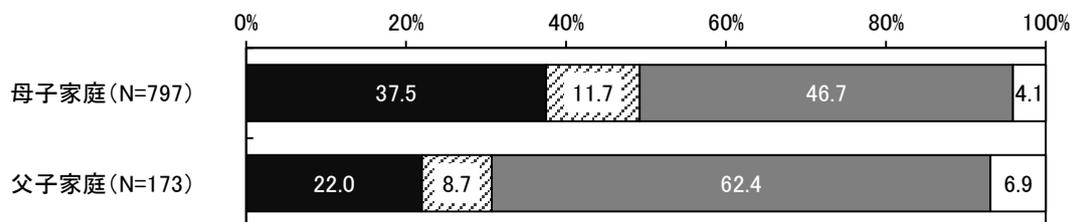
(○は1つ)

母子家庭、父子家庭ともに「3. 取り決めをしていない」が最も高くなっています。「1. 文書で取り決めをしている」と「2. 文書以外で取り決めをしている」は母子家庭で半数程度であるのに対して、父子家庭は3割程度にとどまっています。

平成 25 年と比較すると、父子家庭では「3. 取り決めをしていない」が 11.7 ポイント低く、「1. 文書で取り決めをしている」が 8.1 ポイント高くなっています。

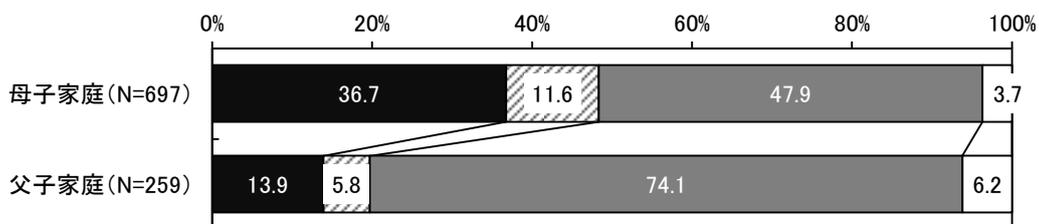
【平成30年】

■ 1. 文書で取り決めをしている      ▨ 2. 文書以外で取り決めをしている  
 ■ 3. 取り決めをしていない      □ 不明・無回答



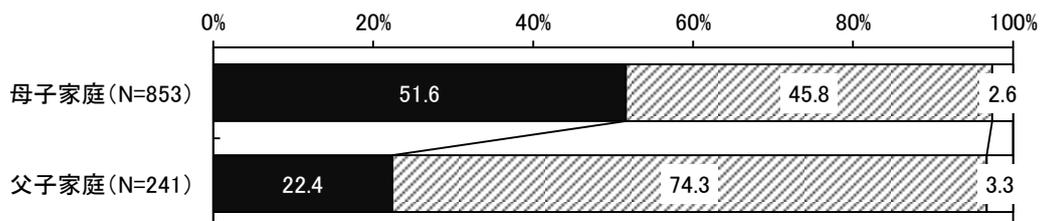
【平成25年】

■ 1. 文書で取り決めをしている      ▨ 2. 文書以外で取り決めをしている  
 ■ 3. 取り決めをしていない      □ 不明・無回答



【平成20年】

■ 1. あった      ▨ 2. なかった      □ 不明・無回答

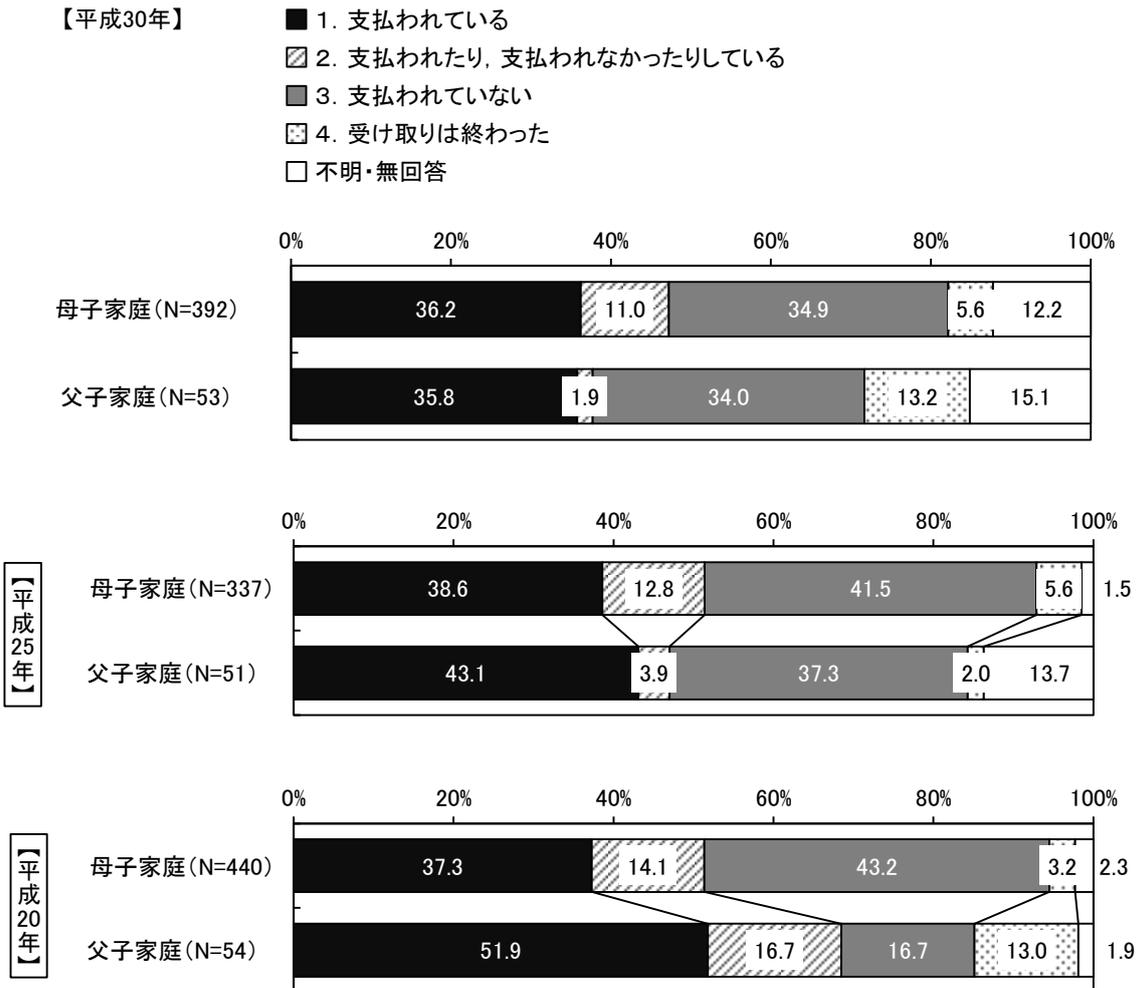


養育費に関する取り決めをした方

問 23① 支払いは取り決めどおりに行われていますか。(〇は1つ)

母子家庭、父子家庭ともに「1. 支払われている」が最も高くなっています。「2. 支払われたり、支払われなかったりしている」は父子家庭よりも母子家庭の方が高くなっています。

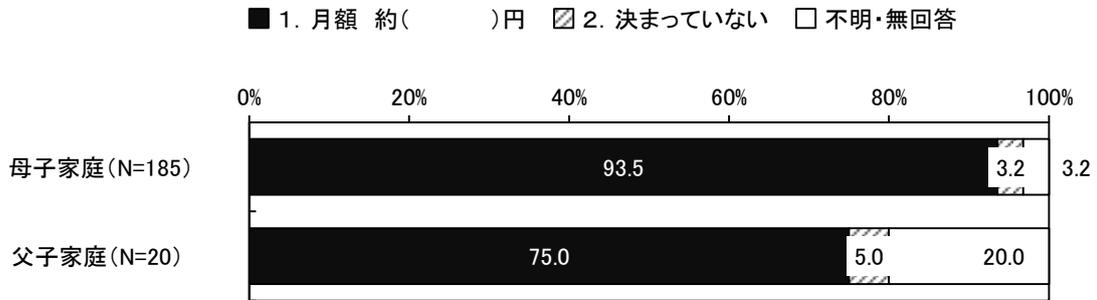
平成 25 年と比較すると、母子家庭では「3. 支払われていない」が 6.6 ポイント低くなっています。父子家庭では「4. 受け取りは終わった」が 11.2 ポイント高く、「1. 支払われている」が 7.3 ポイント低くなっています。



問 23①で「1」または「2」と答えた方

問 23② 養育費の月額はいくらですか。(○は1つ) また、取り決めによる養育費の月額を記入してください。さらに、その養育費は、何人のお子さまを対象としたものですか。

母子家庭、父子家庭ともに「1. 月額 約( )円」が最も高くなっています。  
対象となる子どもの人数は、母子家庭、父子家庭ともに「1人」が最も高くなっています。



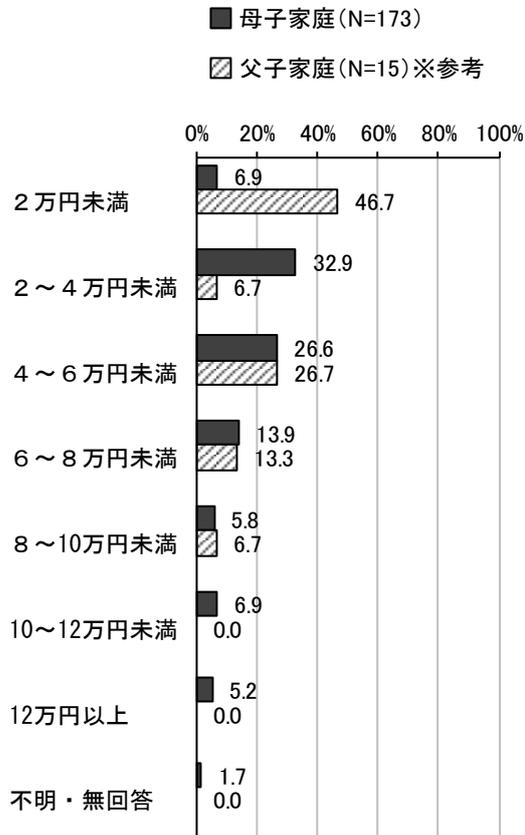
◆対象となる子どもの人数



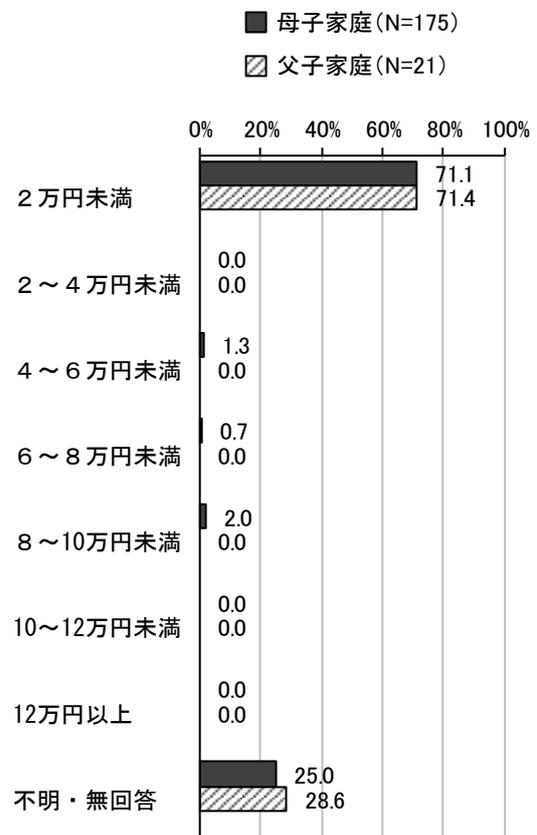
◆月額

月額について、母子家庭では「2～4万円未満」、父子家庭では「2万円未満」が最も高く、4万円未満は母子家庭で4割程度、父子家庭で半数以上を占めています。

【平成30年】



【平成25年】

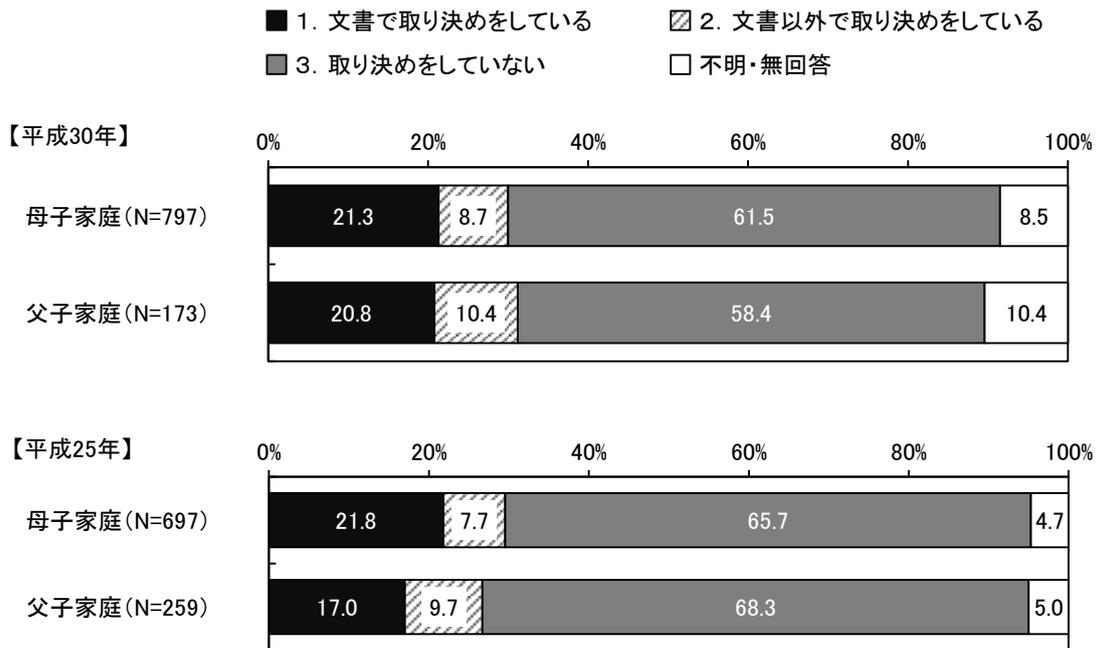


問 24 あなたは、離婚した配偶者との間に「面会交流」に関する取り決めをしましたか。

(〇は1つ)

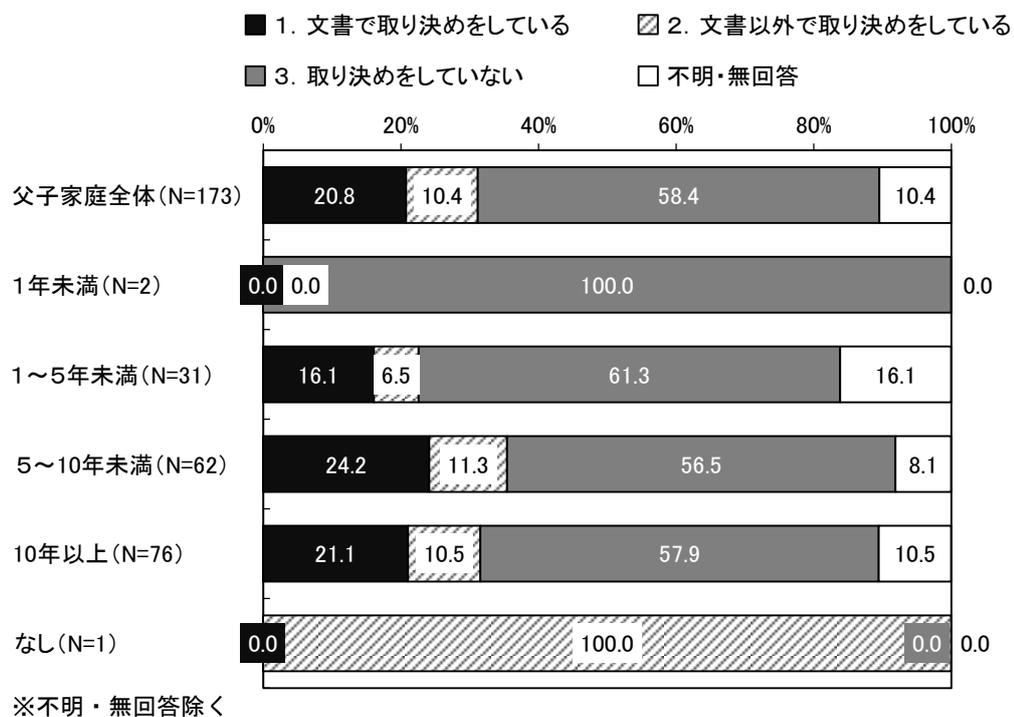
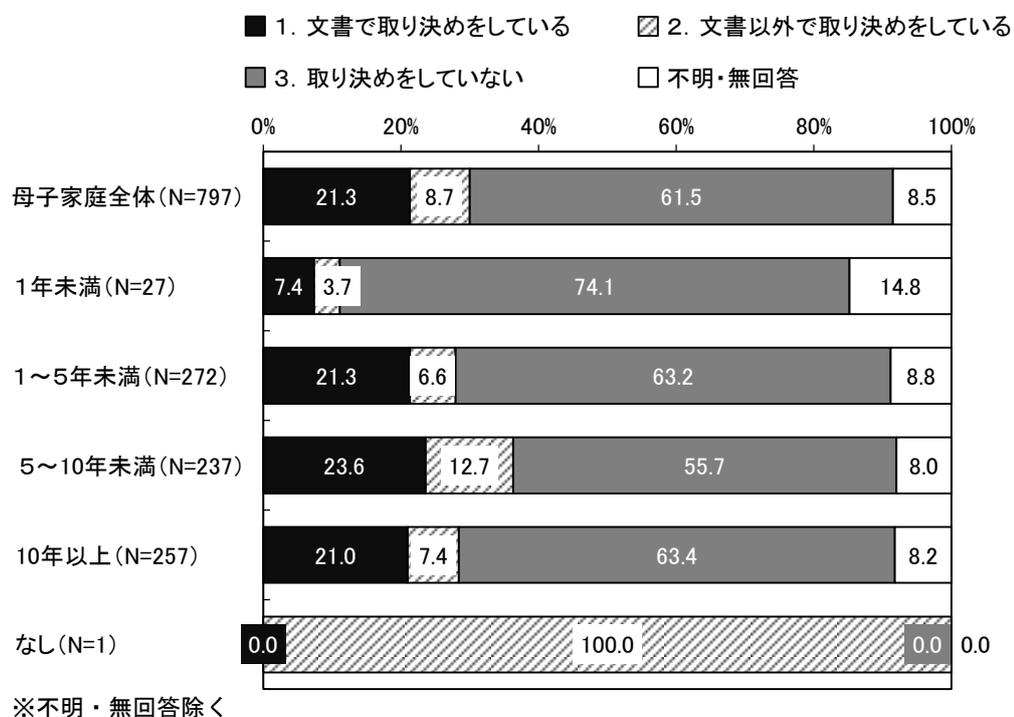
母子家庭、父子家庭ともに「3. 取り決めをしていない」が最も高くなっています。「1. 文書で取り決めをしている」と「2. 文書以外で取り決めをしている」の合計は母子家庭、父子家庭ともに3割程度となっています。

平成25年と比較すると、父子家庭では「3. 取り決めをしていない」が9.9ポイント低くなっています。



### 《問 24×問 9 前配偶者との婚姻期間》

母子家庭，父子家庭ともに 10 年未満では，婚姻期間が長いほど，「取り決めをしている（「1. 文書で取り決めをしている」と「2. 文書以外で取り決めをしている」の合計）」の割合が高くなる傾向がみられます。



面会交流に関する取り決めをした方

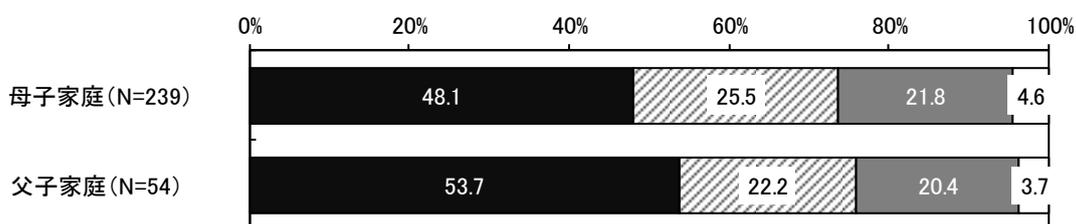
問 25① 面会交流の状況についてお答えください。(〇は1つ)

母子家庭、父子家庭ともに「1. 現在、面会交流を行っている」が最も高くなっており、父子家庭の方が母子家庭よりも高くなっています。

平成 25 年と比較すると、母子家庭では「3. 面会交流を行ったことがない」が 5.9 ポイント低くなっています。

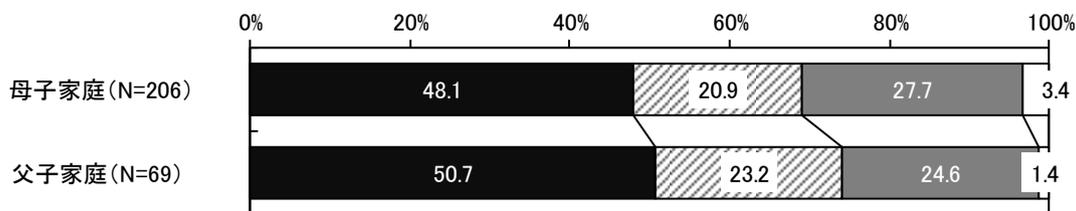
【平成30年】

- 1. 現在、面会交流を行っている
- ▨ 2. 過去に行ったことがあるが、現在は行っていない
- 3. 面会交流を行ったことがない
- 不明・無回答



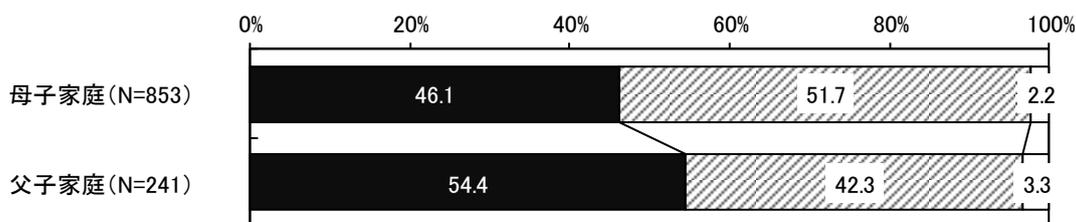
【平成25年】

- 1. 現在、面会交流を行っている
- ▨ 2. 過去に行ったことがあるが、現在は行っていない
- 3. 面会交流を行ったことがない
- 不明・無回答



【平成20年】

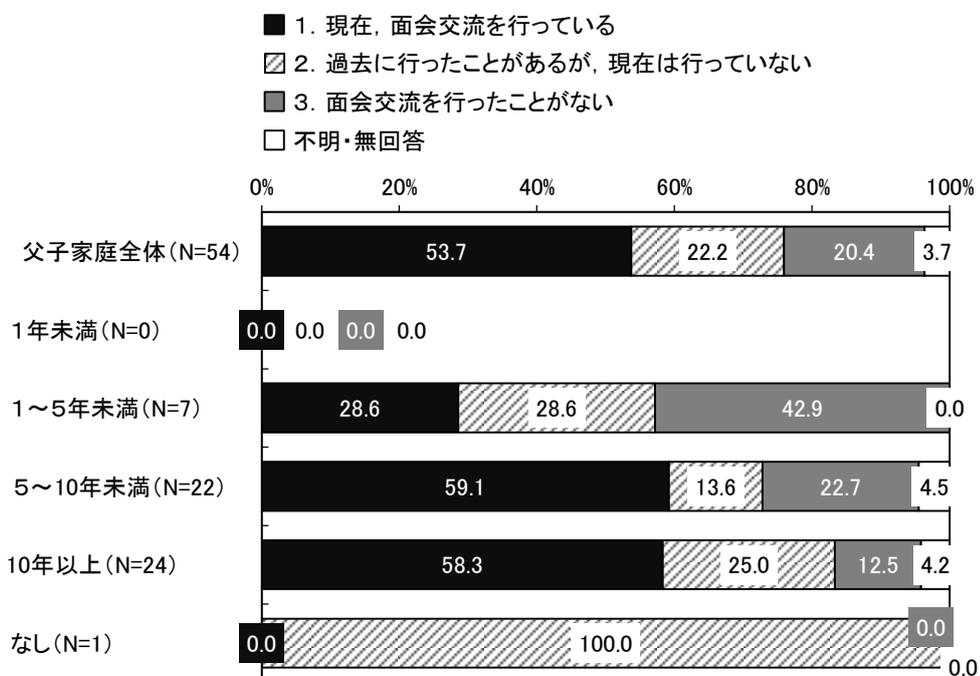
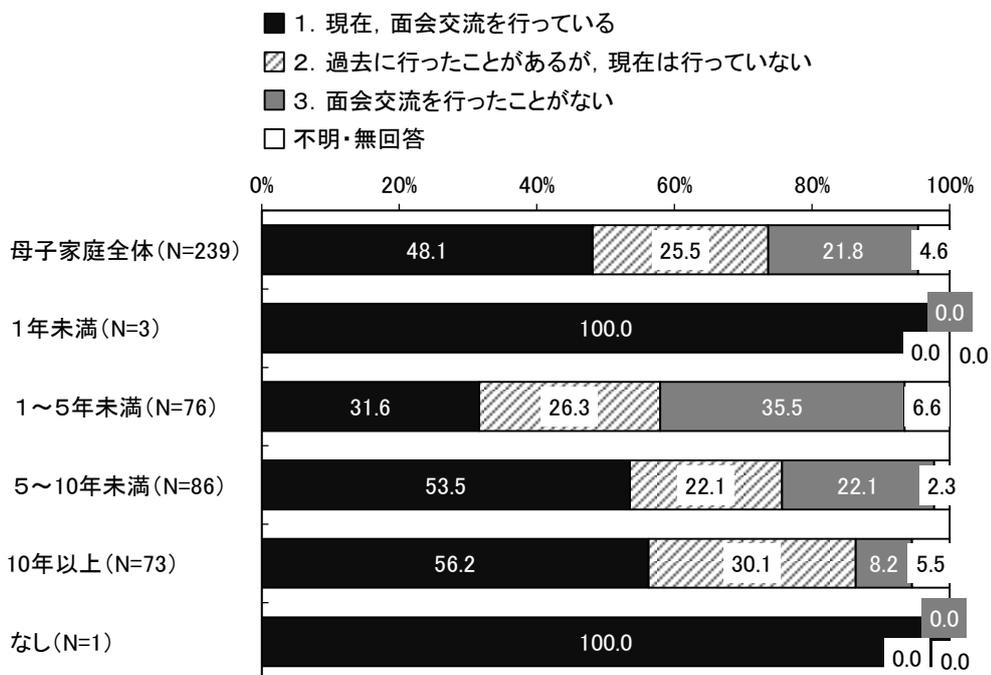
- 1. 会っている(会ったことがある)
- ▨ 2. 会っていない
- 不明・無回答



《問 25①×問 9 前配偶者との婚姻期間》

母子家庭では「1～5年未満」で「3. 面会交流を行ったことがない」, それ以外の区分で「1. 現在, 面会交流を行っている」の割合が最も高くなっています。

父子家庭では「1～5年未満」で「3. 面会交流を行ったことがない」, 5年以上で「1. 現在, 面会交流を行っている」の割合が最も高くなっています。



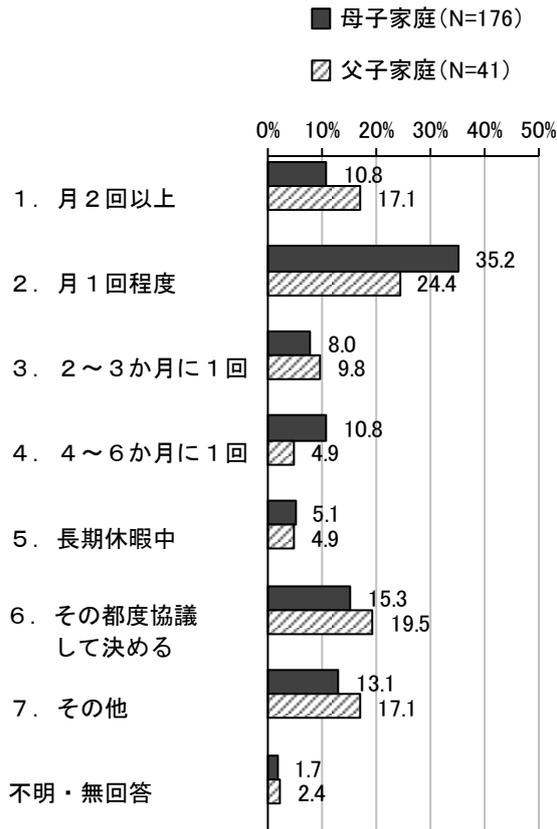
問 25①で「1」または「2」と答えた方

問 25② 面会交流の頻度についてお答えください。(〇は1つ)

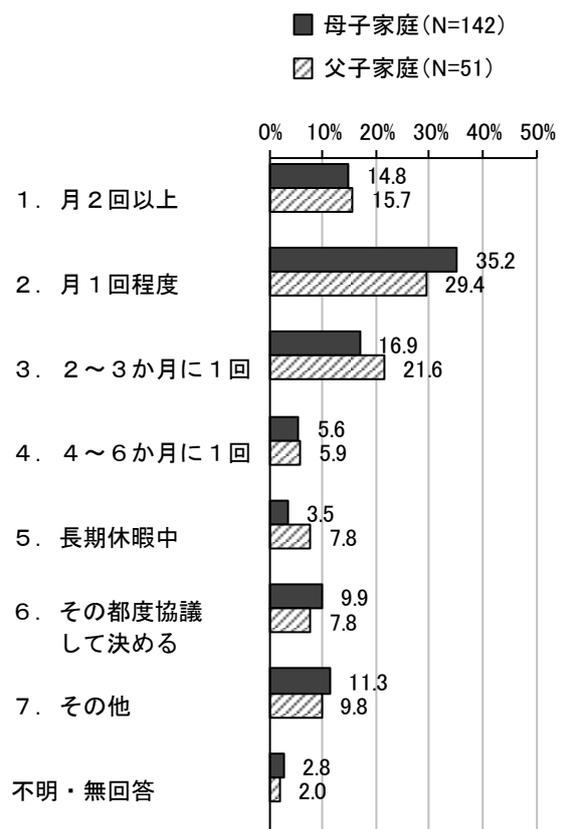
母子家庭、父子家庭ともに「2. 月1回程度」が最も高く、次いで「6. その都度協議して決める」となっています。

平成25年と比較すると、父子家庭では「3. 2～3か月に1回」が11.8ポイント低く、「6. その都度協議して決める」が11.7ポイント高くなっています。

【平成30年】



【平成25年】



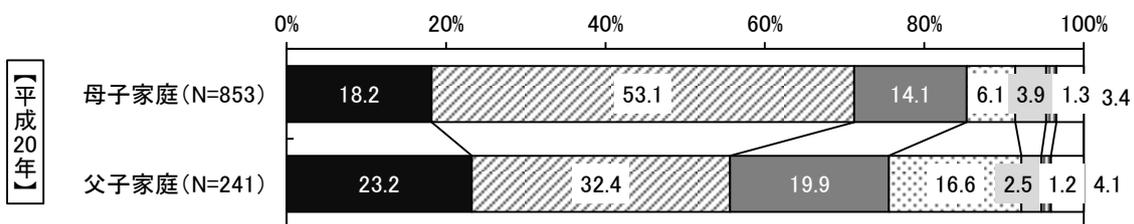
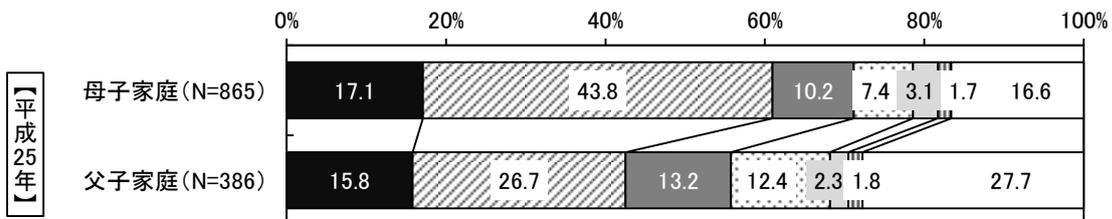
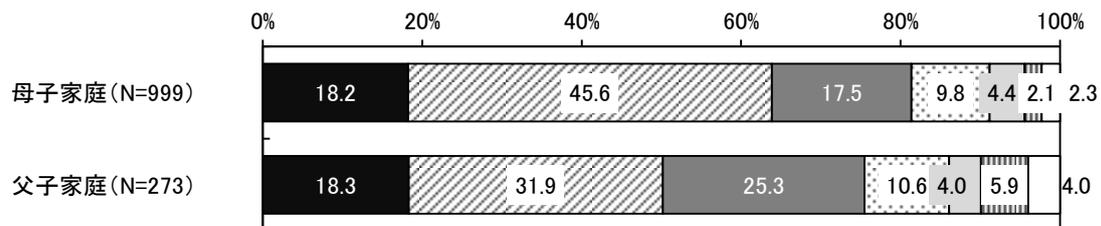
## 問 26 ひとり親家庭になった直後のお気持ちはどうでしたか。(〇は1つ)

母子家庭、父子家庭ともに「2. すでに気持ちの整理がついていたので困惑しなかったが、今後のことを考えると不安な気持ちになった」が最も高く、母子家庭の方が父子家庭よりも高くなっています。

平成20年と比較すると、母子家庭では「2. すでに気持ちの整理がついていたので困惑しなかったが、今後のことを考えると不安な気持ちになった」が7.5ポイント低くなっています。父子家庭では「4. なんとかないと深く考えなかった」が6.0ポイント低く、「3. 気持ちの整理がつかず困惑し、今後のことは何も考えられなかった」が5.4ポイント高くなっています。

### 【平成30年】

- 1. すでに気持ちの整理がついていたので困惑しなかったし、不安もなかった
- ▨ 2. すでに気持ちの整理がついていたので困惑しなかったが、今後のことを考えると不安な気持ちになった
- 3. 気持ちの整理がつかず困惑し、今後のことは何も考えられなかった
- ▨ 4. なんとかないと深く考えなかった
- 5. その他
- ▨ 6. わからない
- 不明・無回答



《問 26×問 10①ひとり親家庭となった理由》

母子家庭では「病死」「その他の理由による死別」「遺棄（家出など）」で「気持ちの整理がつかず困惑し、今後のことは何も考えられなかった」、それ以外の区分で「すでに気持ちの整理がしていたので困惑しなかったが、今後のことを考えると不安な気持ちになった」の割合が最も高くなっています。

父子家庭では「離婚（裁判）」で「すでに気持ちの整理がしていたので困惑しなかったし、不安もなかった」、「離婚（協議）」「未婚での子の出生」「その他」で「すでに気持ちの整理がしていたので困惑しなかったが、今後のことを考えると不安な気持ちになった」、それ以外の区分で「気持ちの整理がつかず困惑し、今後のことは何も考えられなかった」の割合が最も高くなっています。

上段:件数 下段:%	合計	すでに気持ちの整理がしていたので困惑しなかったし、不安もなかった	すでに気持ちの整理がしていたので困惑しなかったが、今後のことを考えると不安な気持ちになった	気持ちの整理がつかず困惑し、今後のことは何も考えられなかった	なんとかなんと深く考えなかった	その他	わからない	不明・無回答
母子家庭全体	999 100.0	182 18.2	456 45.6	175 17.5	98 9.8	44 4.4	21 2.1	23 2.3
ひとり親家庭となった理由別	病死	56 100.0	0 0.0	13 23.2	29 51.8	8 14.3	2 3.6	2 3.6
	その他の理由による死別	22 100.0	1 4.5	0 0.0	16 72.7	1 4.5	1 4.5	2 9.1
	離婚（協議）	615 100.0	127 20.7	298 48.5	78 12.7	61 9.9	29 4.7	12 2.0
	離婚（調停）	151 100.0	25 16.6	81 53.6	24 15.9	9 6.0	8 5.3	1 0.7
	離婚（審判）	2 100.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	離婚（裁判）	29 100.0	9 31.0	11 37.9	5 17.2	3 10.3	1 3.4	0 0.0
	遺棄（家出など）	11 100.0	0 0.0	3 27.3	5 45.5	1 9.1	0 0.0	1 9.1
	生死不明	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	未婚での子の出生	86 100.0	17 19.8	38 44.2	14 16.3	13 15.1	2 2.3	2 2.3
	その他	15 100.0	3 20.0	5 33.3	2 13.3	2 13.3	1 6.7	0 0.0

※不明・無回答除く

上段:件数 下段:%	合計	すでに気持ちの整理ができていたのに、不安もなかった	すでに気持ちの整理ができていたのに、不安もなかった	気持ちの整理がつかず、困惑し、今後のことは何も考えられなかった	なんとなく深く考えなかった	その他	わからない	不明・無回答	
父子家庭全体	273 100.0	50 18.3	87 31.9	69 25.3	29 10.6	11 4.0	16 5.9	11 4.0	
ひとり親家庭となった理由別	病死	64 100.0	3 4.7	16 25.0	31 48.4	6 9.4	2 3.1	3 4.7	3 4.7
	その他の理由による死別	14 100.0	1 7.1	1 7.1	7 50.0	0 0.0	0 0.0	4 28.6	1 7.1
	離婚(協議)	145 100.0	34 23.4	57 39.3	21 14.5	17 11.7	6 4.1	5 3.4	5 3.4
	離婚(調停)	20 100.0	4 20.0	3 15.0	5 25.0	4 20.0	1 5.0	2 10.0	1 5.0
	離婚(審判)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	離婚(裁判)	8 100.0	3 37.5	1 12.5	1 12.5	1 12.5	2 25.0	0 0.0	0 0.0
	遺棄(家出など)	6 100.0	1 16.7	2 33.3	3 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	生死不明	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	未婚での子の出生	4 100.0	1 25.0	3 75.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	その他	8 100.0	2 25.0	4 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 25.0	0 0.0

※不明・無回答除く

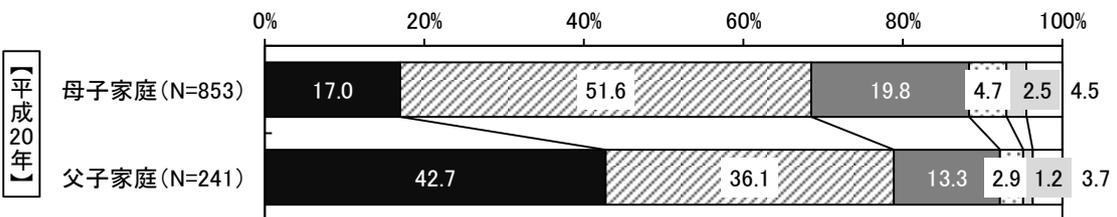
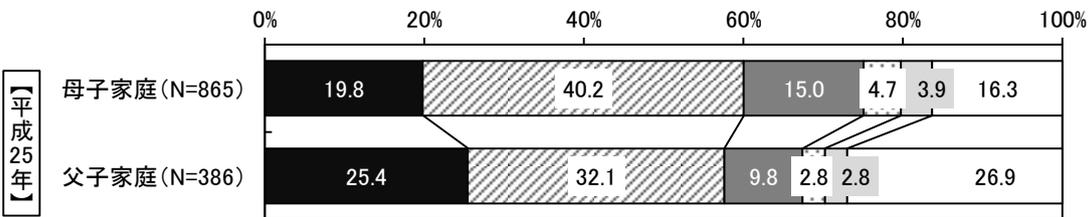
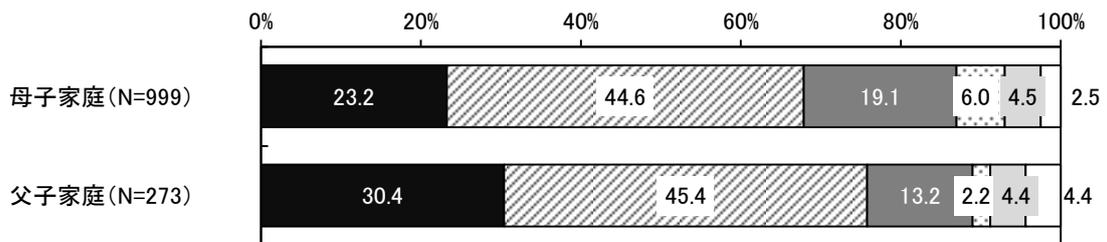
**問 27 ひとり親家庭になった直後の生活状況はどうか。(〇は1つ)**

母子家庭、父子家庭ともに「2. 自立して生活できる状況になかったが、周りの人の理解や援助があって生活の目途はすぐに立った」が最も高く、次いで「1. 自立して生活できる状況にあった(自立できる自信があった)」となっています。

平成20年と比較すると、母子家庭では「2. 自立して生活できる状況になかったが、周りの人の理解や援助があって生活の目途はすぐに立った」が7.0ポイント低く、「1. 自立して生活できる状況にあった(自立できる自信があった)」が6.2ポイント高くなっています。父子家庭では「1. 自立して生活できる状況にあった(自立できる自信があった)」が12.3ポイント低くなっています。

**【平成30年】**

- 1. 自立して生活できる状況にあった(自立できる自信があった)
- ▨ 2. 自立して生活できる状況になかったが、周りの人の理解や援助があって生活の目途はすぐに立った
- 3. 自立して生活できる状況になく、また、周りの人の理解や援助もなかったため、非常に困った
- ▨ 4. その他
- 5. わからない
- 不明・無回答



《問 27×問 7 最終学歴》

母子家庭では「大学院」で「自立して生活できる状況にあった（自立できる自信があった）」、「中学校」で「自立して生活できる状況になく、また、周りの人の理解や援助もなかったため、非常に困った」、それ以外の区分で「自立して生活できる状況になかったが、周りの人の理解や援助があって生活の目途はすぐに立った」の割合が最も高くなっています。

父子家庭ではすべての区分で「自立して生活できる状況になかったが、周りの人の理解や援助があって生活の目途はすぐに立った」の割合が最も高くなっています。

上段:件数 下段:%	合計	自立して生活 できる状況に あった(自立 できる自信が あった)	自立して生活 できる状況に なかったが、 周りの人の理 解や援助が あって生活の 目途はすぐに 立った	自立して生活 できる状況に なく、また、周 りの人の理解 や援助もな かったため、 非常に困った	その他	わからない	不明・無回答	
母子家庭全体	999 100.0	232 23.2	446 44.6	191 19.1	60 6.0	45 4.5	25 2.5	
最終学 歴別	中学校	118 100.0	16 13.6	28 23.7	55 46.6	5 4.2	10 8.5	4 3.4
	高校	326 100.0	61 18.7	142 43.6	75 23.0	23 7.1	18 5.5	7 2.1
	短大・高等専門学校	227 100.0	57 25.1	115 50.7	27 11.9	14 6.2	10 4.4	4 1.8
	大学	168 100.0	62 36.9	80 47.6	9 5.4	11 6.5	3 1.8	3 1.8
	大学院	18 100.0	11 61.1	5 27.8	2 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	専修学校・各種学校	130 100.0	23 17.7	71 54.6	23 17.7	5 3.8	4 3.1	4 3.1
	わからない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	その他	8 100.0	2 25.0	4 50.0	0 0.0	2 25.0	0 0.0	0 0.0

※不明・無回答除く

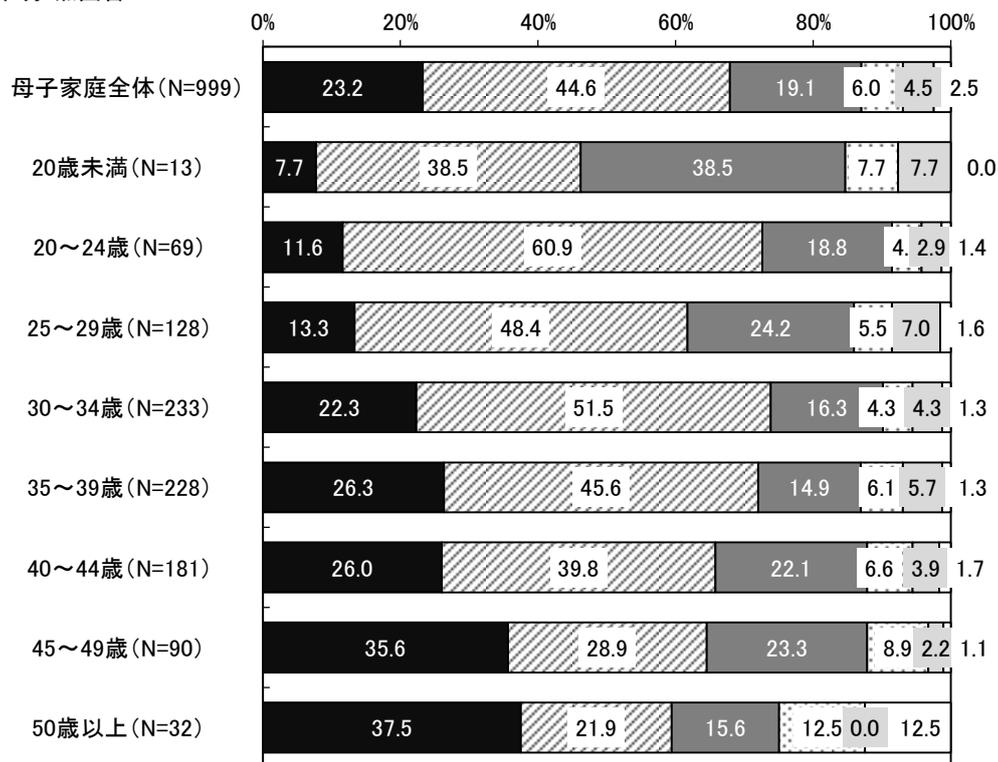
上段:件数 下段:%	合計	自立して生活 できる状況に あった(自立 できる自信が あった)	自立して生活 できる状況に なかったが、 周りの人の理 解や援助が あって生活の 目途はすぐに 立った	自立して生活 できる状況に なく、また、周 りの人の理解 や援助もな かったため、 非常に困った	その他	わからない	不明・無回答	
父子家庭全体	273 100.0	83 30.4	124 45.4	36 13.2	6 2.2	12 4.4	12 4.4	
最終学 歴別	中学校	29 100.0	5 17.2	12 41.4	7 24.1	1 3.4	3 10.3	1 3.4
	高校	103 100.0	28 27.2	45 43.7	17 16.5	4 3.9	5 4.9	4 3.9
	短大・高等専門学校	18 100.0	2 11.1	10 55.6	4 22.2	0 0.0	0 0.0	2 11.1
	大学	91 100.0	39 42.9	41 45.1	4 4.4	1 1.1	3 3.3	3 3.3
	大学院	10 100.0	4 40.0	5 50.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	専修学校・各種学校	21 100.0	5 23.8	10 47.6	3 14.3	0 0.0	1 4.8	2 9.5
	わからない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	その他	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

※不明・無回答除く

### 《問 27×問 8 ひとり親家庭になった時の年齢》

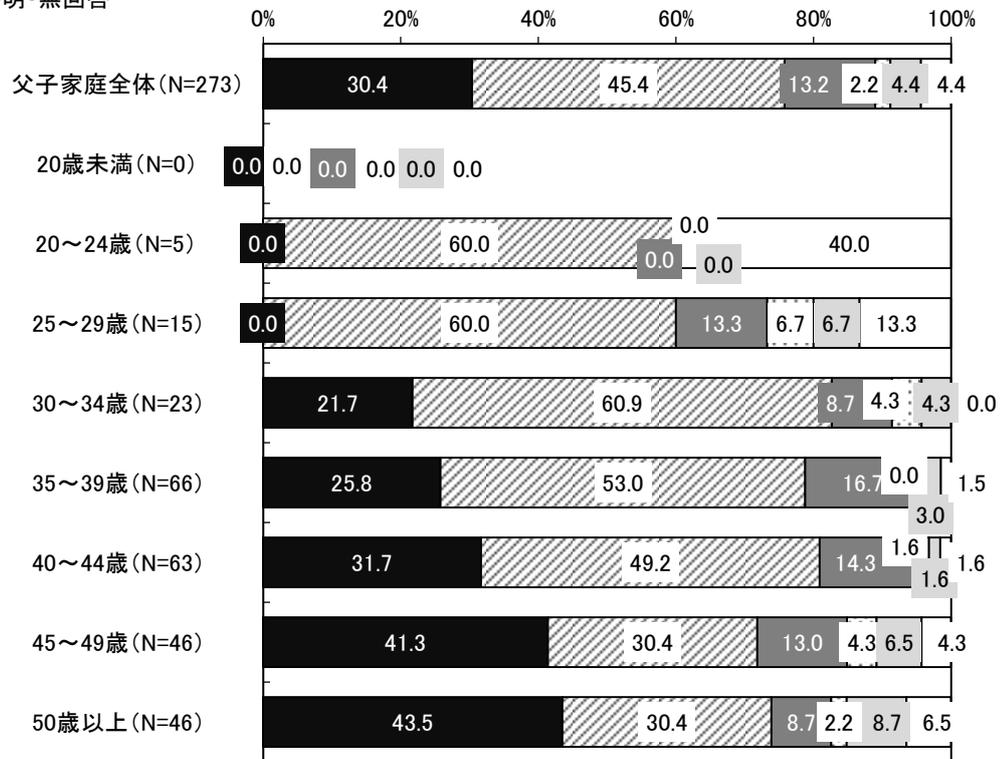
母子家庭, 父子家庭ともに年代が上がるにつれて「自立して生活できる状況にあった (自立できる自信があった)」の割合が高くなる傾向があります。

- 1. 自立して生活できる状況にあった(自立できる自信があった)
- ▨ 2. 自立して生活できる状況になかったが, 周りの人の理解や援助があって生活の目途はすぐに立った
- 3. 自立して生活できる状況になく, また, 周りの人の理解や援助もなかったのに, 非常に困った
- ▨ 4. その他
- 5. わからない
- 6. 不明・無回答



※不明・無回答除く

- 1. 自立して生活できる状況にあった(自立できる自信があった)
- ▨ 2. 自立して生活できる状況になかったが、周りの人の理解や援助があって生活の目途はすぐに立った
- 3. 自立して生活できる状況になく、また、周りの人の理解や援助もなかったため、非常に困った
- ▨ 4. その他
- 5. わからない
- 6. 不明・無回答

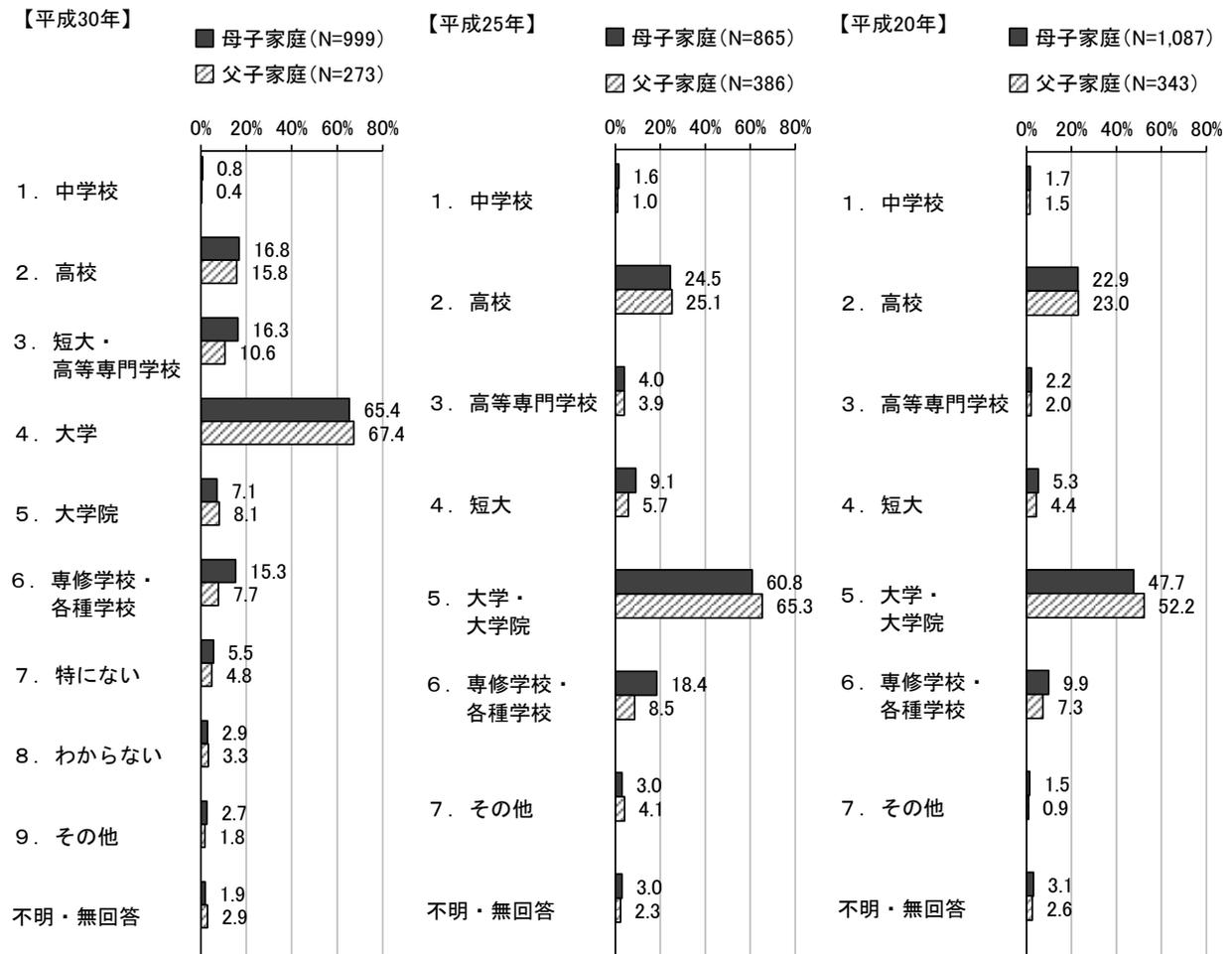


※不明・無回答除く

**問 28 お子さまにはどこまで進学してほしいと思っていますか（お子さまが複数いて、進学希望先が異なる場合はすべてお答えください）。（〇はいくつでも）**

母子家庭、父子家庭ともに「4. 大学」が最も高く、次いで「2. 高校」「3. 短大・高等専門学校」となっています。

平成 25 年と比較すると、「2. 高校」が母子家庭では 7.7 ポイント、父子家庭では 9.3 ポイント低くなっています。



《問 28×問 7 最終学歴》

母子家庭では「大学院」で「大学」「大学院」、それ以外の区分で「大学」の割合が最も高くなっています。

父子家庭では「大学院」で「大学院」、それ以外の区分で「大学」の割合が最も高くなっています。

上段:件数 下段:%	合計	中学校	高校	短大・高等 専門学校	大学	大学院	
母子家庭全体	999 100.0	8 0.8	168 16.8	163 16.3	653 65.4	71 7.1	
最終学歴別	中学校	118 100.0	4 3.4	41 34.7	28 23.7	50 42.4	7 5.9
	高校	326 100.0	2 0.6	79 24.2	60 18.4	197 60.4	14 4.3
	短大・高等専門学校	227 100.0	0 0.0	23 10.1	37 16.3	168 74.0	8 3.5
	大学	168 100.0	0 0.0	7 4.2	12 7.1	134 79.8	24 14.3
	大学院	18 100.0	0 0.0	0 0.0	1 5.6	10 55.6	10 55.6
	専修学校・各種学校	130 100.0	2 1.5	14 10.8	25 19.2	87 66.9	7 5.4
	わからない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	その他	8 100.0	0 0.0	2 25.0	0 0.0	6 75.0	1 12.5

上段:件数 下段:%	合計	専修学校・ 各種学校	特にない	わからない	その他	不明・無回 答	
母子家庭全体	999 100.0	153 15.3	55 5.5	29 2.9	27 2.7	19 1.9	
最終学歴別	中学校	118 100.0	23 19.5	10 8.5	5 4.2	1 0.8	3 2.5
	高校	326 100.0	43 13.2	21 6.4	6 1.8	9 2.8	4 1.2
	短大・高等専門学校	227 100.0	34 15.0	13 5.7	5 2.2	4 1.8	4 1.8
	大学	168 100.0	12 7.1	8 4.8	4 2.4	5 3.0	3 1.8
	大学院	18 100.0	0 0.0	1 5.6	1 5.6	0 0.0	0 0.0
	専修学校・各種学校	130 100.0	40 30.8	2 1.5	8 6.2	7 5.4	4 3.1
	わからない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	その他	8 100.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0

※不明・無回答除く

上段:件数 下段:%	合計	中学校	高校	短大・高等 専門学校	大学	大学院	
父子家庭全体	273 100.0	1 0.4	43 15.8	29 10.6	184 67.4	22 8.1	
最終学 歴別	中学校	29 100.0	0 0.0	10 34.5	4 13.8	12 41.4	1 3.4
	高校	103 100.0	1 1.0	19 18.4	11 10.7	64 62.1	4 3.9
	短大・高等専門学校	18 100.0	0 0.0	0 0.0	4 22.2	14 77.8	2 11.1
	大学	91 100.0	0 0.0	10 11.0	8 8.8	75 82.4	6 6.6
	大学院	10 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 50.0	8 80.0
	専修学校・各種学校	21 100.0	0 0.0	4 19.0	2 9.5	13 61.9	1 4.8
	わからない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	その他	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0

上段:件数 下段:%	合計	専修学校・ 各種学校	特にない	わからない	その他	不明・無回 答	
父子家庭全体	273 100.0	21 7.7	13 4.8	9 3.3	5 1.8	8 2.9	
最終学 歴別	中学校	29 100.0	3 10.3	2 6.9	0 0.0	2 6.9	1 3.4
	高校	103 100.0	9 8.7	8 7.8	6 5.8	1 1.0	3 2.9
	短大・高等専門学校	18 100.0	0 0.0	1 5.6	1 5.6	0 0.0	0 0.0
	大学	91 100.0	7 7.7	2 2.2	1 1.1	2 2.2	2 2.2
	大学院	10 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	専修学校・各種学校	21 100.0	2 9.5	0 0.0	1 4.8	0 0.0	2 9.5
	わからない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	その他	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

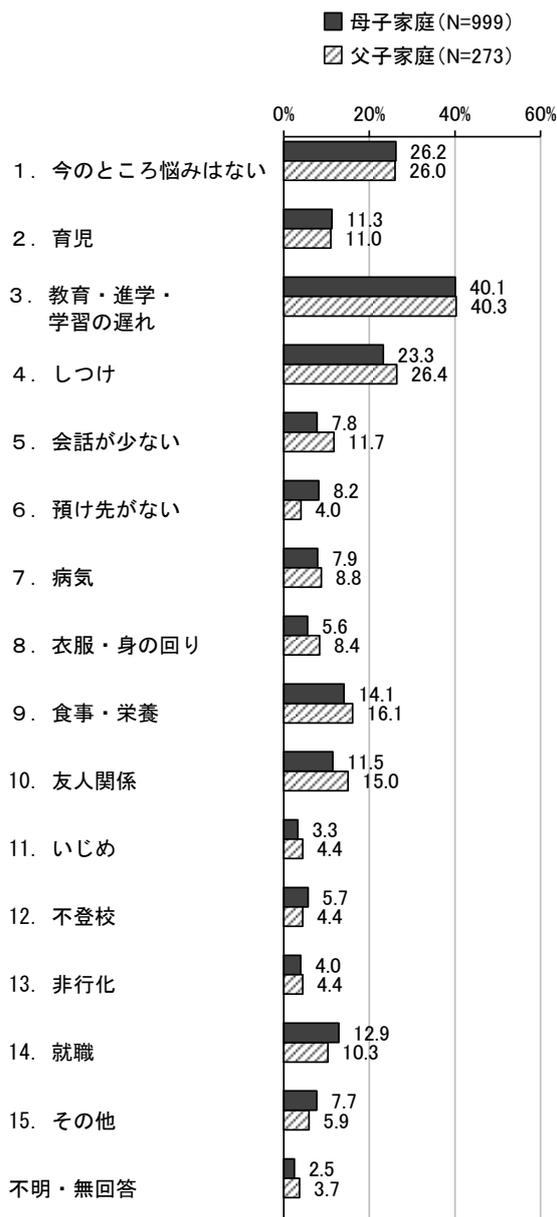
※不明・無回答除く

## 問 29 お子さまについて現在どのようなことで悩みをお持ちですか。(〇はいくつでも)

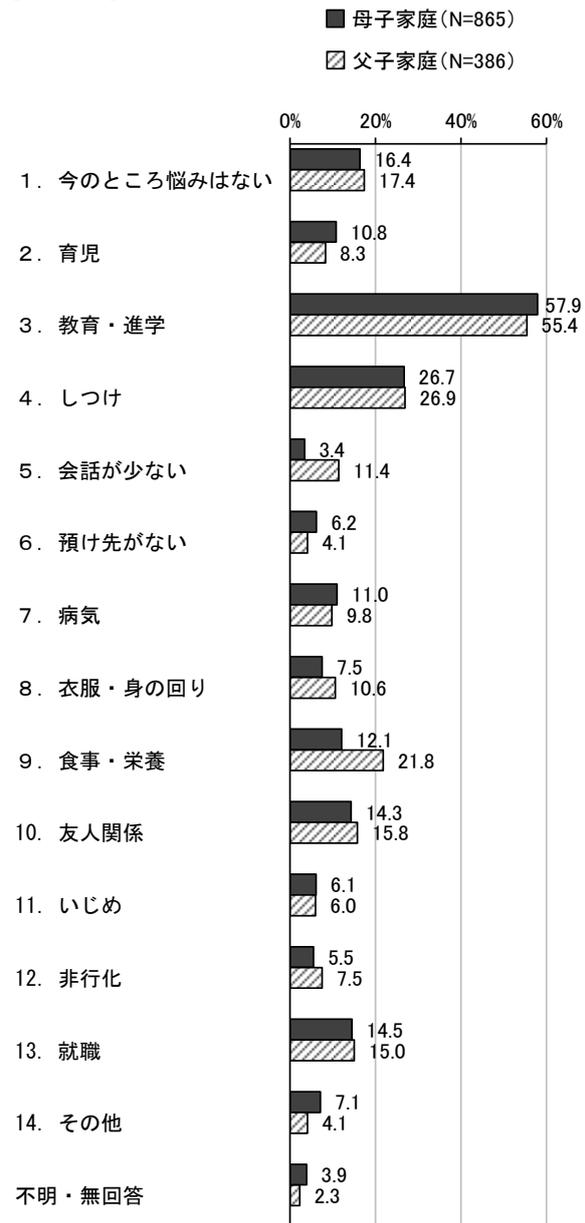
母子家庭、父子家庭ともに「3. 教育・進学・学習の遅れ」が最も高く、次いで「1. 今のところ悩みはない」「4. しつけ」となっています。

平成 25 年と比較すると、「1. 今のところ悩みはない」が母子家庭では 9.8 ポイント、父子家庭では 8.6 ポイント高くなっています。また、「3. 教育・進学・学習の遅れ (平成 25 年では「3. 教育・進学」)」が母子家庭では 17.8 ポイント、父子家庭では 15.1 ポイント低くなっています。

【平成30年】



【平成25年】



※「12. 不登校」は平成 30 年のみの選択肢

《問 29×問 2 年齢》

母子家庭では「20 歳未満」で「今のところ悩みはない」, 「20～24 歳」で「育児」「しつけ」, 「25～29 歳」で「しつけ」, 30 歳以上で「教育・進学・学習の遅れ」の割合が最も高くなっています。

父子家庭では「20～24 歳」で「今のところ悩みはない」, 30 歳以上で「教育・進学・学習の遅れ」の割合が最も高くなっています。

上段:件数 下段:%	合計	今のところ 悩みはない	育児	教育・進学・ 学習の遅れ	しつけ	会話が 少ない	預け先が ない	病気	衣服・身の 回り	
母子家庭全体	999 100.0	262 26.2	113 11.3	401 40.1	233 23.3	78 7.8	82 8.2	79 7.9	56 5.6	
年齢別	20歳未満	3 100.0	2 66.7	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	20～24歳	16 100.0	6 37.5	7 43.8	3 18.8	7 43.8	0 0.0	1 6.3	1 6.3	
	25～29歳	28 100.0	8 28.6	9 32.1	9 32.1	13 46.4	1 3.6	4 14.3	0 0.0	
	30～34歳	97 100.0	28 28.9	29 29.9	35 36.1	30 30.9	9 9.3	18 18.6	6 6.2	3 3.1
	35～39歳	160 100.0	36 22.5	25 15.6	69 43.1	44 27.5	14 8.8	18 11.3	20 12.5	12 7.5
	40～44歳	260 100.0	70 26.9	25 9.6	114 43.8	64 24.6	20 7.7	16 6.2	20 7.7	15 5.8
	45～49歳	243 100.0	60 24.7	11 4.5	101 41.6	43 17.7	20 8.2	16 6.6	16 6.6	13 5.3
	50歳以上	143 100.0	39 27.3	2 1.4	49 34.3	19 13.3	11 7.7	4 2.8	9 6.3	7 4.9

上段:件数 下段:%	合計	食事・栄養	友人関係	いじめ	不登校	非行化	就職	その他	不明・ 無回答
母子家庭全体	999 100.0	141 14.1	115 11.5	33 3.3	57 5.7	40 4.0	129 12.9	77 7.7	25 2.5
年齢別	20歳未満	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	20～24歳	16 100.0	3 18.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 6.3
	25～29歳	28 100.0	4 14.3	1 3.6	1 3.6	0 0.0	0 0.0	1 3.6	2 7.1
	30～34歳	97 100.0	25 25.8	14 14.4	1 1.0	4 4.1	5 5.2	2 2.1	3 3.1
	35～39歳	160 100.0	22 13.8	26 16.3	5 3.1	5 3.1	6 3.8	16 10.0	7 4.4
	40～44歳	260 100.0	35 13.5	33 12.7	10 3.8	17 6.5	14 5.4	32 12.3	18 6.9
	45～49歳	243 100.0	29 11.9	25 10.3	8 3.3	18 7.4	8 3.3	38 15.6	27 11.1
	50歳以上	143 100.0	14 9.8	11 7.7	6 4.2	10 7.0	3 2.1	34 23.8	18 12.6

上段: 件数 下段: %	合計	今のところ 悩みはない	育児	教育・進学・ 学習の遅れ	しつけ	会話が 少ない	預け先が ない	病気	衣服・身の 回り	
父子家庭全体	273 100.0	71 26.0	30 11.0	110 40.3	72 26.4	32 11.7	11 4.0	24 8.8	23 8.4	
年齢別	20歳未満	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	20～24歳	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	25～29歳	4 100.0	0 0.0	2 50.0	2 50.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	
	30～34歳	13 100.0	3 23.1	1 7.7	2 15.4	2 15.4	2 15.4	3 23.1	1 7.7	3 23.1
	35～39歳	23 100.0	5 21.7	7 30.4	9 39.1	7 30.4	3 13.0	1 4.3	2 8.7	0 0.0
	40～44歳	55 100.0	16 29.1	11 20.0	20 36.4	15 27.3	5 9.1	5 9.1	5 9.1	6 10.9
	45～49歳	72 100.0	22 30.6	5 6.9	32 44.4	19 26.4	9 12.5	1 1.4	5 6.9	6 8.3
	50歳以上	99 100.0	22 22.2	3 3.0	43 43.4	26 26.3	11 11.1	0 0.0	9 9.1	7 7.1

上段: 件数 下段: %	合計	食事・栄養	友人関係	いじめ	不登校	非行化	就職	その他	不明・ 無回答	
父子家庭全体	273 100.0	44 16.1	41 15.0	12 4.4	12 4.4	12 4.4	28 10.3	16 5.9	10 3.7	
年齢別	20歳未満	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	20～24歳	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	25～29歳	4 100.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	
	30～34歳	13 100.0	2 15.4	2 15.4	1 7.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 7.7
	35～39歳	23 100.0	3 13.0	3 13.0	0 0.0	0 0.0	1 4.3	1 4.3	3 13.0	0 0.0
	40～44歳	55 100.0	11 20.0	8 14.5	3 5.5	2 3.6	5 9.1	5 9.1	3 5.5	1 1.8
	45～49歳	72 100.0	13 18.1	13 18.1	3 4.2	6 8.3	2 2.8	9 12.5	3 4.2	3 4.2
	50歳以上	99 100.0	15 15.2	14 14.1	5 5.1	4 4.0	4 4.0	13 13.1	7 7.1	4 4.0

《問 29×問 37 子どもの学校での成績》

母子家庭では「成績良好」「まあまあ良好」で「今のところ悩みはない」、「普通」「やや遅れている」「かなり遅れている」で「教育・進学・学習の遅れ」の割合が最も高くなっています。

父子家庭では「成績良好」で「今のところ悩みはない」、「まあまあ良好」「普通」「やや遅れている」「かなり遅れている」で「教育・進学・学習の遅れ」の割合が最も高くなっています。

上段:件数 下段:%	合計	今のところ 悩みはない	育児	教育・進学・ 学習の遅れ	しつけ	会話が 少ない	預け先が ない	病気	衣服・身の 回り
母子家庭全体	775 100.0	183 23.6	78 10.1	367 47.4	187 24.1	68 8.8	69 8.9	61 7.9	49 6.3
子どもの 学校での 成績別	成績良好	76 100.0	36 47.4	9 11.8	9 11.8	14 18.4	5 6.6	6 7.9	6 7.9
	まあまあ良好	151 100.0	52 34.4	10 6.6	49 32.5	30 19.9	11 7.3	9 6.0	7 4.6
	普通	267 100.0	70 26.2	33 12.4	104 39.0	68 25.5	25 9.4	26 9.7	20 7.5
	やや遅れている	146 100.0	14 9.6	13 8.9	107 73.3	42 28.8	15 10.3	14 9.6	14 9.6
	かなり遅れている	94 100.0	4 4.3	11 11.7	80 85.1	28 29.8	6 6.4	9 9.6	11 11.7
	わからない	7 100.0	0 0.0	0 0.0	2 28.6	2 28.6	1 14.3	4 57.1	1 14.3
	わからない	7 100.0	0 0.0	0 0.0	2 28.6	2 28.6	1 14.3	4 57.1	1 14.3

上段:件数 下段:%	合計	食事・栄養	友人関係	いじめ	不登校	非行化	就職	その他	不明・無回 答
母子家庭全体	775 100.0	118 15.2	105 13.5	28 3.6	53 6.8	36 4.6	87 11.2	65 8.4	16 2.1
子どもの 学校での 成績別	成績良好	76 100.0	4 5.3	7 9.2	3 3.9	0 0.0	1 1.3	4 5.3	8 10.5
	まあまあ良好	151 100.0	19 12.6	16 10.6	7 4.6	7 4.6	6 4.0	17 11.3	15 9.9
	普通	267 100.0	35 13.1	37 13.9	7 2.6	14 5.2	8 3.0	31 11.6	15 5.6
	やや遅れている	146 100.0	37 25.3	24 16.4	6 4.1	11 7.5	11 7.5	18 12.3	13 8.9
	かなり遅れている	94 100.0	19 20.2	17 18.1	3 3.2	18 19.1	8 8.5	8 8.5	10 10.6
	わからない	7 100.0	2 28.6	1 14.3	1 14.3	3 42.9	1 14.3	4 57.1	1 14.3
	わからない	7 100.0	2 28.6	1 14.3	1 14.3	3 42.9	1 14.3	4 57.1	1 14.3

※不明・無回答除く

上段:件数 下段:%	合計	今のところ 悩みはない	育児	教育・進学・ 学習の遅れ	しつけ	会話が 少ない	預け先が ない	病気	衣服・身の 回り
父子家庭全体	213 100.0	56 26.3	21 9.9	94 44.1	58 27.2	22 10.3	11 5.2	19 8.9	19 8.9
子どもの 学校での 成績別	成績良好	20 100.0	11 55.0	1 5.0	4 20.0	2 10.0	1 5.0	1 5.0	1 5.0
	まあまあ良好	52 100.0	17 32.7	6 11.5	18 34.6	10 19.2	5 9.6	2 3.8	3 5.8
	普通	77 100.0	22 28.6	7 9.1	30 39.0	21 27.3	8 10.4	3 3.9	7 9.1
	やや遅れている	36 100.0	4 11.1	4 11.1	24 66.7	14 38.9	5 13.9	3 8.3	5 13.9
	かなり遅れている	17 100.0	1 5.9	3 17.6	15 88.2	10 58.8	2 11.8	2 11.8	2 11.8
	わからない	4 100.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0

上段:件数 下段:%	合計	食事・栄養	友人関係	いじめ	不登校	非行化	就職	その他	不明・無回 答
父子家庭全体	213 100.0	35 16.4	34 16.0	9 4.2	11 5.2	11 5.2	19 8.9	7 3.3	7 3.3
子どもの 学校での 成績別	成績良好	20 100.0	2 10.0	1 5.0	1 5.0	1 5.0	1 5.0	0 0.0	0 0.0
	まあまあ良好	52 100.0	8 15.4	5 9.6	1 1.9	0 0.0	1 1.9	5 9.6	1 1.9
	普通	77 100.0	12 15.6	13 16.9	1 1.3	3 3.9	2 2.6	8 10.4	3 3.9
	やや遅れている	36 100.0	5 13.9	6 16.7	1 2.8	2 5.6	3 8.3	5 13.9	0 0.0
	かなり遅れている	17 100.0	5 29.4	7 41.2	3 17.6	5 29.4	4 23.5	0 0.0	2 11.8
	わからない	4 100.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

※不明・無回答除く

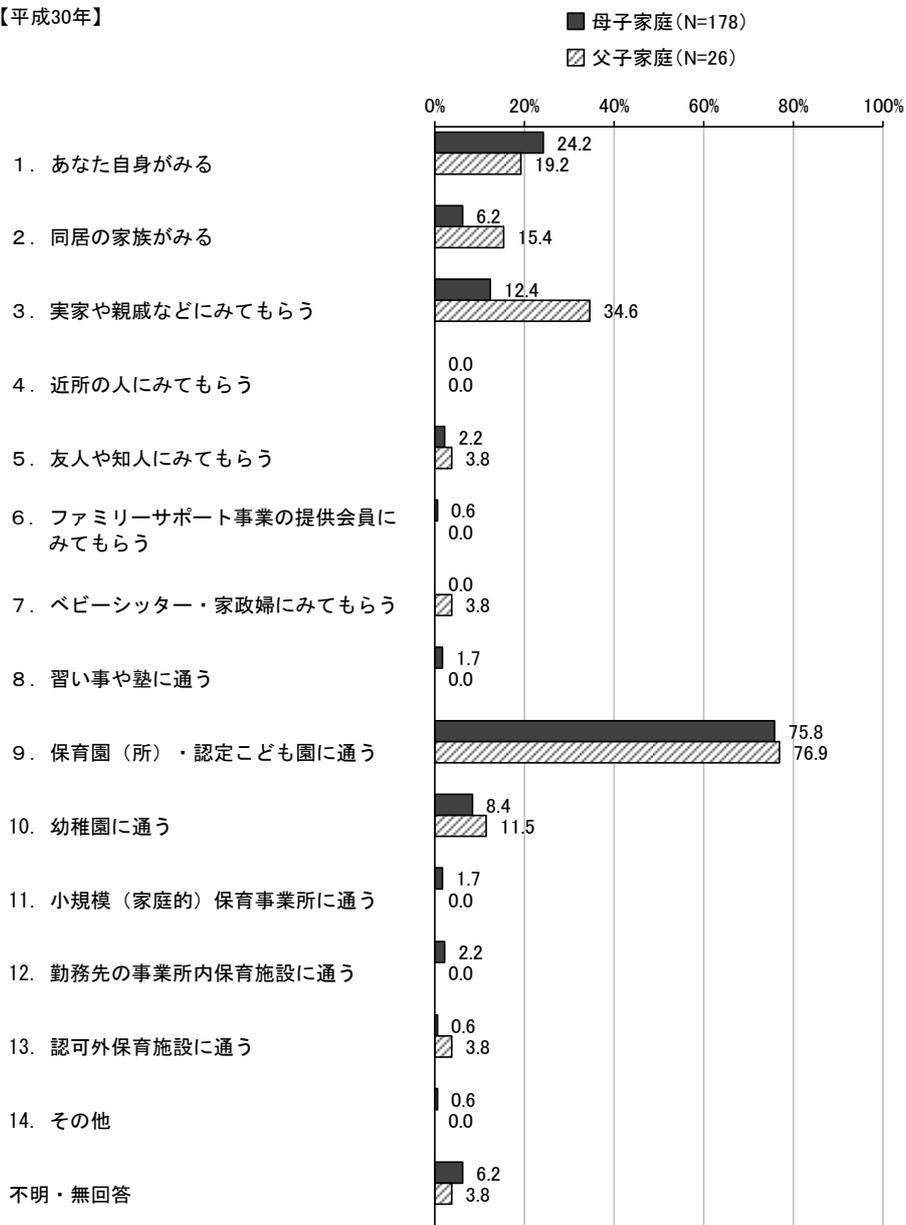
小学校入学前のお子さまがいらっしゃる方

問 30 日常の昼間、そのお子さまを主にどなたがみていますか（もしくはどちらに通われていますか）。小学校入学前のお子さまが複数いて回答が異なる場合は、それぞれお答えください。（〇はいくつでも）

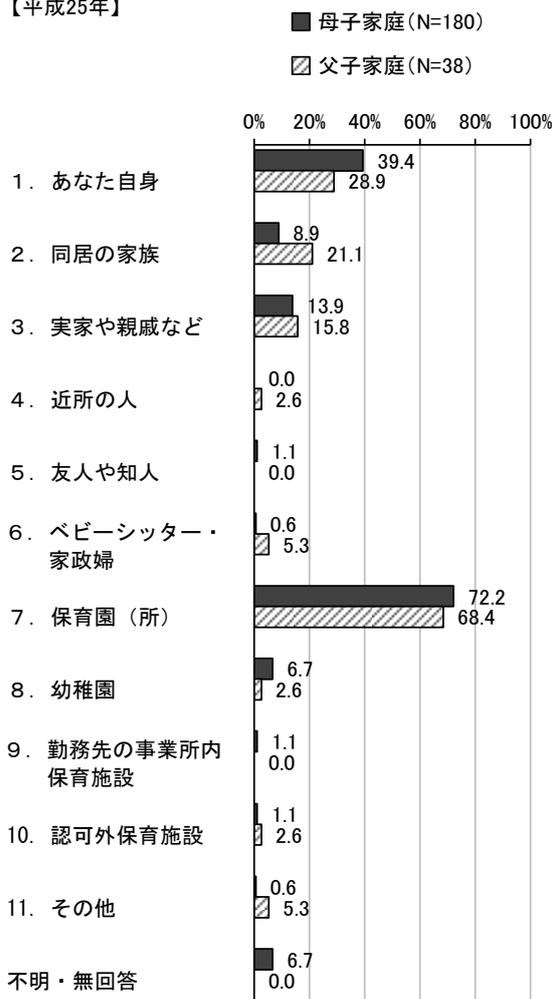
母子家庭、父子家庭ともに「9. 保育園（所）・認定こども園に通う」が最も高く、次いで母子家庭では「1. あなた自身がみる」となっており、父子家庭では「3. 実家や親戚などにみてもらう」となっています。父子家庭では「3. 実家や親戚などにみてもらう」「2. 同居の家族がみる」が母子家庭よりも高くなっています。

平成 25 年と比較すると、母子家庭では「1. あなた自身がみる」が 15.2 ポイント低くなっています。父子家庭では「3. 実家や親戚などにみてもらう」が 18.8 ポイント、「9. 保育園（所）・認定こども園に通う」が 8.5 ポイント高くなっています。

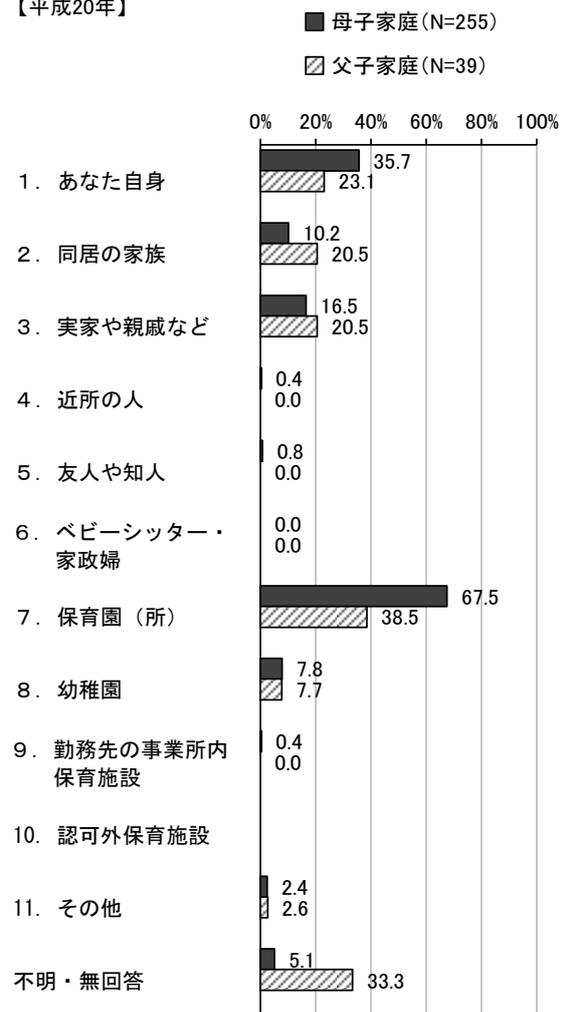
【平成30年】



【平成25年】



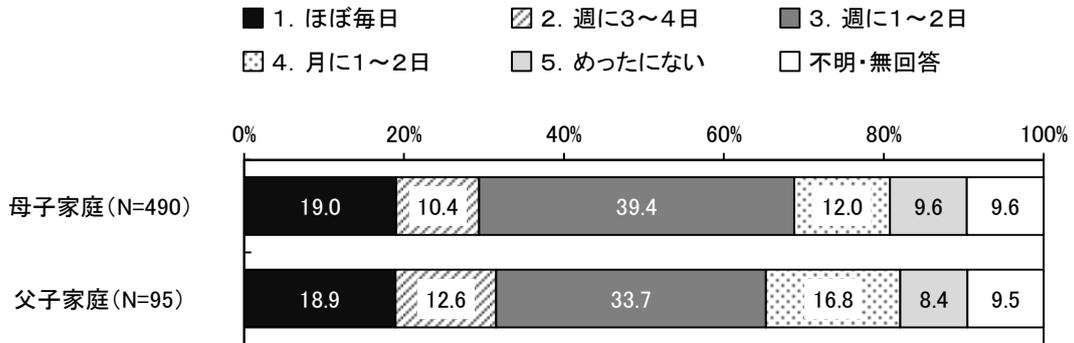
【平成20年】



小学校入学前から小学校6年生までのお子さまがいらっしゃる方

問 31 あなたは、お子さまと遊ぶ（外出，からだを動かして遊ぶ，トランプ・ごっこ遊びなど全般）機会は，どの程度ありますか。（○は1つ）

母子家庭，父子家庭ともに「3. 週に1～2日」が最も高く，次いで「1. ほぼ毎日」「4. 月に1～2日」となっています。



小学校1年生から3年生までのお子さまがいらっしゃる方

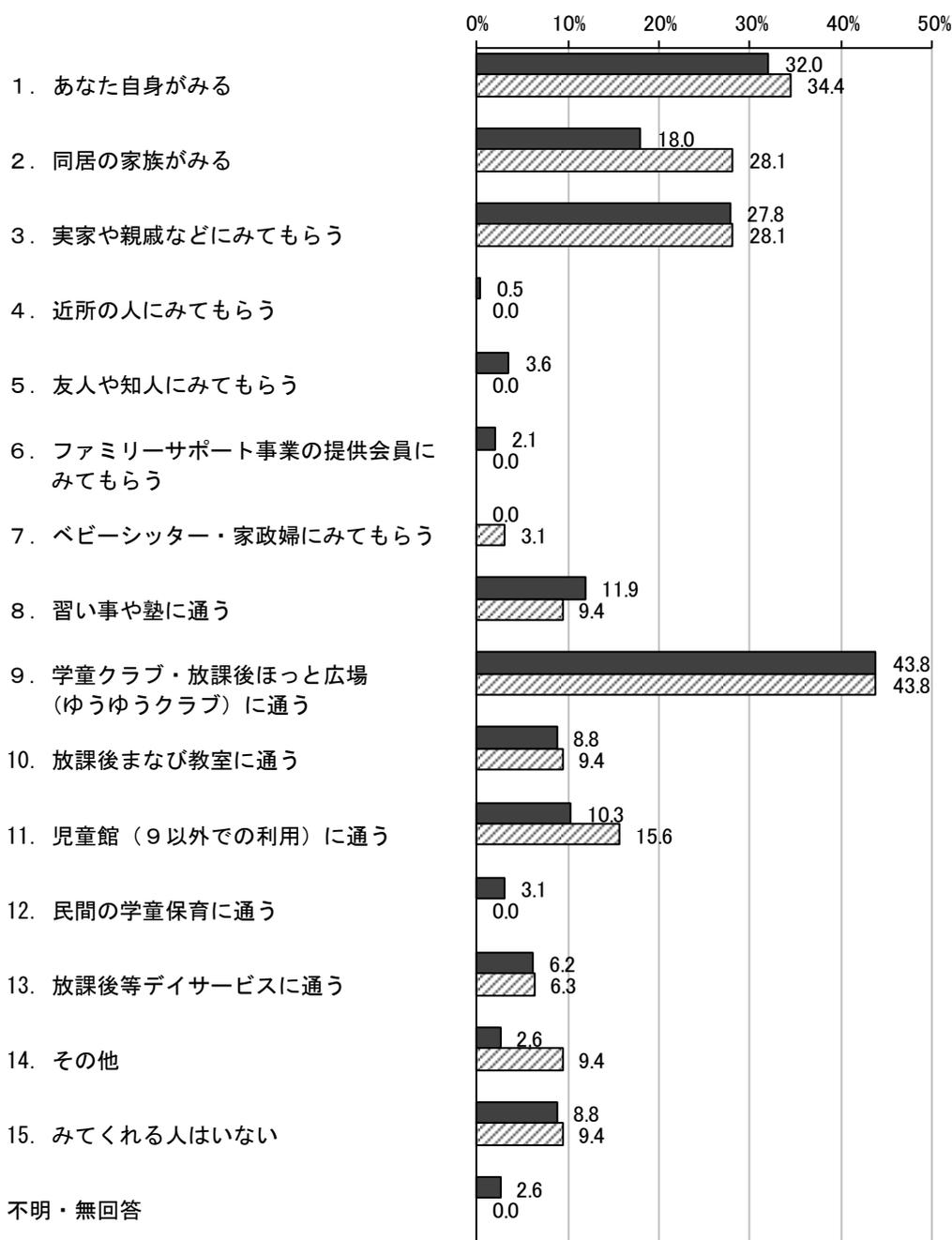
問 32 放課後または小学校の長期休暇中、そのお子さまを主にどなたがみていますか（もしくはどちらに通われていますか）。小学校1年生から3年生までのお子さまが複数いて回答が異なる場合は、それぞれお答えください。（〇はいくつでも）

母子家庭、父子家庭ともに「9. 学童クラブ・放課後ほっと広場（ゆうゆうクラブ）に通う」が最も高く、次いで「1. あなた自身がみる」「3. 実家や親戚などにみてもらう」となっており、父子家庭では「2. 同居の家族がみる」も高く、母子家庭の1.6倍となっています。

【平成30年】

■ 母子家庭(N=194)

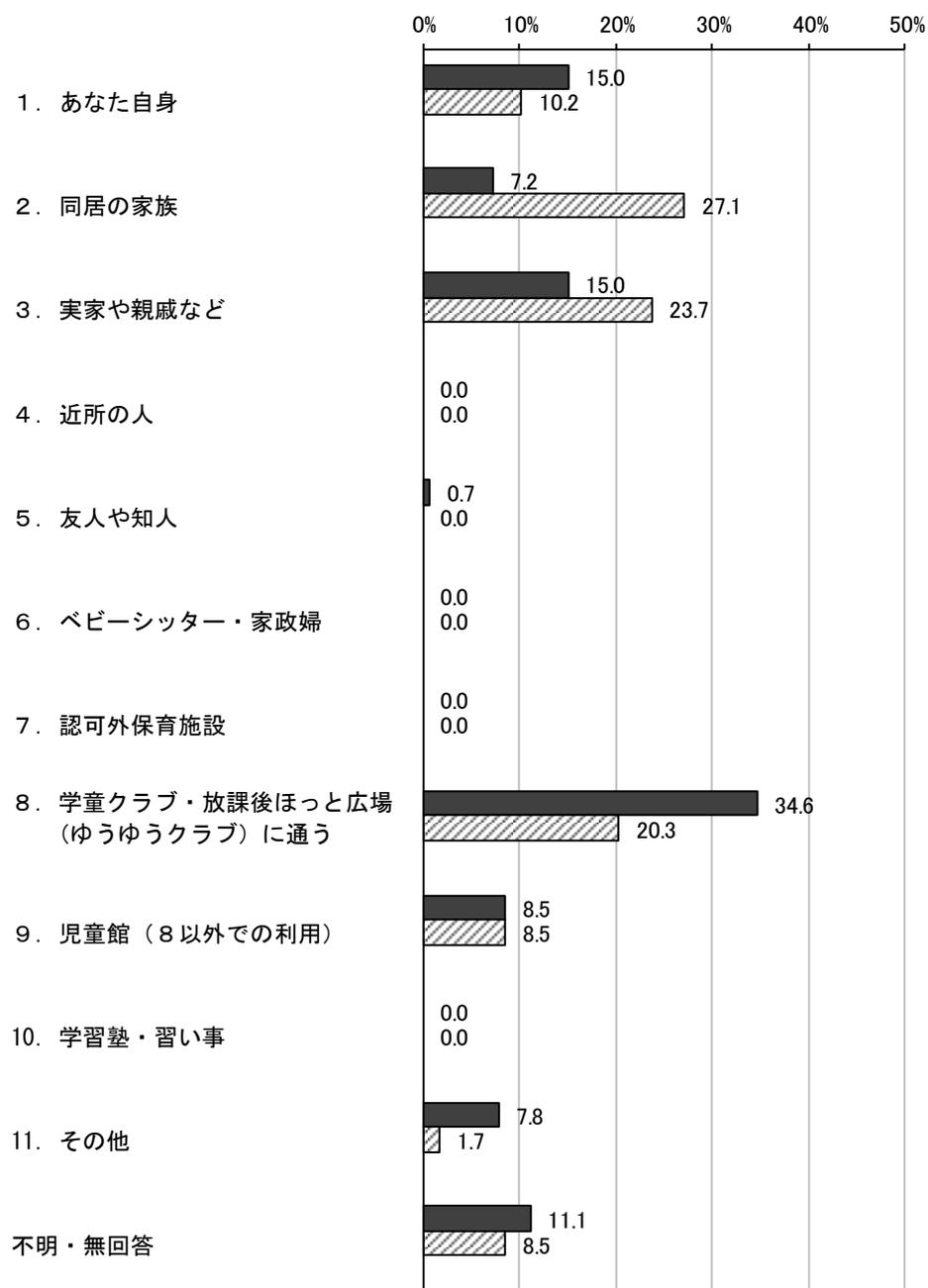
▨ 父子家庭(N=32)



【平成25年】

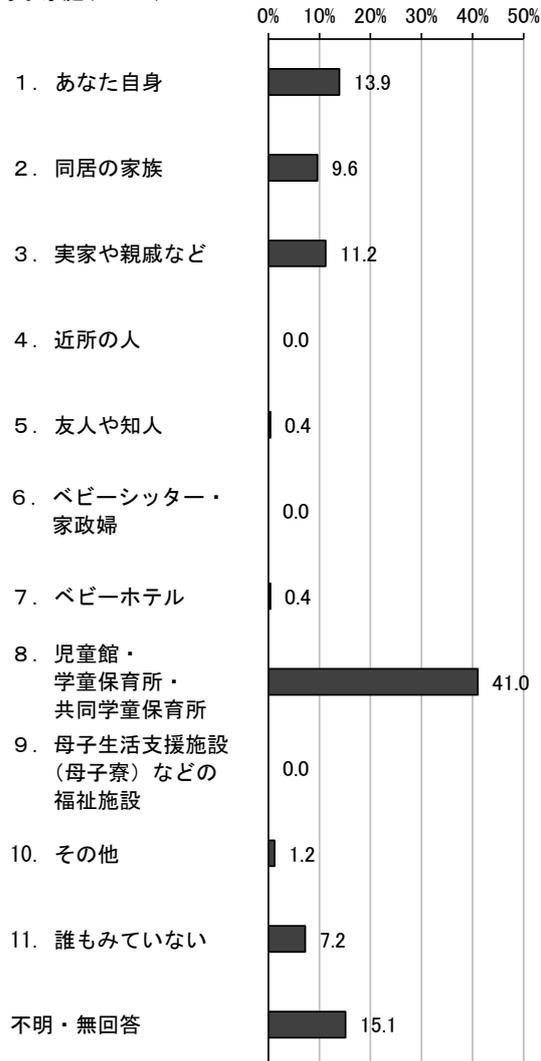
■ 母子家庭(N=153)

▨ 父子家庭(N=59)

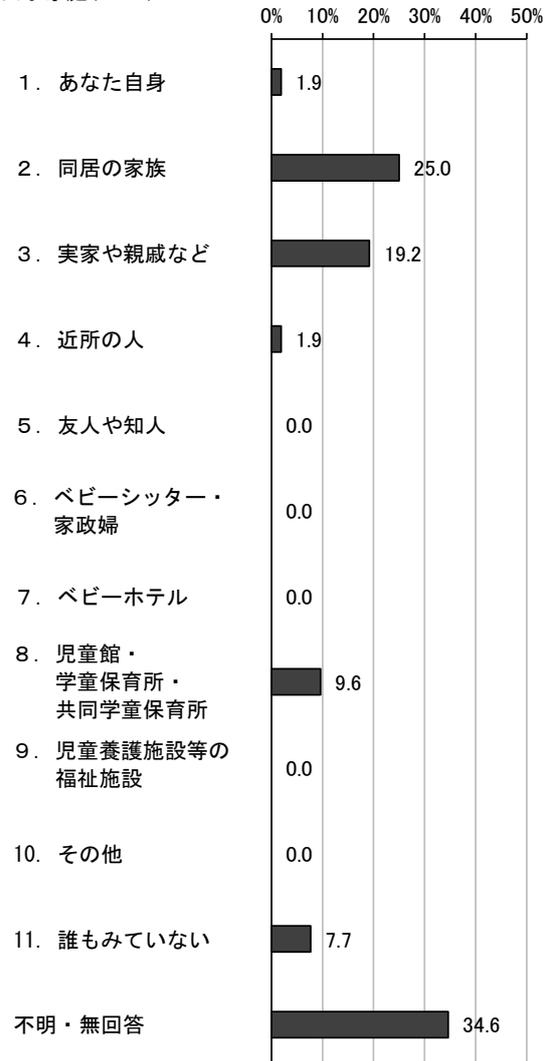


【平成20年】

母子家庭(N=251)



父子家庭(N=52)

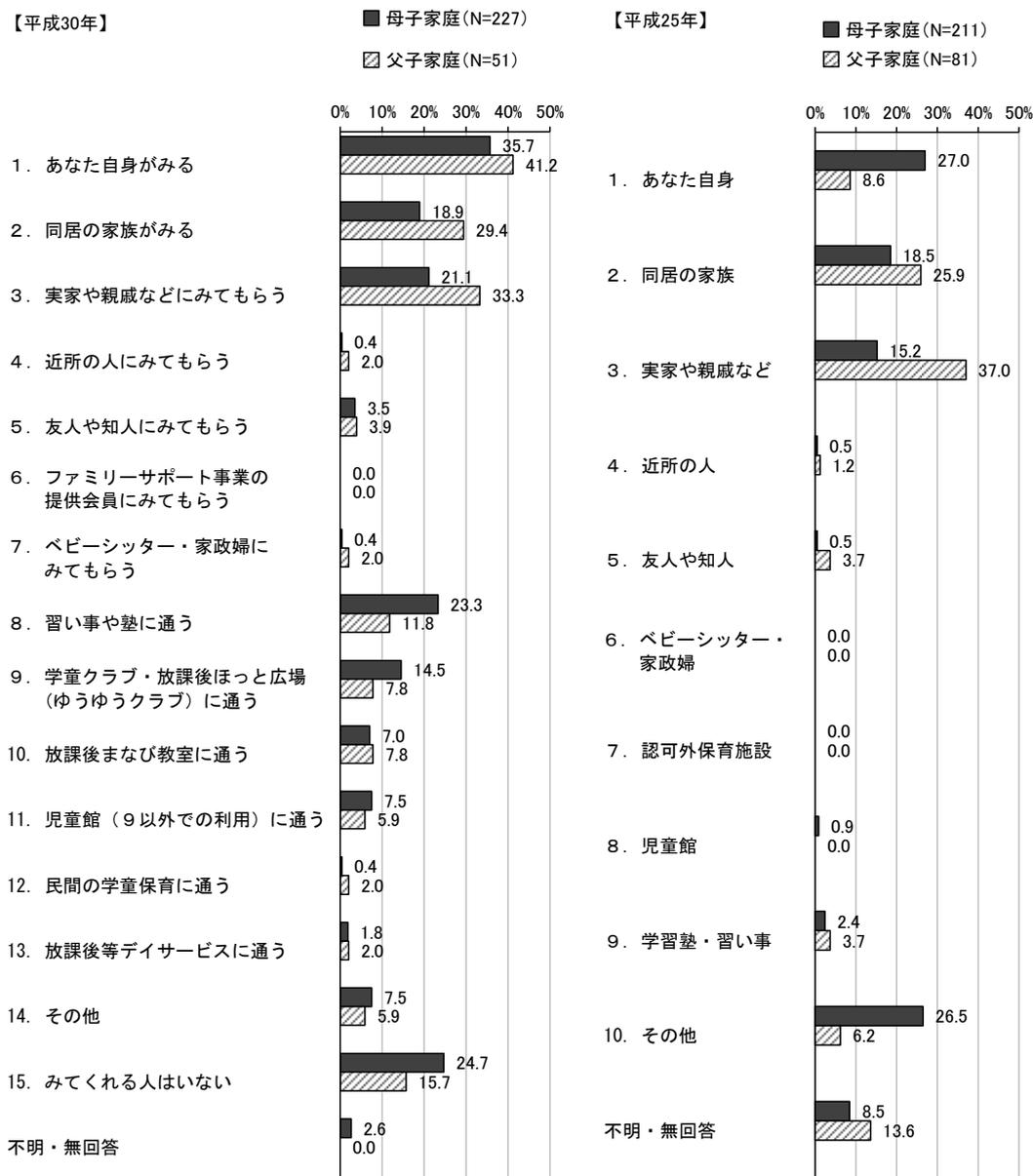


※平成 30 年は、複数回答であるため、各回答(不明・無回答を含む。)の割合の合計は 100.0%を超えるが、平成 25 年、平成 20 年は、単数回答であるため、各回答(不明・無回答を含む。)の割合の合計は 100.0%となる。

小学校4年生から6年生までのお子さまがいらっしゃる方

問 33 放課後または小学校の長期休暇中、そのお子さまを主にどなたがみていますか（もしくはどちらに通われていますか）。小学校4年生から6年生までのお子さまが複数いて回答が異なる場合は、それぞれお答えください。（○はいくつでも）

母子家庭，父子家庭ともに「1. あなた自身がみる」が最も高く，次いで母子家庭では「15. みてくれる人はいない」「8. 習い事や塾に通う」となっており，父子家庭では「3. 実家や親戚などにみてもらう」「2. 同居の家族がみる」となっています。



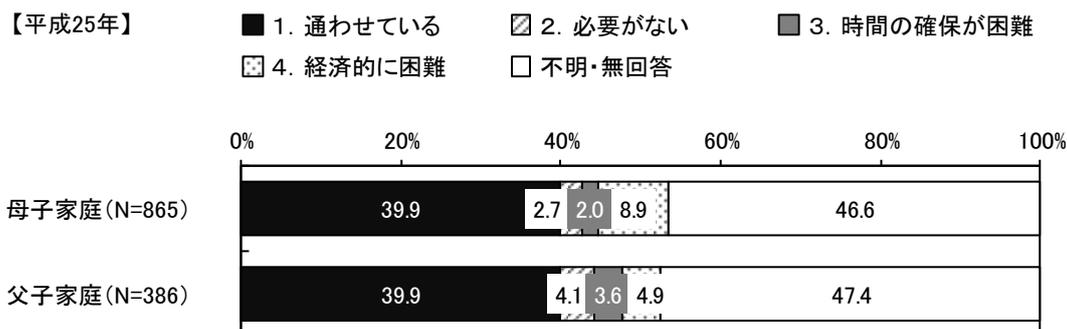
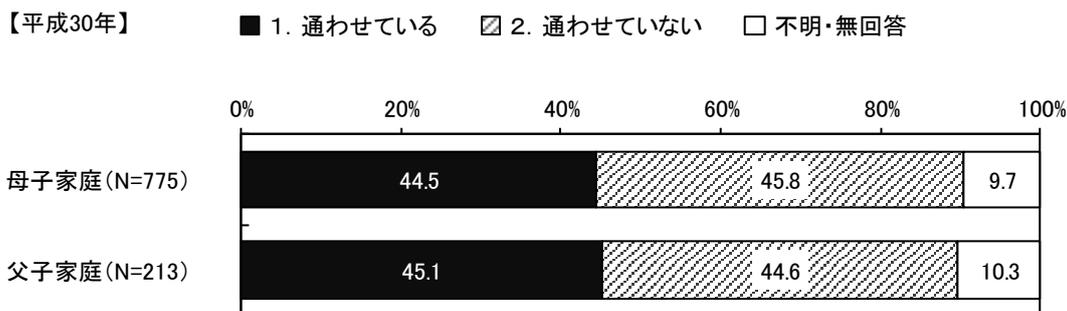
※平成30年は，複数回答であるため，各回答（不明・無回答を含む。）の割合の合計は100.0%を超えるが，平成25年は，単数回答であるため，各回答（不明・無回答を含む。）の割合の合計は100.0%となる。

小学校1年生から高校3年生までのお子さまがいらっしゃる方

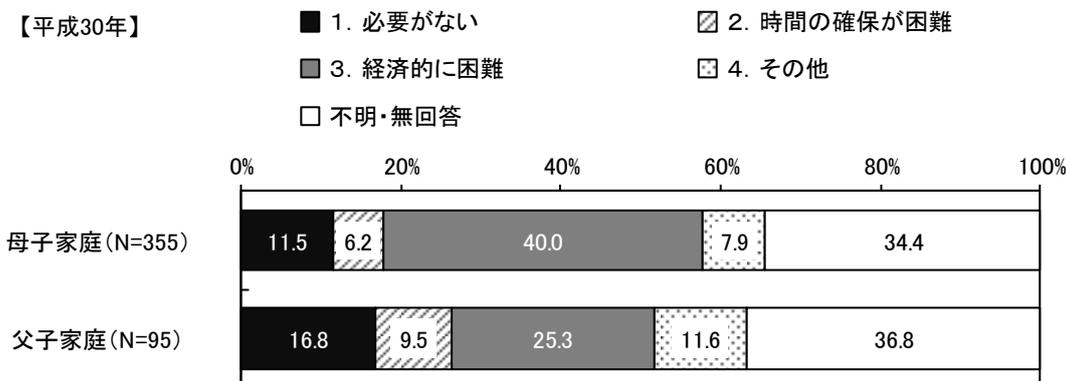
問 34 お子さまを学習塾や習い事に通わせていますか。通わせていない方はその理由についても①～④からお答えください。(○は1つ)

母子家庭では「2. 通わせていない」が最も高く、次いで「1. 通わせている」となっており、父子家庭では「1. 通わせている」が最も高く、次いで「2. 通わせていない」となっています。

通わせていない理由は、母子家庭、父子家庭ともに「3. 経済的に困難」が最も高くなっています。

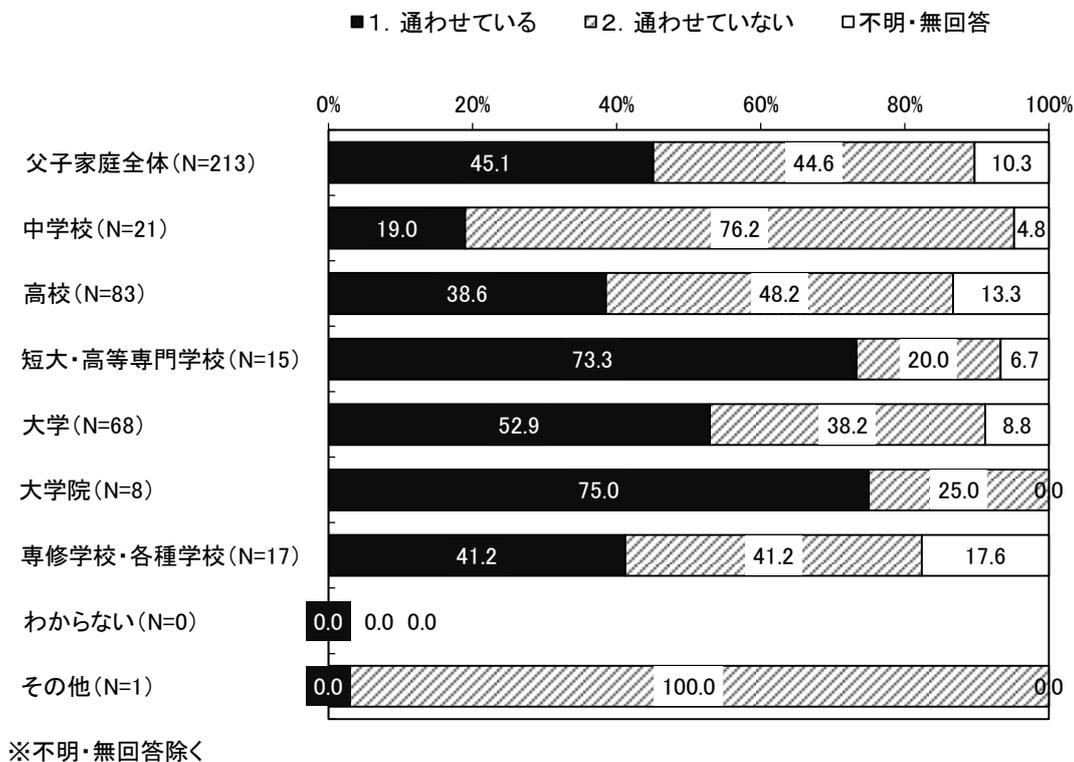
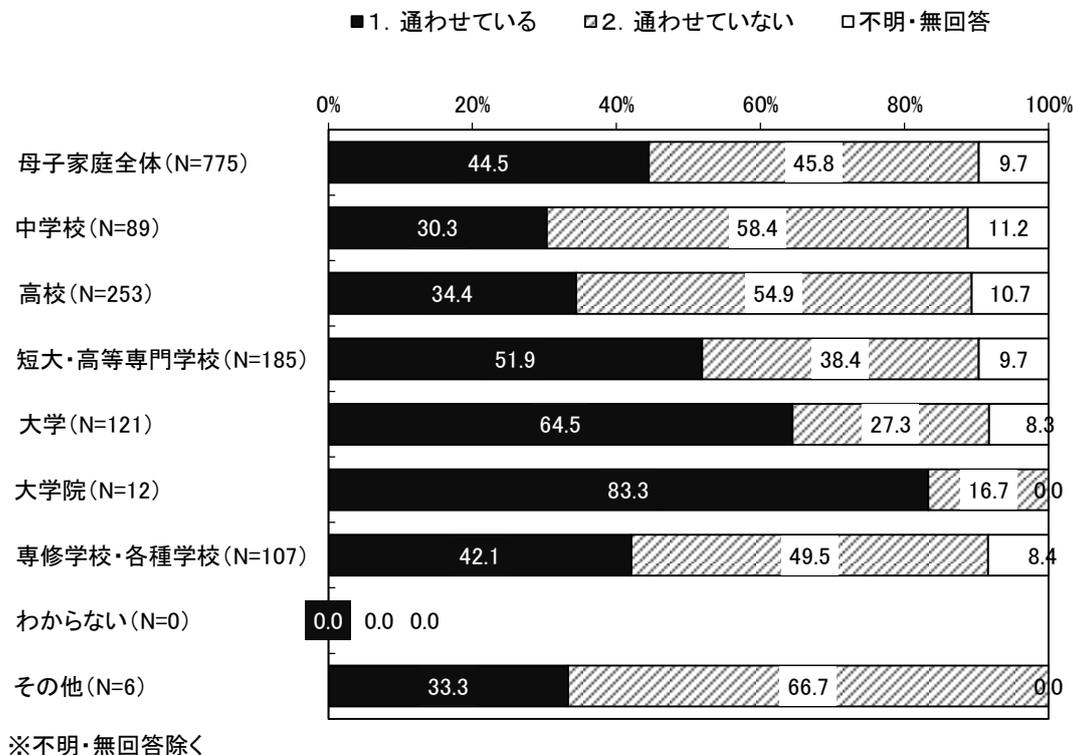


◆(「2」の場合)通わせていない理由



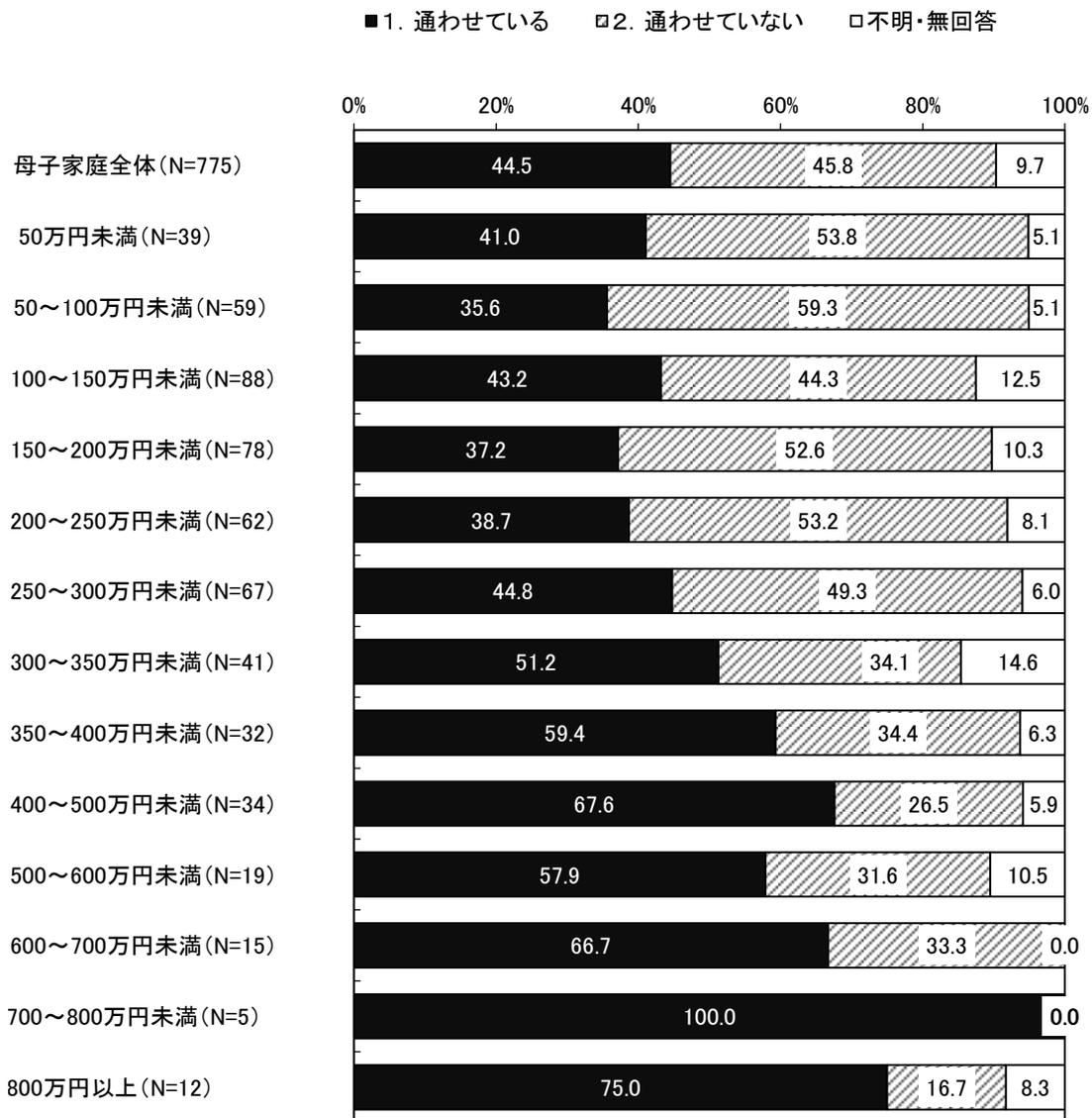
《問 34×問 7 最終学歴》

母子家庭では学歴が高いほど、「1. 通わせている」の割合が高くなる傾向がみられます。  
 父子家庭では「短大・高等専門学校」「大学」「大学院」で「1. 通わせている」の割合が高くなっています。



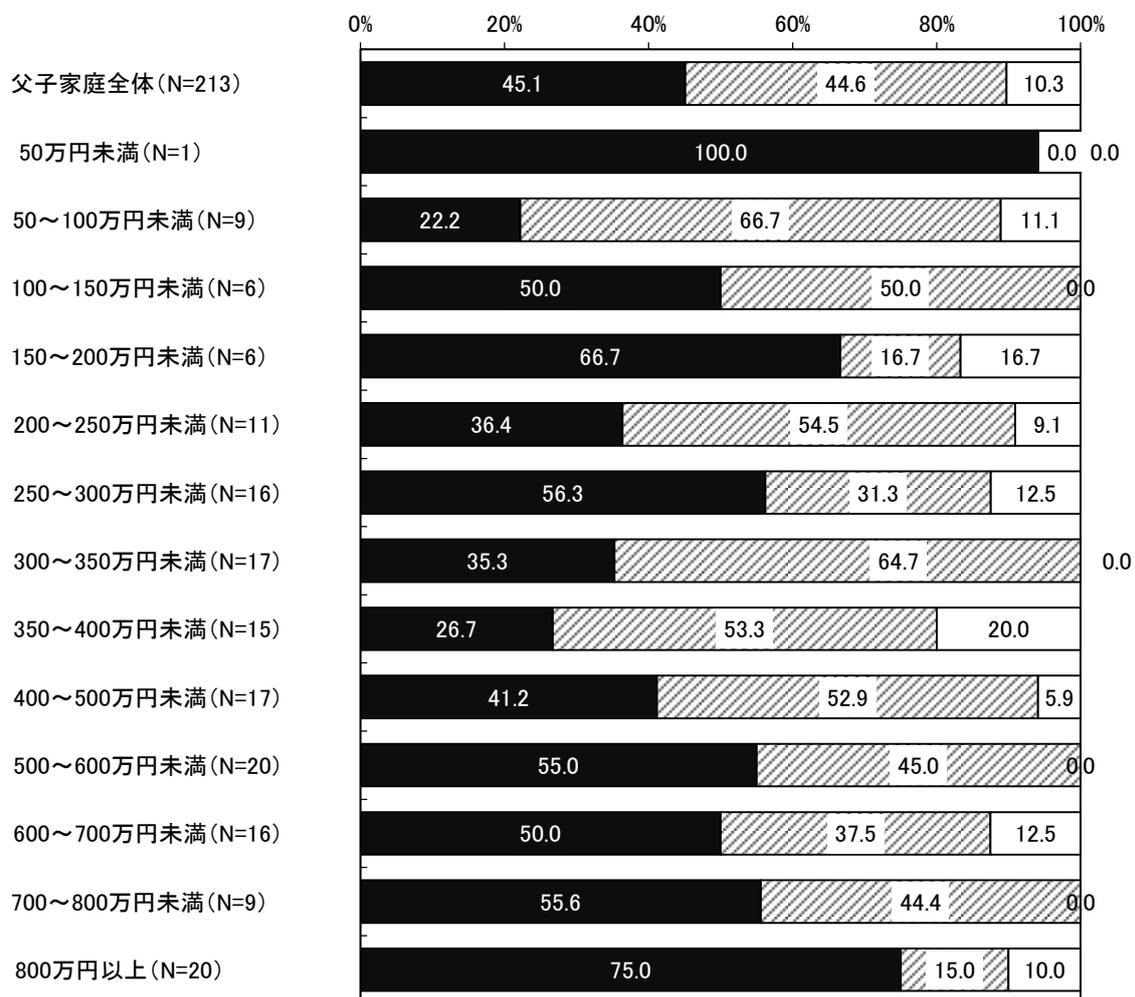
### 《問 34×問 19③あなた自身の総収入》

母子家庭では総収入が高いほど、「1. 通わせている」の割合が高くなる傾向がみられます。  
 父子家庭では「50万円未満」「150～200万円未満」「250～300万円未満」「500～600万円未満」、  
 700万円以上で「1. 通わせている」の割合が高くなっています。



※不明・無回答除く

■ 1. 通わせている □ 2. 通わせていない □ 不明・無回答

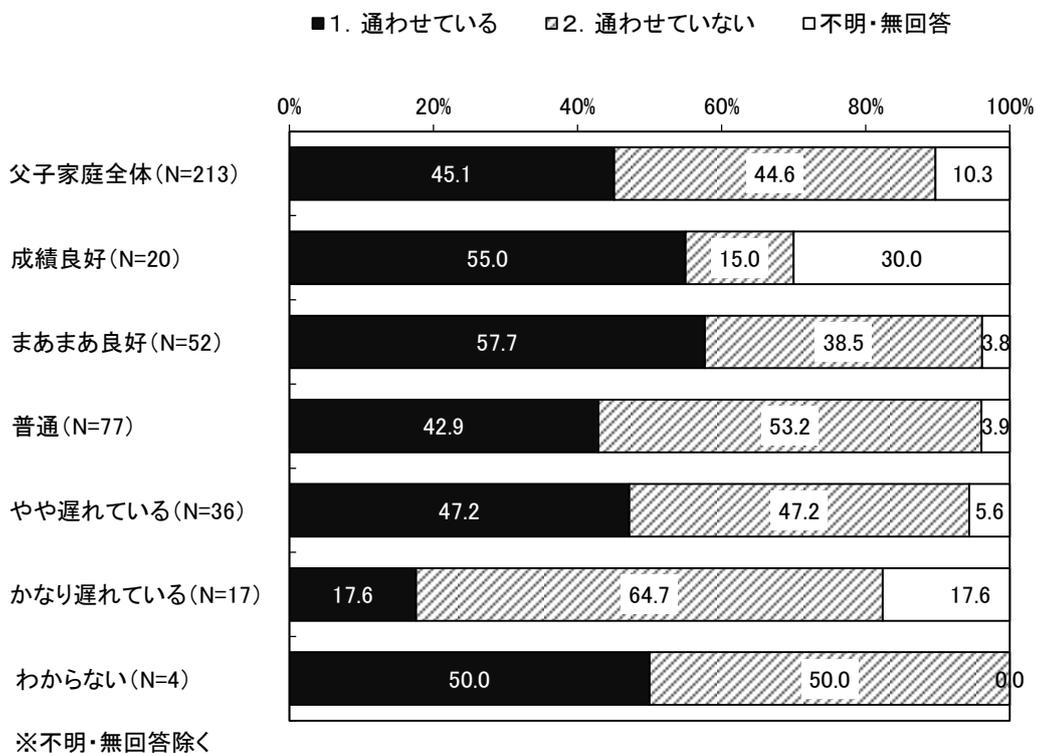
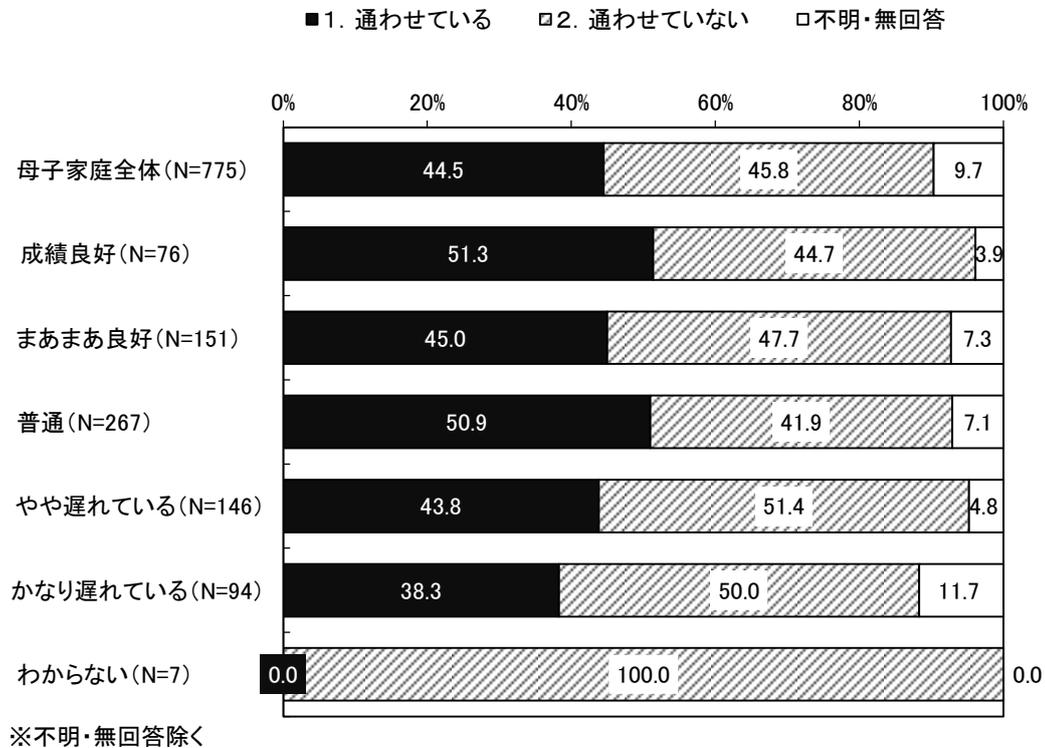


※不明・無回答除く

### 《問 34×問 37 子どもの学校での成績》

母子家庭では子どもの学校での成績が良好だと感じている世帯ほど、「1. 通わせている」の割合が高くなる傾向がみられます。

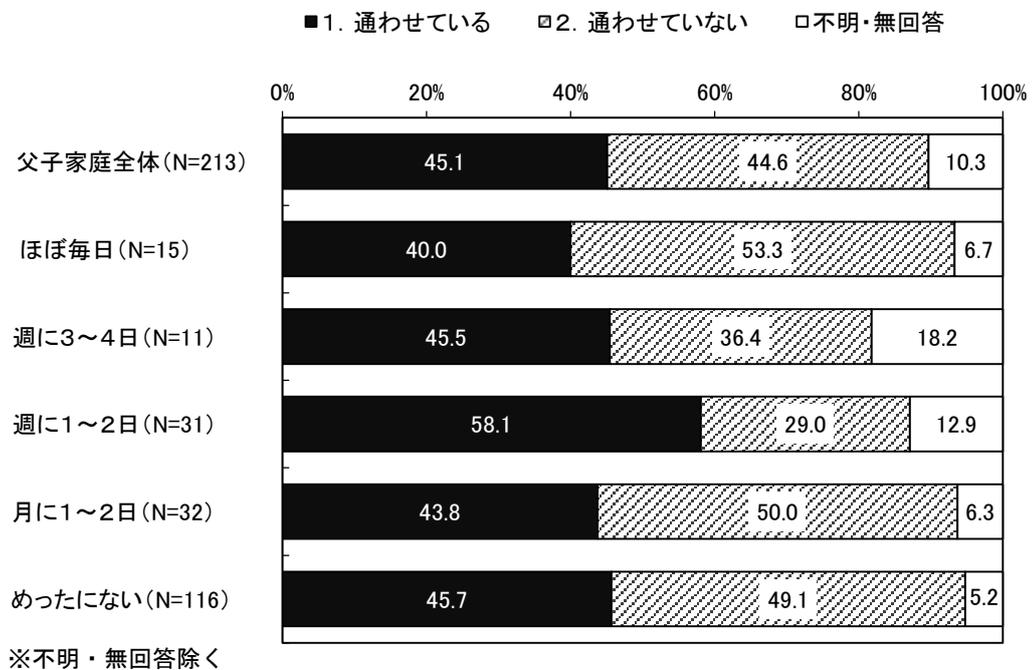
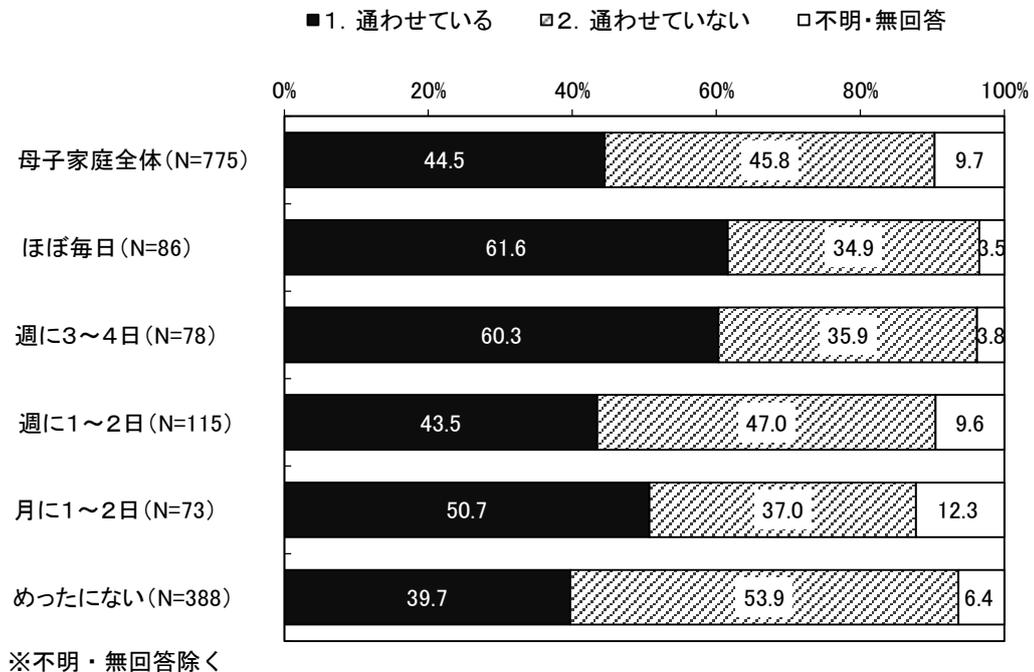
父子家庭では「成績良好」「まあまあ良好」で「1. 通わせている」の割合が高くなっています。



《問 34×問 39①子どもに勉強を教える頻度》

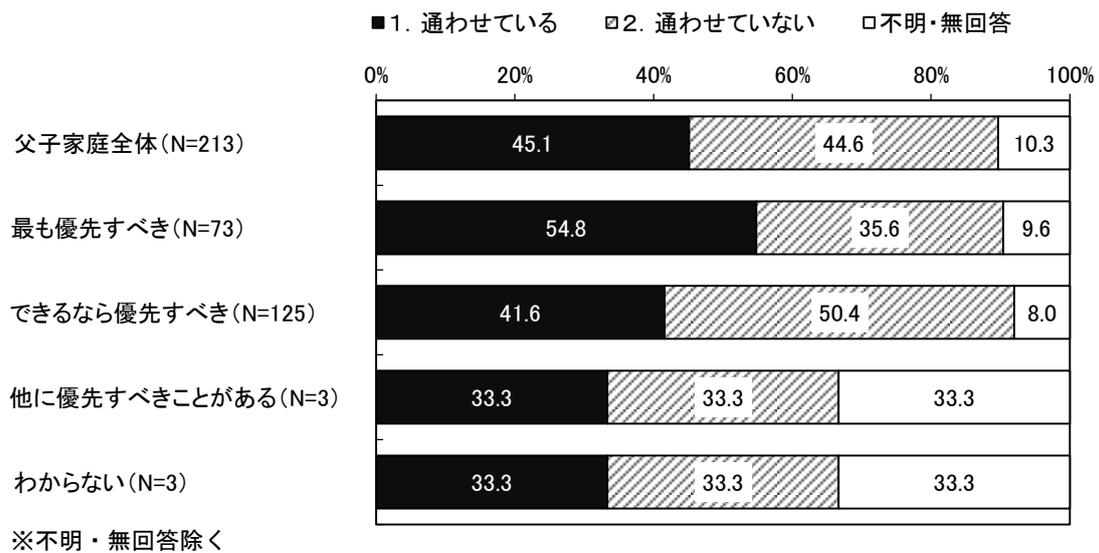
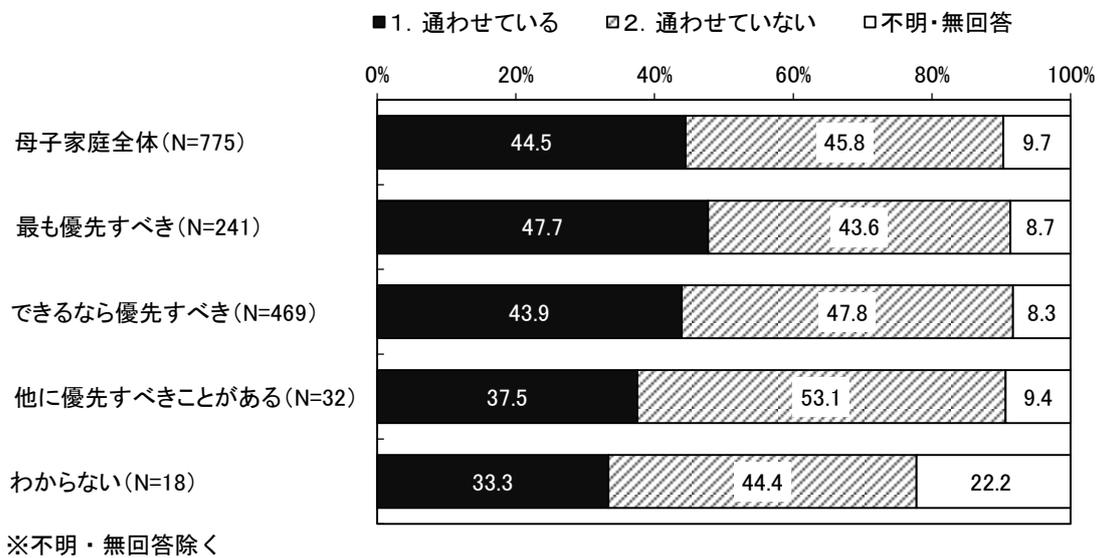
母子家庭では「ほぼ毎日」「週に3～4日」で「1. 通わせている」の割合が6割を超えて高くなっています。

父子家庭では「週に1～2日」で「1. 通わせている」の割合が6割を超えて高くなっています。



《問 34×問 43②子育てにかけのお金の優先度》

母子家庭，父子家庭ともに子育てにかけのお金の優先度が高いほど，「1. 通わせている」の割合が高くなる傾向がみられます。



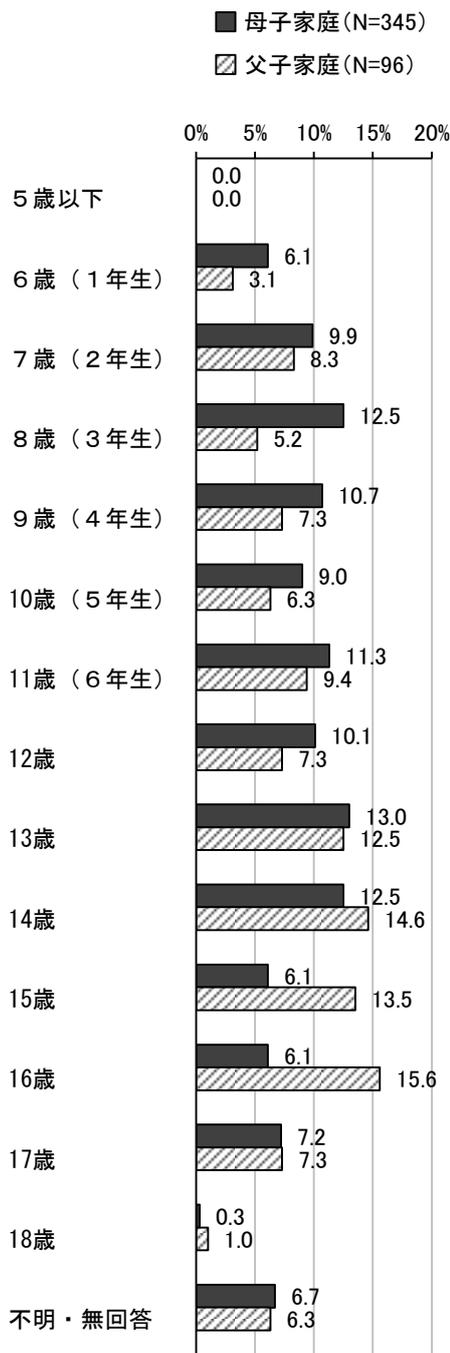
問 34 で「1」と答えた方

問 35 どのようなところに通わせていますか。また、1か月の月謝はどのくらいですか。お子さまごとにお答えください

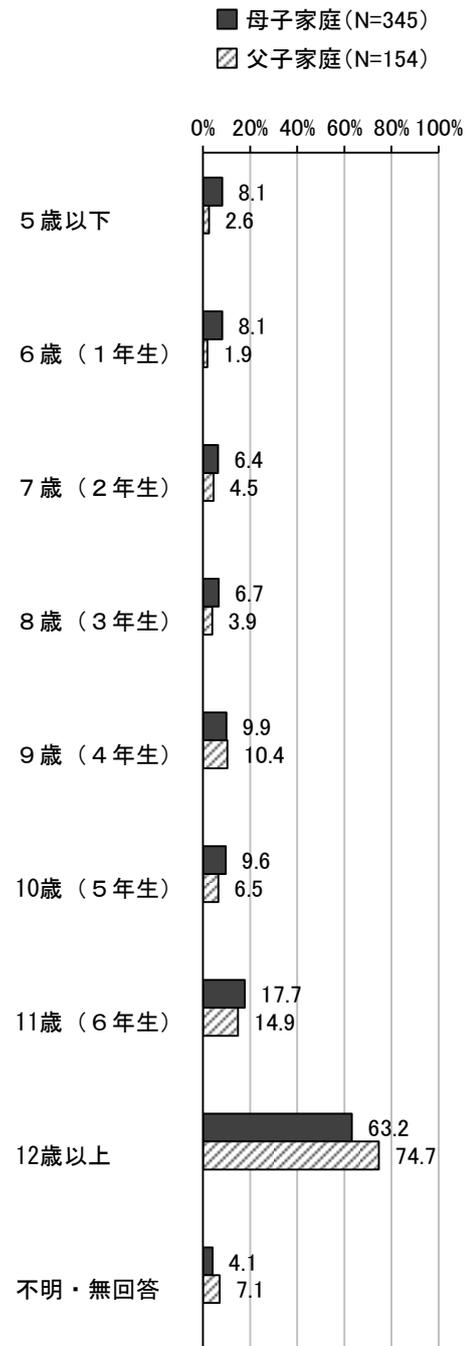
◆子どもの年齢

通わせている子どもの年齢について、母子家庭では「13歳」が最も高く、次いで「8歳（3年生）」「14歳」となっており、父子世帯では「16歳」が最も高く、次いで「14歳」「15歳」となっています。

【平成30年】



【平成25年】



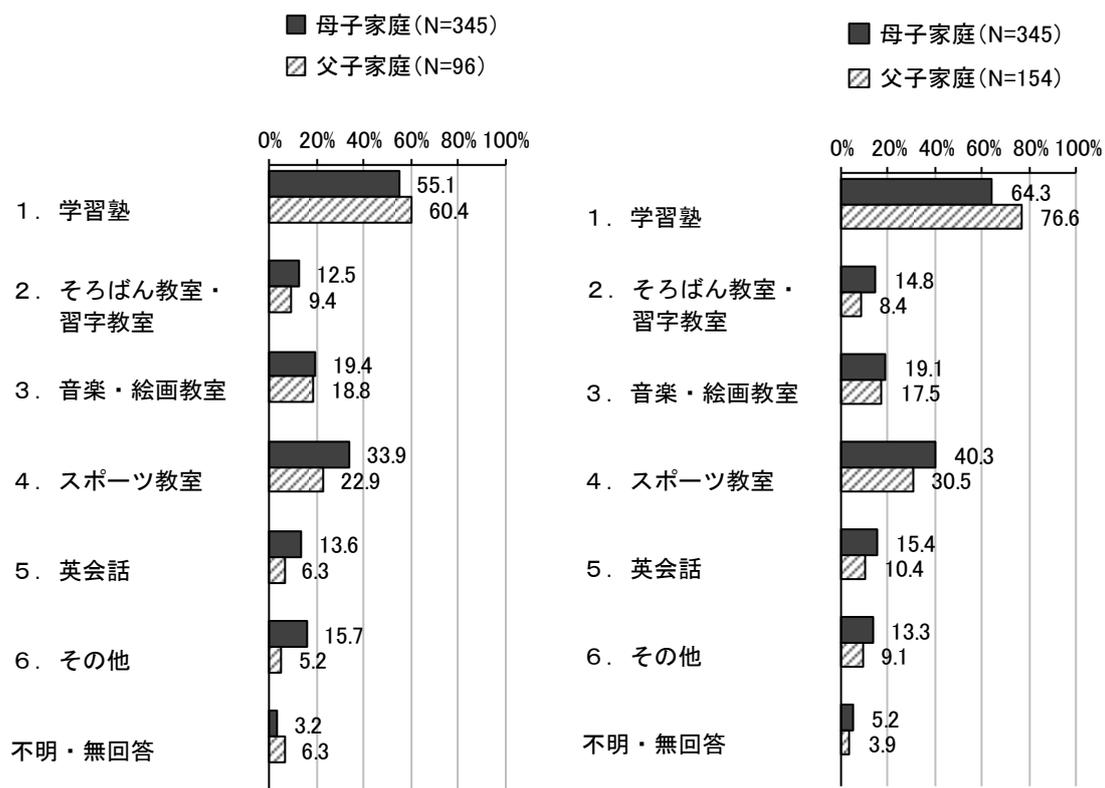
◆通わせているところ

通わせているところについて、母子家庭、父子家庭ともに「1. 学習塾」が最も高く、次いで「4. スポーツ教室」「3. 音楽・絵画教室」となっています。

平成25年と比較すると、「1. 学習塾」が母子家庭では9.2ポイント、父子家庭では16.2ポイント低くなっています。

【平成30年】

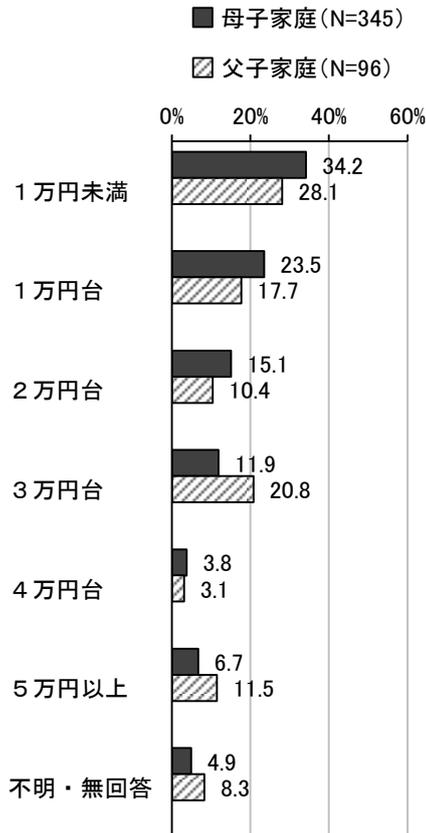
【平成25年】



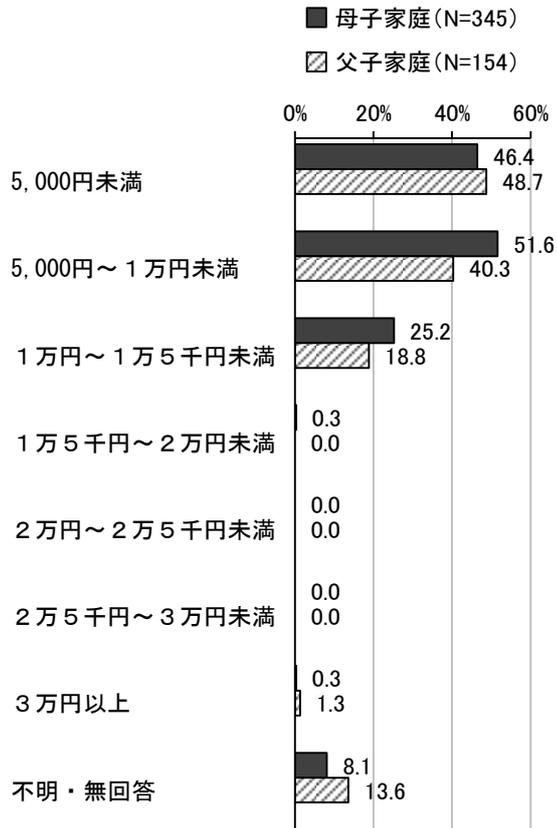
◆月謝

月謝について、母子家庭、父子家庭ともに「1万円未満」が最も高く、次いで母子家庭では「1万円台」「2万円台」となっており、父子家庭は「3万円台」「1万円台」となっています。2万円台までは母子家庭、「3万円」「5万円以上」では父子家庭が高くなっています。

【平成30年】

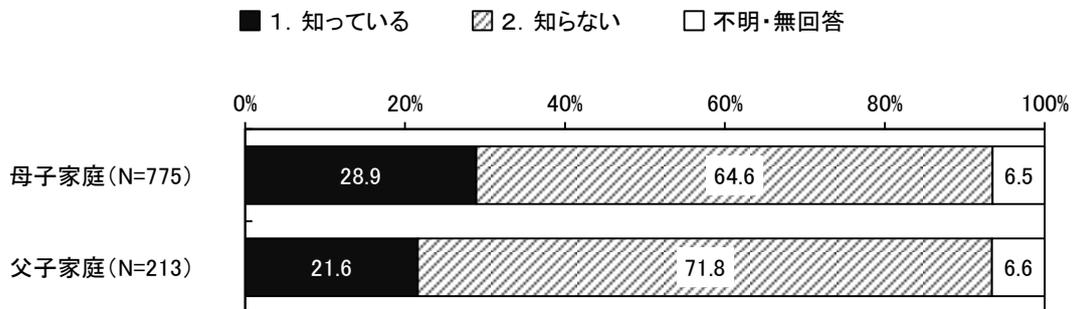


【平成25年】



**問 36① 京都市において、ひとり親の子ども等に対する学習支援が実施されていることはご存知ですか。(〇は1つ)**

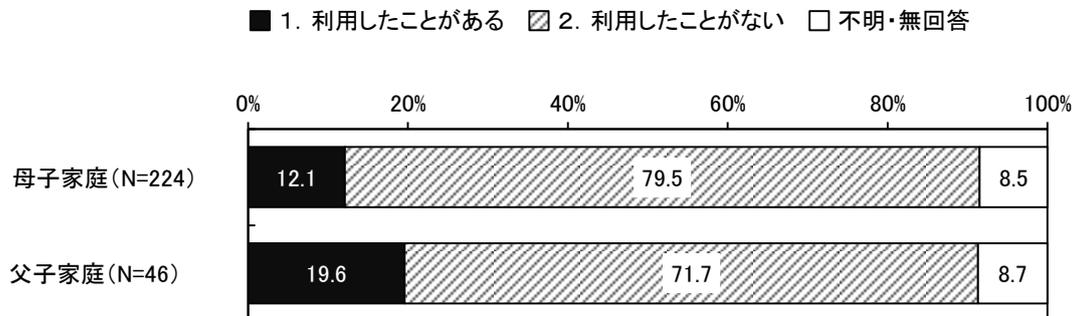
母子家庭、父子家庭ともに「2. 知らない」が最も高く、「1. 知っている」は母子家庭の方が父子家庭よりも高くなっています。



**問 36①で「1」と答えた方**

**問 36② 京都市が実施しているひとり親の子ども等に対する学習支援を利用したことはありますか。(〇は1つ)**

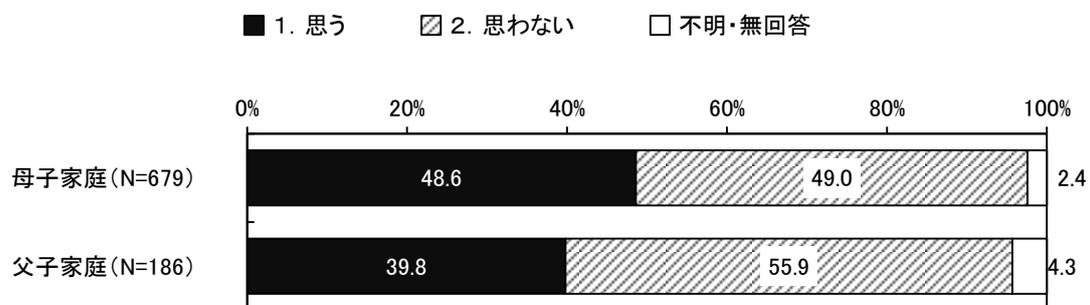
母子家庭、父子家庭ともに「2. 利用したことがない」が最も高くなっています。「1. 利用したことがある」は父子家庭の方が母子家庭よりも高くなっています。



問 36①で「2」または問 36②で「2」と答えた方

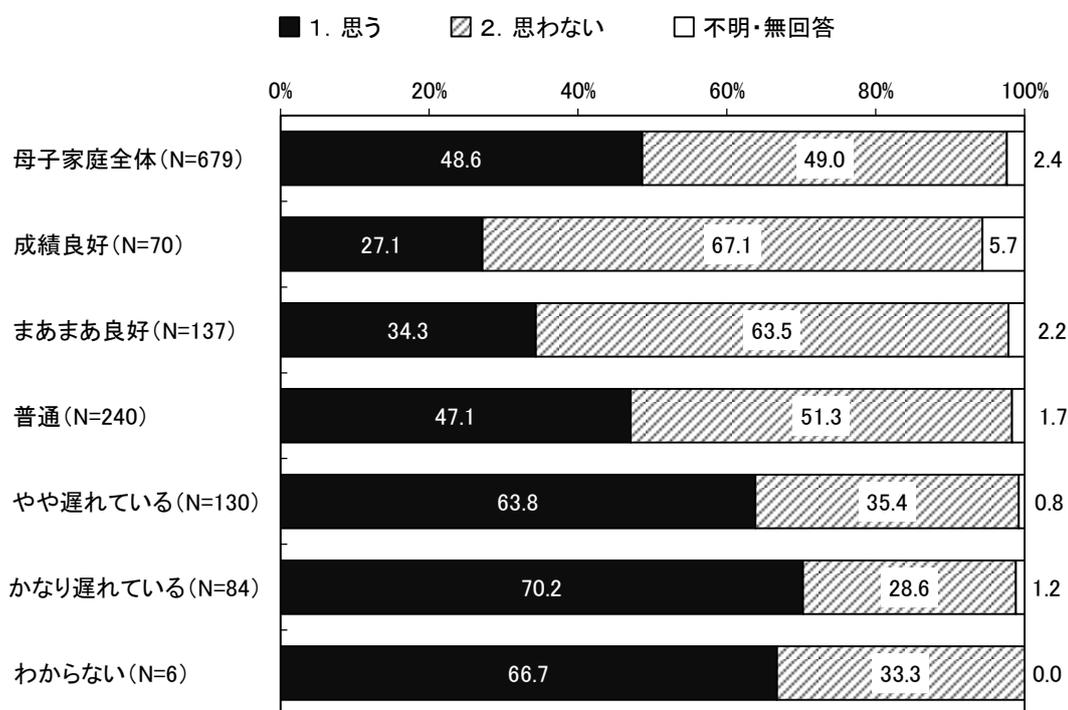
問 36③ 京都市が実施しているひとり親の子ども等に対する学習支援を利用してみたいと思いますか。(〇は1つ)

母子家庭、父子家庭ともに「2. 思わない」が最も高くなっています。「1. 思う」は母子家庭の方が父子家庭よりも高くなっています。

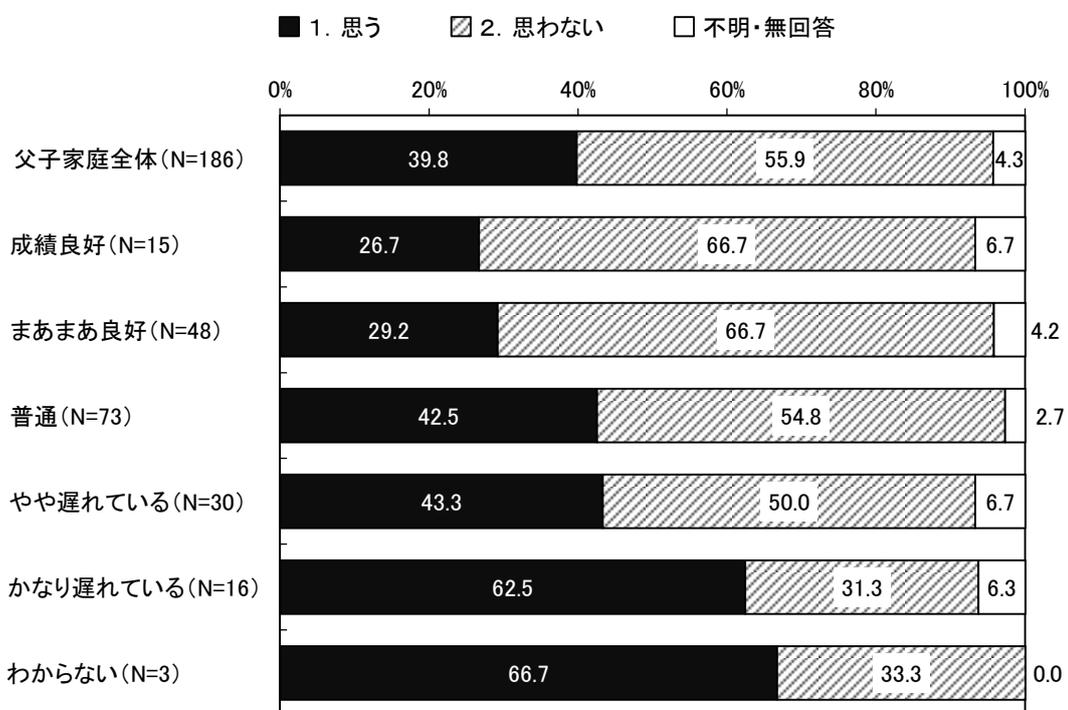


《問 36③×問 37 子どもの学校での成績》

母子家庭、父子家庭ともに子どもの学校での成績が遅れていると感じている世帯ほど、「1. 思う」の割合が高くなる傾向がみられます。



※不明・無回答除く

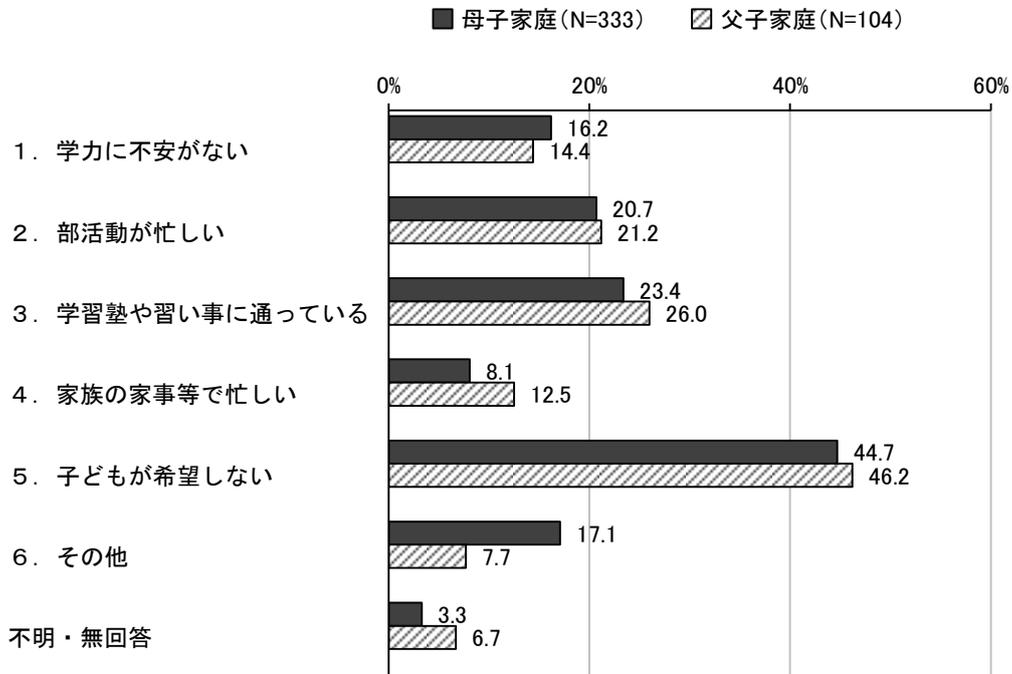


※不明・無回答除く

問 36③で「2」と答えた方

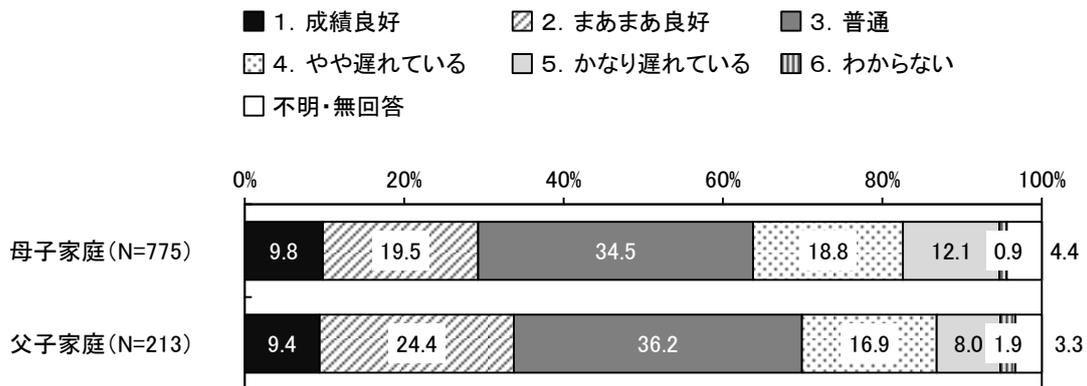
問 36④ 利用してみたいと思わない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

母子家庭、父子家庭ともに「5. 子どもが希望しない」が最も高く、次いで「3. 学習塾や習い事に通っている」「2. 部活動が忙しい」となっています。



問 37 お子さまの学校での成績についてお答えください。(〇は1つ)

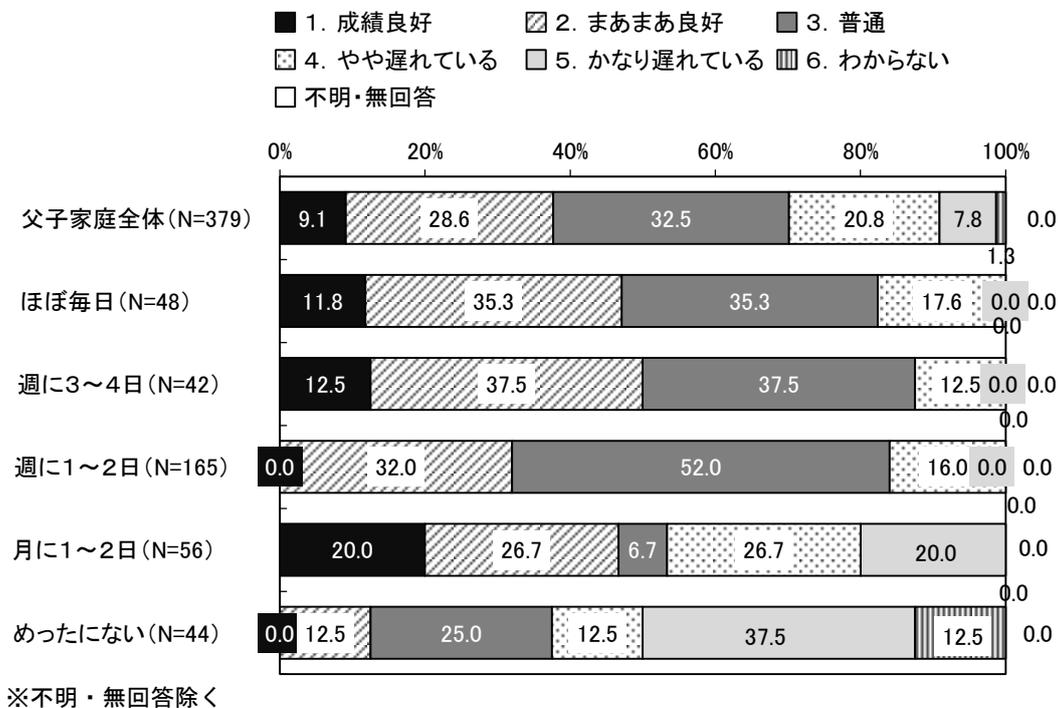
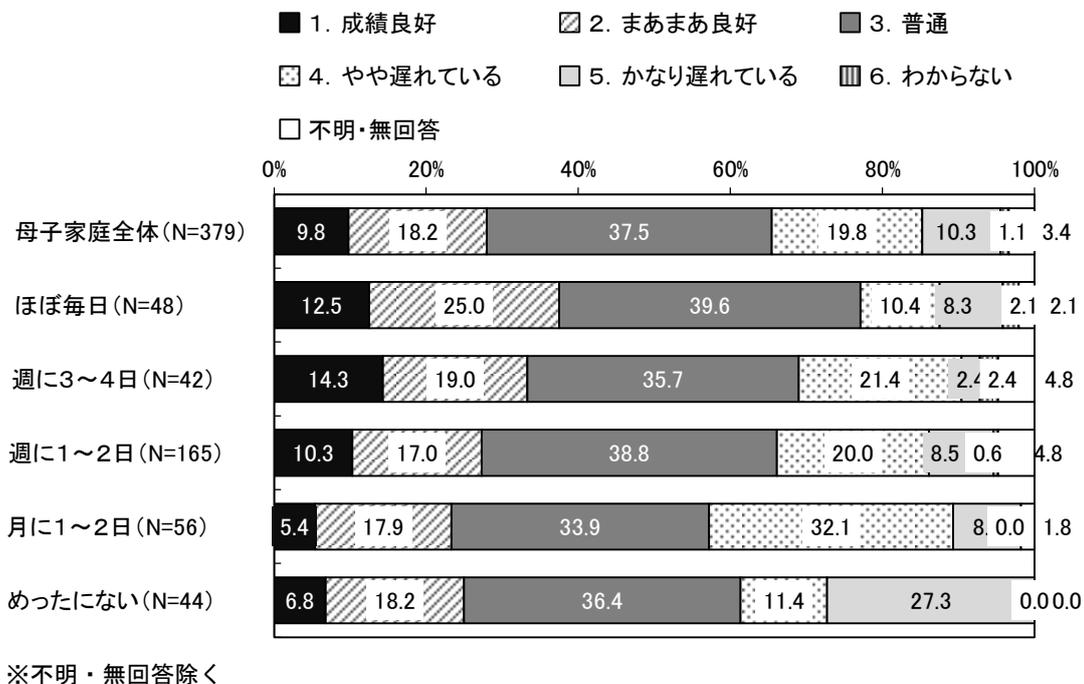
母子家庭、父子家庭ともに「3. 普通」が最も高くなっています。「1. 成績良好」と「2. まあまあ良好」の合計は父子家庭の方が母子家庭よりもやや高くなっています。



《問 37×問 31 子どもと遊ぶ頻度》

母子一家庭ではすべての区分で「3. 普通」が最も高くなっています。

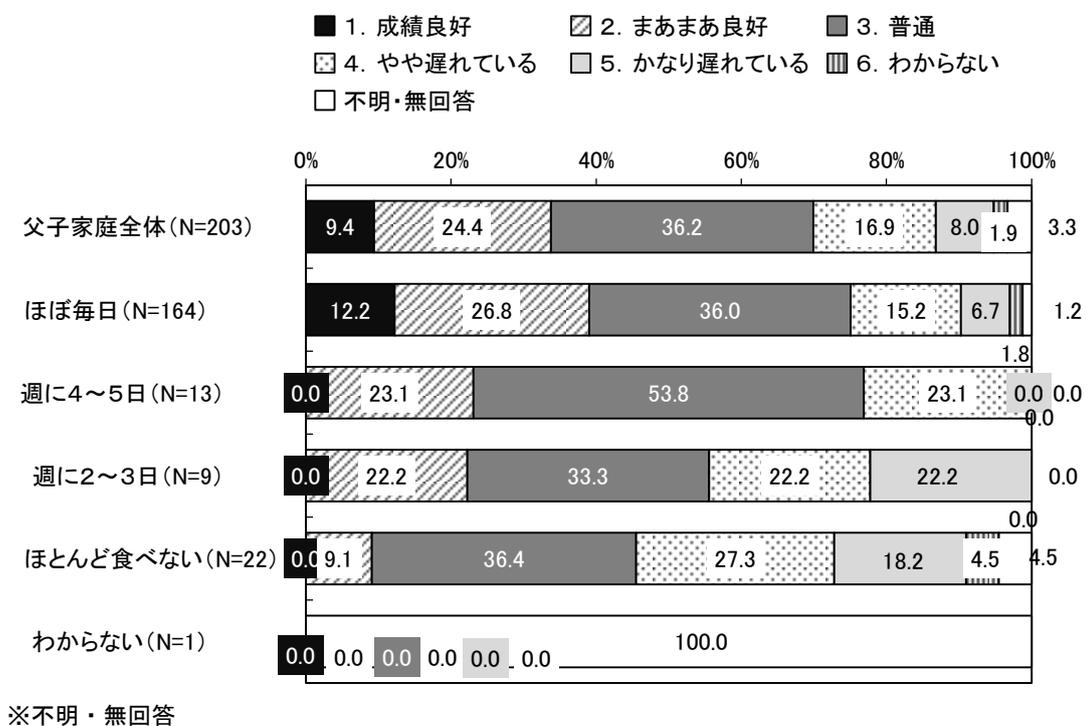
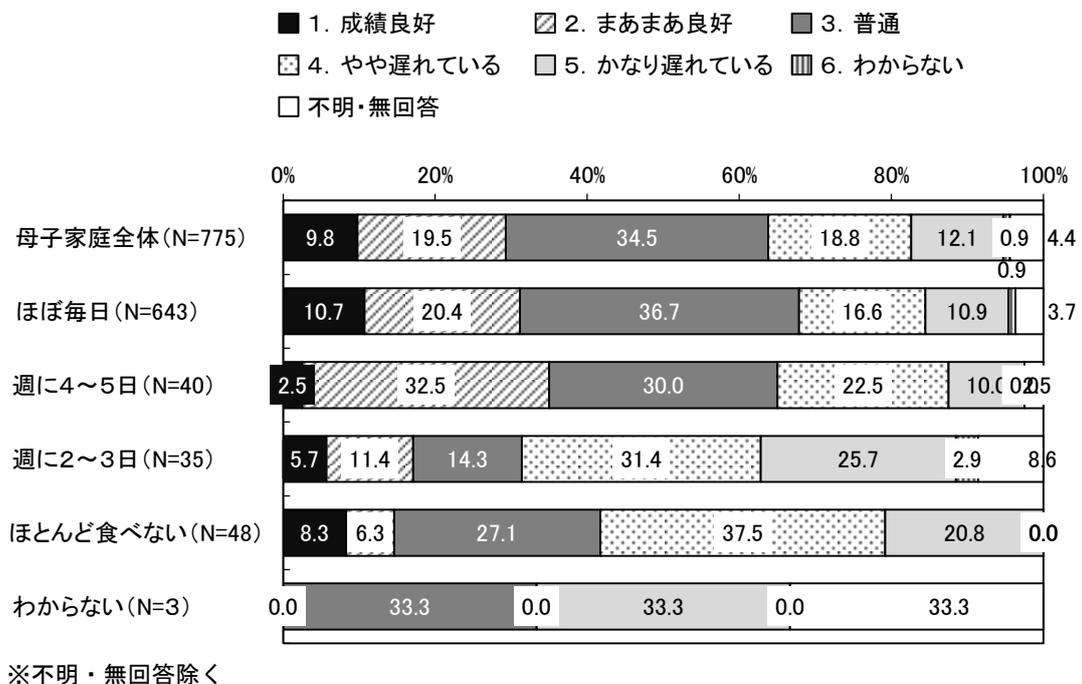
父子家庭では「ほぼ毎日」「週に3～4日」で「2. まあまあ良好」「3. 普通」, 「週に1～2日」で「3. 普通」, 「月に1～2日」で「2. まあまあ良好」「4. やや遅れている」, 「めったにない」で「5. かなり遅れている」が最も高くなっています。



《問 37×問 41①-①朝食の頻度》

母子家庭では「ほぼ毎日」で「3. 普通」, 「週に4～5日」で「2. まあまあ良好」, 「週に2～3日」「ほとんど食べない」で「4. やや遅れている」, 「わからない」で「3. 普通」「5. かなり遅れている」が最も高くなっています。

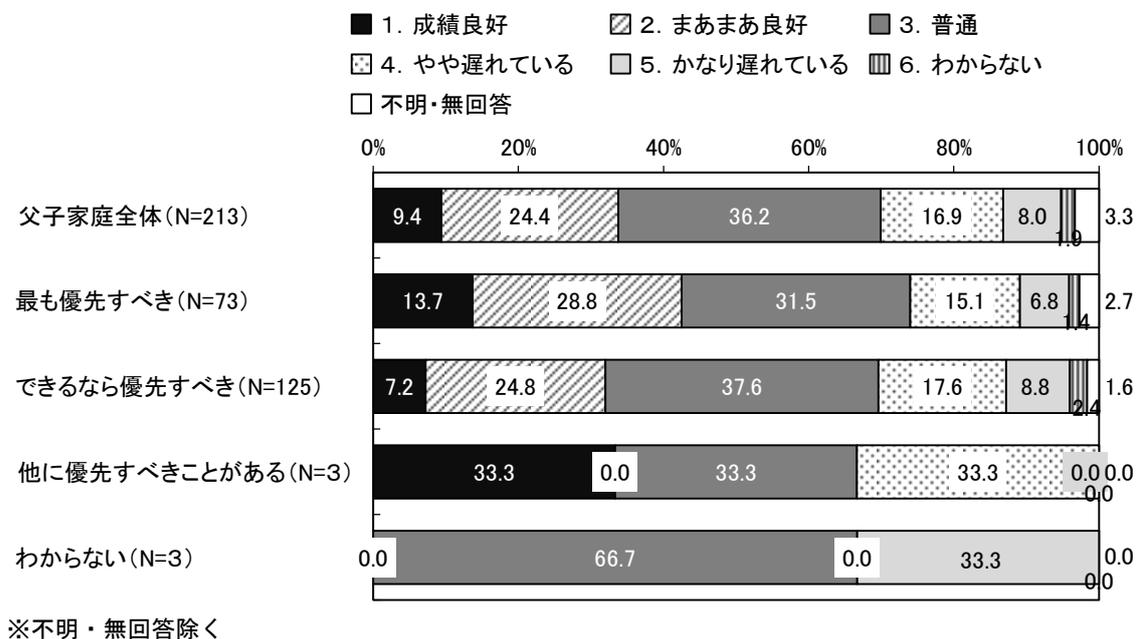
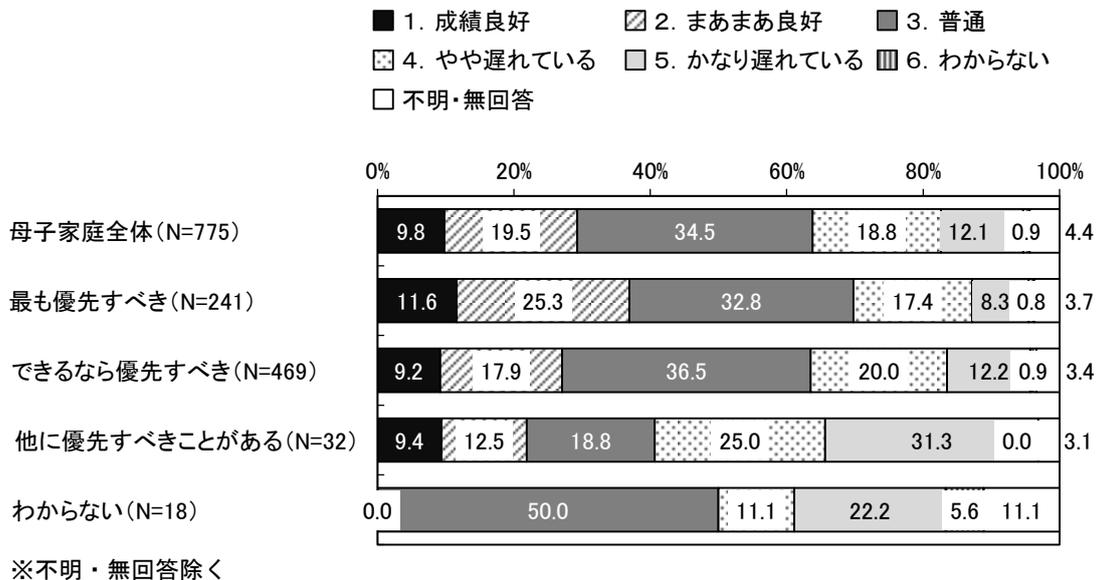
父子家庭ではすべての区分で「3. 普通」が最も高くなっています。



《問 37×問 43②子育てにかかるお金の優先度》

母子家庭では「最も優先すべき」「できるなら優先すべき」「わからない」で「3. 普通」, 「他に優先すべきことがある」で「5. かなり遅れている」が最も高くなっています。

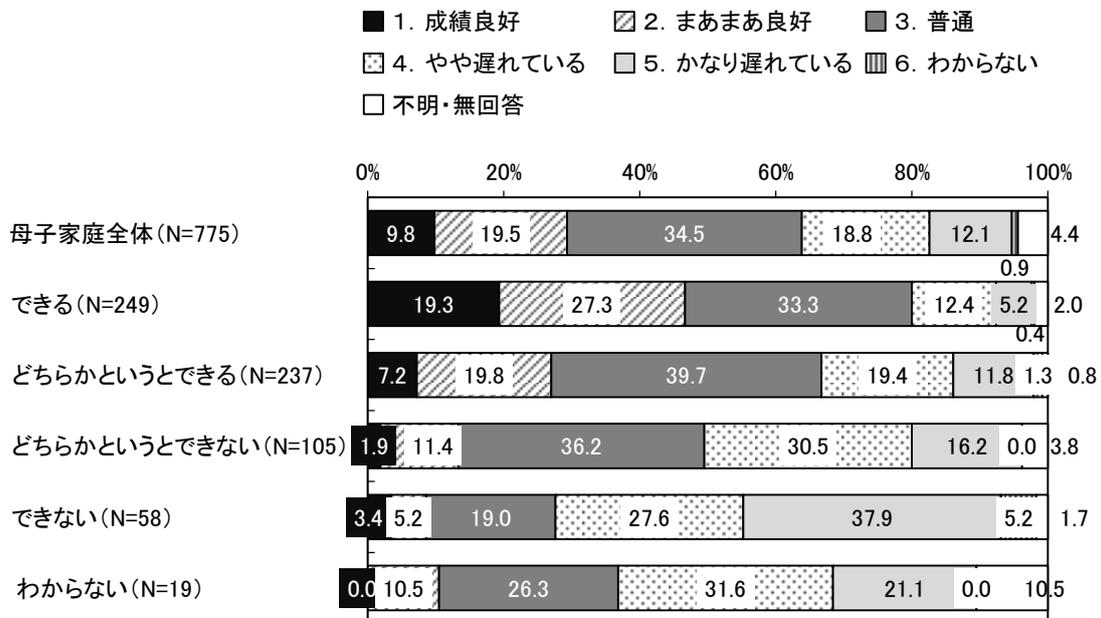
父子家庭では「最も優先すべき」「できるなら優先すべき」「わからない」で「3. 普通」が最も高くなっています。



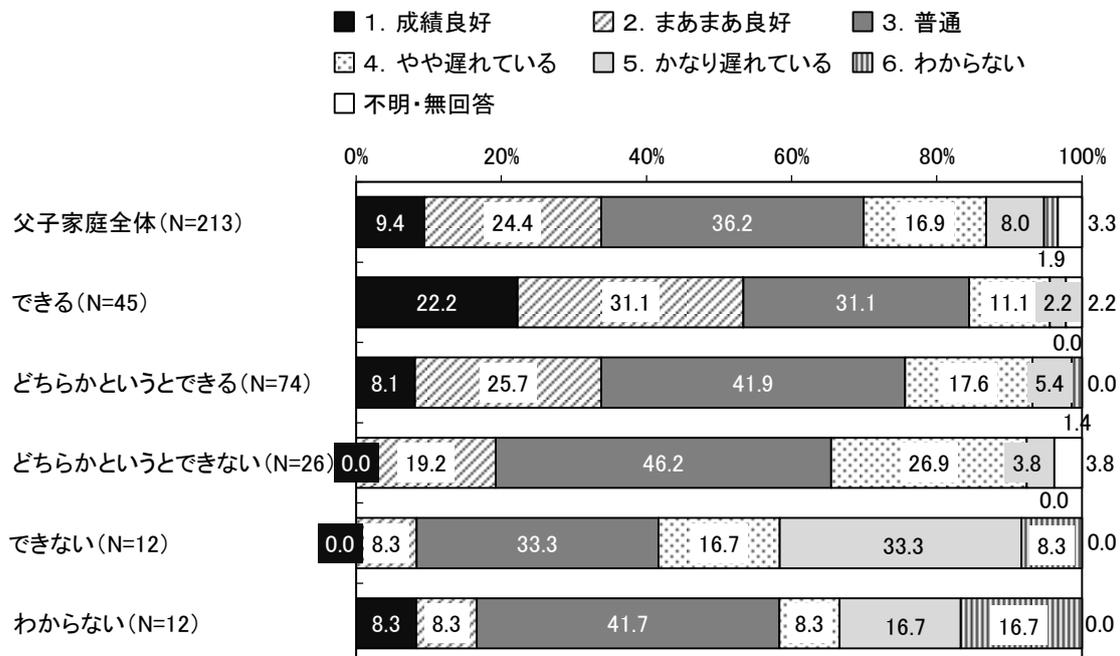
《問 37×問 40①将来の明るい希望を話すことができる》

母子家庭では将来の明るい希望を話すことができるほど、「良好（「1. 成績良好」と「2. まあまあ良好」の合計）」の割合が高くなる傾向にあります。

父子家庭では「できる」「どちらかというとできる」で「良好（「1. 成績良好」と「2. まあまあ良好」の合計）」の割合が高くなっています。



※不明・無回答除く

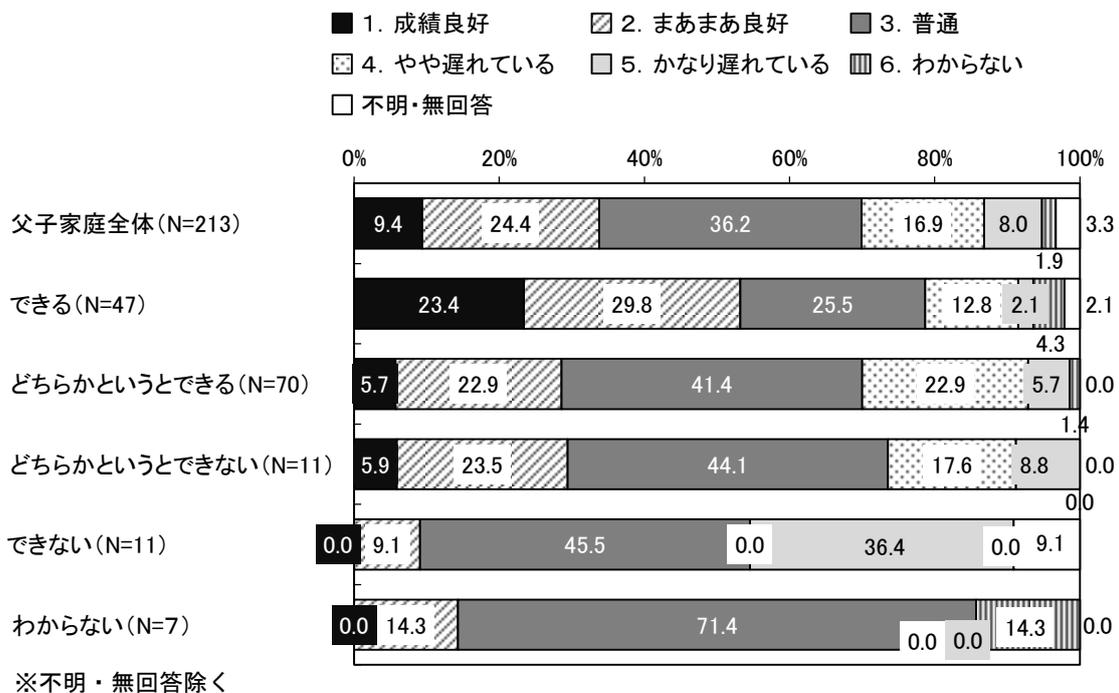
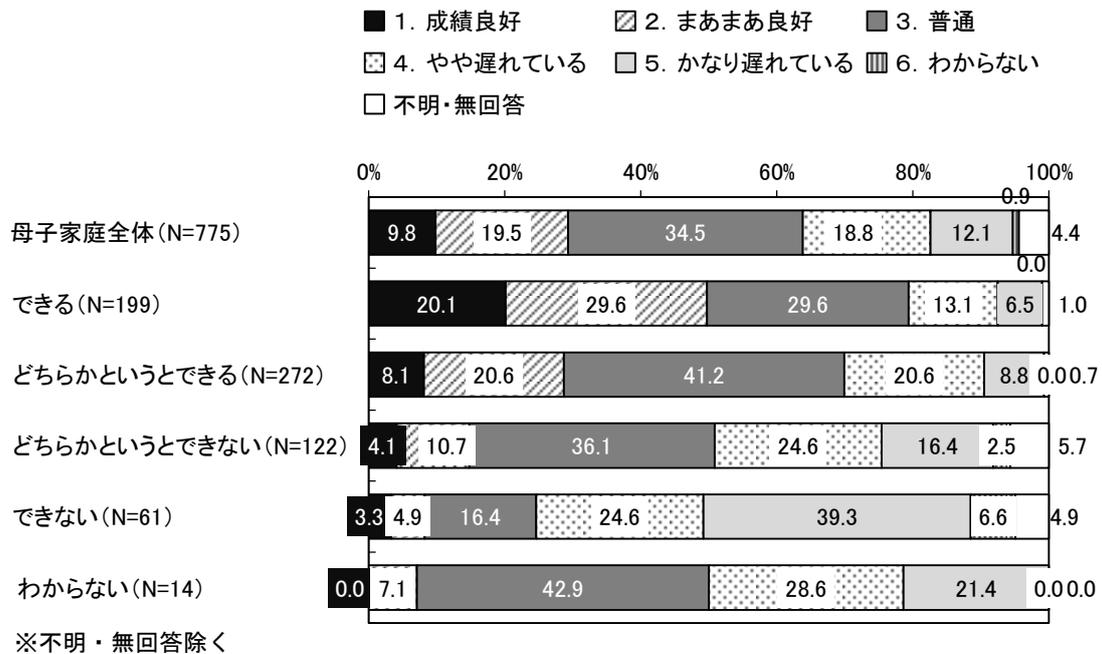


※不明・無回答除く

《問 37×問 40②自信を持って、行動したり人と関わることができる》

母子家庭では自信を持って、行動したり人と関わることができるほど、「良好（「1. 成績良好」と「2. まあまあ良好」の合計）」の割合が高くなる傾向にあります。

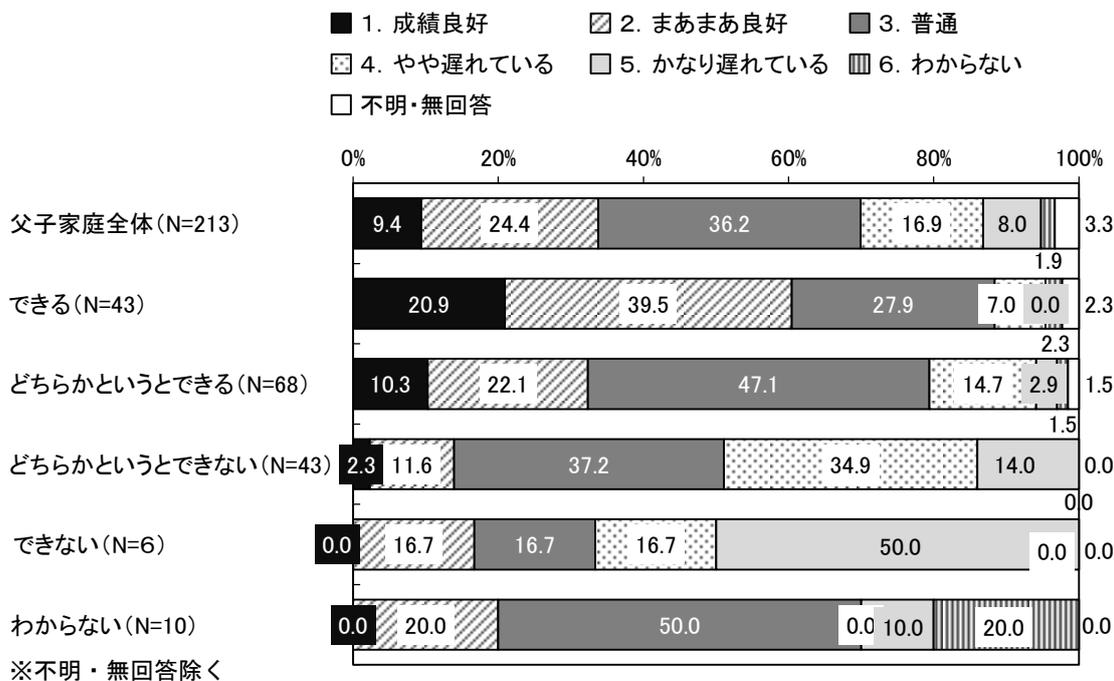
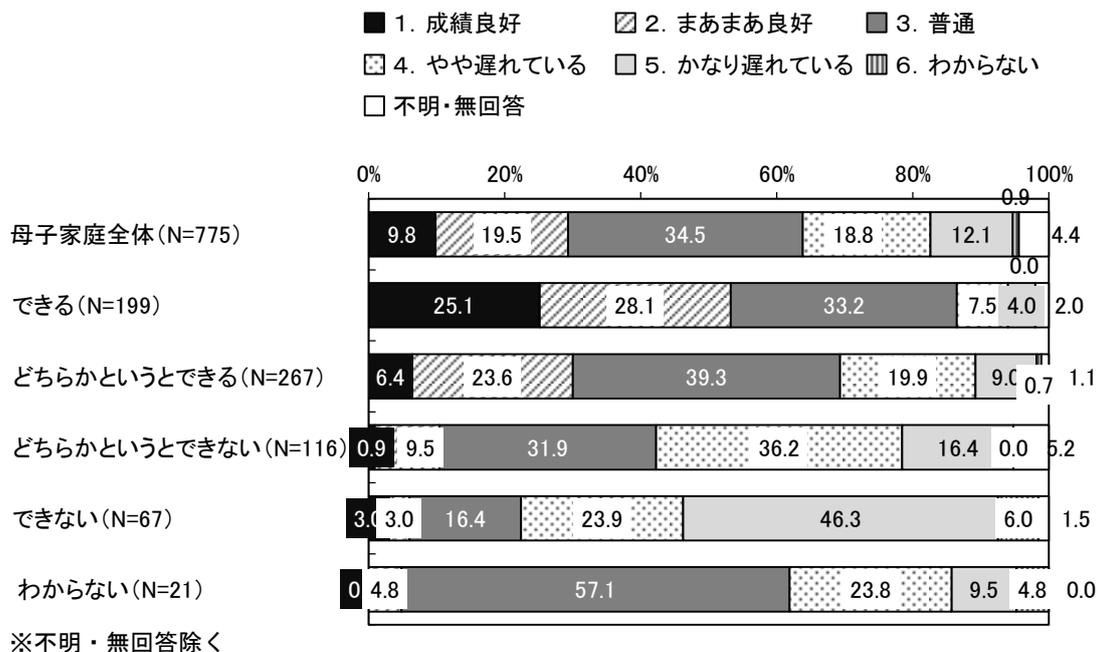
父子家庭では「できない」を除いて「良好（「1. 成績良好」と「2. まあまあ良好」の合計）」の割合が高くなっています。



《問 37×問 40③目標に向かって努力することができる》

母子家庭では目標に向かって努力することができるほど、「良好（「1. 成績良好」と「2. まあまあ良好」の合計）」の割合が高くなる傾向にあります。

父子家庭では「できる」「どちらかというとできる」で「良好（「1. 成績良好」と「2. まあまあ良好」の合計）」の割合が高くなっています。



問 38 お子さまについて、学校の授業以外で、過去1年間に、自宅以外での文化芸術活動（映画、音楽、絵画、写真、演劇、能・狂言・歌舞伎などの鑑賞、体験など）や自然体験（山登り、海水浴、川遊び、キャンプなど）、スポーツ活動を行う機会はその程度ありましたか。  
（〇はそれぞれ1つずつ）

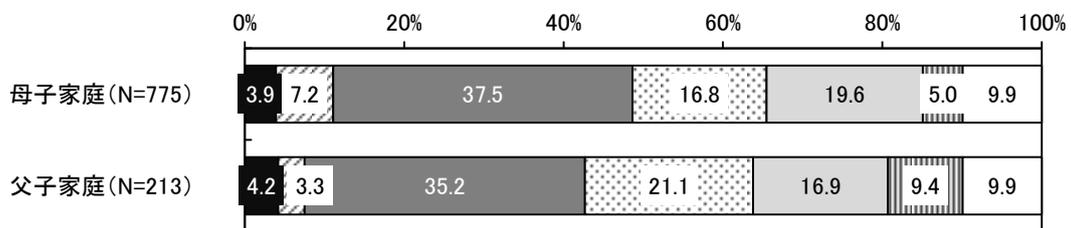
①文化芸術活動について、母子家庭、父子家庭ともに「3. 年数回以上」が最も高くなっています。

②自然体験について、母子家庭、父子家庭ともに「3. 年数回以上」が最も高くなっています。

③スポーツ活動について、母子家庭では「5. まったくない」、父子家庭では「1. 週1回以上」「3. 年数回以上」「5. まったくない」が最も高くなっています。

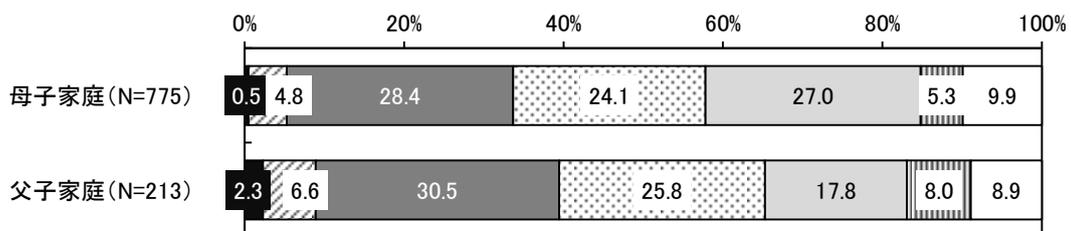
### ①文化芸術活動

■ 1. 週1回以上    ▨ 2. 月1回以上    ■ 3. 年数回以上    ▩ 4. 年1回程度  
□ 5. まったくない    ▨ 6. わからない    □ 不明・無回答



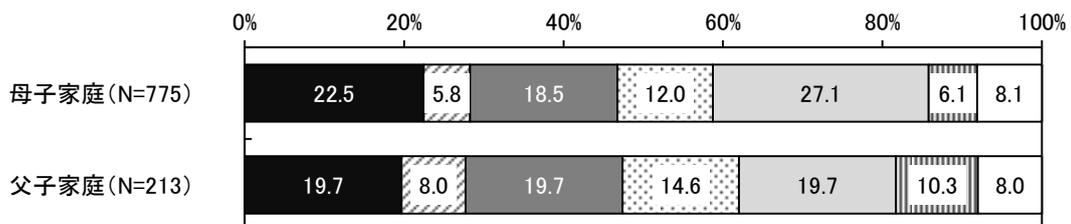
### ②自然体験

■ 1. 週1回以上    ▨ 2. 月1回以上    ■ 3. 年数回以上    ▩ 4. 年1回程度  
□ 5. まったくない    ▨ 6. わからない    □ 不明・無回答



### ③スポーツ活動

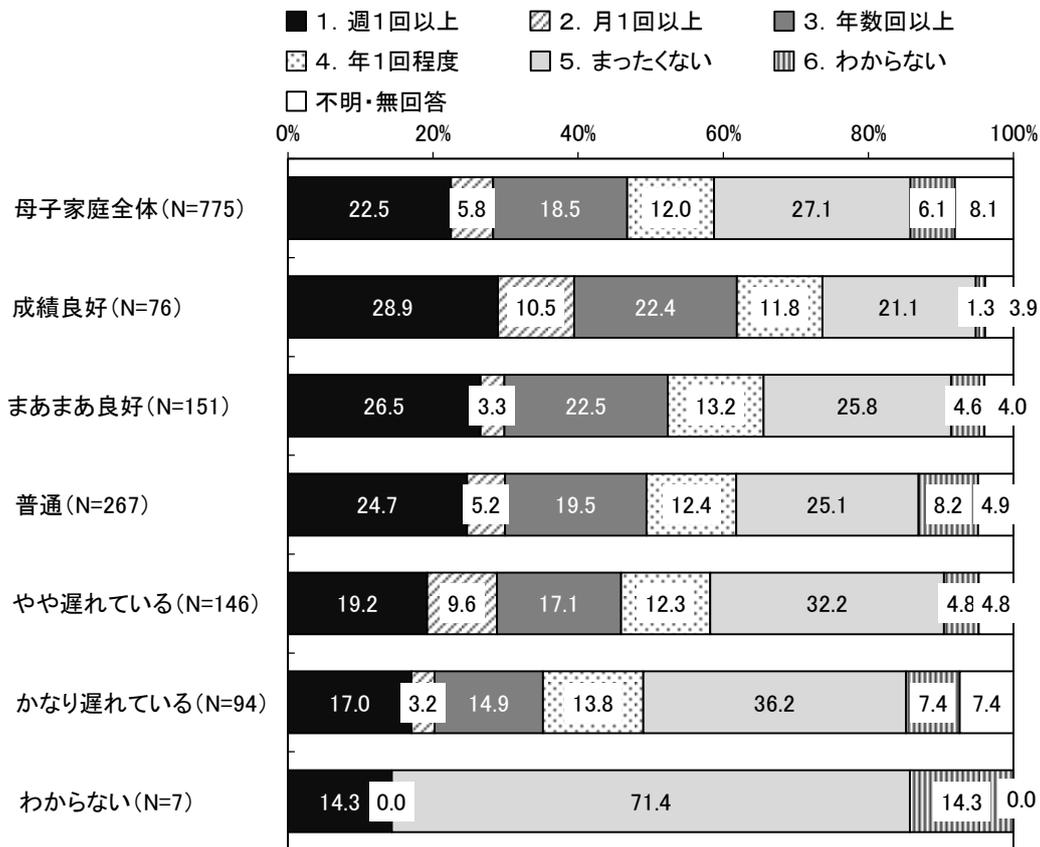
■ 1. 週1回以上    ▨ 2. 月1回以上    ■ 3. 年数回以上    ▩ 4. 年1回程度  
□ 5. まったくない    ▨ 6. わからない    □ 不明・無回答



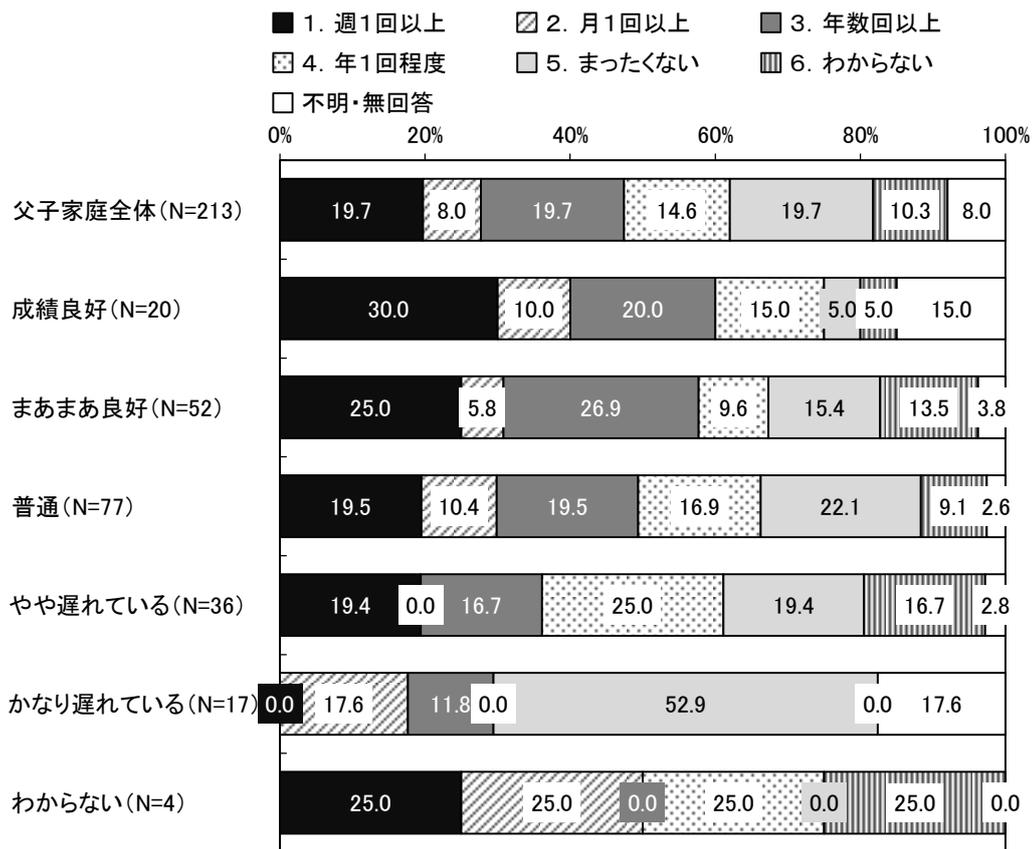
《問 38③スポーツ活動×問 37 子どもの学校での成績》

母子家庭では「成績良好」「まあまあ良好」で「1. 週1回以上」, それ以外の区分で「5. まったくない」の割合が最も高くなっています。

父子家庭では「成績良好」で「1. 週1回以上」, 「まあまあ良好」で「3. 年数回以上」, 「普通」「かなり遅れている」で「5. まったくない」, 「やや遅れている」で「4. 年1回程度」の割合が最も高くなっています。



※不明・無回答除く

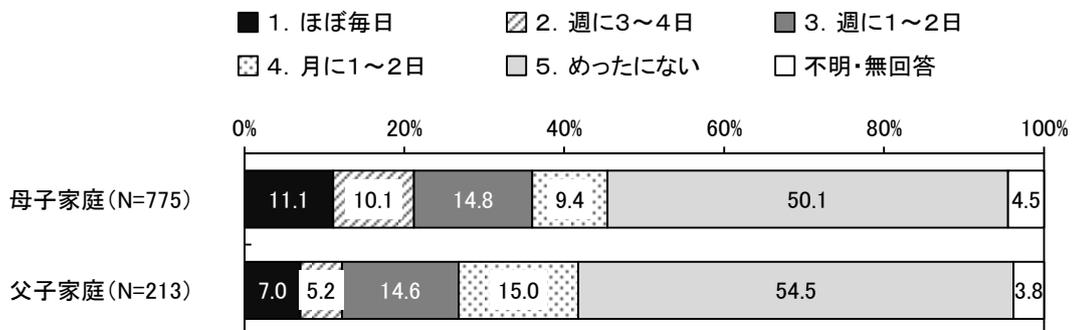


※不明・無回答除く

問 39① あなたは、お子さまに対し、宿題を見るなど、勉強を教えることがありますか。

(○は1つ)

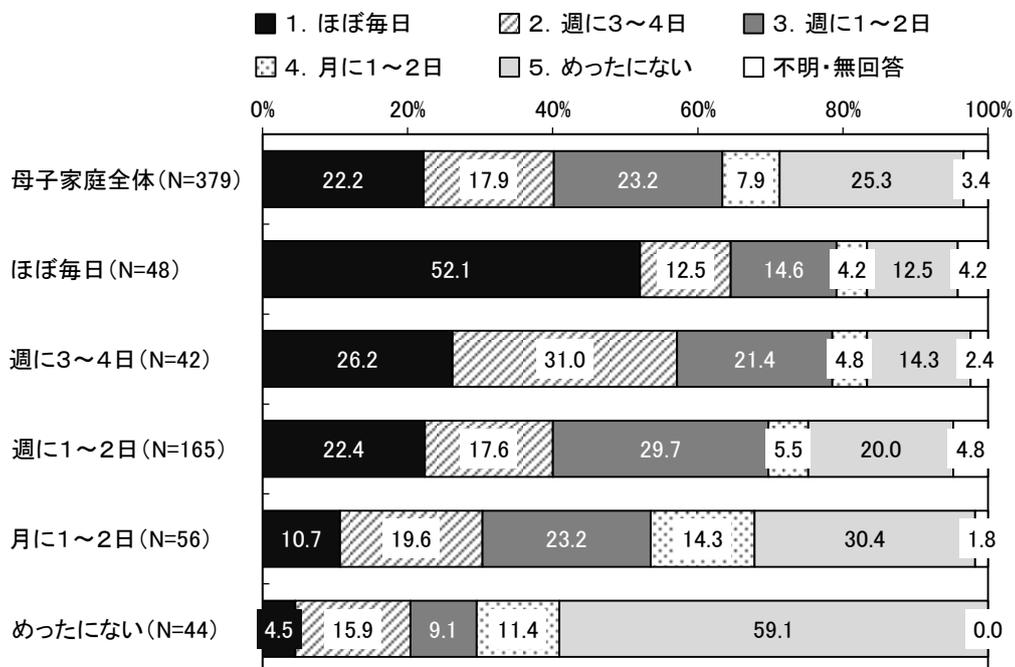
母子家庭、父子家庭ともに「5. めったにない」が最も高く、次いで母子家庭では「3. 週に1～2日」「1. ほぼ毎日」となっており、父子家庭では「4. 月に1～2日」「3. 週に1～2日」となっています。



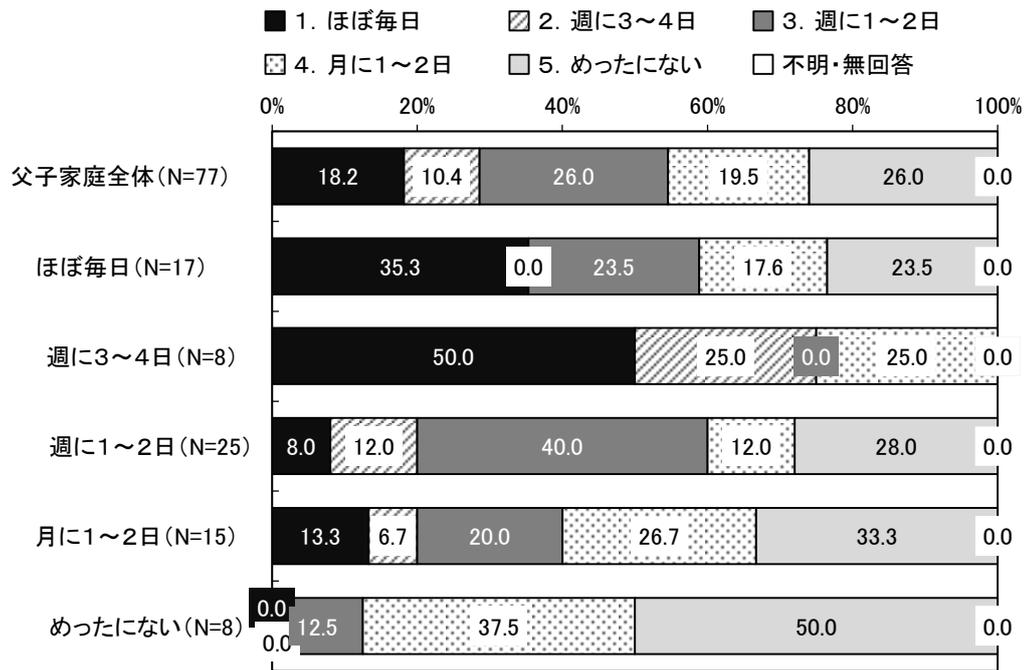
《問 39①×問 31 子どもと遊ぶ頻度》

母子家庭では子どもと遊ぶ頻度が高いほど、「1. ほぼ毎日」の割合が高くなる傾向がみられます。

父子家庭では「ほぼ毎日」「週に3～4日」で「1. ほぼ毎日」, 「週に1～2日」で「3. 週に1～2日」, 「月に1～2日」「めったにない」で「5. めったにない」の割合が最も高くなっています。



※不明・無回答除く

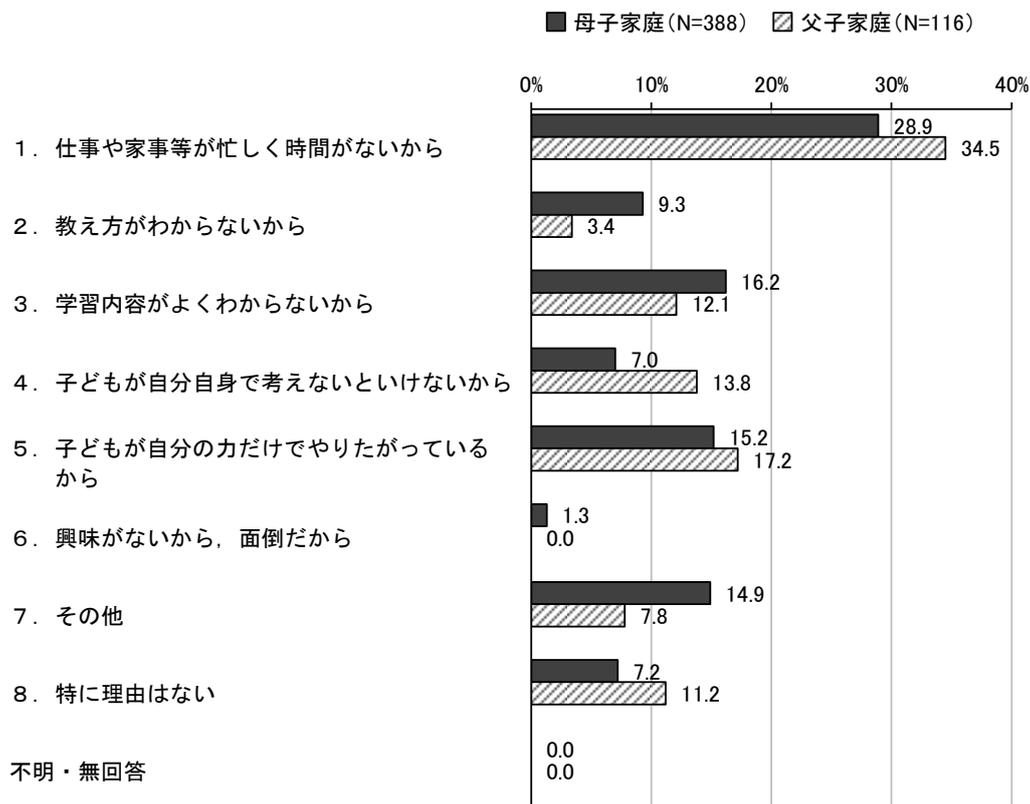


※不明・無回答除く

問 39①で「5」と答えた方

問 39② 勉強を教えることがない理由は何ですか。(〇は1つ)

母子家庭、父子家庭ともに「1. 仕事や家事等が忙しく時間がないから」が最も高く、次いで母子家庭では「3. 学習内容がよくわからないから」「5. 子どもが自分の力だけでやりたがっているから」となっており、父子家庭では「5. 子どもが自分の力だけでやりたがっているから」「4. 子どもが自分自身で考えないといけないから」となっています。



小学生以上のお子さまがいらっしゃる方

問 40 お子さまの様子について、それぞれお答えください。(〇はそれぞれ1つずつ)

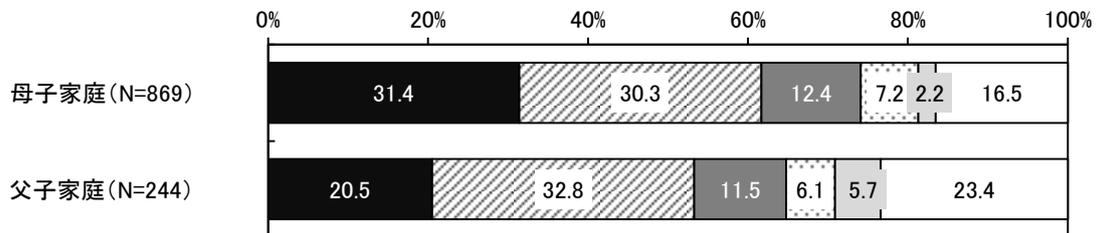
①将来の明るい希望を話すことができるかについて、母子家庭では「1. できる」、父子家庭では「2. どちらかというとできる」が最も高くなっています。

②自信を持って、行動したり人と関わることができるかについて、母子家庭、父子家庭ともに「2. どちらかというとできる」が最も高くなっています。

③目標に向かって努力することができるかについて、母子家庭、父子家庭ともに「2. どちらかというとできる」が最も高くなっています。

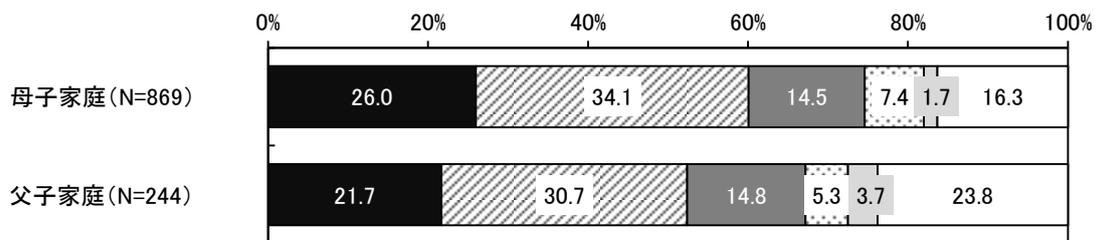
①将来の明るい希望を話すことができる

- 1. できる
- 3. どちらかというとできない
- 5. わからない
- ▨ 2. どちらかというとできる
- ▤ 4. できない
- 不明・無回答



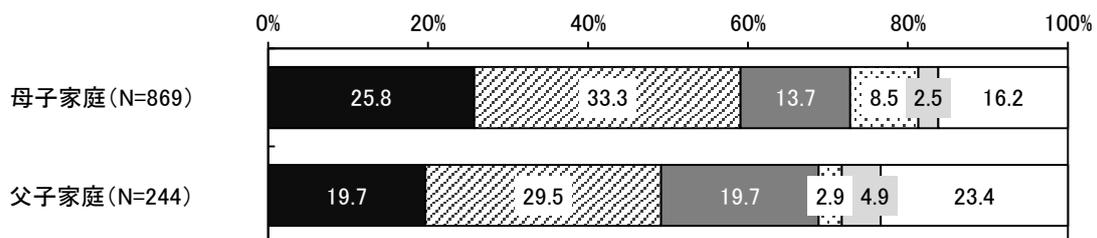
②自信を持って、行動したり人と関わることができる

- 1. できる
- 3. どちらかというとできない
- 5. わからない
- ▨ 2. どちらかというとできる
- ▤ 4. できない
- 不明・無回答



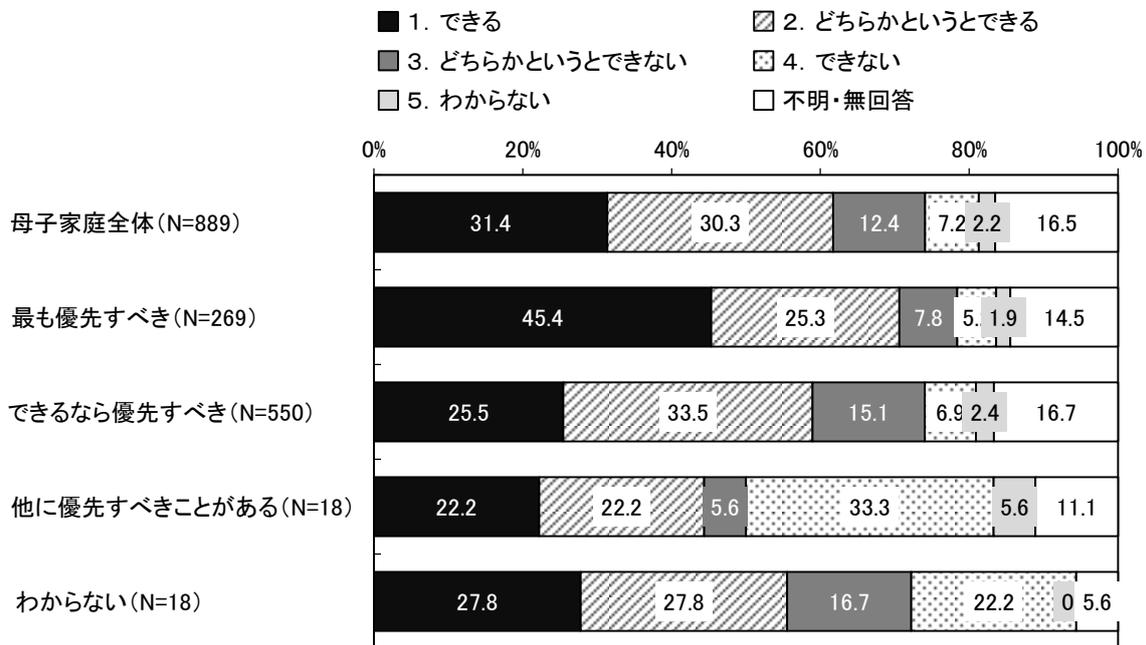
③目標に向かって努力することができる

- 1. できる
- 3. どちらかというとできない
- 5. わからない
- ▨ 2. どちらかというとできる
- ▤ 4. できない
- 不明・無回答

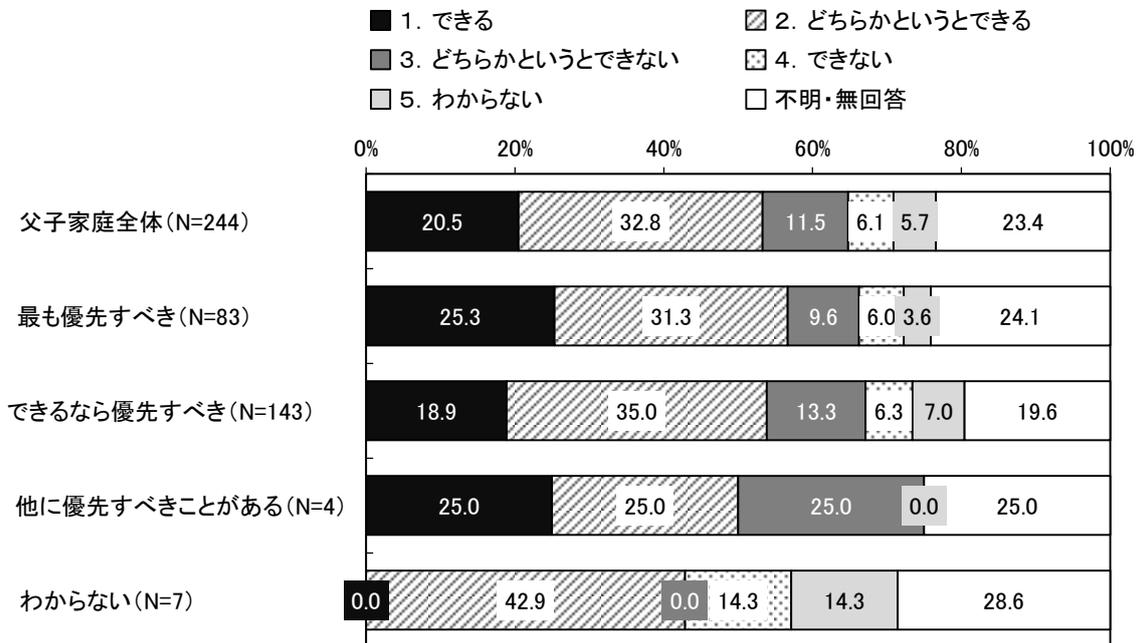


### 《問 40①×問 43①子育てにける時間の優先度》

母子家庭, 父子家庭ともに子育てにける時間の優先度が高いほど, 「できる (「1. できる」と「2. どちらかというところできる」の合計)」の割合が高くなる傾向がみられます。



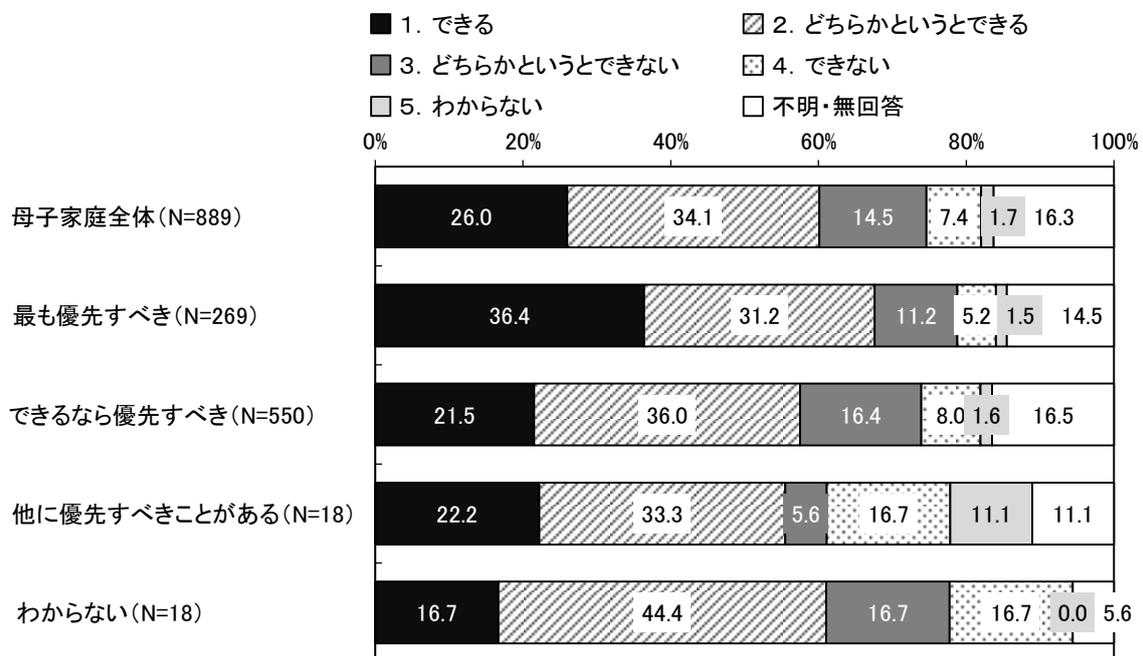
※不明・無回答除く



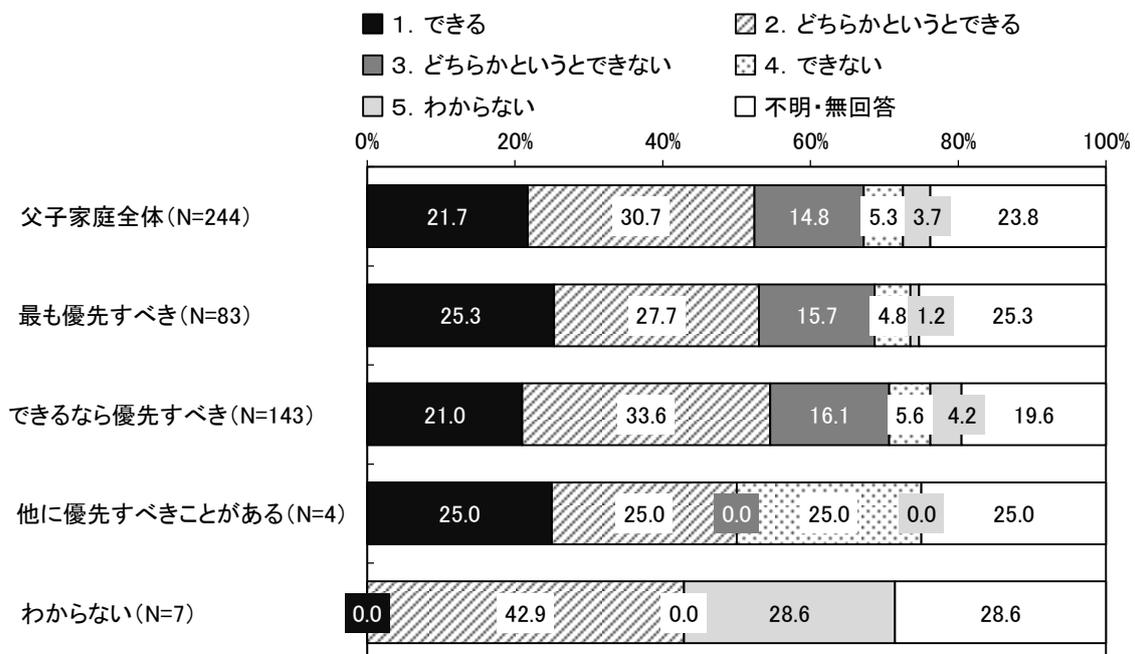
※不明・無回答除く

《問 40②×問 43①子育てにける時間の優先度》

母子家庭, 父子家庭ともに子育てにける時間の優先度が高いほど, 「できる (「1. できる」と「2. どちらかというとできる」の合計)」の割合が高くなる傾向がみられます。



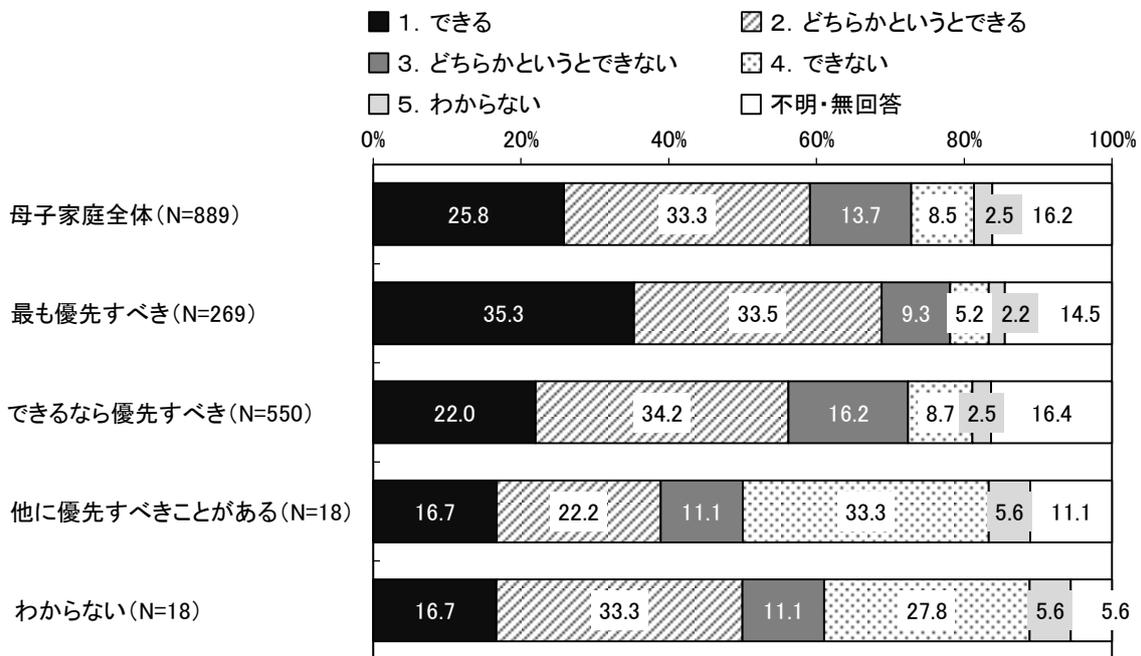
※不明・無回答除く



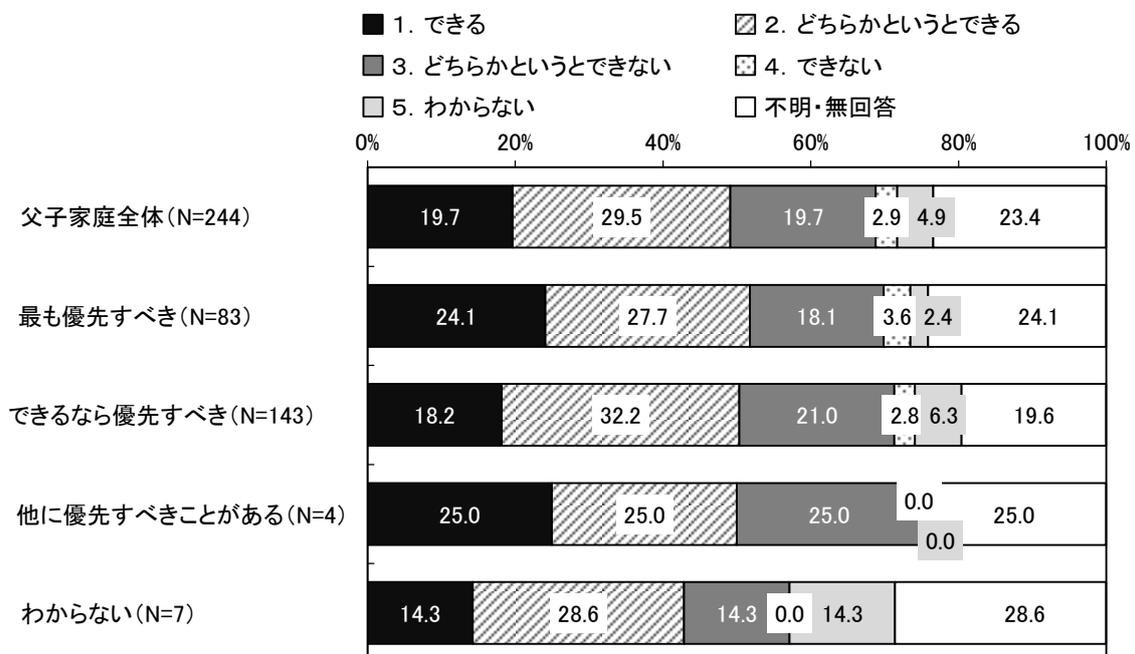
※不明・無回答除く

《問 40③×問 43①子育てにかかる時間の優先度》

母子家庭, 父子家庭ともに子育てにかかる時間の優先度が高いほど, 「できる(「1. できる」と「2. どちらかというとできる」の合計)」の割合が高くなる傾向がみられます。



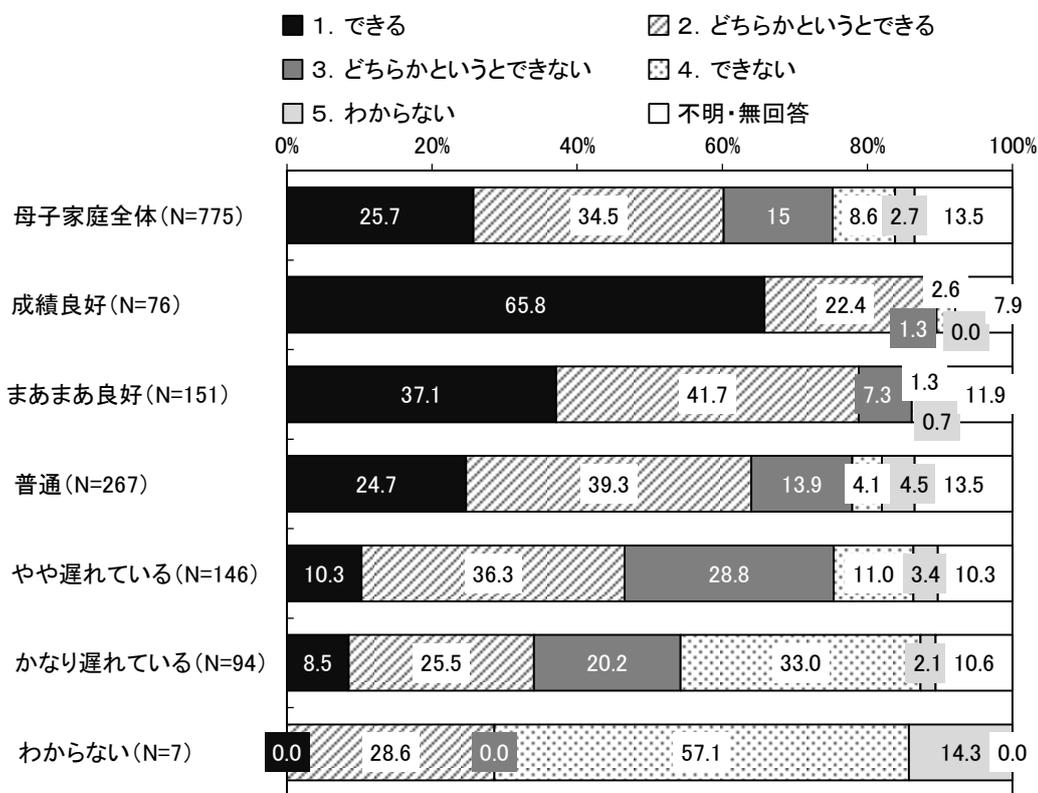
※不明・無回答除く



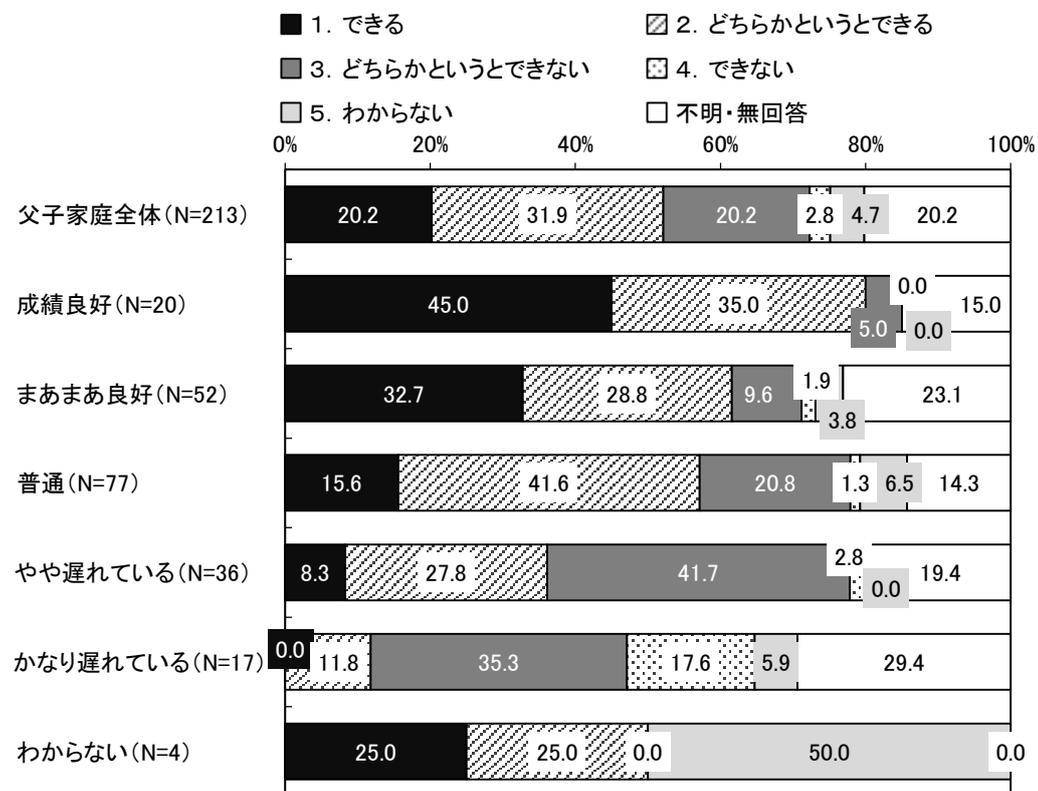
※不明・無回答除く

《問 40③×問 37 子どもの学校での成績》

母子家庭, 父子家庭ともに学校の成績が良好なほど, 「できる (「1. できる」と「2. どちらかというところ」の合計)」の割合が高くなる傾向がみられます。



※不明・無回答除く



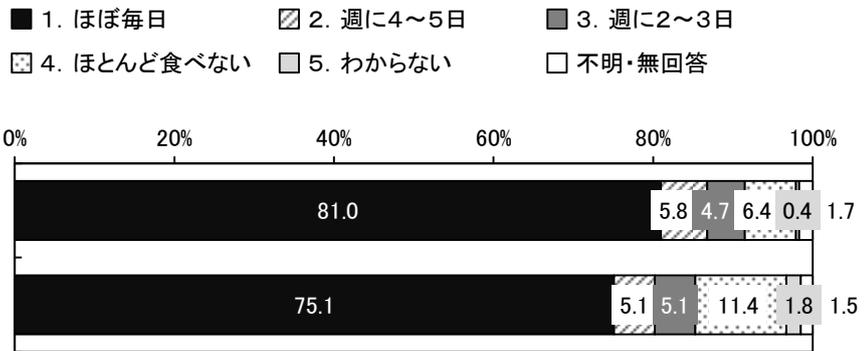
※不明・無回答除く

**問 41① お子さまは朝食・夕食を1週間に何日程度食べていますか。(〇はそれぞれ1つずつ)**

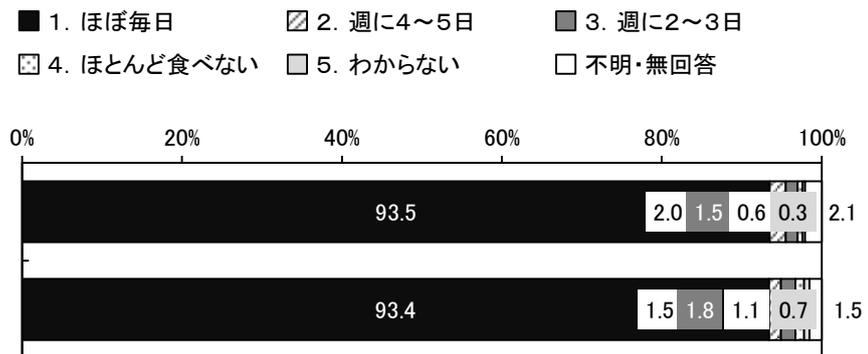
①朝食について、母子家庭、父子家庭ともに「1. ほぼ毎日」が最も高く、父子家庭よりも母子家庭の方が高くなっています。

②夕食は、母子家庭、父子家庭ともに「1. ほぼ毎日」が9割以上を占めて最も高くなっています。

**①朝食**



**②夕食**



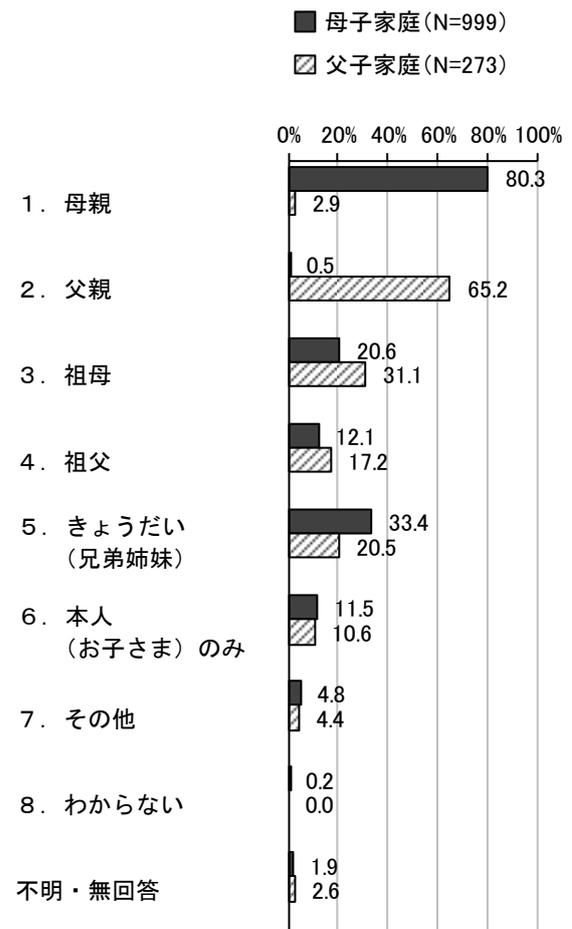
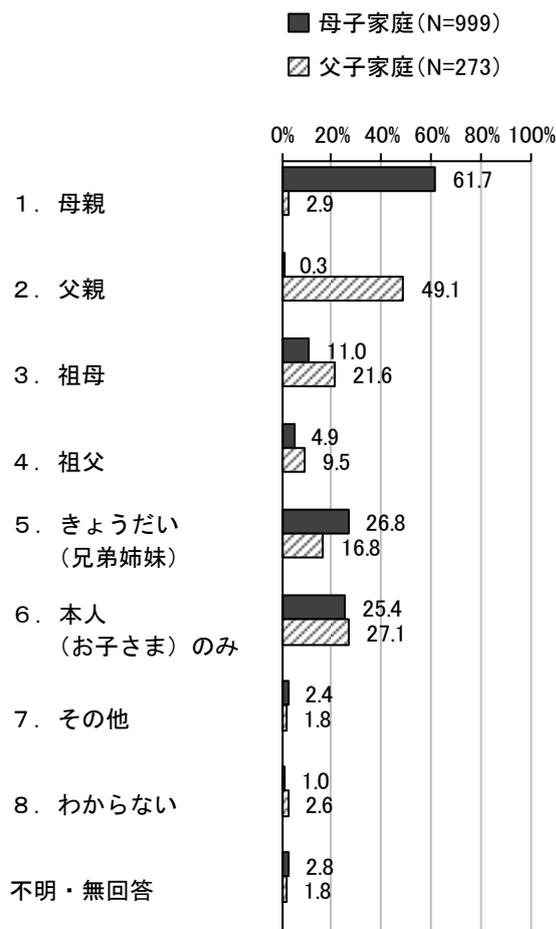
**問 41② お子さまは、朝食・夕食を誰と食べることが多いですか。(〇はそれぞれいくつでも)**

①朝食について、母子家庭では「1. 母親」が最も高く、次いで「5. きょうだい (兄弟姉妹)」  
「6. 本人 (お子さま) のみ」となっています。父子家庭では「2. 父親」が最も高く、次いで  
「6. 本人 (お子さま) のみ」「3. 祖母」となっています。

②夕食について、母子家庭では「1. 母親」が最も高く、次いで「5. きょうだい (兄弟姉妹)」  
「3. 祖母」となっています。父子家庭では「2. 父親」が最も高く、次いで「3. 祖母」「5.  
きょうだい (兄弟姉妹)」となっています。

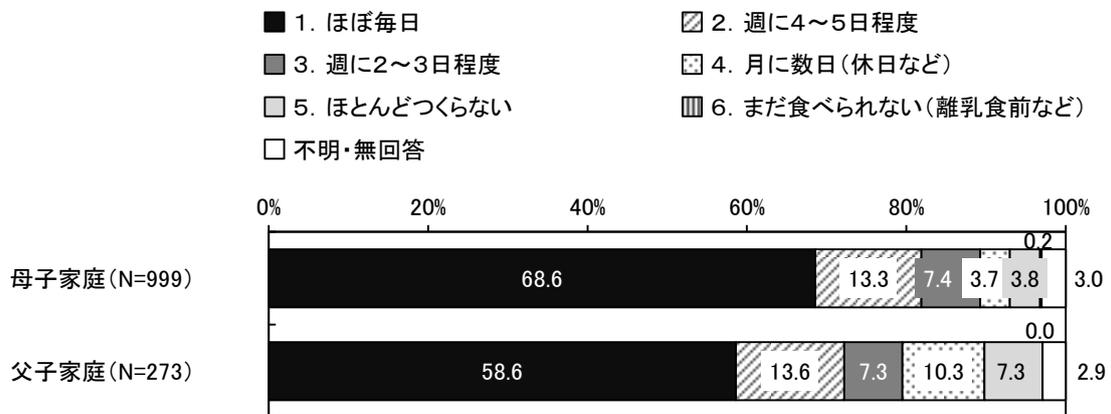
**①朝食**

**②夕食**



**問 42① あなたのご家庭では、お子さまの夕食をつくる（料理（離乳食を含む）する）ことがどの程度ありますか。（〇は1つ）**

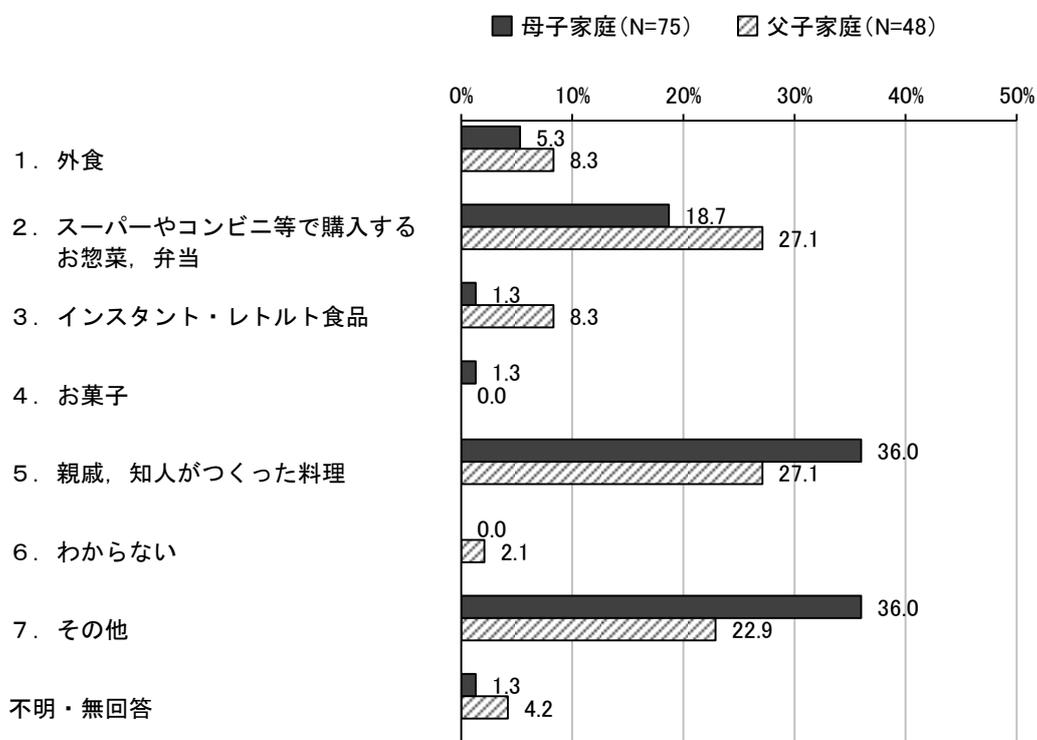
母子家庭、父子家庭ともに「1. ほぼ毎日」が最も高く、母子家庭の方が父子家庭よりも高くなっています。



**問 42①で「4」または「5」と答えた方**

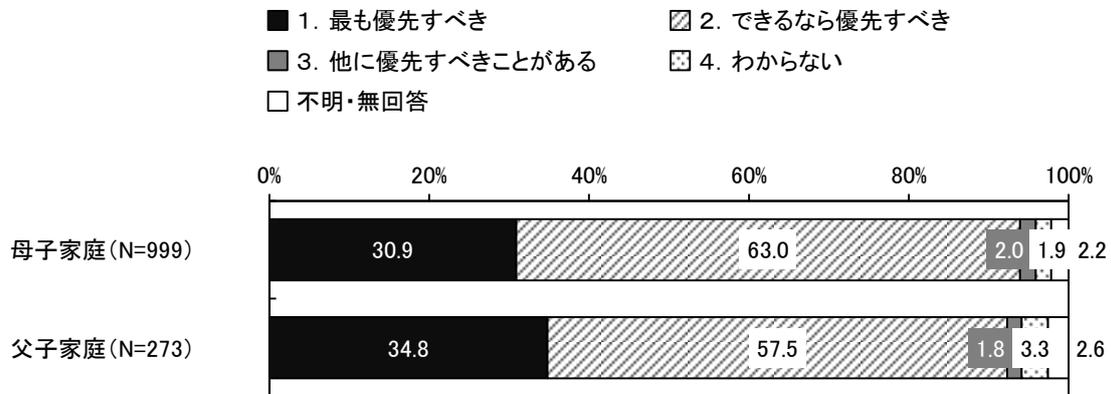
**問 42② お子さまの食事で、最も多いものについてお答えください。（〇は1つ）**

その他を除き、母子家庭では「5. 親戚、知人がつくった料理」が最も高く、次いで「2. スーパーやコンビニ等で購入するお惣菜、弁当」となっています。父子家庭では「2. スーパーやコンビニ等で購入するお惣菜、弁当」「5. 親戚、知人がつくった料理」が最も高くなっています。



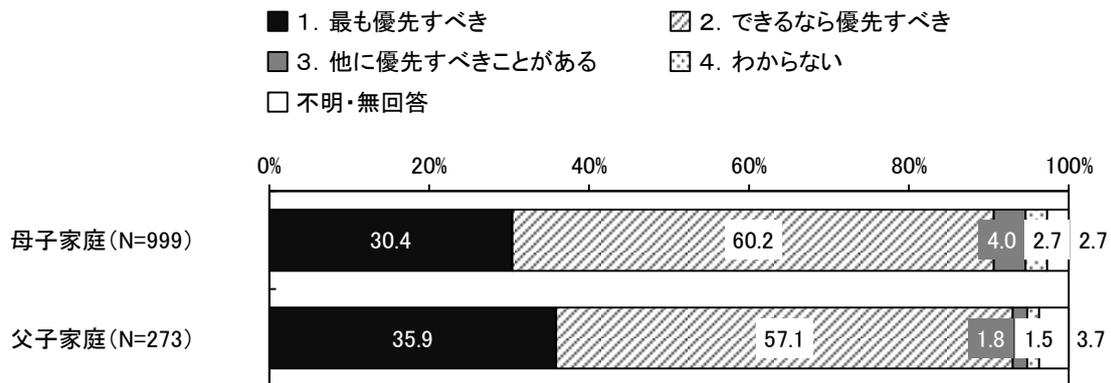
**問 43① 日々の生活において、子育てにかかる時間は優先すべきだと思いますか。(〇は1つ)**

母子家庭、父子家庭ともに「2. できるなら優先すべき」が最も高く、次いで「1. 最も優先すべき」となっています。



**問 43② 日々の生活において、子育てにかかるお金は優先すべきだと思いますか。(〇は1つ)**

母子家庭、父子家庭ともに「2. できるなら優先すべき」が最も高く、次いで「1. 最も優先すべき」となっています。

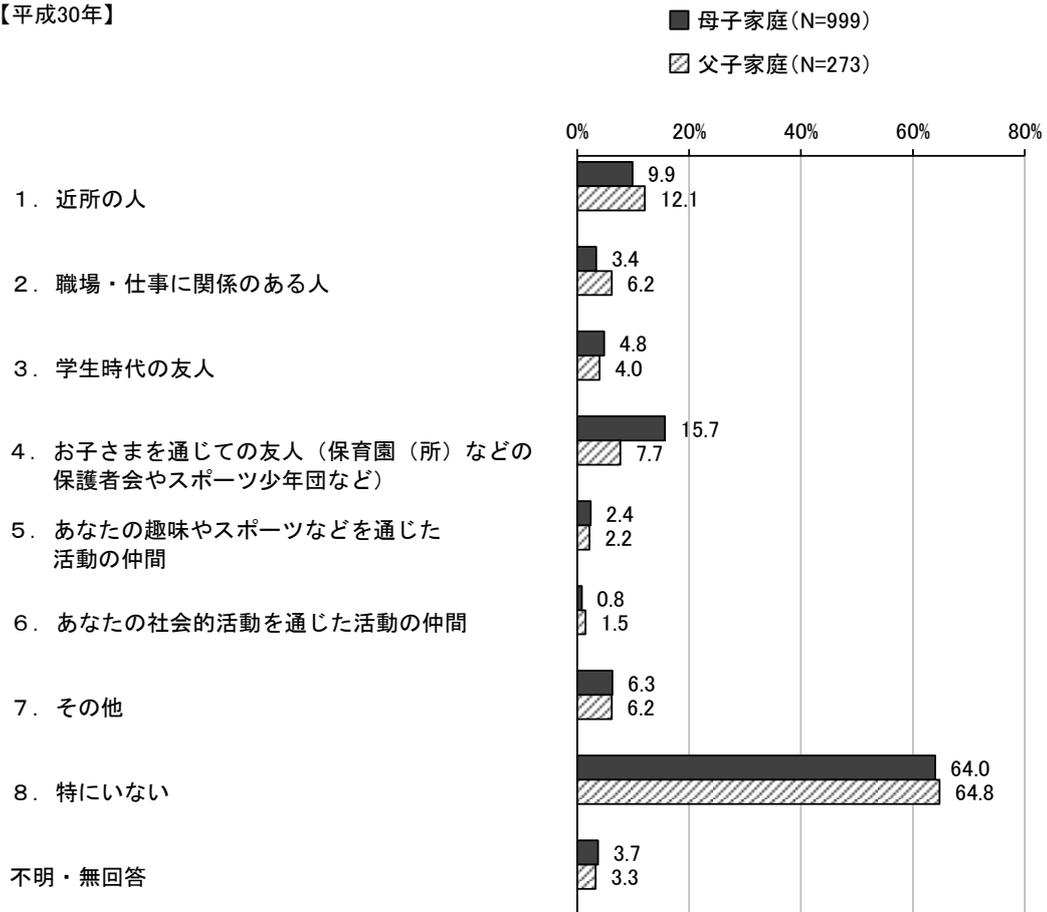


**問 44 家族・親戚以外で、あなたが日頃からお子さまをみてもらったりすることのできる人はどなたですか。（〇はいくつでも）**

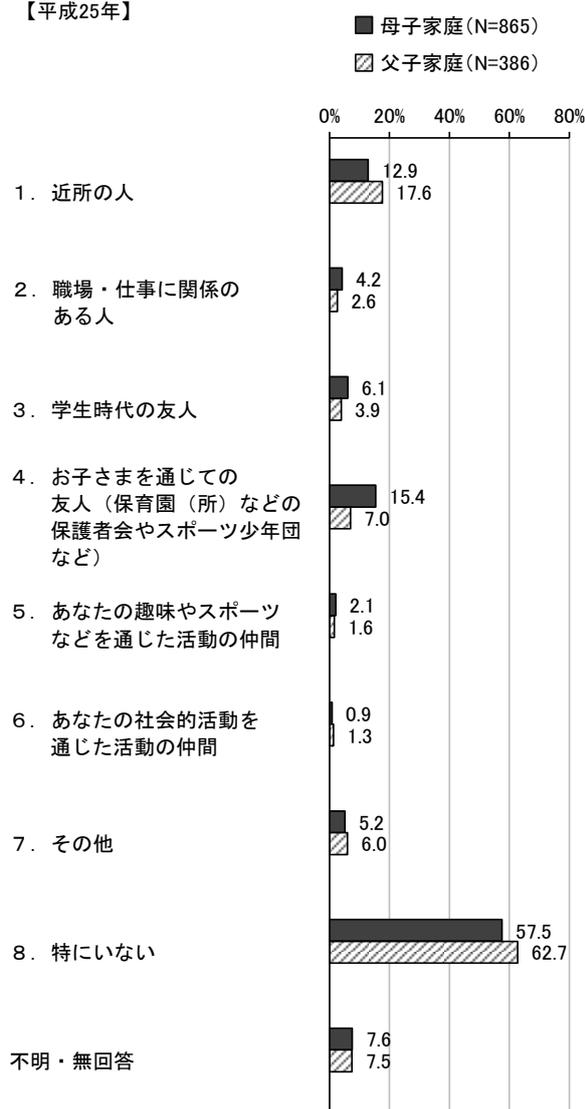
母子家庭、父子家庭ともに「8. 特にいない」が最も高く、次いで「4. お子さまを通じての友人（保育園（所）などの保護者会やスポーツ少年団など）」や「1. 近所の人」が高くなっています。

過去調査と比較すると、母子家庭では「8. 特にいない」が平成 25 年より 6.5 ポイント、平成 20 年より 7.5 ポイント高くなっています。

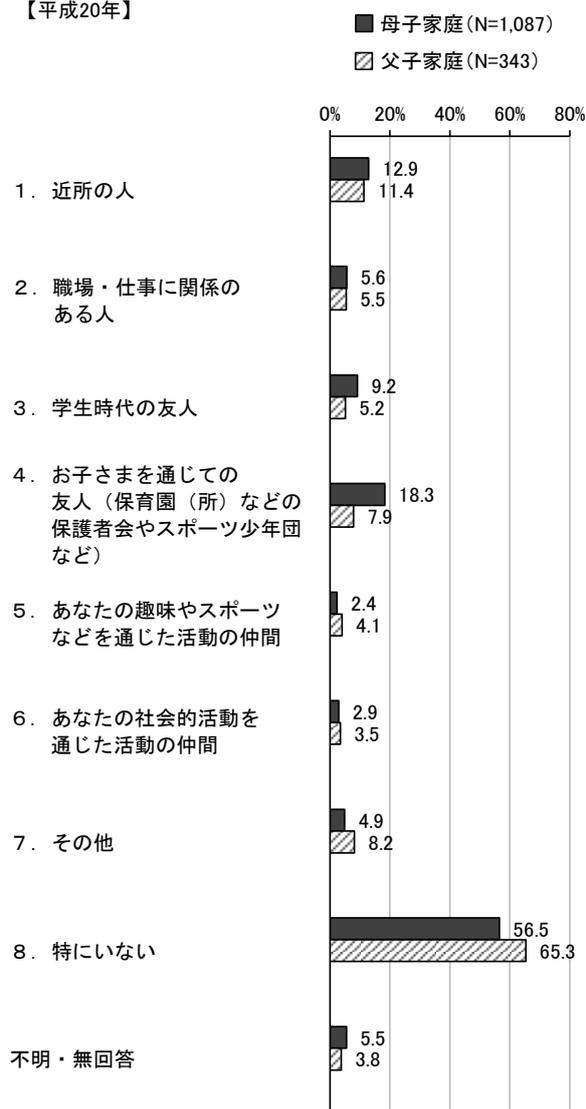
【平成30年】



【平成25年】



【平成20年】



## 8 日頃の悩みや相談のことについて

問 45 あなたが、ひとり親家庭になった当時、困ったことは何ですか。また、現在困っていることがありますか。(〇はそれぞれいくつでも)

### ①当時

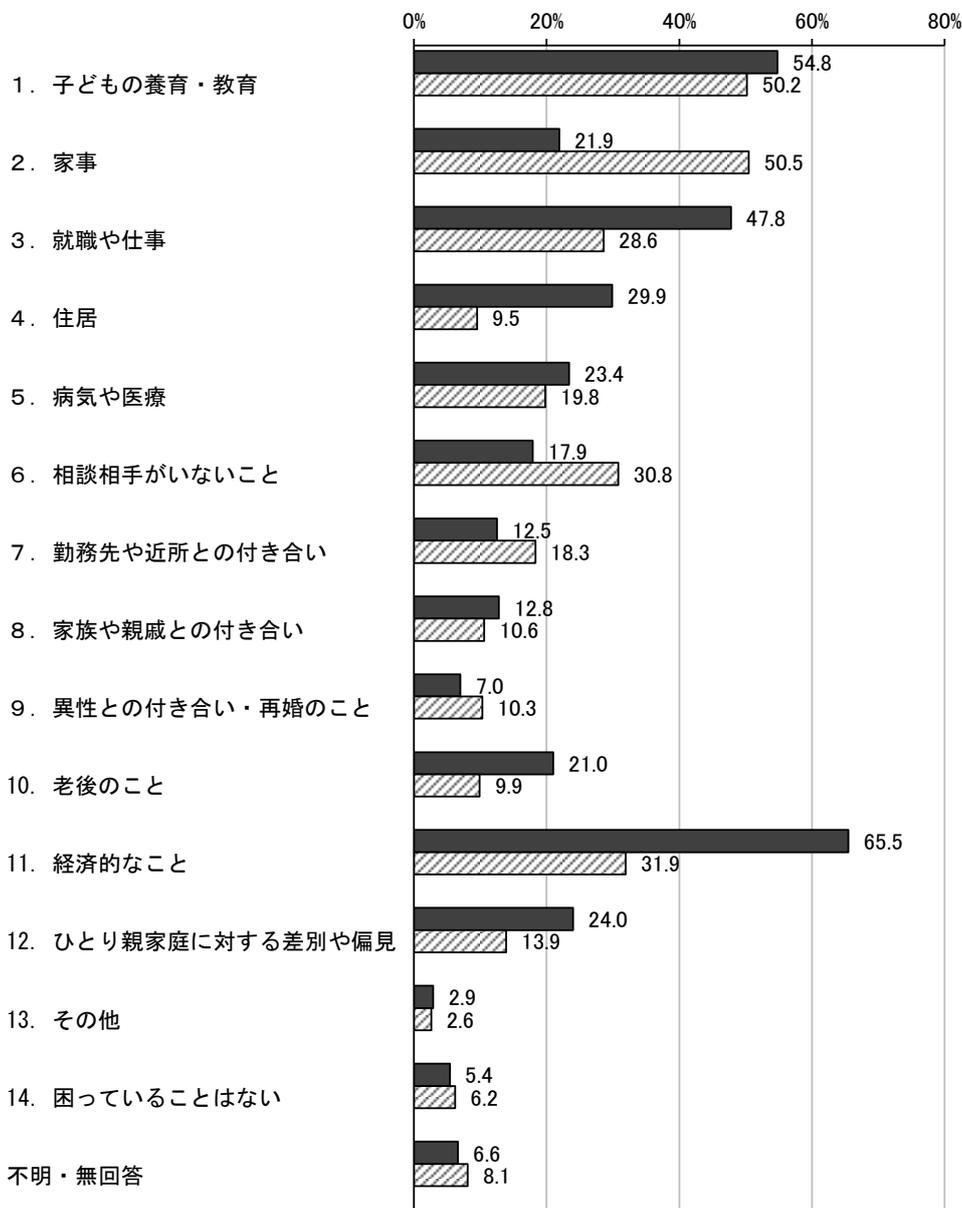
①当時について、母子家庭では「11. 経済的なこと」が最も高く、次いで「1. 子どもの養育・教育」「3. 就職や仕事」となっています。

父子家庭では「2. 家事」が最も高く、次いで「1. 子どもの養育・教育」「11. 経済的なこと」となっています。

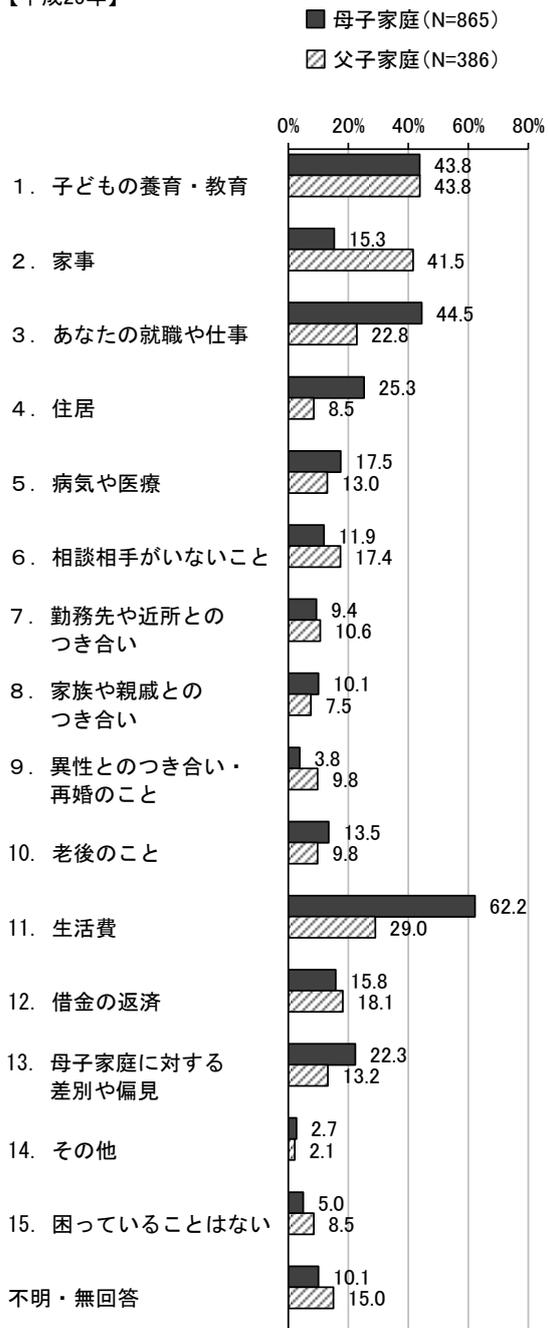
【平成30年】

■ 母子家庭 (N=999)

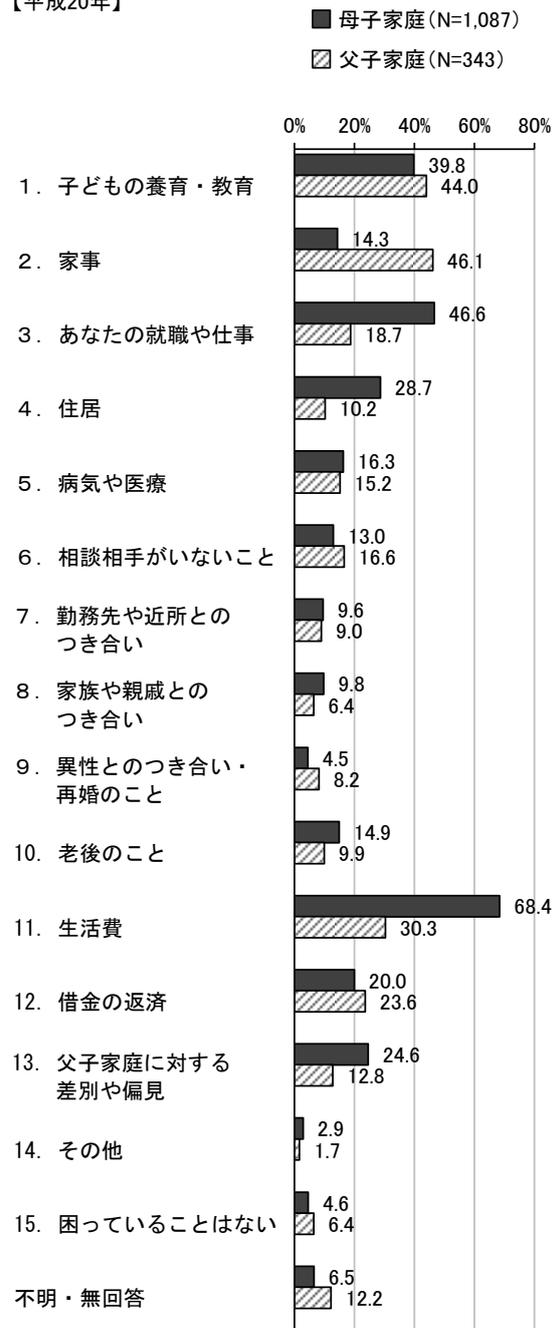
▨ 父子家庭 (N=273)



【平成25年】



【平成20年】



《問 45①当時困ったこと×問 8ひとり親家庭になった時の年齢》

母子家庭では「20歳未満」で「就職や仕事」、それ以外の区分で「経済的なこと」の割合が5割を超えて最も高くなっています。

父子家庭では30～39歳で「子どもの養育・教育」、「25～29歳」及び40歳以上で「家事」の割合が5割を超えて最も高くなっています。

上段:件数 下段:%	合計	子どもの 養育・教育	家事	就職や仕事	住居	病気や医療	相談相手がい ないこと	勤務先や 近所との 付き合い	家族や親戚 との付き合 い
母子家庭全体	999 100.0	547 54.8	219 21.9	478 47.8	299 29.9	234 23.4	179 17.9	125 12.5	128 12.8
ひとり親 になっ た時 の年 齢別	20歳未満	13 100.0	5 38.5	2 15.4	7 53.8	5 38.5	3 23.1	2 15.4	2 0.0
	20～24歳	69 100.0	39 56.5	13 18.8	37 53.6	23 33.3	17 24.6	11 15.9	9 13.0
	25～29歳	128 100.0	75 58.6	32 25.0	80 62.5	47 36.7	38 29.7	29 22.7	16 12.5
	30～34歳	233 100.0	132 56.7	53 22.7	121 51.9	71 30.5	50 21.5	45 19.3	38 16.3
	35～39歳	228 100.0	128 56.1	59 25.9	106 46.5	78 34.2	50 21.9	35 15.4	23 10.1
	40～44歳	181 100.0	100 55.2	26 14.4	74 40.9	40 22.1	40 22.1	38 21.0	19 10.5
	45～49歳	90 100.0	47 52.2	23 25.6	30 33.3	22 24.4	21 23.3	9 10.0	13 14.4
	50歳以上	32 100.0	15 46.9	6 18.8	13 40.6	9 28.1	8 25.0	7 21.9	3 9.4

上段:件数 下段:%	合計	異性との 付き合い・ 再婚のこと	老後のこと	経済的なこ と	ひとり親家 庭に対する 差別や偏見	その他	困っているこ とはない	不明・ 無回答
母子家庭全体	999 100.0	70 7.0	210 21.0	654 65.5	240 24.0	29 2.9	54 5.4	66 6.6
ひとり親 になっ た時 の年 齢別	20歳未満	13 100.0	3 23.1	0 0.0	6 46.2	1 7.7	0 0.0	2 15.4
	20～24歳	69 100.0	8 11.6	15 21.7	49 71.0	15 21.7	1 1.4	3 4.3
	25～29歳	128 100.0	18 14.1	26 20.3	91 71.1	42 32.8	2 1.6	8 6.3
	30～34歳	233 100.0	20 8.6	43 18.5	157 67.4	72 30.9	4 1.7	14 6.0
	35～39歳	228 100.0	13 5.7	61 26.8	148 64.9	56 24.6	10 4.4	5 2.2
	40～44歳	181 100.0	7 3.9	37 20.4	121 66.9	28 15.5	5 2.8	11 6.1
	45～49歳	90 100.0	0 0.0	19 21.1	53 58.9	17 18.9	4 4.4	9 10.0
	50歳以上	32 100.0	0 0.0	6 18.8	17 53.1	4 12.5	3 9.4	1 3.1

上段:件数 下段:%	合計	子どもの 養育・教育	家事	就職や仕事	住居	病気や医療	相談相手が いないこと	勤務先や 近所との 付き合い	家族や親戚 との付き合 い
父子家庭全体	273 100.0	137 50.2	138 50.5	78 28.6	26 9.5	54 19.8	84 30.8	50 18.3	29 10.6
ひとり親に なった時 の年齢別	20歳未満	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	20～24歳	5 100.0	1 20.0	1 20.0	2 40.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0
	25～29歳	15 100.0	7 46.7	8 53.3	2 13.3	2 13.3	1 6.7	4 26.7	4 26.7
	30～34歳	23 100.0	13 56.5	11 47.8	11 47.8	2 8.7	7 30.4	8 34.8	5 21.7
	35～39歳	66 100.0	38 57.6	30 45.5	20 30.3	7 10.6	12 18.2	21 31.8	16 24.2
	40～44歳	63 100.0	30 47.6	32 50.8	18 28.6	9 14.3	14 22.2	21 33.3	13 20.6
	45～49歳	46 100.0	22 47.8	26 56.5	13 28.3	4 8.7	8 17.4	16 34.8	6 13.0
	50歳以上	46 100.0	21 45.7	25 54.3	10 21.7	0 0.0	7 15.2	13 28.3	5 10.9

上段:件数 下段:%	合計	異性との 付き合い・ 再婚のこと	老後のこと	経済的なこ と	ひとり親家 庭に対する 差別や偏見	その他	困っているこ とはない	不明・ 無回答
父子家庭全体	273 100.0	28 10.3	27 9.9	87 31.9	38 13.9	7 2.6	17 6.2	22 8.1
ひとり親に なった時 の年齢別	20歳未満	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	20～24歳	5 100.0	2 40.0	0 0.0	3 60.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0
	25～29歳	15 100.0	4 26.7	2 13.3	4 26.7	4 26.7	0 0.0	1 6.7
	30～34歳	23 100.0	4 17.4	1 4.3	10 43.5	5 21.7	2 8.7	0 0.0
	35～39歳	66 100.0	10 15.2	6 9.1	22 33.3	10 15.2	3 4.5	5 7.6
	40～44歳	63 100.0	5 7.9	7 11.1	17 27.0	8 12.7	0 0.0	6 9.5
	45～49歳	46 100.0	1 2.2	6 13.0	18 39.1	4 8.7	2 4.3	1 2.2
	50歳以上	46 100.0	1 2.2	5 10.9	9 19.6	6 13.0	0 0.0	3 6.5

《問 45①当時困ったこと×問 10①ひとり親家庭となった理由》

母子家庭では「病死」「遺棄（家出など）」「その他」で「子どもの養育・教育」「経済的なこと」、  
「その他の理由による死別」で「子どもの養育・教育」、それ以外の区分で「経済的なこと」の割合が最も高くなっています。

父子家庭では「病死」「その他の理由による死別」「離婚（調停）」で「家事」，「離婚（協議）」で「子どもの養育・教育」の割合が最も高くなっています。

上段:件数 下段:%	合計	子どもの 養育・教育	家事	就職や仕事	住居	病気や医療	相談相手がないこと	勤務先や 近所との 付き合い	家族や親戚 との付き合い	
母子家庭全体	999 100.0	547 54.8	219 21.9	478 47.8	299 29.9	234 23.4	179 17.9	125 12.5	128 12.8	
ひとり親 になった 時の理 由別	病死	56 100.0	30 53.6	7 12.5	20 35.7	6 10.7	8 14.3	12 21.4	6 10.7	8 14.3
	その他の理由による 死別	22 100.0	18 81.8	7 31.8	13 59.1	11 50.0	3 13.6	9 40.9	4 18.2	7 31.8
	離婚(協議)	615 100.0	330 53.7	124 20.2	280 45.5	180 29.3	139 22.6	93 15.1	66 10.7	65 10.6
	離婚(調停)	151 100.0	91 60.3	44 29.1	89 58.9	53 35.1	40 26.5	33 21.9	26 17.2	27 17.9
	離婚(審判)	2 100.0	2 100.0	2 100.0	1 50.0	1 50.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0
	離婚(裁判)	29 100.0	14 48.3	7 24.1	14 48.3	13 44.8	8 27.6	7 24.1	4 13.8	3 10.3
	遺棄(家出など)	11 100.0	7 63.6	5 45.5	5 45.5	0 0.0	6 54.5	4 36.4	1 9.1	1 9.1
	生死不明	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	未婚での子の出生	86 100.0	40 46.5	19 22.1	48 55.8	26 30.2	23 26.7	18 20.9	16 18.6	13 15.1
	その他	15 100.0	10 66.7	3 20.0	5 33.3	4 26.7	4 26.7	3 20.0	1 6.7	2 13.3

上段:件数 下段:%	合計	異性との 付き合い・ 再婚のこと	老後のこと	経済的なこ と	ひとり親家 庭に対する 差別や偏見	その他	困っているこ とはない	不明・ 無回答	
母子家庭全体	999 100.0	70 7.0	210 21.0	654 65.5	240 24.0	29 2.9	54 5.4	66 6.6	
ひとり親 になった 時の理 由別	病死	56 100.0	0 0.0	11 19.6	30 53.6	11 19.6	3 5.4	2 8.9	
	その他の理由による 死別	22 100.0	2 9.1	5 22.7	14 63.6	9 40.9	1 4.5	0 0.0	
	離婚(協議)	615 100.0	43 7.0	124 20.2	409 66.5	134 21.8	22 3.6	37 6.0	42 6.8
	離婚(調停)	151 100.0	14 9.3	43 28.5	105 69.5	48 31.8	2 1.3	7 4.6	1 0.7
	離婚(審判)	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	離婚(裁判)	29 100.0	1 3.4	9 31.0	19 65.5	10 34.5	0 0.0	2 6.9	2 6.9
	遺棄(家出など)	11 100.0	0 0.0	1 9.1	7 63.6	3 27.3	0 0.0	0 0.0	2 18.2
	生死不明	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	未婚での子の出生	86 100.0	9 10.5	12 14.0	54 62.8	21 24.4	1 1.2	5 5.8	7 8.1
	その他	15 100.0	1 6.7	4 26.7	10 66.7	3 20.0	0 0.0	0 0.0	1 6.7

上段:件数 下段:%	合計	子どもの 養育・教育	家事	就職や仕事	住居	病気や医療	相談相手がい ないこと	勤務先や 近所との 付き合い	家族や親戚 との付き合 い	
父子家庭全体	273 100.0	137 50.2	138 50.5	78 28.6	26 9.5	54 19.8	84 30.8	50 18.3	29 10.6	
ひとり親にな った時の理 由別	病死	64 100.0	38 59.4	43 67.2	21 32.8	8 12.5	12 18.8	23 35.9	13 20.3	10 15.6
	その他の理由による 死別	14 100.0	9 64.3	10 71.4	6 42.9	4 28.6	7 50.0	6 42.9	4 28.6	4 28.6
	離婚(協議)	145 100.0	67 46.2	60 41.4	37 25.5	12 8.3	25 17.2	41 28.3	25 17.2	14 9.7
	離婚(調停)	20 100.0	10 50.0	11 55.0	4 20.0	1 5.0	3 15.0	7 35.0	5 25.0	1 5.0
	離婚(審判)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	離婚(裁判)	8 100.0	4 50.0	5 62.5	2 25.0	1 12.5	2 25.0	2 25.0	0 0.0	0 0.0
	遺棄(家出など)	6 100.0	2 33.3	1 16.7	2 33.3	0 0.0	3 50.0	2 33.3	0 0.0	0 0.0
	生死不明	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	未婚での子の出生	4 100.0	2 50.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0
	その他	8 100.0	4 50.0	6 75.0	2 25.0	0 0.0	2 25.0	2 25.0	1 12.5	0 0.0

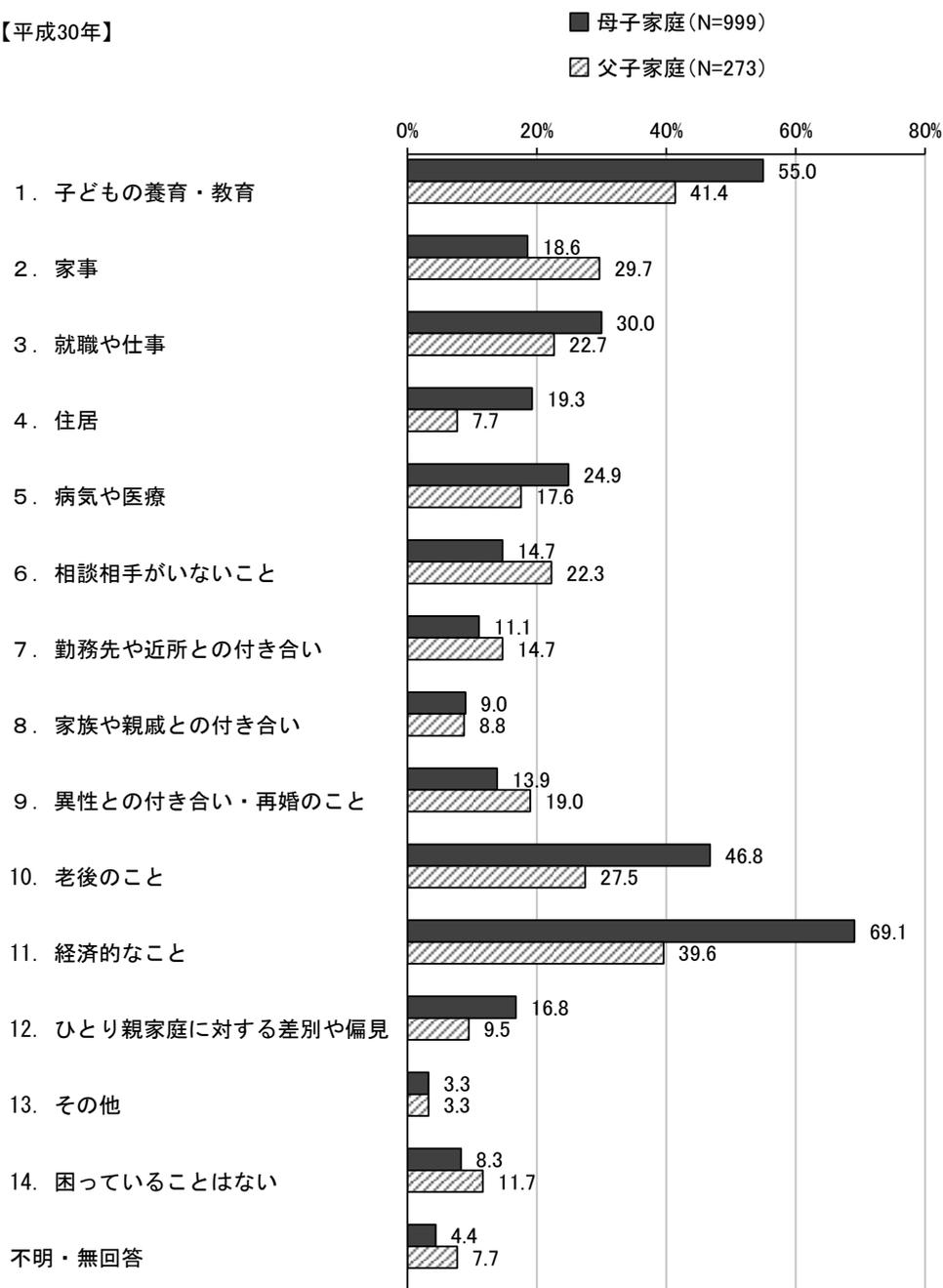
上段:件数 下段:%	合計	異性との 付き合い・ 再婚のこと	老後のこと	経済的なこ と	ひとり親家 庭に対する 差別や偏見	その他	困っているこ とはない	不明・ 無回答	
父子家庭全体	273 100.0	28 10.3	27 9.9	87 31.9	38 13.9	7 2.6	17 6.2	22 8.1	
ひとり親にな った時の理 由別	病死	64 100.0	2 3.1	8 12.5	14 21.9	6 9.4	1 1.6	2 3.1	4 6.3
	その他の理由による 死別	14 100.0	0 0.0	0 0.0	4 28.6	2 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	離婚(協議)	145 100.0	24 16.6	15 10.3	49 33.8	20 13.8	4 2.8	13 9.0	12 8.3
	離婚(調停)	20 100.0	2 10.0	2 10.0	7 35.0	3 15.0	1 5.0	0 0.0	2 10.0
	離婚(審判)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	離婚(裁判)	8 100.0	0 0.0	0 0.0	2 25.0	1 12.5	1 12.5	0 0.0	2 25.0
	遺棄(家出など)	6 100.0	0 0.0	0 0.0	2 33.3	1 16.7	0 0.0	1 16.7	1 16.7
	生死不明	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	未婚での子の出生	4 100.0	0 0.0	0 0.0	3 75.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	その他	8 100.0	0 0.0	1 12.5	5 62.5	3 37.5	0 0.0	1 12.5	0 0.0

②現在

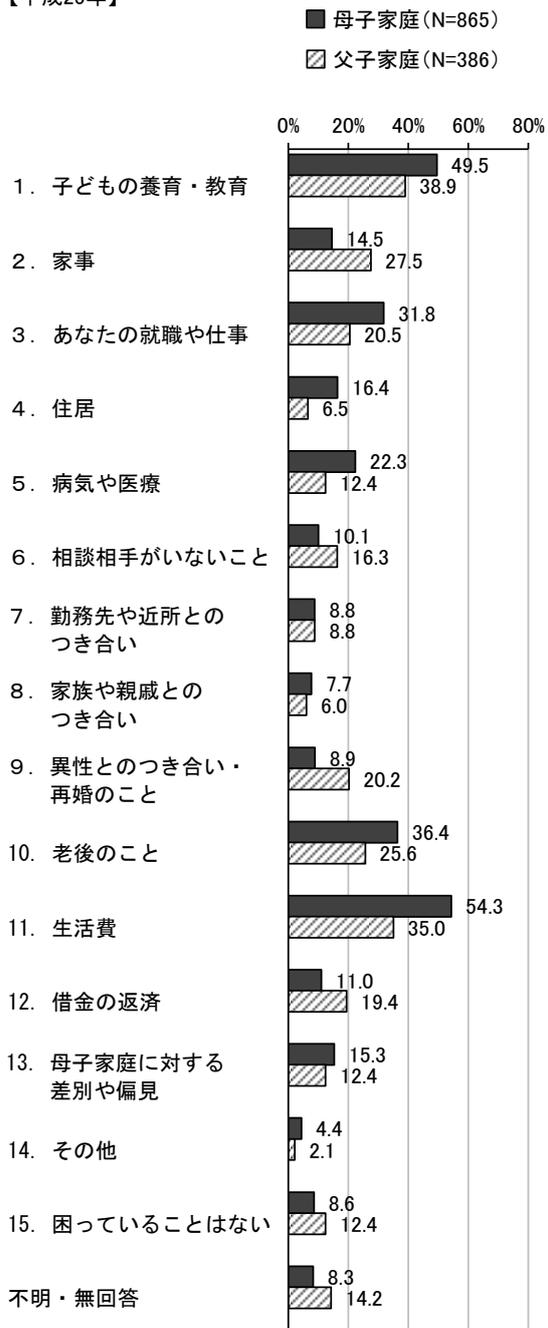
②現在について、母子家庭では「11. 経済的なこと」が最も高く、次いで「1. 子どもの養育・教育」「10. 老後のこと」となっています。

父子家庭では「1. 子どもの養育・教育」が最も高く、次いで「11. 経済的なこと」「2. 家事」となっています。

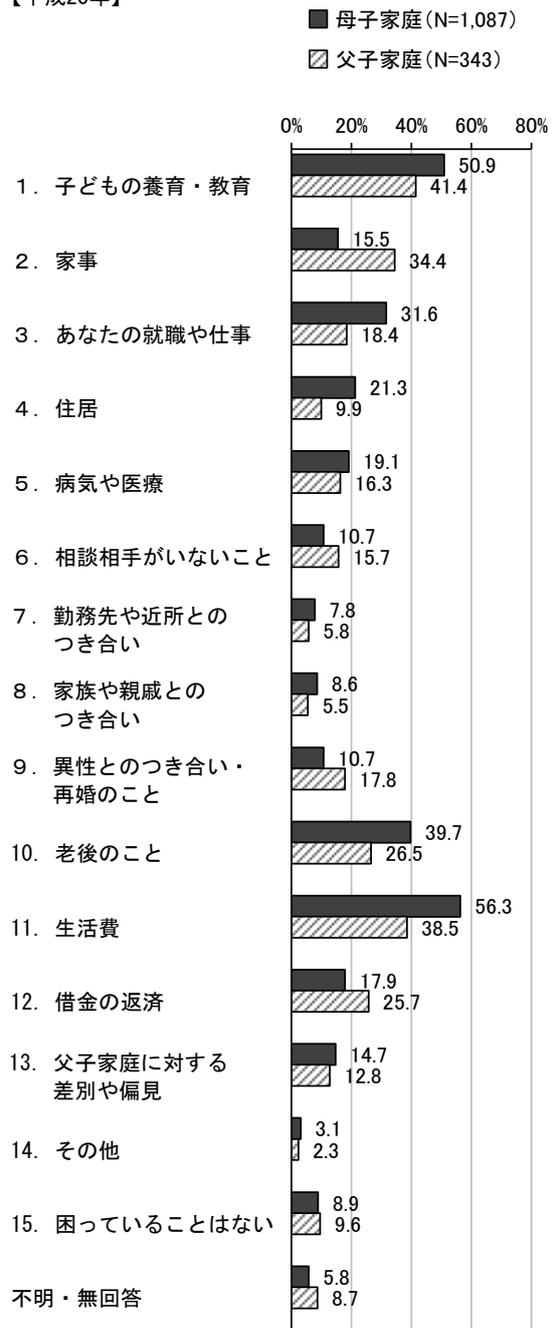
【平成30年】



【平成25年】



【平成20年】



《問 45②現在困っていること×問 2 年齢》

母子家庭では 20 歳以上で「経済的なこと」の割合が最も高くなっています。また 25 歳以上で「子どもの養育・教育」も高くなる傾向があります。

父子家庭では「35～39 歳」「50 歳以上」で「経済的なこと」, 「30～34 歳」及び 40～49 歳で「子どもの養育・教育」の割合が最も高くなっています。

上段:件数 下段:%	合計	子どもの 養育・教育	家事	就職や仕事	住居	病気や医療	相談相手がい ないこと	勤務先や 近所との 付き合い	家族や親戚 との付き合 い	
母子家庭全体	999 100.0	549 55.0	186 18.6	300 30.0	193 19.3	249 24.9	147 14.7	111 11.1	90 9.0	
年 齢 別	20歳未満	3 100.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	2 66.7	0 0.0	1 33.3	0 0.0
	20～24歳	16 100.0	7 43.8	4 25.0	8 50.0	3 18.8	2 12.5	2 12.5	1 6.3	1 6.3
	25～29歳	28 100.0	14 50.0	5 17.9	10 35.7	7 25.0	4 14.3	2 7.1	3 10.7	3 10.7
	30～34歳	97 100.0	55 56.7	19 19.6	28 28.9	26 26.8	22 22.7	17 17.5	15 15.5	6 6.2
	35～39歳	160 100.0	97 60.6	35 21.9	60 37.5	33 20.6	44 27.5	24 15.0	21 13.1	20 12.5
	40～44歳	260 100.0	142 54.6	47 18.1	77 29.6	48 18.5	51 19.6	38 14.6	31 11.9	22 8.5
	45～49歳	243 100.0	133 54.7	42 17.3	64 26.3	36 14.8	71 29.2	37 15.2	23 9.5	18 7.4
	50歳以上	143 100.0	73 51.0	18 12.6	31 21.7	28 19.6	38 26.6	17 11.9	12 8.4	15 10.5

上段:件数 下段:%	合計	異性との 付き合い・ 再婚のこと	老後のこと	経済的なこ と	ひとり親家 庭に対する 差別や偏見	その他	困っているこ とはない	不明・ 無回答	
母子家庭全体	999 100.0	139 13.9	468 46.8	690 69.1	168 16.8	33 3.3	83 8.3	44 4.4	
年 齢 別	20歳未満	3 100.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	20～24歳	16 100.0	7 43.8	1 6.3	9 56.3	2 12.5	0 0.0	3 18.8	2 12.5
	25～29歳	28 100.0	9 32.1	9 32.1	20 71.4	7 25.0	1 3.6	3 10.7	1 3.6
	30～34歳	97 100.0	16 16.5	33 34.0	76 78.4	24 24.7	0 0.0	9 9.3	3 3.1
	35～39歳	160 100.0	44 27.5	69 43.1	109 68.1	35 21.9	10 6.3	12 7.5	3 1.9
	40～44歳	260 100.0	36 13.8	138 53.1	178 68.5	36 13.8	7 2.7	22 8.5	12 4.6
	45～49歳	243 100.0	17 7.0	120 49.4	170 70.0	36 14.8	7 2.9	26 10.7	11 4.5
	50歳以上	143 100.0	7 4.9	70 49.0	94 65.7	14 9.8	8 5.6	7 4.9	7 4.9

上段:件数 下段:%	合計	子どもの 養育・教育	家事	就職や仕事	住居	病気や医療	相談相手が いないこと	勤務先や 近所との 付き合い	家族や親戚 との付き合 い
父子家庭全体	273 100.0	113 41.4	81 29.7	62 22.7	21 7.7	48 17.6	61 22.3	40 14.7	24 8.8
年齢別	20歳未満	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	20～24歳	2 100.0	1 50.0	2 100.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0
	25～29歳	4 100.0	2 50.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0
	30～34歳	13 100.0	8 61.5	2 15.4	2 15.4	1 7.7	5 38.5	1 7.7	4 30.8
	35～39歳	23 100.0	11 47.8	7 30.4	7 30.4	2 8.7	4 17.4	4 17.4	6 26.1
	40～44歳	55 100.0	24 43.6	16 29.1	16 29.1	8 14.5	10 18.2	14 25.5	12 21.8
	45～49歳	72 100.0	30 41.7	19 26.4	14 19.4	1 1.4	10 13.9	15 20.8	5 6.9
	50歳以上	99 100.0	36 36.4	34 34.3	20 20.2	7 7.1	15 15.2	27 27.3	11 11.1

上段:件数 下段:%	合計	異性との 付き合い・ 再婚のこと	老後のこと	経済的なこ と	ひとり親家 庭に対する 差別や偏見	その他	困っているこ とはない	不明・ 無回答
父子家庭全体	273 100.0	52 19.0	75 27.5	108 39.6	26 9.5	9 3.3	32 11.7	21 7.7
年齢別	20歳未満	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	20～24歳	2 100.0	2 100.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	25～29歳	4 100.0	2 50.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0
	30～34歳	13 100.0	3 23.1	0 0.0	5 38.5	3 23.1	0 0.0	1 7.7
	35～39歳	23 100.0	8 34.8	8 34.8	12 52.2	6 26.1	3 13.0	0 0.0
	40～44歳	55 100.0	14 25.5	15 27.3	22 40.0	5 9.1	3 5.5	5 9.1
	45～49歳	72 100.0	12 16.7	17 23.6	28 38.9	4 5.6	1 1.4	9 12.5
	50歳以上	99 100.0	11 11.1	34 34.3	37 37.4	8 8.1	1 1.0	17 17.2

《問 45②現在困っていること×問 7 最終学歴》

母子家庭では「大学院」で「子どもの養育・教育」「経済的なこと」、それ以外の区分で「経済的なこと」の割合が最も高くなっています。

父子家庭では「中学校」「高校」「短大・高等専門学校」「専修学校・各種学校」で「経済的なこと」、「大学」で「子どもの養育・教育」、「大学院」で「家事」「相談相手がないこと」の割合が最も高くなっています。

上段:件数 下段:%	合計	子どもの 養育・教育	家事	就職や仕事	住居	病気や医療	相談相手 がないこと	勤務先や近 所との付き 合い	家族や親戚 との付き合 い
母子家庭全体	999 100.0	549 55.0	186 18.6	300 30.0	193 19.3	249 24.9	147 14.7	111 11.1	90 9.0
最終学 歴別	中学校	118 100.0	69 58.5	20 16.9	43 36.4	29 24.6	45 38.1	19 16.1	15 12.7
	高校	326 100.0	197 60.4	51 15.6	101 31.0	64 19.6	84 25.8	45 13.8	35 10.7
	短大・高等専門学校	227 100.0	101 44.5	45 19.8	59 26.0	37 16.3	54 23.8	28 12.3	24 10.6
	大学	168 100.0	89 53.0	37 22.0	45 26.8	31 18.5	33 19.6	31 18.5	24 14.3
	大学院	18 100.0	11 61.1	5 27.8	6 33.3	6 33.3	5 27.8	5 27.8	4 22.2
	専修学校・各種学校	130 100.0	75 57.7	25 19.2	40 30.8	25 19.2	26 20.0	16 12.3	8 6.2
	わからない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	その他	8 100.0	5 62.5	2 25.0	5 62.5	1 12.5	2 25.0	3 37.5	1 12.5

上段:件数 下段:%	合計	異性との 付き合い・ 再婚のこと	老後のこと	経済的な こと	ひとり親家 庭に対する 差別や偏見	その他	困っている ことはない	不明・無回 答
母子家庭全体	999 100.0	139 13.9	468 46.8	690 69.1	168 16.8	33 3.3	83 8.3	44 4.4
最終学 歴別	中学校	118 100.0	20 16.9	48 40.7	77 65.3	20 16.9	4 3.4	11 9.3
	高校	326 100.0	35 10.7	169 51.8	254 77.9	42 12.9	8 2.5	16 4.9
	短大・高等専門学校	227 100.0	37 16.3	98 43.2	151 66.5	41 18.1	11 4.8	21 9.3
	大学	168 100.0	27 16.1	74 44.0	96 57.1	39 23.2	5 3.0	22 13.1
	大学院	18 100.0	2 11.1	7 38.9	11 61.1	3 16.7	2 11.1	3 16.7
	専修学校・各種学校	130 100.0	15 11.5	67 51.5	93 71.5	21 16.2	3 2.3	9 6.9
	わからない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	その他	8 100.0	3 37.5	5 62.5	7 87.5	1 12.5	0 0.0	1 12.5

上段:件数 下段:%	合計	子どもの 養育・教育	家事	就職や仕事	住居	病気や医療	相談相手がい ないこと	勤務先や近 所との付き 合い	家族や親戚 との付き合 い
父子家庭全体	273 100.0	113 41.4	81 29.7	62 22.7	21 7.7	48 17.6	61 22.3	40 14.7	24 8.8
最終学 歴別	中学校	29 100.0	12 41.4	10 34.5	11 37.9	4 13.8	7 24.1	7 24.1	3 10.3
	高校	103 100.0	43 41.7	26 25.2	21 20.4	11 10.7	16 15.5	13 12.6	15 14.6
	短大・高等専門学校	18 100.0	8 44.4	5 27.8	6 33.3	0 0.0	4 22.2	4 22.2	1 5.6
	大学	91 100.0	35 38.5	29 31.9	14 15.4	3 3.3	14 15.4	24 26.4	9 9.9
	大学院	10 100.0	4 40.0	5 50.0	4 40.0	2 20.0	3 30.0	5 50.0	4 40.0
	専修学校・各種学校	21 100.0	10 47.6	6 28.6	5 23.8	1 4.8	4 19.0	7 33.3	3 14.3
	わからない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	その他	1 100.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0

上段:件数 下段:%	合計	異性との 付き合い・ 再婚のこと	老後のこと	経済的な こと	ひとり親家 庭に対する 差別や偏見	その他	困っている ことはない	不明・無回 答
父子家庭全体	273 100.0	52 19.0	75 27.5	108 39.6	26 9.5	9 3.3	32 11.7	21 7.7
最終学 歴別	中学校	29 100.0	7 24.1	8 27.6	15 51.7	5 17.2	2 6.9	2 6.9
	高校	103 100.0	19 18.4	22 21.4	44 42.7	8 7.8	1 1.0	13 12.6
	短大・高等専門学校	18 100.0	1 5.6	5 27.8	9 50.0	2 11.1	1 5.6	2 11.1
	大学	91 100.0	16 17.6	31 34.1	25 27.5	6 6.6	4 4.4	13 14.3
	大学院	10 100.0	3 30.0	2 20.0	3 30.0	1 10.0	0 0.0	2 20.0
	専修学校・各種学校	21 100.0	5 23.8	6 28.6	11 52.4	4 19.0	1 4.8	1 4.8
	わからない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	その他	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

《問 45②現在困っていること×問 19①世帯全員の総収入》

母子家庭では「500～600万円未満」及び700万円以上で「子どもの養育・教育」、それ以外の区分で「経済的なこと」の割合が最も高くなっています。

父子家庭では「300～350万円未満」で「子どもの養育・教育」、「500～600万円未満」で「子どもの養育・教育」「家事」、「600～700万円未満」「800万円以上」で「家事」、前述の区分を除いた200万円以上で「経済的なこと」の割合が最も高くなっています。

上段:件数 下段:%	合計	子どもの 養育・教育	家事	就職や仕事	住居	病気や医療	相談相手がい ないこと	勤務先や 近所との 付き合い	家族や親戚 との付き合 い	
母子家庭全体	999 100.0	549 55.0	186 18.6	300 30.0	193 19.3	249 24.9	147 14.7	111 11.1	90 9.0	
世帯全員の 総収入別	50万円未満	45 100.0	21 46.7	5 11.1	15 33.3	11 24.4	7 15.6	8 17.8	5 11.1	3 6.7
	50～100万円未満	45 100.0	24 53.3	10 22.2	20 44.4	14 31.1	11 24.4	7 15.6	6 13.3	6 13.3
	100～150万円未満	92 100.0	51 55.4	17 18.5	25 27.2	19 20.7	20 21.7	13 14.1	6 6.5	5 5.4
	150～200万円未満	92 100.0	61 66.3	18 19.6	40 43.5	18 19.6	28 30.4	16 17.4	11 12.0	10 10.9
	200～250万円未満	110 100.0	67 60.9	24 21.8	40 36.4	24 21.8	38 34.5	22 20.0	11 10.0	13 11.8
	250～300万円未満	83 100.0	45 54.2	19 22.9	26 31.3	11 13.3	20 24.1	8 9.6	11 13.3	5 6.0
	300～350万円未満	62 100.0	35 56.5	13 21.0	21 33.9	16 25.8	21 33.9	11 17.7	9 14.5	9 14.5
	350～400万円未満	64 100.0	30 46.9	11 17.2	12 18.8	12 18.8	12 18.8	12 18.8	7 10.9	7 10.9
	400～500万円未満	59 100.0	27 45.8	10 16.9	8 13.6	6 10.2	9 15.3	5 8.5	5 8.5	3 5.1
	500～600万円未満	28 100.0	17 60.7	5 17.9	5 17.9	4 14.3	5 17.9	4 14.3	2 7.1	4 14.3
	600～700万円未満	31 100.0	13 41.9	6 19.4	8 25.8	0 0.0	4 12.9	3 9.7	5 16.1	3 9.7
	700～800万円未満	10 100.0	5 50.0	1 10.0	2 20.0	2 20.0	1 10.0	2 20.0	0 0.0	1 10.0
	800万円以上	30 100.0	14 46.7	7 23.3	9 30.0	4 13.3	6 20.0	6 20.0	4 13.3	2 6.7

上段:件数 下段:%	合計	異性との 付き合い・ 再婚のこと	老後のこと	経済的なこ と	ひとり親家 庭に対する 差別や偏見	その他	困っているこ とはない	不明・ 無回答
母子家庭全体	999 100.0	139 13.9	468 46.8	690 69.1	168 16.8	33 3.3	83 8.3	44 4.4
世帯全員の 総収入別	50万円未満	45 100.0	7 15.6	18 40.0	31 68.9	9 20.0	1 2.2	5 11.1
	50～100万円未満	45 100.0	8 17.8	21 46.7	30 66.7	10 22.2	3 6.7	3 6.7
	100～150万円未満	92 100.0	13 14.1	35 38.0	75 81.5	15 16.3	2 2.2	7 7.6
	150～200万円未満	92 100.0	15 16.3	49 53.3	72 78.3	13 14.1	1 1.1	6 6.5
	200～250万円未満	110 100.0	17 15.5	62 56.4	90 81.8	23 20.9	5 4.5	3 2.7
	250～300万円未満	83 100.0	11 13.3	43 51.8	60 72.3	13 15.7	1 1.2	7 8.4
	300～350万円未満	62 100.0	13 21.0	37 59.7	49 79.0	11 17.7	2 3.2	5 8.1
	350～400万円未満	64 100.0	7 10.9	27 42.2	46 71.9	7 10.9	2 3.1	6 9.4
	400～500万円未満	59 100.0	7 11.9	27 45.8	33 55.9	7 11.9	2 3.4	8 13.6
	500～600万円未満	28 100.0	4 14.3	12 42.9	14 50.0	4 14.3	0 0.0	4 14.3
	600～700万円未満	31 100.0	4 12.9	10 32.3	16 51.6	3 9.7	2 6.5	4 12.9
	700～800万円未満	10 100.0	1 10.0	2 20.0	1 10.0	0 0.0	1 10.0	3 30.0
	800万円以上	30 100.0	5 16.7	10 33.3	12 40.0	5 16.7	1 3.3	6 20.0

上段:件数 下段:%	合計	子どもの 養育・教育	家事	就職や仕事	住居	病気や医療	相談相手が いないこと	勤務先や 近所との 付き合い	家族や親戚 との付き合 い
父子家庭全体	273 100.0	113 41.4	81 29.7	62 22.7	21 7.7	48 17.6	61 22.3	40 14.7	24 8.8
世帯 全員の 総収入 別	50万円未満	5 100.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	50～100万円未満	8 100.0	4 50.0	2 25.0	3 37.5	0 0.0	2 25.0	3 37.5	0 0.0
	100～150万円未満	9 100.0	6 66.7	1 11.1	4 44.4	1 11.1	2 22.2	0 0.0	1 11.1
	150～200万円未満	6 100.0	2 33.3	2 33.3	3 50.0	1 16.7	1 16.7	1 16.7	0 0.0
	200～250万円未満	15 100.0	7 46.7	5 33.3	3 20.0	0 0.0	4 26.7	4 26.7	5 33.3
	250～300万円未満	17 100.0	8 47.1	3 17.6	5 29.4	2 11.8	3 17.6	4 23.5	2 11.8
	300～350万円未満	16 100.0	11 68.8	4 25.0	5 31.3	0 0.0	3 18.8	2 12.5	2 12.5
	350～400万円未満	22 100.0	9 40.9	5 22.7	5 22.7	2 9.1	5 22.7	5 22.7	3 13.6
	400～500万円未満	22 100.0	8 36.4	5 22.7	7 31.8	1 4.5	3 13.6	6 27.3	2 9.1
	500～600万円未満	23 100.0	11 47.8	11 47.8	3 13.0	2 8.7	6 26.1	9 39.1	2 8.7
	600～700万円未満	16 100.0	7 43.8	8 50.0	1 6.3	1 6.3	2 12.5	2 12.5	4 25.0
	700～800万円未満	16 100.0	5 31.3	3 18.8	2 12.5	1 6.3	1 6.3	2 12.5	5 31.3
	800万円以上	36 100.0	14 38.9	15 41.7	7 19.4	1 2.8	6 16.7	12 33.3	4 11.1

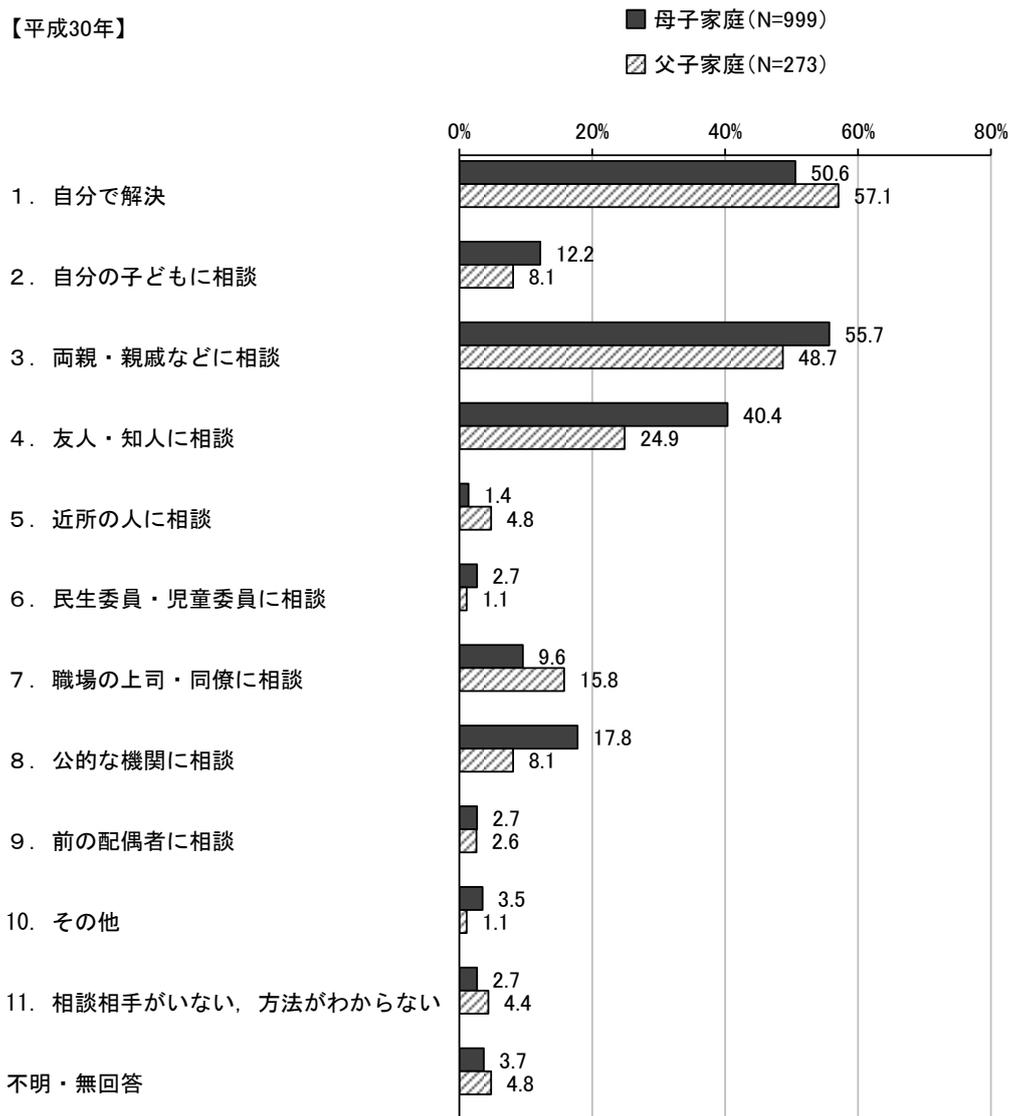
上段:件数 下段:%	合計	異性との 付き合い・ 再婚のこと	老後のこと	経済的なこ と	ひとり親家 庭に対する 差別や偏見	その他	困っているこ とはない	不明・ 無回答
父子家庭全体	273 100.0	52 19.0	75 27.5	108 39.6	26 9.5	9 3.3	32 11.7	21 7.7
世帯 全員の 総収入 別	50万円未満	5 100.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0
	50～100万円未満	8 100.0	2 25.0	3 37.5	4 50.0	0 0.0	1 12.5	2 25.0
	100～150万円未満	9 100.0	2 22.2	5 55.6	5 55.6	2 22.2	0 0.0	1 11.1
	150～200万円未満	6 100.0	2 33.3	3 50.0	4 66.7	1 16.7	0 0.0	1 16.7
	200～250万円未満	15 100.0	3 20.0	3 20.0	9 60.0	2 13.3	0 0.0	0 0.0
	250～300万円未満	17 100.0	3 17.6	7 41.2	9 52.9	2 11.8	0 0.0	0 0.0
	300～350万円未満	16 100.0	3 18.8	4 25.0	9 56.3	2 12.5	0 0.0	1 6.3
	350～400万円未満	22 100.0	5 22.7	6 27.3	12 54.5	3 13.6	3 13.6	3 13.6
	400～500万円未満	22 100.0	2 9.1	1 4.5	11 50.0	4 18.2	1 4.5	2 9.1
	500～600万円未満	23 100.0	4 17.4	6 26.1	9 39.1	1 4.3	0 0.0	4 17.4
	600～700万円未満	16 100.0	5 31.3	7 43.8	4 25.0	1 6.3	1 6.3	1 6.3
	700～800万円未満	16 100.0	5 31.3	4 25.0	6 37.5	0 0.0	0 0.0	3 18.8
	800万円以上	36 100.0	8 22.2	10 27.8	4 11.1	4 11.1	0 0.0	8 22.2

問 46 あなたが、ひとり親家庭になられた当時、困った問題が起きた場合、どなたに相談しましたか。また、現在はどなたに相談しますか。(〇はそれぞれいくつでも)

①当時

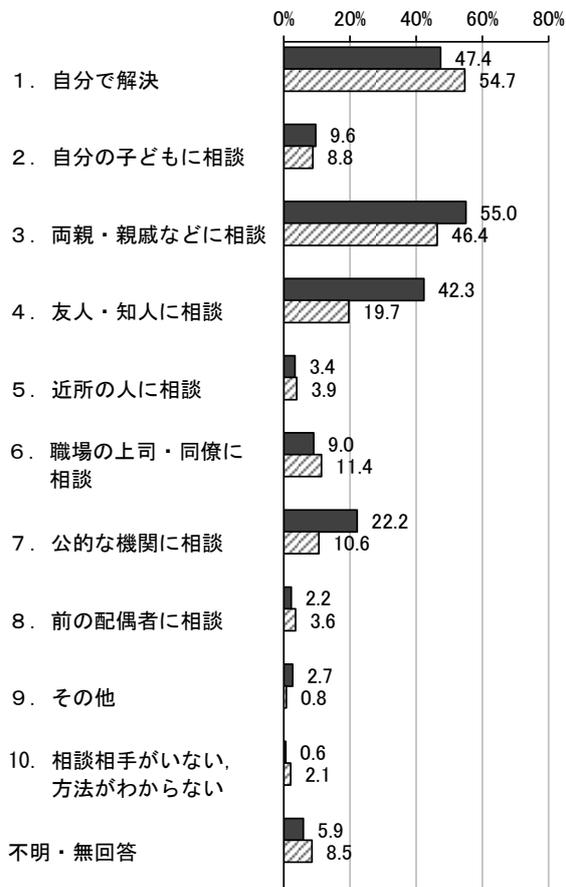
①当時について、母子家庭では「3. 両親・親戚などに相談」が最も高く、次いで「1. 自分で解決」「4. 友人・知人に相談」となっています。

父子家庭では「1. 自分で解決」が最も高く、次いで「3. 両親・親戚などに相談」「4. 友人・知人に相談」となっています。



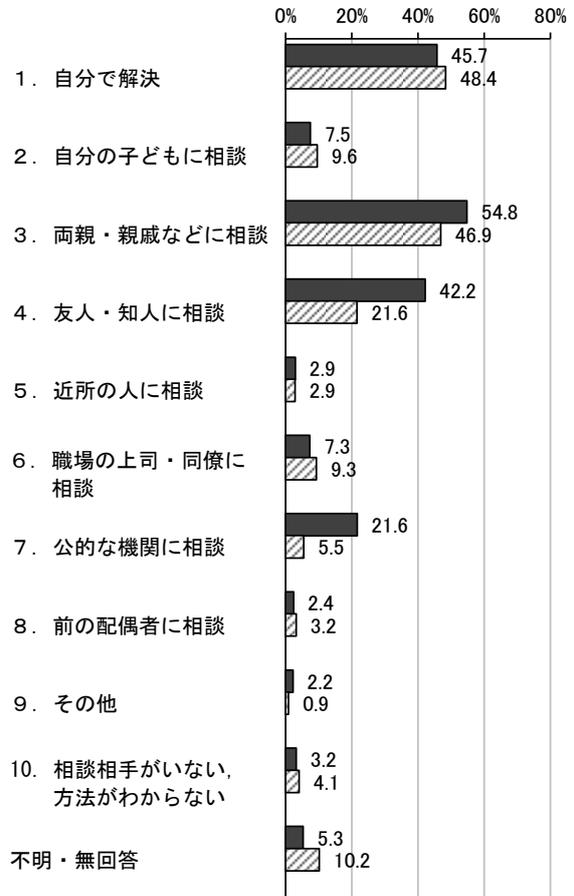
【平成25年】

■ 母子家庭 (N=865)  
▨ 父子家庭 (N=386)



【平成20年】

■ 母子家庭 (N=1,087)  
▨ 父子家庭 (N=343)



《問 46①当時の相談相手×問 8ひとり親家庭になった時の年齢》

母子家庭では 39 歳以下で「両親・親戚などに相談」, 40 歳以上で「自分で解決」の割合が最も高くなっています。

父子家庭では 35 歳以上で「自分で解決」の割合が最も高くなっています。また「30～34 歳」で「職場の上司・同僚に相談」が他の年代と比べて高くなっています。

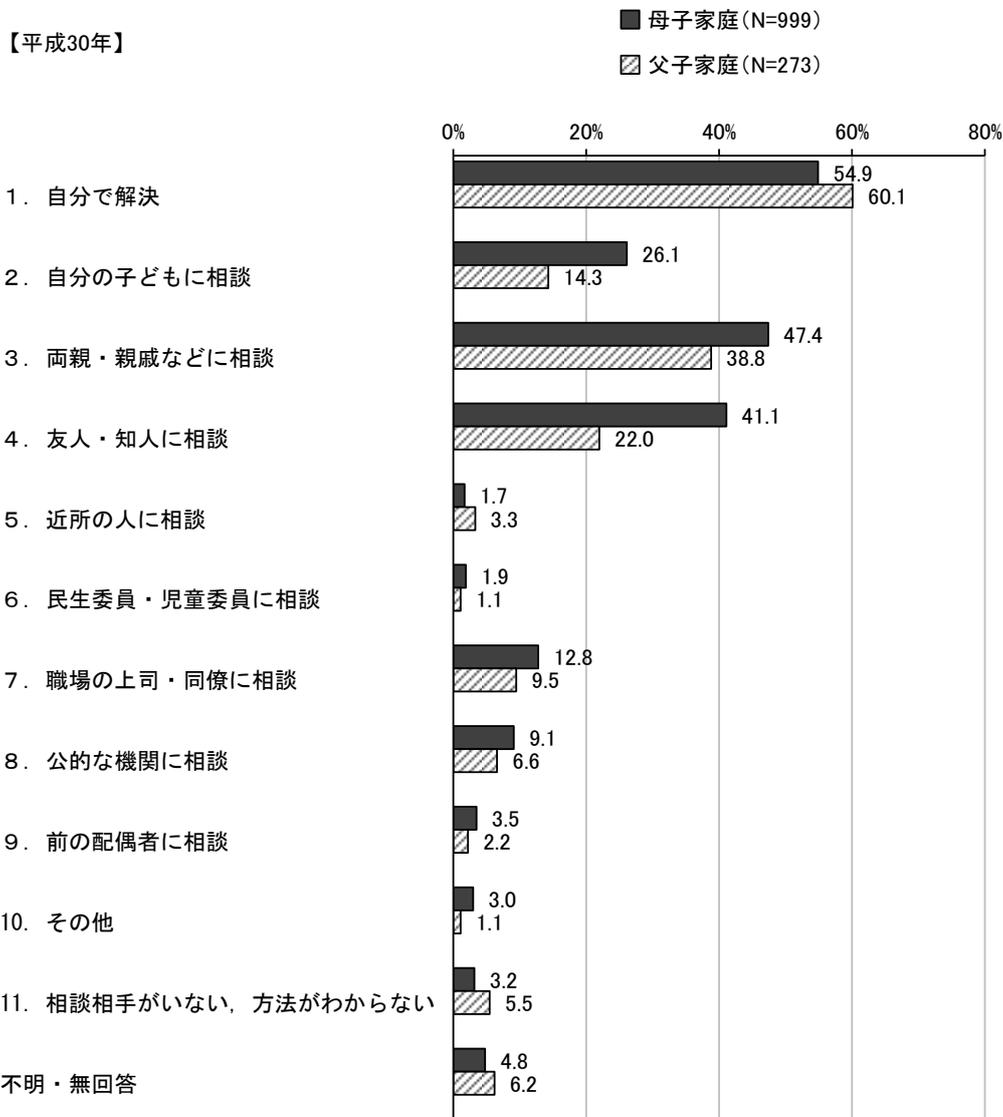
上段: 件数 下段: %	合計	自分で解決	自分の子ども に相談	両親・親戚 などに相談	友人・知人に 相談	近所の人に 相談	民生委員・ 児童委員に 相談
母子家庭全体	999 100.0	505 50.6	122 12.2	556 55.7	404 40.4	14 1.4	27 2.7
ひとり親 になっ た時 の年 齢別	20歳未満	13 100.0	5 38.5	0 0.0	10 76.9	2 15.4	0 0.0
	20～24歳	69 100.0	31 44.9	3 4.3	51 73.9	30 43.5	4 5.8
	25～29歳	128 100.0	61 47.7	3 2.3	75 58.6	47 36.7	4 3.1
	30～34歳	233 100.0	113 48.5	20 8.6	149 63.9	93 39.9	6 2.6
	35～39歳	228 100.0	118 51.8	27 11.8	129 56.6	108 47.4	7 3.1
	40～44歳	181 100.0	99 54.7	31 17.1	87 48.1	73 40.3	2 1.1
	45～49歳	90 100.0	48 53.3	20 22.2	37 41.1	36 40.0	2 2.2
	50歳以上	32 100.0	18 56.3	16 50.0	11 34.4	10 31.3	1 3.1

上段: 件数 下段: %	合計	職場の上司・ 同僚に相談	公的な機関に 相談	前の配偶者に 相談	その他	相談相手が いない, 方法 がわからない	不明・無回答
母子家庭全体	999 100.0	96 9.6	178 17.8	27 2.7	35 3.5	27 2.7	37 3.7
ひとり親 になっ た時 の年 齢別	20歳未満	13 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	20～24歳	69 100.0	3 4.3	11 15.9	1 1.4	0 0.0	3 4.3
	25～29歳	128 100.0	10 7.8	18 14.1	2 1.6	4 3.1	4 3.1
	30～34歳	233 100.0	23 9.9	41 17.6	4 1.7	7 3.0	8 3.4
	35～39歳	228 100.0	29 12.7	47 20.6	9 3.9	9 3.9	6 2.6
	40～44歳	181 100.0	18 9.9	41 22.7	7 3.9	7 3.9	7 3.9
	45～49歳	90 100.0	8 8.9	13 14.4	3 3.3	8 8.9	3 3.3
	50歳以上	32 100.0	3 9.4	5 15.6	1 3.1	0 0.0	1 3.1

上段:件数 下段:%	合計	自分で解決	自分の子ども に相談	両親・親戚 などに相談	友人・知人に 相談	近所の人に 相談	民生委員・ 児童委員に 相談
父子家庭全体	273 100.0	156 57.1	22 8.1	133 48.7	68 24.9	13 4.8	3 1.1
ひとり親に なった時 の年齢別	20歳未満	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	20～24歳	5 100.0	2 40.0	0 0.0	3 60.0	1 20.0	0 0.0
	25～29歳	15 100.0	10 66.7	0 0.0	10 66.7	5 33.3	0 0.0
	30～34歳	23 100.0	14 60.9	0 0.0	17 73.9	7 30.4	2 8.7
	35～39歳	66 100.0	34 51.5	4 6.1	32 48.5	18 27.3	1 1.5
	40～44歳	63 100.0	36 57.1	7 11.1	35 55.6	16 25.4	3 4.8
	45～49歳	46 100.0	28 60.9	8 17.4	22 47.8	13 28.3	7 15.2
	50歳以上	46 100.0	28 60.9	2 4.3	10 21.7	6 13.0	0 0.0
上段:件数 下段:%	合計	職場の上司・ 同僚に相談	公的な機関に 相談	前の配偶者に 相談	その他	相談相手が いない, 方法 がわからない	不明・無回答
父子家庭全体	273 100.0	43 15.8	22 8.1	7 2.6	3 1.1	12 4.4	13 4.8
ひとり親に なった時 の年齢別	20歳未満	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	20～24歳	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	25～29歳	15 100.0	1 6.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30～34歳	23 100.0	11 47.8	4 17.4	0 0.0	1 4.3	0 0.0
	35～39歳	66 100.0	9 13.6	4 6.1	1 1.5	1 1.5	4 6.1
	40～44歳	63 100.0	11 17.5	2 3.2	3 4.8	0 0.0	1 1.6
	45～49歳	46 100.0	4 8.7	8 17.4	2 4.3	0 0.0	4 8.7
	50歳以上	46 100.0	7 15.2	3 6.5	1 2.2	1 2.2	3 6.5

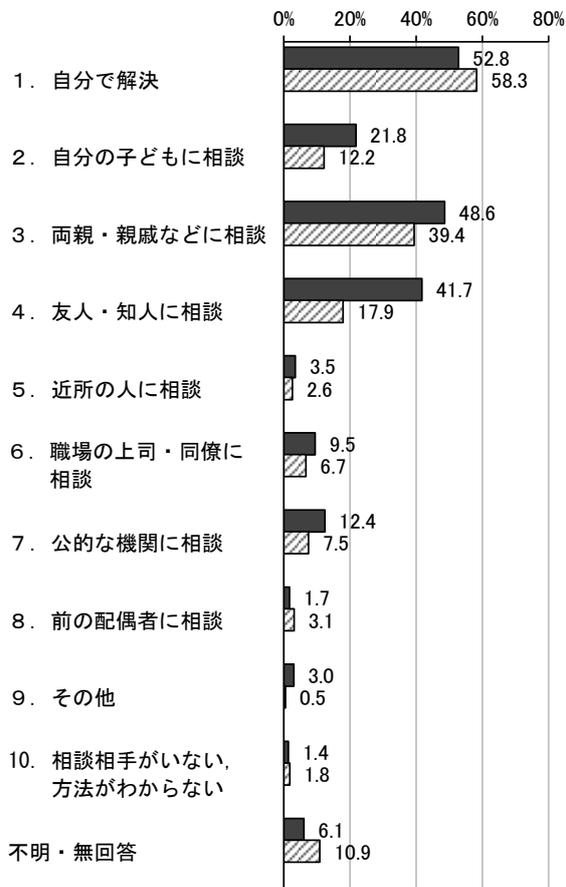
②現在

②現在について、母子家庭、父子家庭ともに「1. 自分で解決」が最も高く、次いで「3. 両親・親戚などに相談」「4. 友人・知人に相談」となっています。



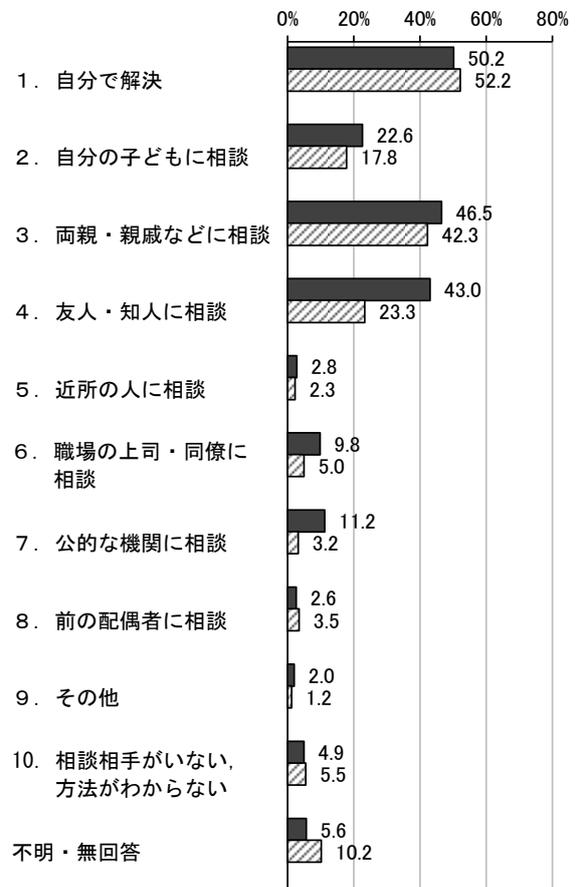
【平成25年】

■ 母子家庭(N=865)  
▨ 父子家庭(N=386)



【平成20年】

■ 母子家庭(N=1,087)  
▨ 父子家庭(N=343)



《問 46②現在の相談相手×問 2 年齢》

母子家庭では20～39歳で「両親・親戚などに相談」,40歳以上で「自分で解決」の割合が最も高くなっています。

父子家庭では20～34歳で「両親・親戚などに相談」,35歳以上で「自分で解決」の割合が最も高くなっています。

上段:件数 下段:%	合計	自分で解決	自分の子ども に相談	両親・親戚 などに相談	友人・知人に 相談	近所の人に 相談	民生委員・ 児童委員に 相談	
母子家庭全体	999 100.0	548 54.9	261 26.1	474 47.4	411 41.1	17 1.7	19 1.9	
年齢別	20歳未満	3 100.0	2 66.7	2 66.7	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0
	20～24歳	16 100.0	7 43.8	0 0.0	9 56.3	7 43.8	0 0.0	2 12.5
	25～29歳	28 100.0	12 42.9	2 7.1	18 64.3	17 60.7	0 0.0	0 0.0
	30～34歳	97 100.0	53 54.6	12 12.4	65 67.0	42 43.3	3 3.1	2 2.1
	35～39歳	160 100.0	86 53.8	30 18.8	91 56.9	78 48.8	2 1.3	3 1.9
	40～44歳	260 100.0	149 57.3	77 29.6	135 51.9	104 40.0	3 1.2	2 0.8
	45～49歳	243 100.0	129 53.1	72 29.6	102 42.0	91 37.4	5 2.1	3 1.2
	50歳以上	143 100.0	83 58.0	56 39.2	39 27.3	54 37.8	3 2.1	4 2.8
上段:件数 下段:%	合計	職場の上司・ 同僚に相談	公的な機関に 相談	前の配偶者に 相談	その他	相談相手が いない,方法 がわからない	不明・無回答	
母子家庭全体	999 100.0	128 12.8	91 9.1	35 3.5	30 3.0	32 3.2	48 4.8	
年齢別	20歳未満	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	20～24歳	16 100.0	0 0.0	3 18.8	0 0.0	0 0.0	3 18.8	
	25～29歳	28 100.0	6 21.4	2 7.1	0 0.0	0 0.0	1 3.6	2 7.1
	30～34歳	97 100.0	20 20.6	6 6.2	4 4.1	2 2.1	3 3.1	0 0.0
	35～39歳	160 100.0	14 8.8	17 10.6	8 5.0	6 3.8	7 4.4	5 3.1
	40～44歳	260 100.0	39 15.0	18 6.9	8 3.1	9 3.5	8 3.1	11 4.2
	45～49歳	243 100.0	28 11.5	25 10.3	9 3.7	7 2.9	5 2.1	11 4.5
	50歳以上	143 100.0	14 9.8	16 11.2	5 3.5	6 4.2	6 4.2	10 7.0

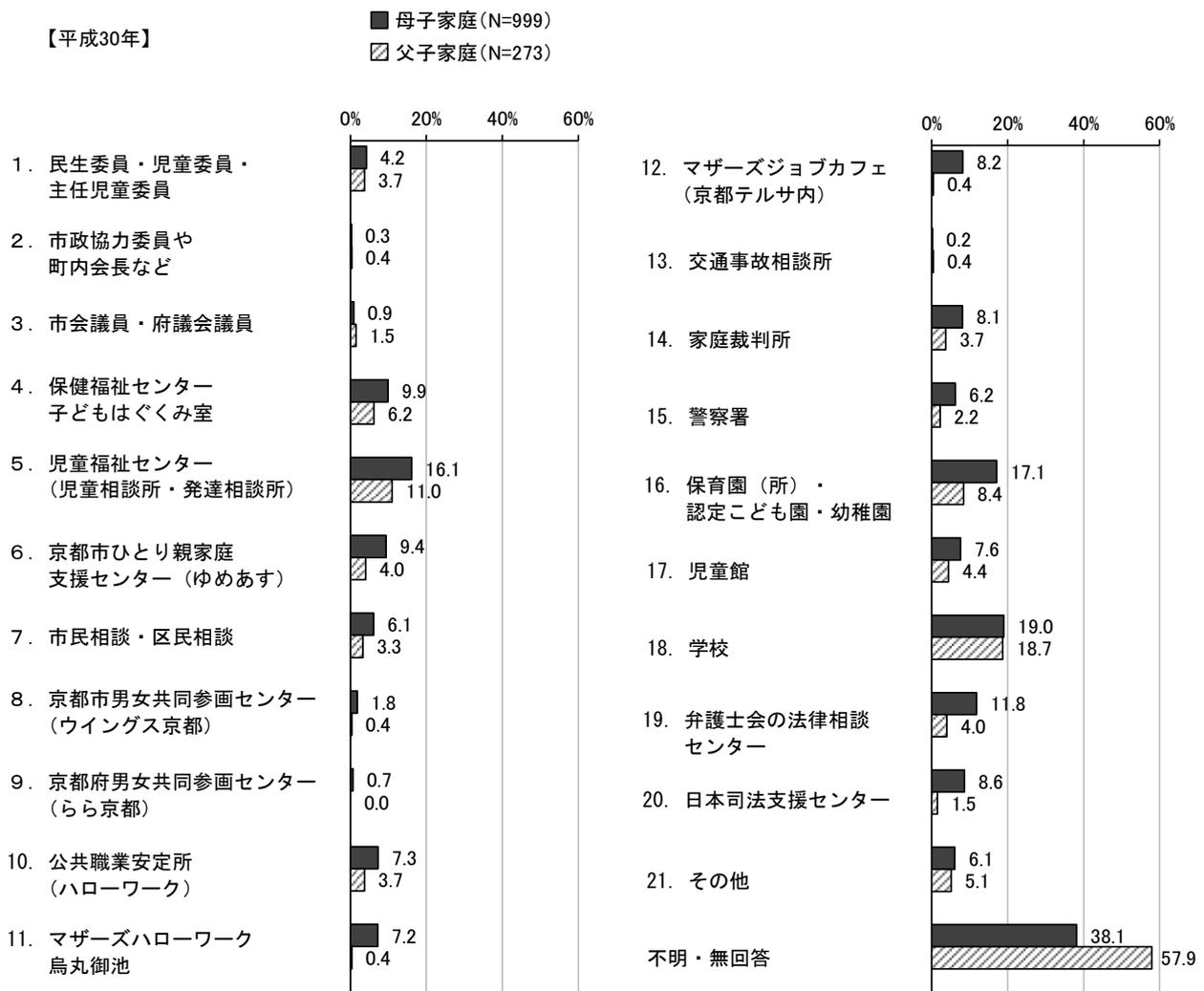
上段:件数 下段:%	合計	自分で解決	自分の子ども に相談	両親・親戚 などに相談	友人・知人に 相談	近所の人に 相談	民生委員・ 児童委員に 相談
父子家庭全体	273 100.0	164 60.1	39 14.3	106 38.8	60 22.0	9 3.3	3 1.1
年齢別	20歳未満	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	20～24歳	2 100.0	1 50.0	0 0.0	2 100.0	1 50.0	0 0.0
	25～29歳	4 100.0	2 50.0	0 0.0	3 75.0	0 0.0	0 0.0
	30～34歳	13 100.0	8 61.5	0 0.0	10 76.9	2 15.4	1 7.7
	35～39歳	23 100.0	12 52.2	4 17.4	11 47.8	5 21.7	1 4.3
	40～44歳	55 100.0	36 65.5	10 18.2	15 27.3	17 30.9	2 3.6
	45～49歳	72 100.0	38 52.8	11 15.3	34 47.2	17 23.6	3 4.2
	50歳以上	99 100.0	64 64.6	14 14.1	30 30.3	17 17.2	2 2.0

上段:件数 下段:%	合計	職場の上司・ 同僚に相談	公的な機関に 相談	前の配偶者に 相談	その他	相談相手が いない, 方法 がわからない	不明・無回答
父子家庭全体	273 100.0	26 9.5	18 6.6	6 2.2	3 1.1	15 5.5	17 6.2
年齢別	20歳未満	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	20～24歳	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	25～29歳	4 100.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30～34歳	13 100.0	2 15.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 7.7
	35～39歳	23 100.0	5 21.7	1 4.3	0 0.0	1 4.3	1 4.3
	40～44歳	55 100.0	5 9.1	4 7.3	0 0.0	1 1.8	4 7.3
	45～49歳	72 100.0	4 5.6	7 9.7	4 5.6	0 0.0	3 4.2
	50歳以上	99 100.0	8 8.1	4 4.0	2 2.0	1 1.0	7 7.1

問 47 あなたが、これまで悩みごとなどを相談したことがある公の機関等はどれですか。

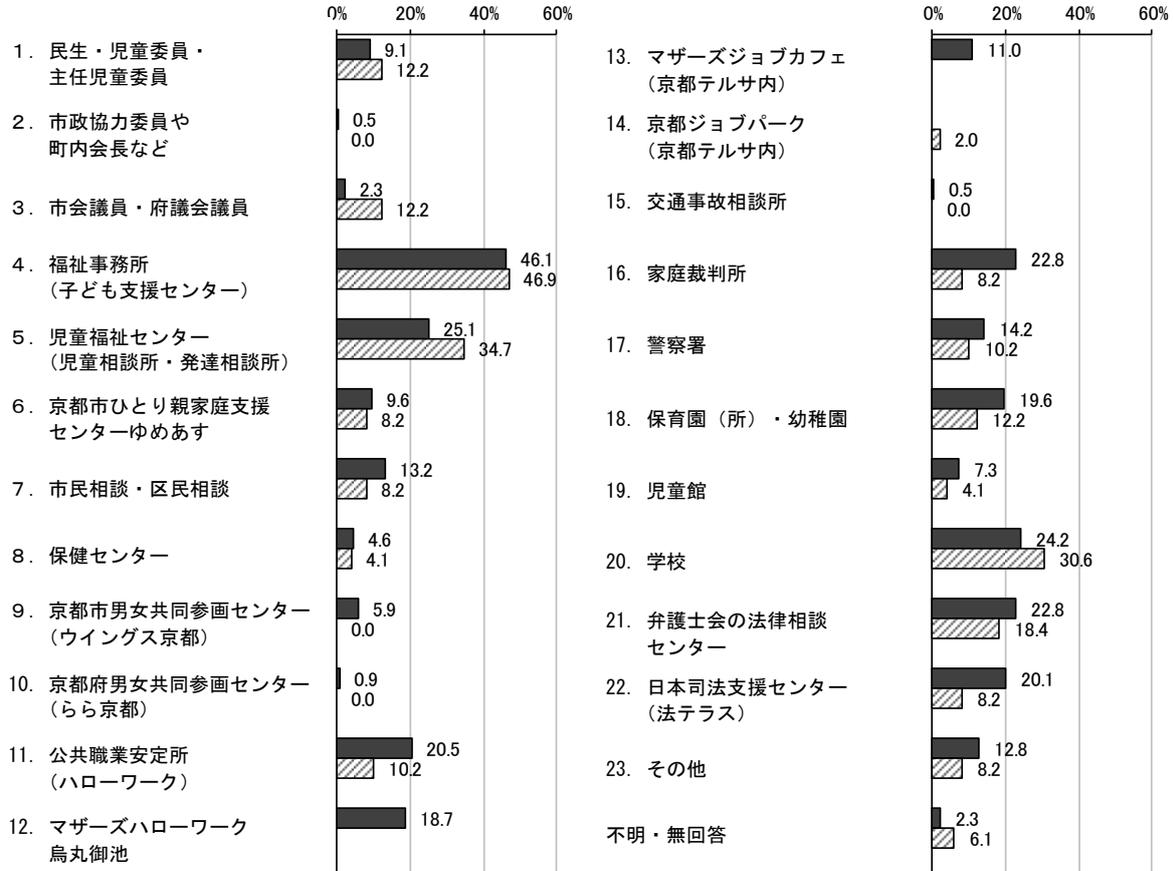
(〇はいくつでも)

母子家庭、父子家庭ともに「18. 学校」が最も高く、次いで「16. 保育園(所)・認定こども園・幼稚園」「5. 児童福祉センター(児童相談所・発達相談所)」が高くなっています。



【平成25年】

■ 母子家庭(N=219)  
 ▨ 父子家庭(N=49)



※「12. マザーズハローワーク 烏丸御池」「13. マザーズジョブカフェ(京都テルサ内)」は母子家庭のみ、「14. 京都ジョブパーク(京都テルサ内)」は父子家庭のみの選択肢

## 9 現在行われている福祉施策等について

問 48 あなたが知っている、または利用したことのある制度・施策についてお答えください。  
(○はそれぞれいくつでも)

### ①ひとり親家庭支援施策

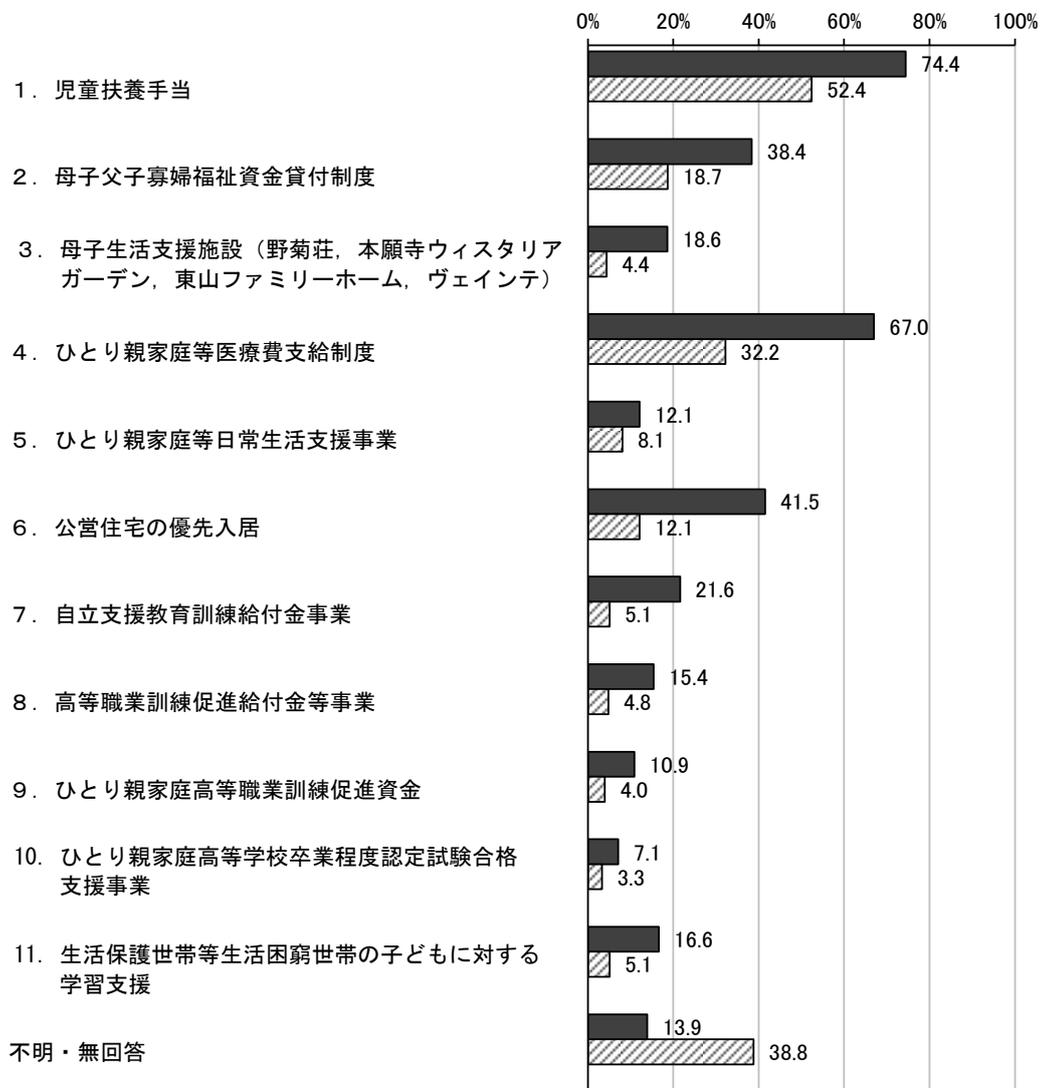
#### ◆知っている

ひとり親家庭支援施策について、知っているものでは、母子家庭、父子家庭ともに「1. 児童扶養手当」が最も高く、次いで「4. ひとり親家庭等医療費支給制度」となっています。

【平成30年】

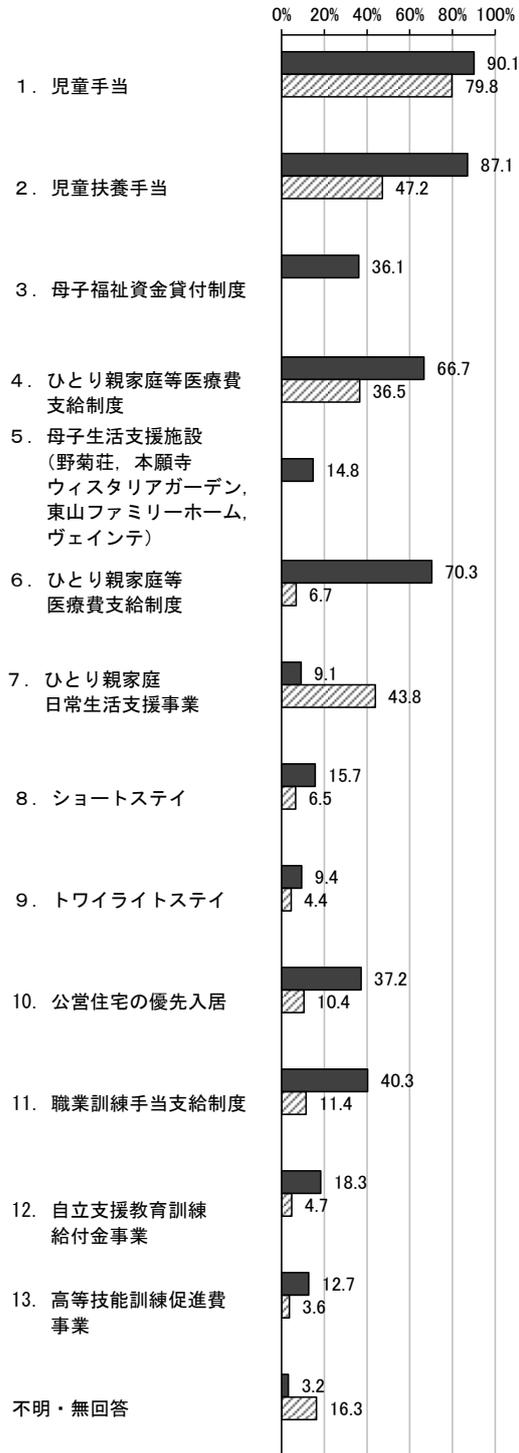
■ 母子家庭(N=999)

▨ 父子家庭(N=273)



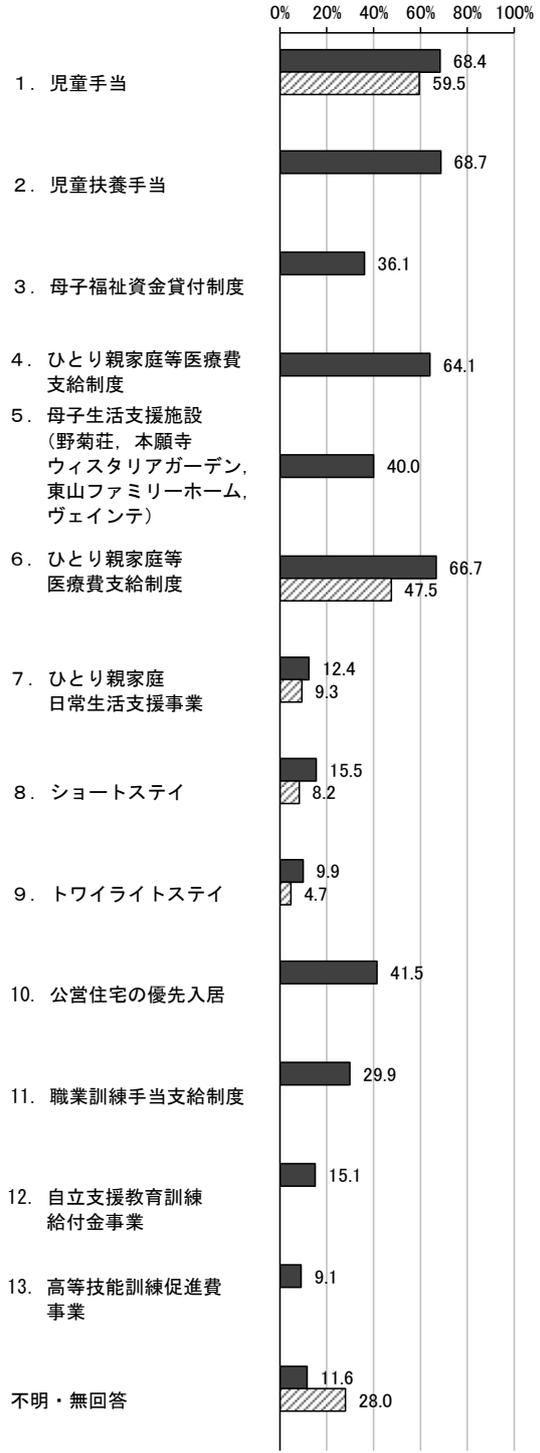
【平成25年】

■ 母子家庭(N=865)  
 ▨ 父子家庭(N=386)



【平成20年】

■ 母子家庭(N=1,087)  
 ▨ 父子家庭(N=343)



※平成25年の「3. 母子福祉資金貸付制度」「5. 母子生活支援施設(野菊荘, 本願寺ウイスタリアガーデン, 東山ファミリーホーム, ヴェインテ)」および平成20年の「2. 児童扶養手当」「3. 母子福祉資金貸付制度」「4. ひとり親家庭等医療費支給制度」「5. 母子生活支援施設(野菊荘, 本願寺ウイスタリアガーデン, 東山ファミリーホーム, ヴェインテ)」「10. 公営住宅の優先入居」「11. 職業訓練手当支給制度」「12. 自立支援教育訓練給付金事業」「13. 高等技能訓練促進費事業」は母子家庭のみの選択肢

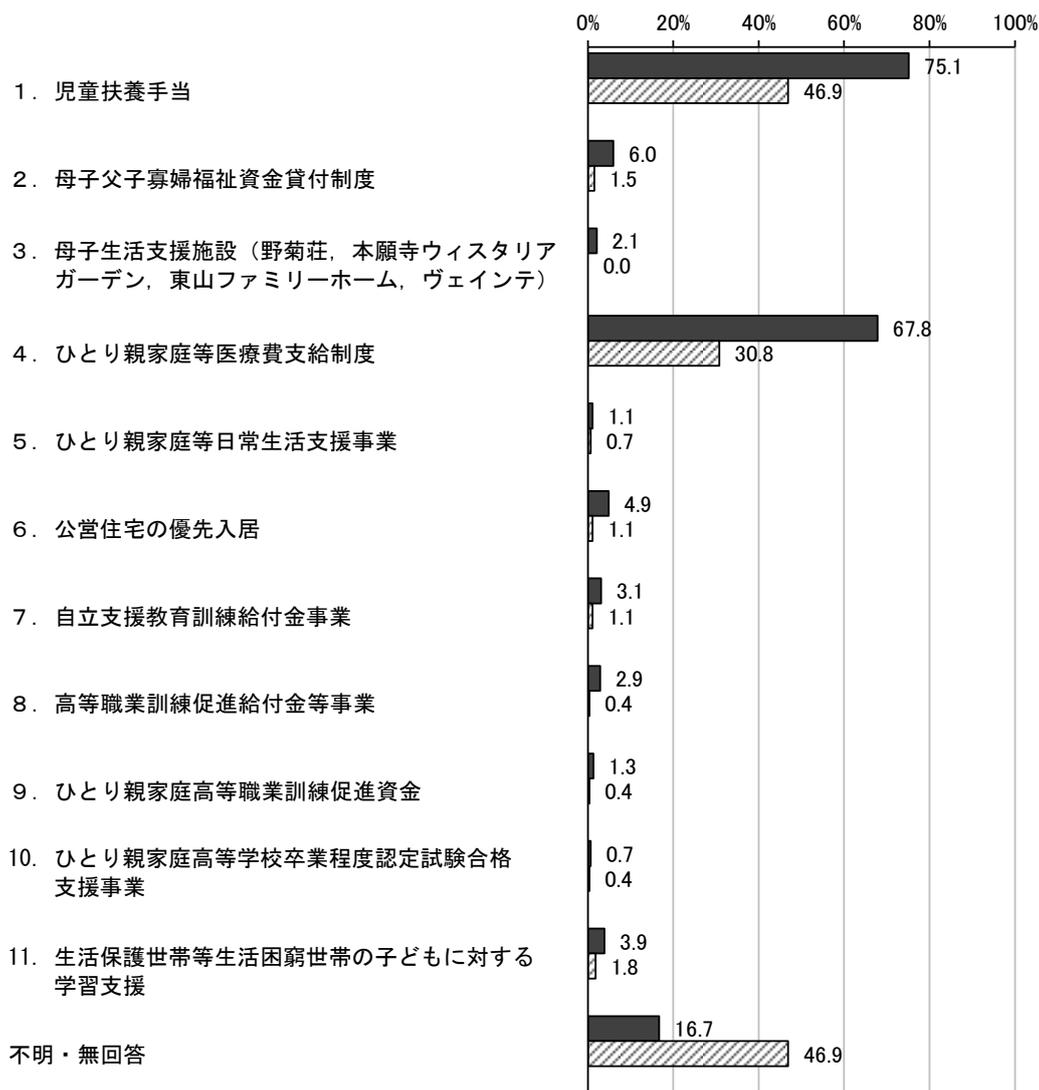
◆利用している・利用したことがある

ひとり親家庭支援施策について、利用している・利用したことがあるものでは、母子家庭、父子家庭ともに「1. 児童扶養手当」が最も高く、次いで「4. ひとり親家庭等医療費支給制度」となっています。

【平成30年】

■ 母子家庭(N=999)

▨ 父子家庭(N=273)



【平成25年】

■ 母子家庭(N=865)  
 ▨ 父子家庭(N=386)



【平成20年】

■ 母子家庭(N=1,087)  
 ▨ 父子家庭(N=343)

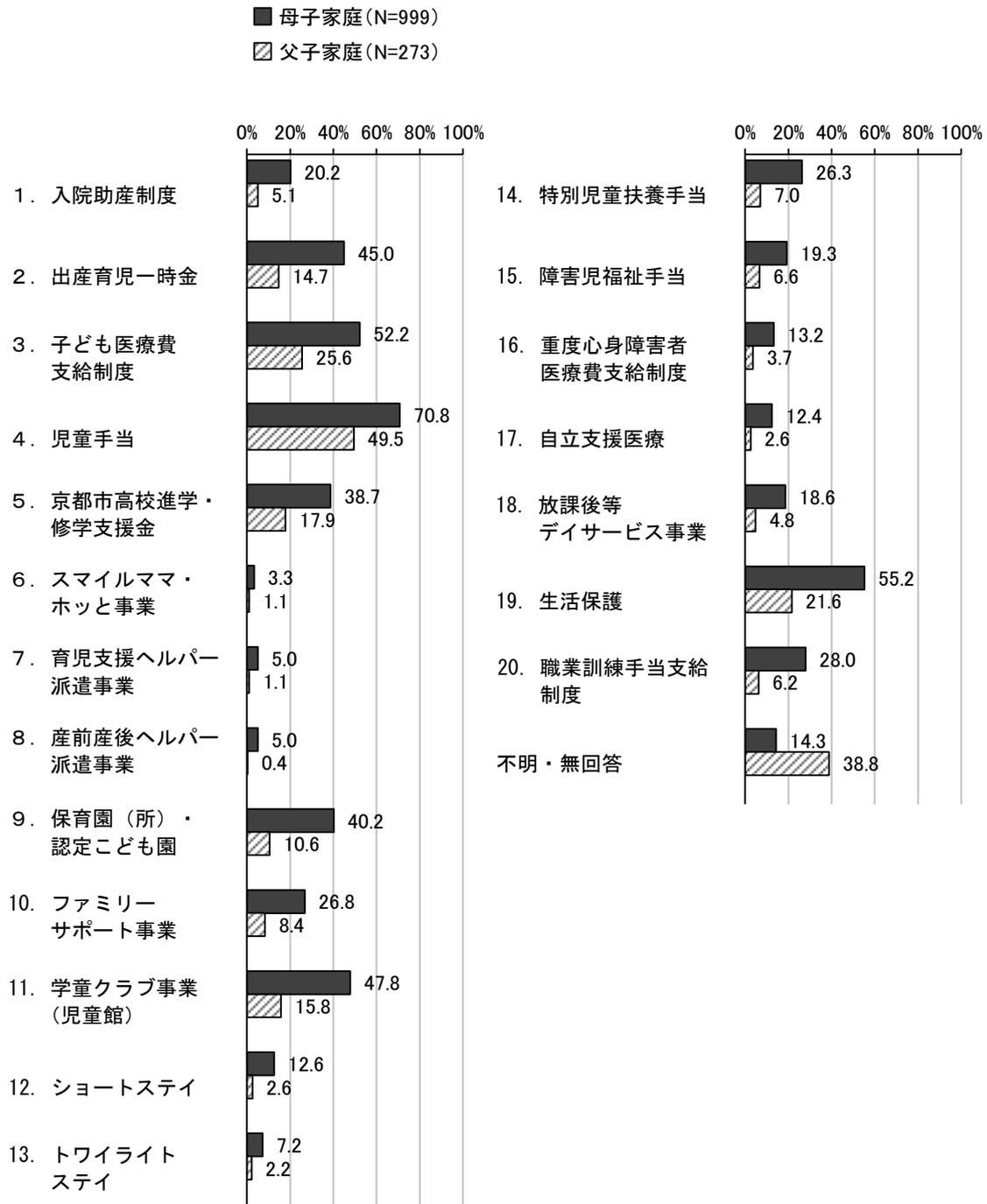


※平成25年の「3. 母子福祉資金貸付制度」「5. 母子生活支援施設(野菊荘, 本願寺ウイスタリアガーデン, 東山ファミリーホーム, ヴェインテ)」および平成20年の「2. 児童扶養手当」「3. 母子福祉資金貸付制度」「4. ひとり親家庭等医療費支給制度」「5. 母子生活支援施設(野菊荘, 本願寺ウイスタリアガーデン, 東山ファミリーホーム, ヴェインテ)」「10. 公営住宅の優先入居」「11. 職業訓練手当支給制度」「12. 自立支援教育訓練給付金事業」「13. 高等技能訓練促進費事業」は母子家庭のみの選択肢

## ②その他福祉施策

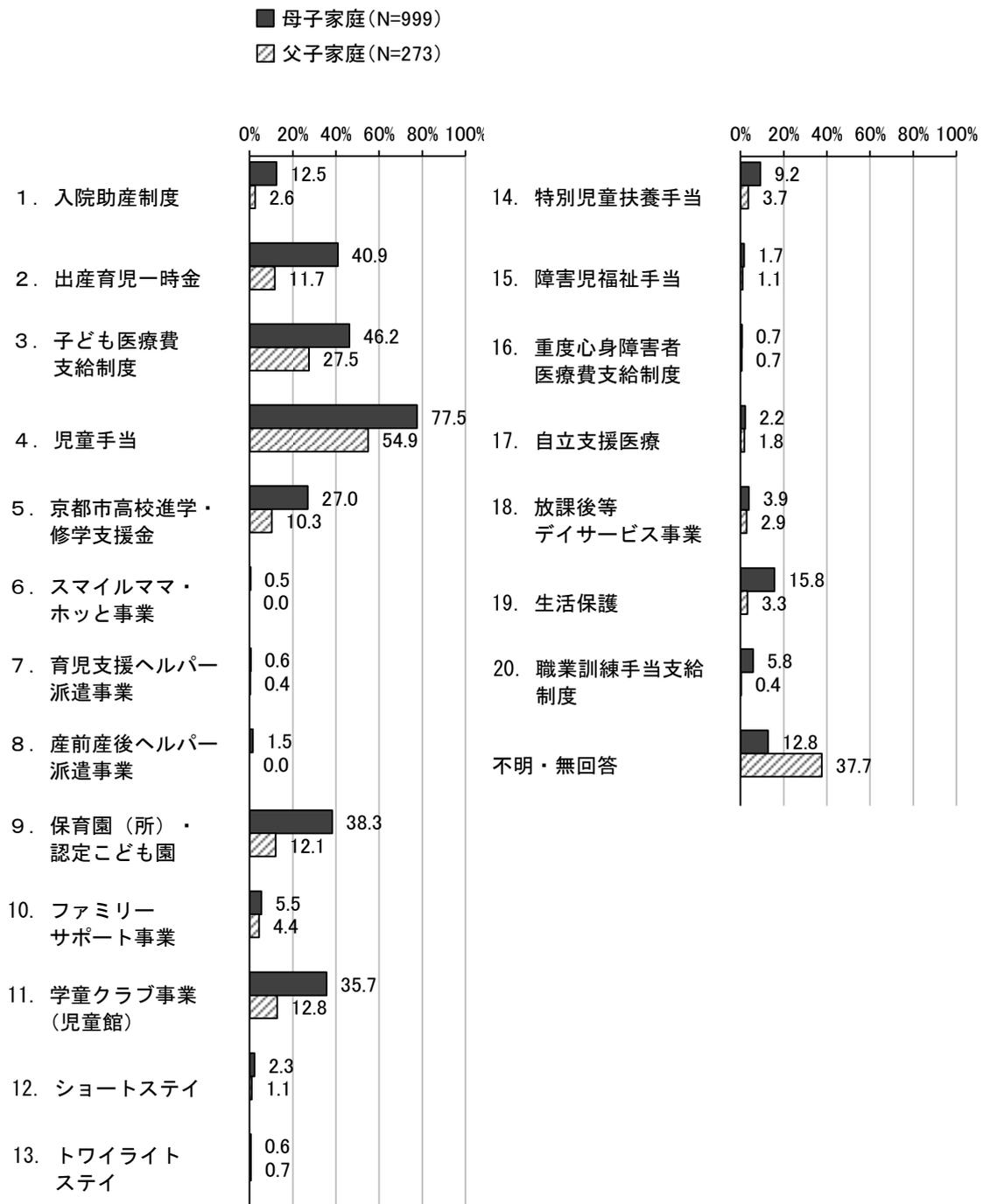
### ◆知っている

②その他福祉施策について、知っているものでは、母子家庭、父子家庭ともに「4. 児童手当」が最も高く、次いで「19. 生活保護」「3. 子ども医療費支給制度」が高くなっています。



◆利用している・利用したことがある

②その他福祉施策について、利用している・利用したことがあるものでは、母子家庭、父子家庭ともに「4. 児童手当」が最も高く、次いで母子家庭では「3. 子ども医療費支給制度」「2. 出産育児一時金」となっており、父子家庭では「3. 子ども医療費支給制度」「11. 学童クラブ事業（児童館）」となっています。



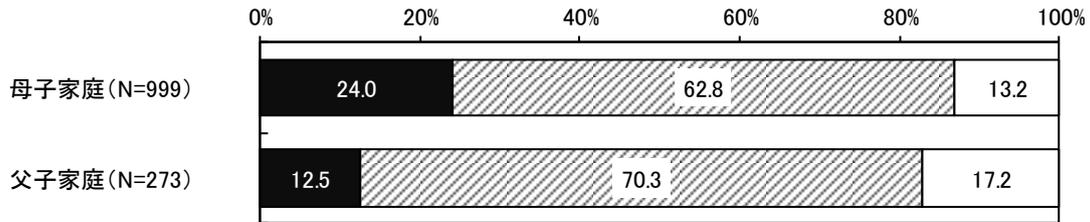
**問 49① 京都市ひとり親家庭支援センターゆめあすを知っていますか。(〇は1つ)**

母子家庭，父子家庭ともに「2. 知らない」が最も高くなっています。「1. 知っている」は母子家庭の方が父子家庭よりも高くなっています。

平成 25 年と比較すると，「2. 知らない」が母子家庭では 16.6 ポイント，父子家庭では 14.7 ポイント低くなっています。

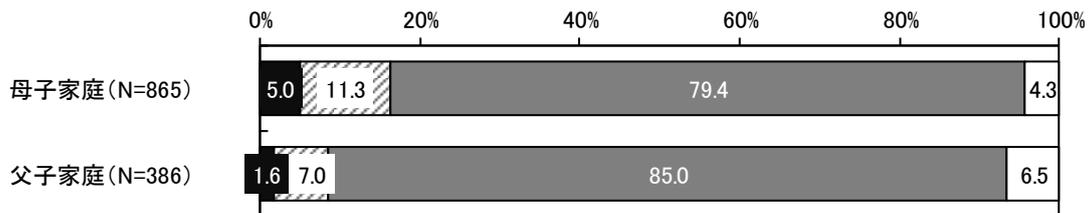
【平成30年】

■ 1. 知っている    ▨ 2. 知らない    □ 不明・無回答



【平成25年】

■ 1. 利用したことがある  
 ▨ 2. 知っているが，利用したことがない  
 ■ 3. 知らない  
 □ 不明・無回答



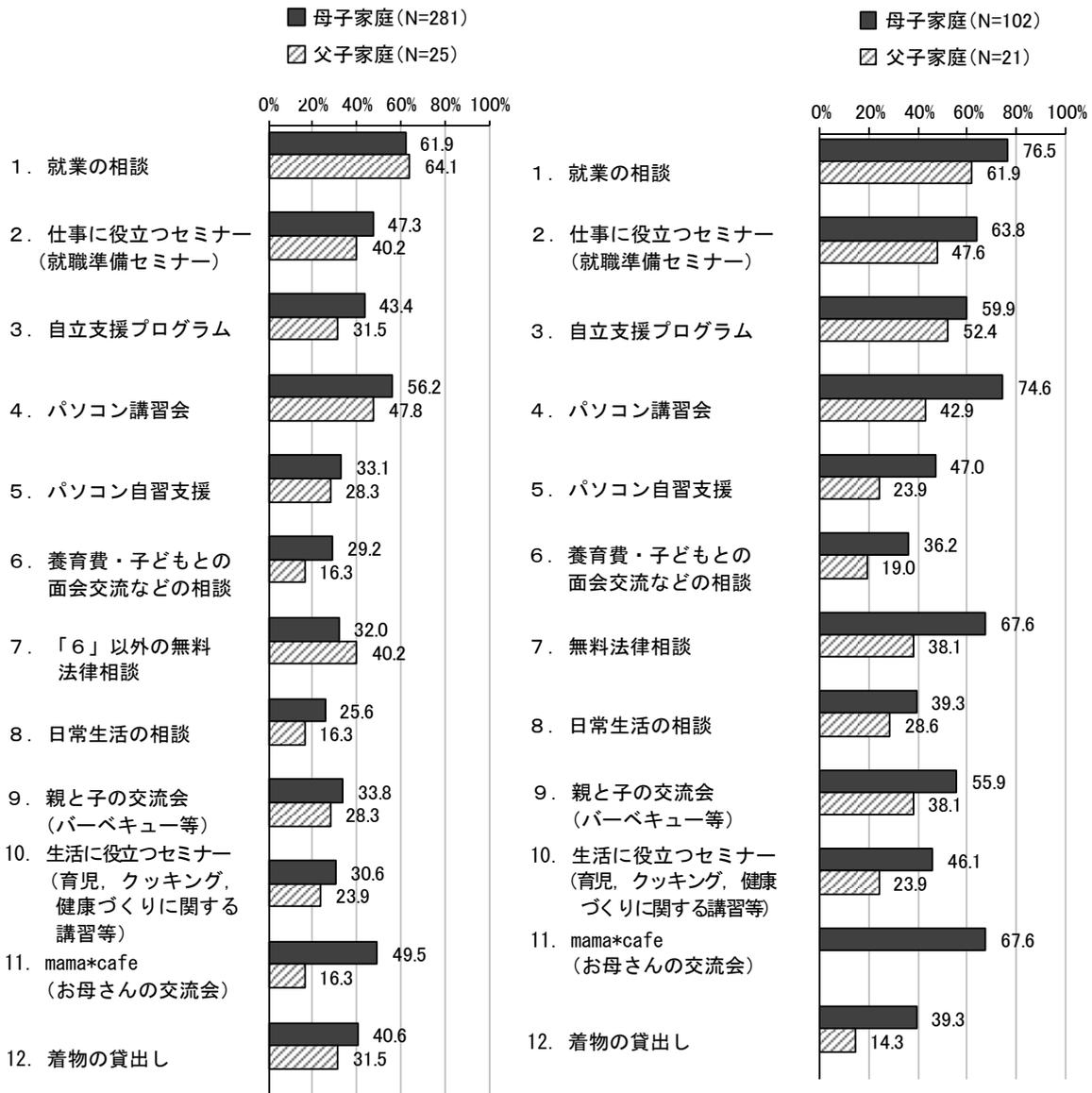
問 49② 下表の1～12の京都市ひとり親家庭支援センターゆめあすの事業を知っていたり、これまでにご利用したことがありますか。また興味がありますか。(〇はそれぞれいくつでも)

◆知っている事業

知っている事業について、母子家庭、父子家庭ともに「1. 就業の相談」が最も高く、次いで「4. パソコン講習会」となっています。母子家庭では「11. mama\*cafe (お母さんの交流会)」  
「2. 仕事に役立つセミナー (就職準備セミナー)」も5割程度と高くなっています。

【平成30年】

【平成25年】

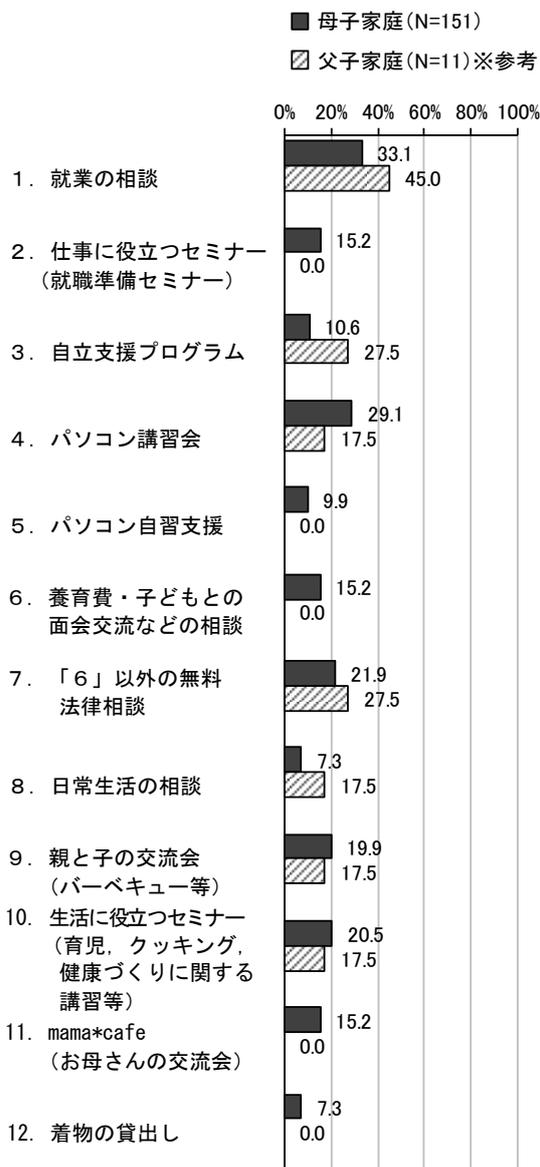


※不明・無回答除く

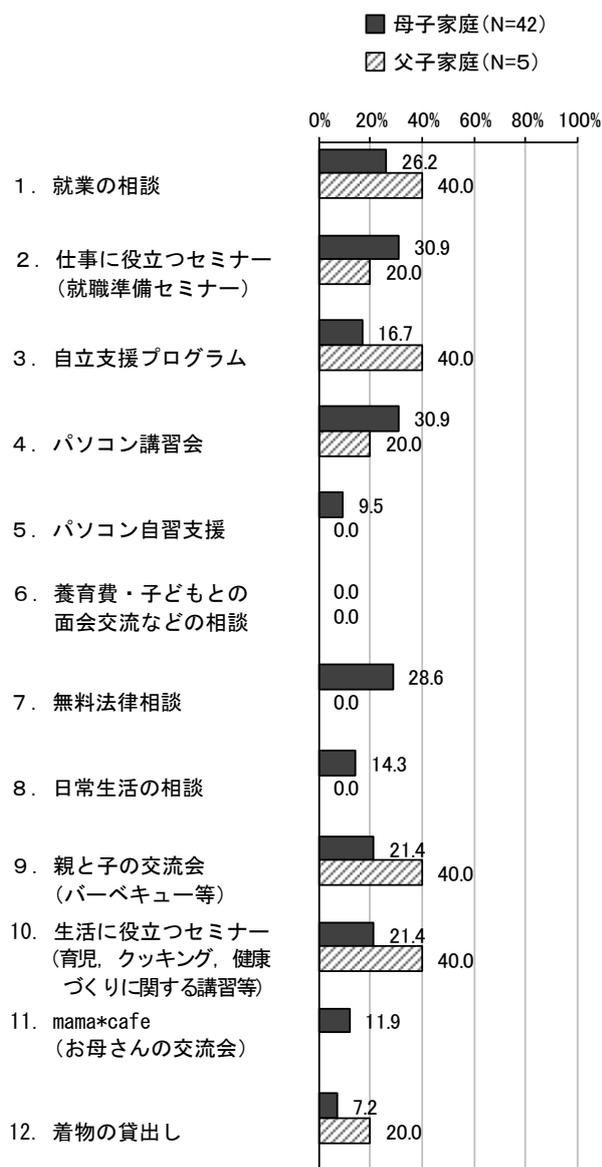
◆これまでに利用したことがある事業

これまでに利用したことがある事業について、母子家庭、父子家庭ともに「1. 就業の相談」が最も高く、次いで母子家庭では「4. パソコン講習会」「7. 「6」以外の無料法律相談」、父子家庭では「3. 自立支援プログラム」「7. 「6」以外の無料法律相談」となっています。

【平成30年】



【平成25年】

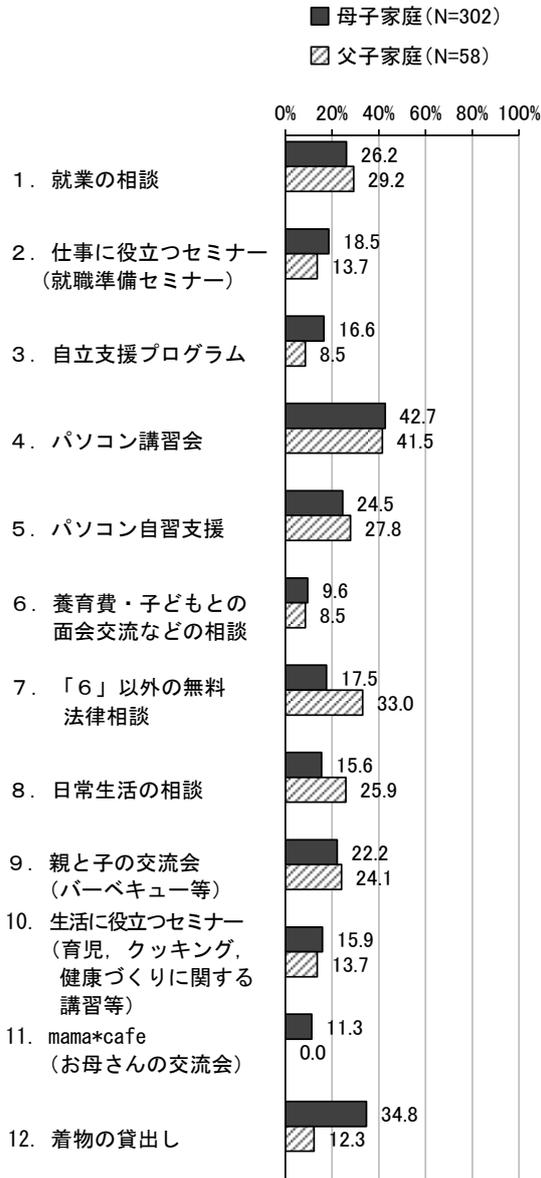


※不明・無回答除く

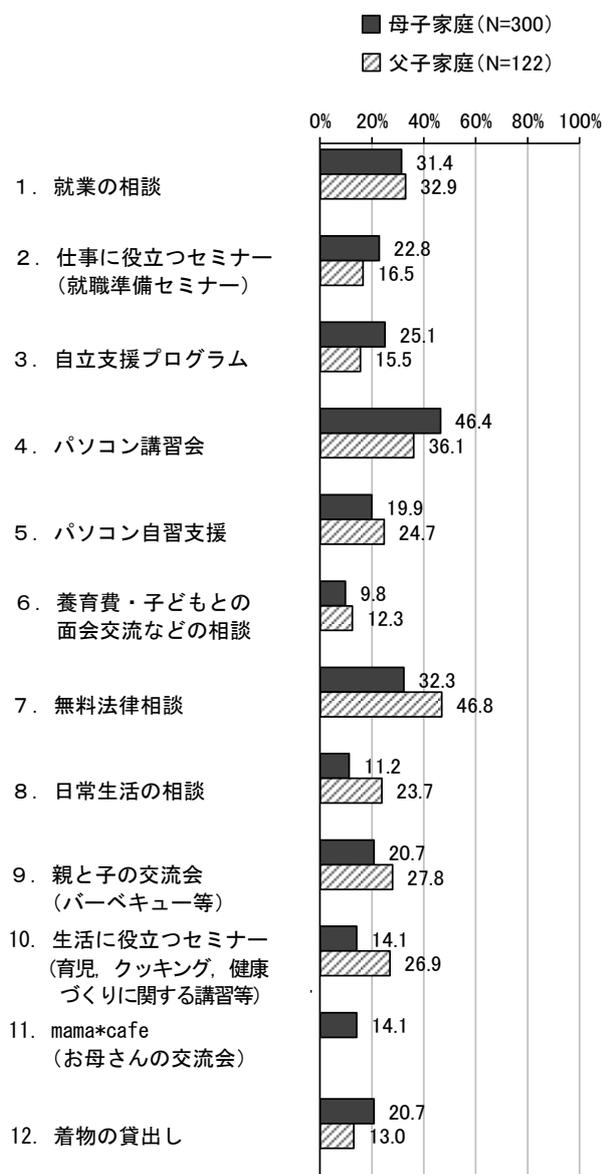
◆興味がある事業

興味がある事業について、母子家庭、父子家庭ともに「4. パソコン講習会」が最も高く、次いで母子家庭では「12. 着物の貸出し」「1. 就業の相談」、父子家庭では「7. 「6」以外の無料法律相談」「1. 就業の相談」となっています。

【平成30年】



【平成25年】

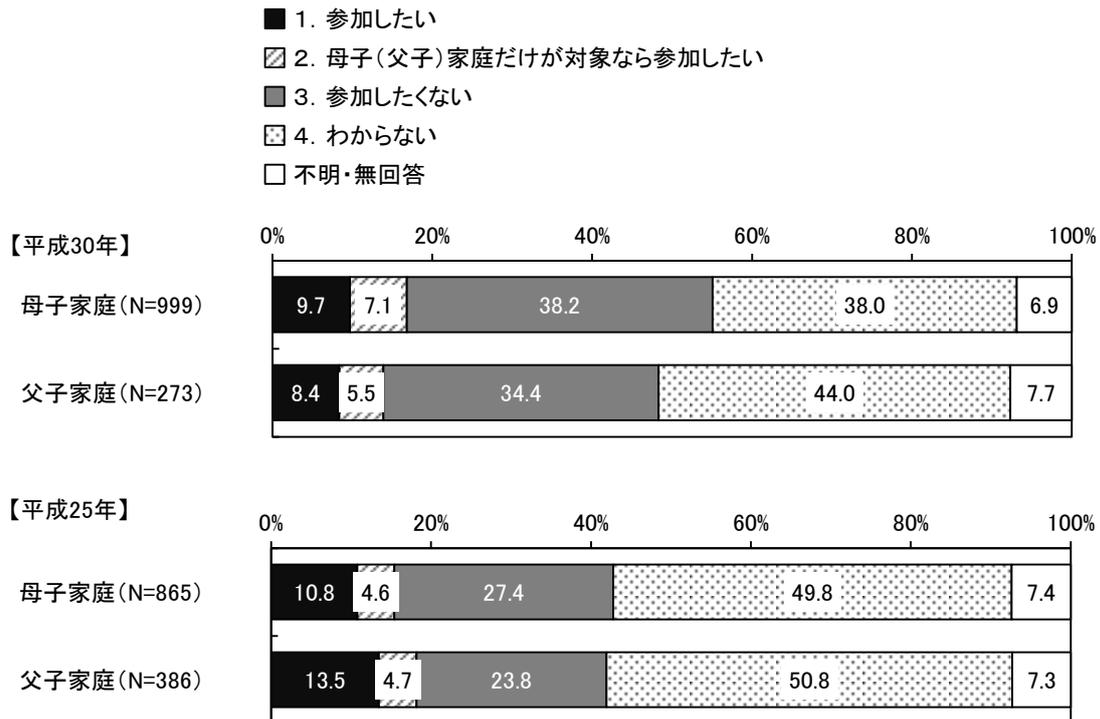


※不明・無回答除く

問 49③ 京都市ひとり親家庭支援センターゆめあすでのひとり親家庭の方のみを対象としたイベントや、参加者同士での情報交換や意見交換ができる場に参加したいですか。(〇は1つ)

母子家庭では「3. 参加したくない」が最も高く、次いで「4. わからない」となっています。父子家庭では「4. わからない」が最も高く、次いで「3. 参加したくない」となっています。

平成25年と比較すると、「3. 参加したくない」が母子家庭では10.8ポイント、父子家庭では10.6ポイント高くなっています。



問 49③で「3」または「4」と答えた方

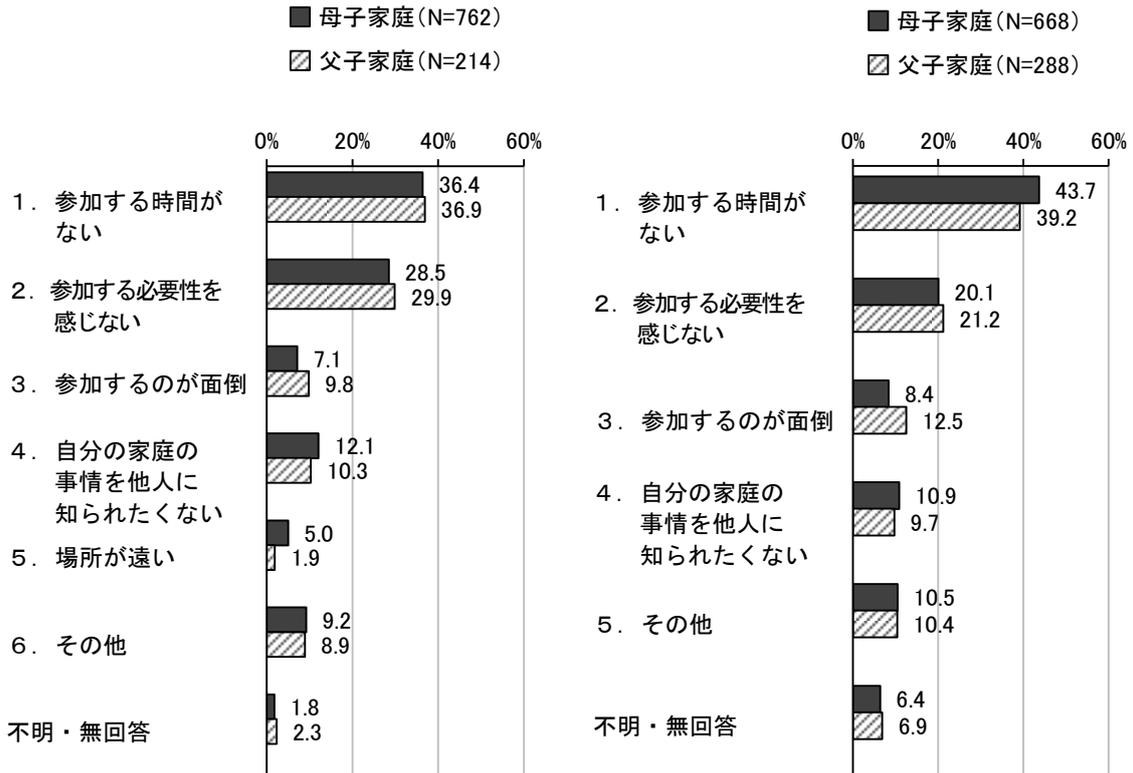
問 49④ 参加したくない、わからない理由についてお答えください。(〇は1つ)

母子家庭、父子家庭ともに「1. 参加する時間がない」が最も高く、次いで「2. 参加する必要性を感じない」「4. 自分の家庭の事情を他人に知られたくない」となっています。

平成 25 年調査と比較すると、「2. 参加する必要性を感じない」が母子家庭では 8.4 ポイント、父子家庭では 8.7 ポイント高くなっています。

【平成30年】

【平成25年】



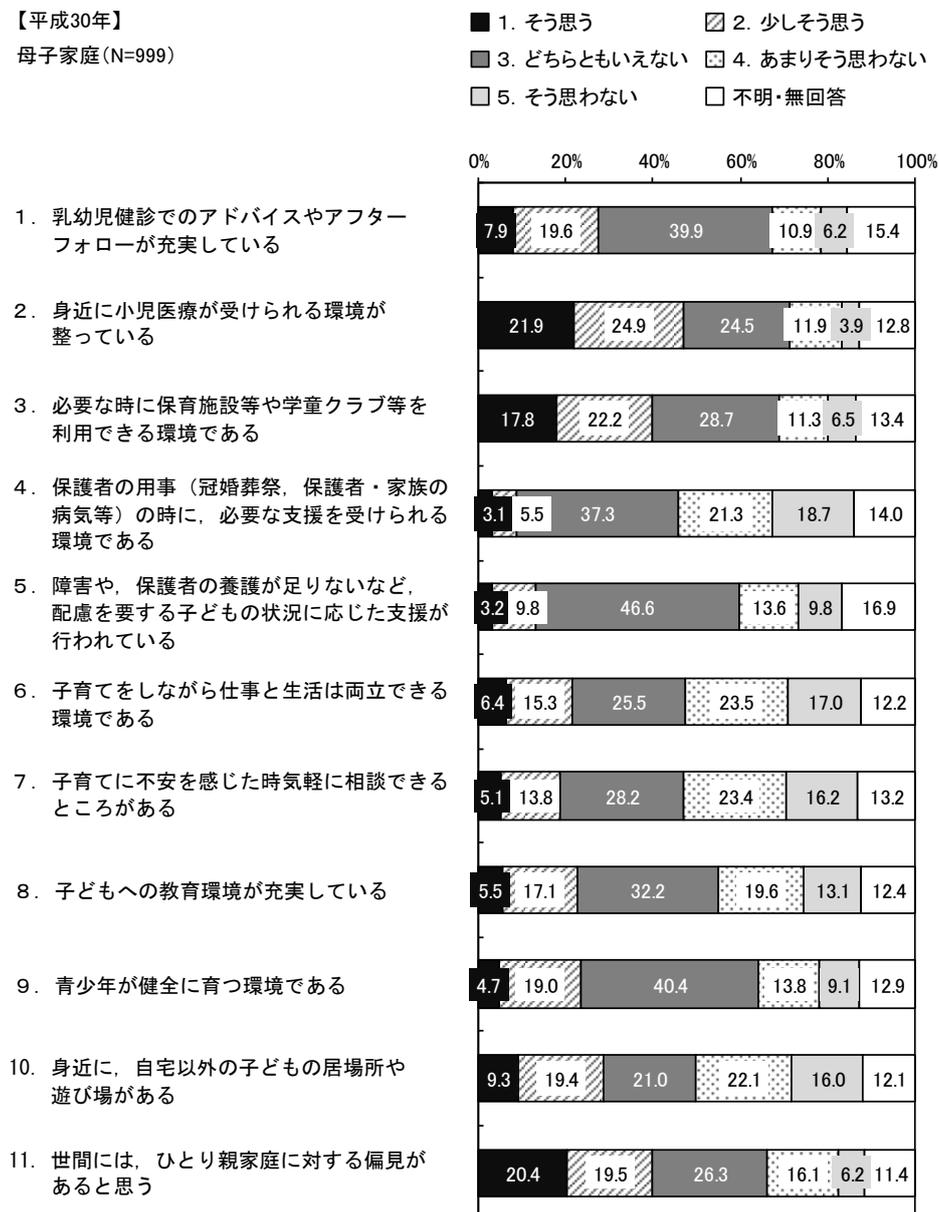
※「5. 場所が遠い」は平成 30 年のみの選択肢

## 10 行政施策等について

問 50 現在の京都市について、あなたの実感に最も近いものをお答えください。(〇はそれぞれ1つずつ)

「思う(「1. そう思う」と「2. 少しそう思う」の合計)」は、母子家庭、父子家庭ともに「2. 身近に小児医療が受けられる環境が整っている」が最も高く、次いで「3. 必要な時に保育施設等や学童クラブ等を利用できる環境である」となっており、母子家庭では「11. 世間には、ひとり親家庭に対する偏見があると思う」、父子家庭では「10. 身近に、自宅以外の子どもの居場所や遊び場がある」も高くなっています。

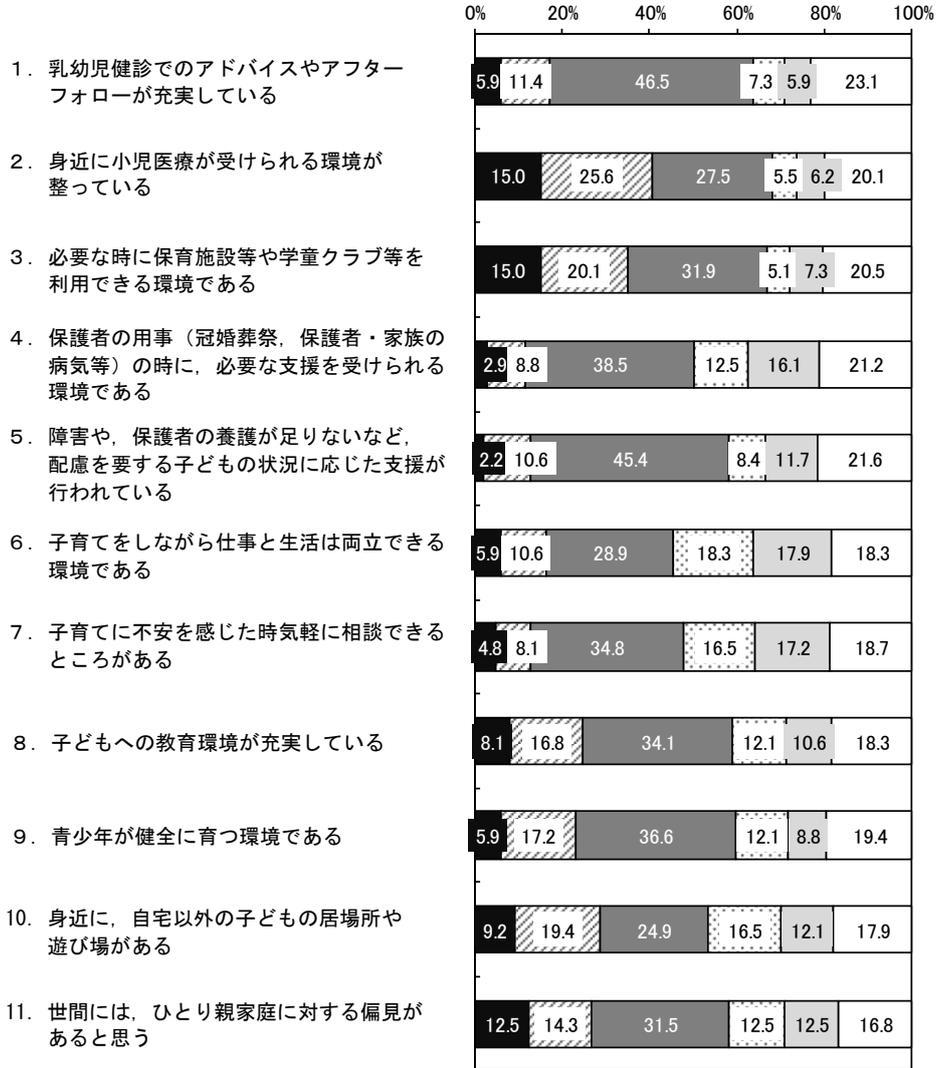
「そう思わない(「4. あまりそう思わない」と「5. そう思わない」の合計)」は、母子家庭、父子家庭ともに「6. 子育てをしながら仕事と生活は両立できる環境である」が最も高く、次いで母子家庭では「4. 保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気等)の時に、必要な支援を受けられる環境である」、父子家庭では「7. 子育てに不安を感じた時気軽に相談できるところがある」となっています。



【平成30年】

父子家庭 (N=273)

- 1. そう思う
- ▨ 2. 少しそう思う
- 3. どちらともいえない
- ▨ 4. あまりそう思わない
- 5. そう思わない
- 不明・無回答

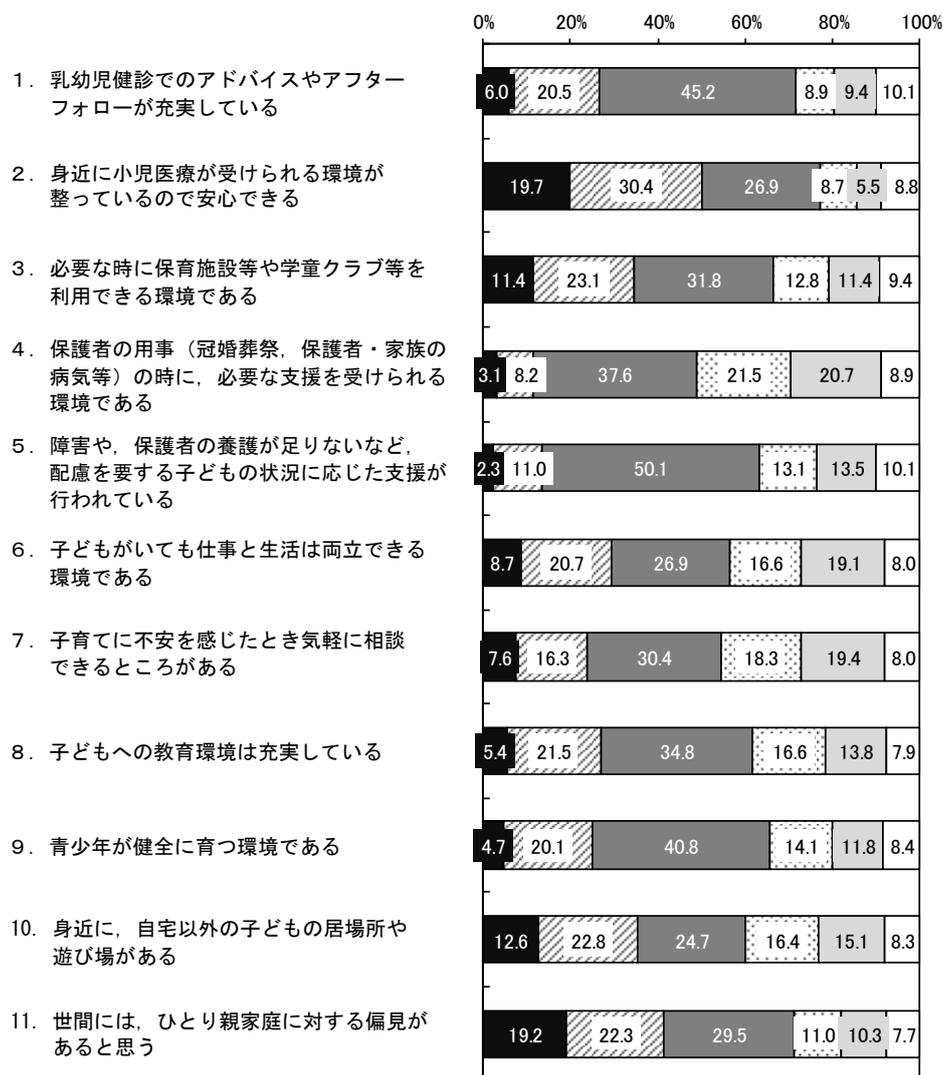


平成 25 年調査と比較すると、「思う（「1. そう思う」と「2. 少しそう思う」の合計）」は、母子家庭、父子家庭ともに「3. 必要な時に保育施設等や学童クラブ等を利用できる環境である」の割合が5ポイント以上高くなっています。

一方で、「思わない（「4. あまりそう思わない」と「5. そう思わない」の合計）」は、母子家庭では「10. 身近に、自宅以外の子どもの居場所や遊び場がある」の割合が6.6ポイント高くなっています。

【平成25年】  
母子家庭(N=865)

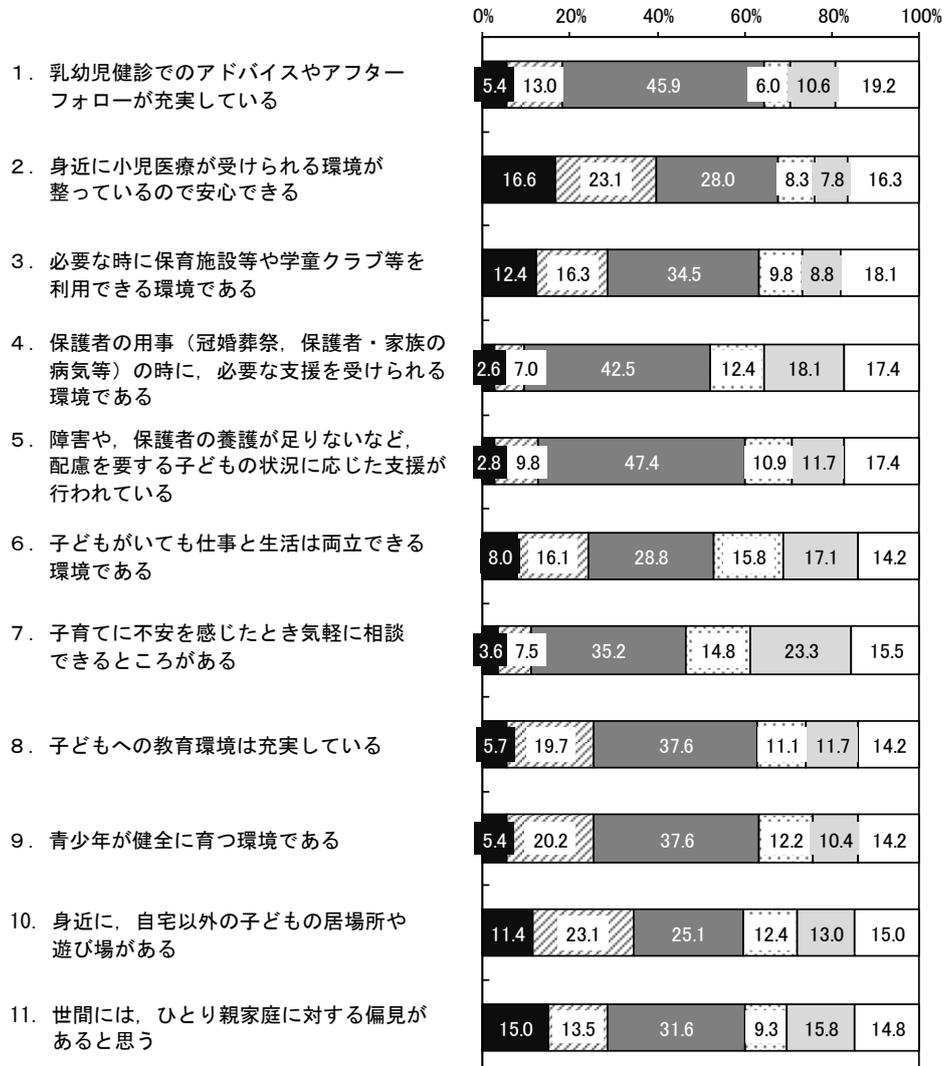
■ 1. そう思う  
 ■ 3. どちらともいえない  
 □ 5. そう思わない  
 ▨ 2. どちらかというと思う  
 ▩ 4. どちらかというと思わない  
 □ 不明・無回答



【平成25年】

父子家庭(N=386)

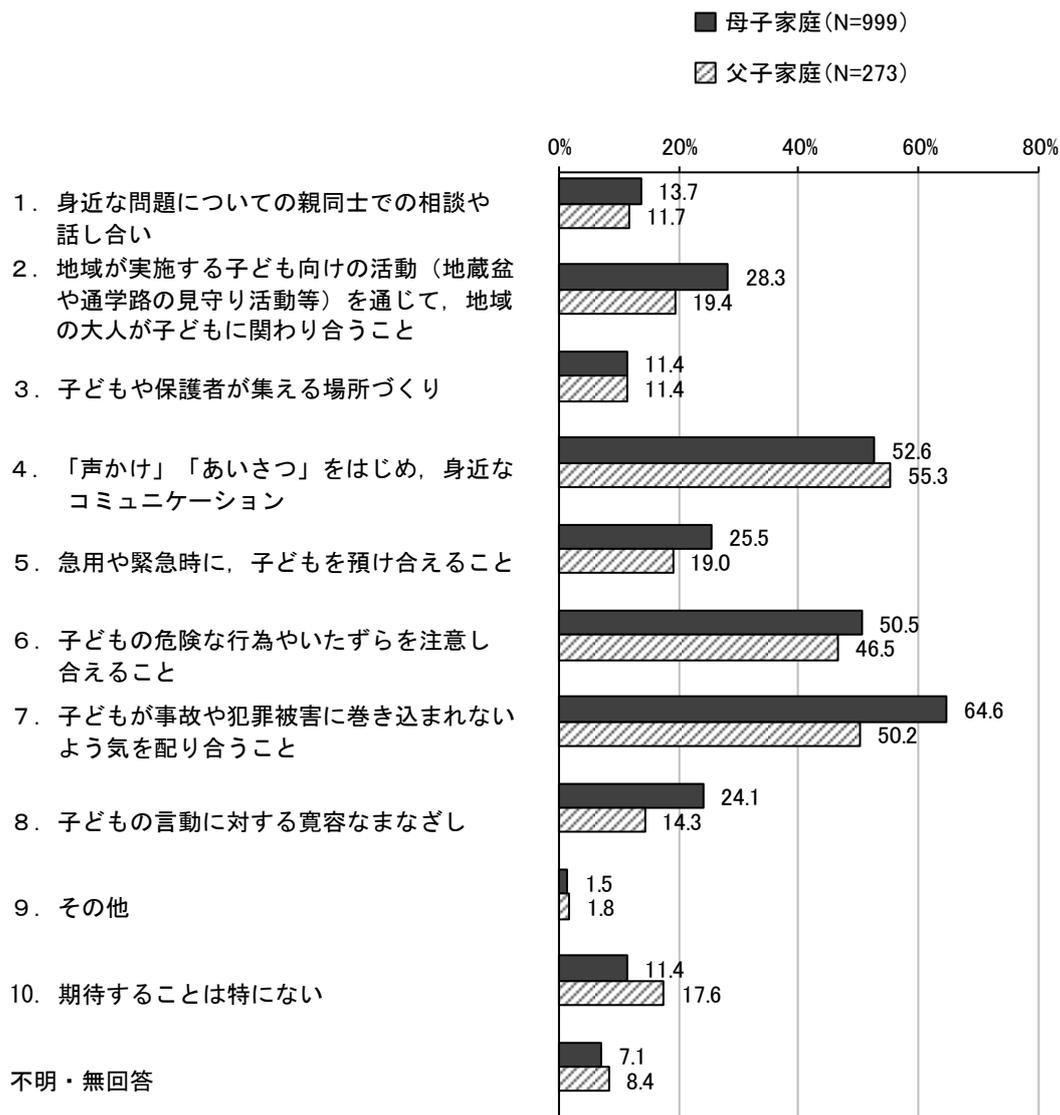
- 1. そう思う
- ▨ 2. 少しそう思う
- 3. どちらともいえない
- ▨ 4. あまりそう思わない
- 5. そう思わない
- 不明・無回答



**問 51 子育てをするうえで、ご近所・地域の人々に期待することは何ですか。(〇はいくつでも)**

母子家庭では「7. 子どもが事故や犯罪被害に巻き込まれないよう気を配り合うこと」が最も高く、次いで「4. 「声かけ」「あいさつ」をはじめ、身近なコミュニケーション」「6. 子どもの危険な行為やいたずらを注意し合えること」となっています。

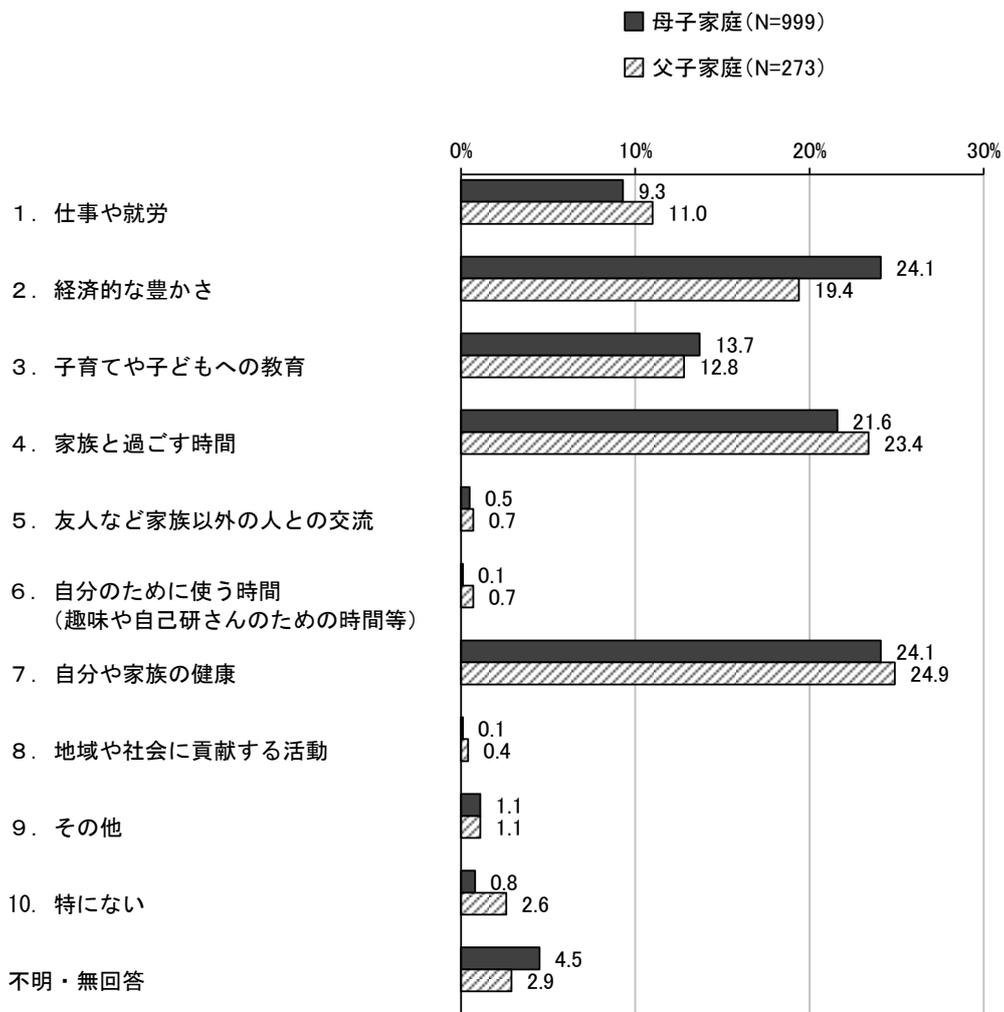
父子家庭では「4. 「声かけ」「あいさつ」をはじめ、身近なコミュニケーション」が最も高く、次いで「7. 子どもが事故や犯罪被害に巻き込まれないよう気を配り合うこと」「6. 子どもの危険な行為やいたずらを注意し合えること」となっています。



**問 52 あなたが生活で、最も重要だと考えていること（価値観）は何ですか。（〇は1つ）**

母子家庭では「2. 経済的な豊かさ」「7. 自分や家族の健康」が高く、次いで「4. 家族と過ごす時間」となっています。

父子家庭では「7. 自分や家族の健康」が最も高く、次いで「4. 家族と過ごす時間」「2. 経済的な豊かさ」となっています。



《問 52×問 2 年齢》

母子家庭では 40 歳以上で「自分や家族の健康」の割合が最も高くなっています。

父子家庭では 20～44 歳で「家族と過ごす時間」、40 歳以上で「自分や家族の健康」の割合が最も高くなっています。

上段:件数 下段:%	合計	仕事や就労	経済的な 豊かさ	子育てや 子どもへの 教育	家族と過ご す時間	友人など家 族以外の人 との交流	自分のため に使う時間 (趣味や自 己研さんの ための時間 等)
母子家庭全体	999 100.0	93 9.3	241 24.1	137 13.7	216 21.6	5 0.5	1 0.1
年齢別	20歳未満	3 100.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	2 66.7	0 0.0
	20～24歳	16 100.0	0 0.0	5 31.3	5 31.3	1 6.3	0 0.0
	25～29歳	28 100.0	3 10.7	4 14.3	3 10.7	12 42.9	0 0.0
	30～34歳	97 100.0	6 6.2	25 25.8	17 17.5	23 23.7	0 0.0
	35～39歳	160 100.0	12 7.5	42 26.3	21 13.1	46 28.8	0 0.0
	40～44歳	260 100.0	29 11.2	61 23.5	35 13.5	56 21.5	1 0.4
	45～49歳	243 100.0	24 9.9	59 24.3	36 14.8	36 14.8	1 0.4
	50歳以上	143 100.0	11 7.7	36 25.2	12 8.4	33 23.1	2 1.4
上段:件数 下段:%	合計	自分や家族 の健康	地域や社会 に貢献する 活動	その他	特にない	不明・ 無回答	
母子家庭全体	999 100.0	241 24.1	1 0.1	11 1.1	8 0.8	45 4.5	
年齢別	20歳未満	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	20～24歳	16 100.0	2 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 18.8
	25～29歳	28 100.0	4 14.3	0 0.0	1 3.6	0 0.0	1 3.6
	30～34歳	97 100.0	18 18.6	1 1.0	2 2.1	2 2.1	3 3.1
	35～39歳	160 100.0	32 20.0	0 0.0	3 1.9	1 0.6	3 1.9
	40～44歳	260 100.0	65 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	13 5.0
	45～49歳	243 100.0	69 28.4	0 0.0	3 1.2	3 1.2	11 4.5
	50歳以上	143 100.0	41 28.7	0 0.0	2 1.4	1 0.7	5 3.5

上段:件数 下段:%	合計	仕事や就労	経済的な 豊かさ	子育てや 子どもへの 教育	家族と過ご す時間	友人など家 族以外の人 との交流	自分のため に使う時間 (趣味や自己 研さんのた めの時間等)
父子家庭全体	273 100.0	30 11.0	53 19.4	35 12.8	64 23.4	2 0.7	2 0.7
年齢別	20歳未満	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	20～24歳	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0
	25～29歳	4 100.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0
	30～34歳	13 100.0	2 15.4	0 0.0	3 23.1	5 38.5	0 0.0
	35～39歳	23 100.0	2 8.7	3 13.0	4 17.4	7 30.4	0 0.0
	40～44歳	55 100.0	2 3.6	12 21.8	6 10.9	15 27.3	1 1.8
	45～49歳	72 100.0	9 12.5	14 19.4	9 12.5	13 18.1	0 0.0
	50歳以上	99 100.0	14 14.1	21 21.2	10 10.1	21 21.2	0 0.0

上段:件数 下段:%	合計	自分や家族 の健康	地域や社会 に貢献する 活動	その他	特にない	不明・ 無回答
父子家庭全体	273 100.0	68 24.9	1 0.4	3 1.1	7 2.6	8 2.9
年齢別	20歳未満	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	20～24歳	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	25～29歳	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30～34歳	13 100.0	2 15.4	1 7.7	0 0.0	0 0.0
	35～39歳	23 100.0	6 26.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	40～44歳	55 100.0	12 21.8	0 0.0	1 1.8	4 7.3
	45～49歳	72 100.0	24 33.3	0 0.0	1 1.4	1 1.4
	50歳以上	99 100.0	24 24.2	0 0.0	1 1.0	2 2.0

《問 52×問 6 現在の気持ちやからだの調子》

母子家庭では「からだの調子はよいが、精神的に不調」「心身ともに不調」で「経済的な豊かさ」、それ以外の区分で「自分や家族の健康」の割合が最も高くなっています。

父子家庭では「心身ともに快調」「からだの調子はよいが、精神的に不調」で「家族を過ごす時間」、「精神的にはよいが、からだの不調」「なんともいえない」で「自分や家族の健康」、「心身ともに不調」で「経済的な豊かさ」の割合が最も高くなっています。

上段:件数 下段:%	合計	仕事や就労	経済的な豊かさ	子育てや子どもへの教育	家族と過ごす時間	友人など家族以外の人との交流	自分のために使う時間 (趣味や自己研さんのための時間等)	
母子家庭全体	999 100.0	93 9.3	241 24.1	137 13.7	216 21.6	5 0.5	1 0.1	
気持ちやからだの調子別	心身ともに快調	311 100.0	34 10.9	49 15.8	41 13.2	79 25.4	2 0.6	1 0.3
	からだの調子はよいが、精神的に不調	122 100.0	10 8.2	42 34.4	17 13.9	21 17.2	0 0.0	0 0.0
	精神的にはよいが、からだの不調	98 100.0	11 11.2	17 17.3	16 16.3	22 22.4	1 1.0	0 0.0
	心身ともに不調	252 100.0	17 6.7	82 32.5	30 11.9	50 19.8	2 0.8	0 0.0
	なんともいえない	202 100.0	20 9.9	50 24.8	31 15.3	42 20.8	0 0.0	0 0.0
	上段:件数 下段:%	合計	自分や家族の健康	地域や社会に貢献する活動	その他	特にない	不明・無回答	
母子家庭全体	999 100.0	241 24.1	1 0.1	11 1.1	8 0.8	45 4.5		
気持ちやからだの調子別	心身ともに快調	311 100.0	84 27.0	1 0.3	2 0.6	2 0.6	16 5.1	
	からだの調子はよいが、精神的に不調	122 100.0	25 20.5	0 0.0	1 0.8	1 0.8	5 4.1	
	精神的にはよいが、からだの不調	98 100.0	26 26.5	0 0.0	1 1.0	0 0.0	4 4.1	
	心身ともに不調	252 100.0	47 18.7	0 0.0	7 2.8	4 1.6	13 5.2	
	なんともいえない	202 100.0	54 26.7	0 0.0	0 0.0	1 0.5	4 2.0	

上段:件数 下段:%	合計	仕事や就労	経済的な 豊かさ	子育てや 子どもへの 教育	家族と過ご す時間	友人など家 族以外の人 との交流	自分のため に使う時間 (趣味や自 己研さんの ための時間 等)	
父子家庭全体	273 100.0	30 11.0	53 19.4	35 12.8	64 23.4	2 0.7	2 0.7	
気持ちやからだの調子別	心身ともに快調	96 100.0	8 8.3	21 21.9	13 13.5	27 28.1	2 2.1	0 0.0
	からだの調子はよいが、精神的に不調	44 100.0	7 15.9	5 11.4	4 9.1	13 29.5	0 0.0	0 0.0
	精神的にはよいが、からだの不調	28 100.0	5 17.9	1 3.6	3 10.7	3 10.7	0 0.0	1 3.6
	心身ともに不調	41 100.0	2 4.9	16 39.0	6 14.6	12 29.3	0 0.0	0 0.0
	なんともいえない	61 100.0	8 13.1	10 16.4	8 13.1	9 14.8	0 0.0	1 1.6

上段:件数 下段:%	合計	自分や家族 の健康	地域や社会 に貢献する 活動	その他	特にない	不明・無回 答	
父子家庭全体	273 100.0	68 24.9	1 0.4	3 1.1	7 2.6	8 2.9	
気持ちやからだの調子別	心身ともに快調	96 100.0	24 25.0	0 0.0	0 0.0	1 1.0	0 0.0
	からだの調子はよいが、精神的に不調	44 100.0	8 18.2	1 2.3	1 2.3	3 6.8	2 4.5
	精神的にはよいが、からだの不調	28 100.0	10 35.7	0 0.0	1 3.6	1 3.6	3 10.7
	心身ともに不調	41 100.0	5 12.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	なんともいえない	61 100.0	19 31.1	0 0.0	1 1.6	2 3.3	3 4.9

《問 52×問 7 最終学歴》

母子家庭では「中学校」「高校」で「経済的な豊かさ」,「大学院」で「家族と過ごす時間」「自分や家族の健康」, それ以外の区分で「自分や家族の健康」の割合が最も高くなっています。

父子家庭では「中学校」「専修学校・各種学校」で「家族と過ごす時間」,「大学院」で「家族と過ごす時間」「自分や家族の健康」, それ以外の区分で「自分や家族の健康」の割合が最も高くなっています。

上段:件数 下段:%	合計	仕事や就労	経済的な豊かさ	子育てや子どもへの教育	家族と過ごす時間	友人など家族以外の人との交流	自分のために使う時間 (趣味や自己研さんのための時間等)
母子家庭全体	999 100.0	93 9.3	241 24.1	137 13.7	216 21.6	5 0.5	1 0.1
最終学歴別	中学校	118 100.0	9 7.6	39 33.1	8 6.8	29 24.6	0 0.0
	高校	326 100.0	35 10.7	92 28.2	43 13.2	67 20.6	1 0.3
	短大・高等専門学校	227 100.0	24 10.6	46 20.3	26 11.5	58 25.6	1 0.4
	大学	168 100.0	11 6.5	31 18.5	41 24.4	24 14.3	2 1.2
	大学院	18 100.0	3 16.7	1 5.6	4 22.2	5 27.8	0 0.0
	専修学校・各種学校	130 100.0	10 7.7	30 23.1	14 10.8	32 24.6	1 0.8
	わからない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	その他	8 100.0	1 12.5	1 12.5	1 12.5	1 12.5	0 0.0

上段:件数 下段:%	合計	自分や家族の健康	地域や社会に貢献する活動	その他	特にない	不明・無回答
母子家庭全体	999 100.0	241 24.1	1 0.1	11 1.1	8 0.8	45 4.5
最終学歴別	中学校	118 100.0	23 19.5	0 0.0	1 0.8	2 1.7
	高校	326 100.0	67 20.6	1 0.3	3 0.9	2 0.6
	短大・高等専門学校	227 100.0	61 26.9	0 0.0	1 0.4	0 0.0
	大学	168 100.0	47 28.0	0 0.0	5 3.0	1 0.6
	大学院	18 100.0	5 27.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	専修学校・各種学校	130 100.0	34 26.2	0 0.0	1 0.8	3 2.3
	わからない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	その他	8 100.0	3 37.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0

上段:件数 下段:%	合計	仕事や就労	経済的な 豊かさ	子育てや 子どもへの 教育	家族と過ご す時間	友人など家 族以外の人 との交流	自分のため に使う時間 (趣味や自 己研さんの ための時間 等)	
父子家庭全体	273 100.0	30 11.0	53 19.4	35 12.8	64 23.4	2 0.7	2 0.7	
最終学 歴別	中学校	29 100.0	5 17.2	8 27.6	3 10.3	9 31.0	0 0.0	0 0.0
	高校	103 100.0	14 13.6	23 22.3	10 9.7	21 20.4	1 1.0	1 1.0
	短大・高等専門学校	18 100.0	0 0.0	5 27.8	3 16.7	4 22.2	0 0.0	0 0.0
	大学	91 100.0	10 11.0	13 14.3	13 14.3	21 23.1	1 1.1	1 1.1
	大学院	10 100.0	1 10.0	0 0.0	2 20.0	3 30.0	0 0.0	0 0.0
	専修学校・各種学校	21 100.0	0 0.0	4 19.0	4 19.0	6 28.6	0 0.0	0 0.0
	わからない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	その他	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

上段:件数 下段:%	合計	自分や家族 の健康	地域や社会 に貢献する 活動	その他	特にない	不明・ 無回答	
父子家庭全体	273 100.0	68 24.9	1 0.4	3 1.1	7 2.6	8 2.9	
最終学 歴別	中学校	29 100.0	2 6.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 6.9
	高校	103 100.0	25 24.3	0 0.0	1 1.0	5 4.9	2 1.9
	短大・高等専門学校	18 100.0	6 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	大学	91 100.0	28 30.8	0 0.0	1 1.1	0 0.0	3 3.3
	大学院	10 100.0	3 30.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	専修学校・各種学校	21 100.0	3 14.3	0 0.0	1 4.8	2 9.5	1 4.8
	わからない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	その他	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

《問 52×問 12①収入を伴う仕事の有無》

母子家庭では「1つの仕事だけしている」で「自分や家族の健康」、それ以外の区分で「経済的な豊かさ」の割合が最も高くなっています。

父子家庭では「1つの仕事だけしている」で「自分や家族の健康」、「2つ以上の仕事をしている」で「経済的な豊かさ」、「仕事をしていない」で「家族と過ごす時間」の割合が最も高くなっています。

上段:件数 下段:%		合計	仕事や就労	経済的な豊かさ	子育てや子どもへの教育	家族と過ごす時間	友人など家族以外の人との交流	自分のために使う時間(趣味や自己研さんのための時間等)
母子家庭全体		999 100.0	93 9.3	241 24.1	137 13.7	216 21.6	5 0.5	1 0.1
仕事の有無別	1つの仕事だけしている	756 100.0	78 10.3	173 22.9	108 14.3	164 21.7	3 0.4	1 0.1
	2つ以上の仕事をしている	103 100.0	10 9.7	31 30.1	9 8.7	20 19.4	2 1.9	0 0.0
	仕事をしていない	119 100.0	4 3.4	35 29.4	18 15.1	27 22.7	0 0.0	0 0.0

上段:件数 下段:%		合計	自分や家族の健康	地域や社会に貢献する活動	その他	特にない	不明・無回答
母子家庭全体		999 100.0	241 24.1	1 0.1	11 1.1	8 0.8	45 4.5
仕事の有無別	1つの仕事だけしている	756 100.0	183 24.2	1 0.1	6 0.8	5 0.7	34 4.5
	2つ以上の仕事をしている	103 100.0	23 22.3	0 0.0	3 2.9	1 1.0	4 3.9
	仕事をしていない	119 100.0	28 23.5	0 0.0	2 1.7	2 1.7	3 2.5

上段:件数 下段:%		合計	仕事や就労	経済的な豊かさ	子育てや子どもへの教育	家族と過ごす時間	友人など家族以外の人との交流	自分のために使う時間(趣味や自己研さんのための時間等)
父子家庭全体		273 100.0	30 11.0	53 19.4	35 12.8	64 23.4	2 0.7	2 0.7
仕事の有無別	1つの仕事だけしている	237 100.0	26 11.0	44 18.6	31 13.1	54 22.8	2 0.8	2 0.8
	2つ以上の仕事をしている	13 100.0	1 7.7	4 30.8	2 15.4	3 23.1	0 0.0	0 0.0
	仕事をしていない	19 100.0	1 5.3	4 21.1	2 10.5	6 31.6	0 0.0	0 0.0

上段:件数 下段:%		合計	自分や家族の健康	地域や社会に貢献する活動	その他	特にない	不明・無回答
父子家庭全体		273 100.0	68 24.9	1 0.4	3 1.1	7 2.6	8 2.9
仕事の有無別	1つの仕事だけしている	237 100.0	63 26.6	1 0.4	3 1.3	6 2.5	5 2.1
	2つ以上の仕事をしている	13 100.0	2 15.4	0 0.0	0 0.0	1 7.7	0 0.0
	仕事をしていない	19 100.0	3 15.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 15.8

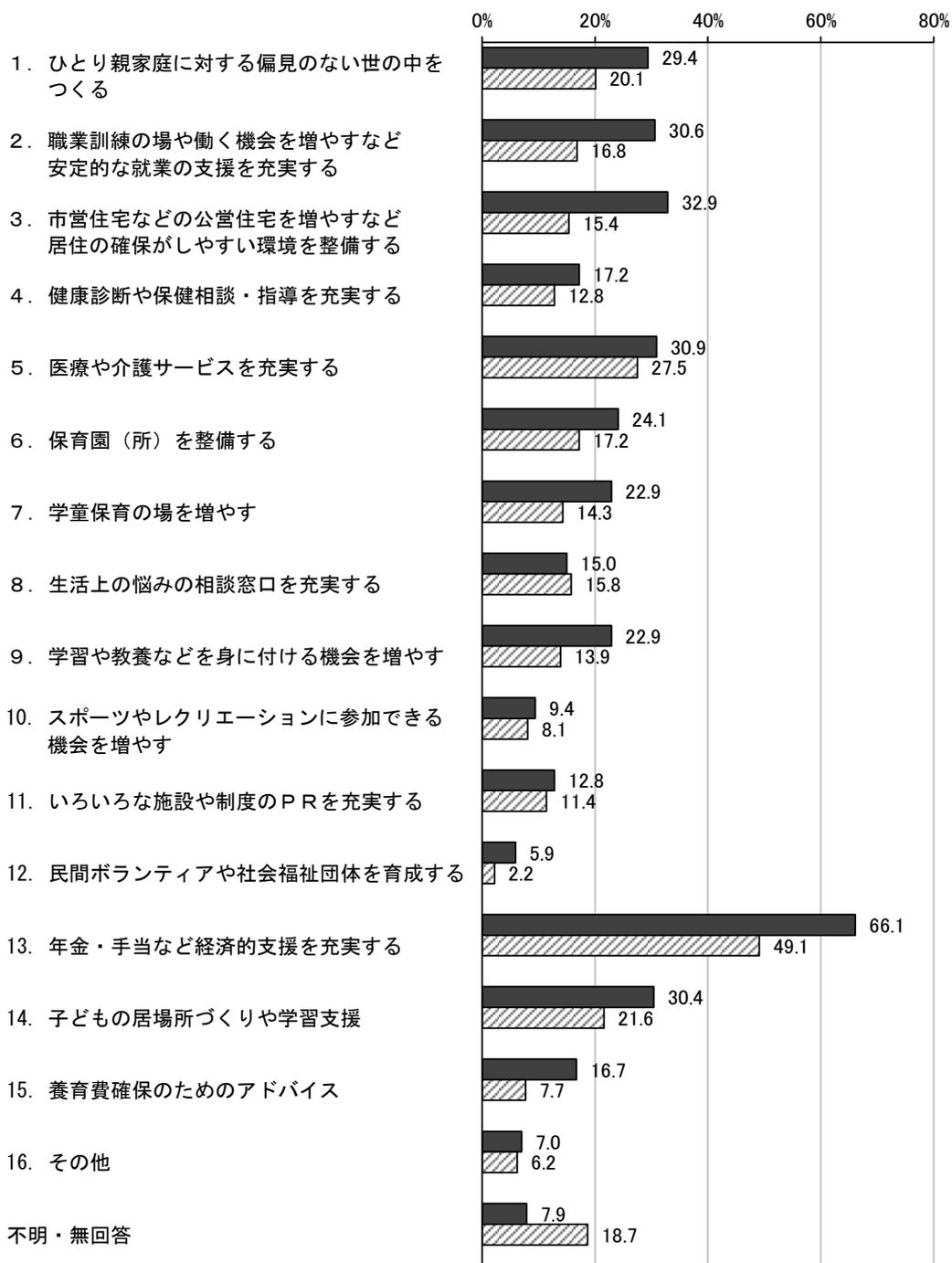
問 53 ひとり親家庭の自立・安定を図るため、あなたが市や国に最も要望したいことは何ですか。  
(〇はいくつでも)

母子家庭、父子家庭ともに「13. 年金・手当など経済的支援を充実する」が最も高く、次いで母子家庭では「3. 市営住宅などの公営住宅を増やすなど居住の確保がしやすい環境を整備する」「5. 医療や介護サービスを充実する」、父子家庭では「5. 医療や介護サービスを充実する」「14. 子どもの居場所づくりや学習支援」となっています。

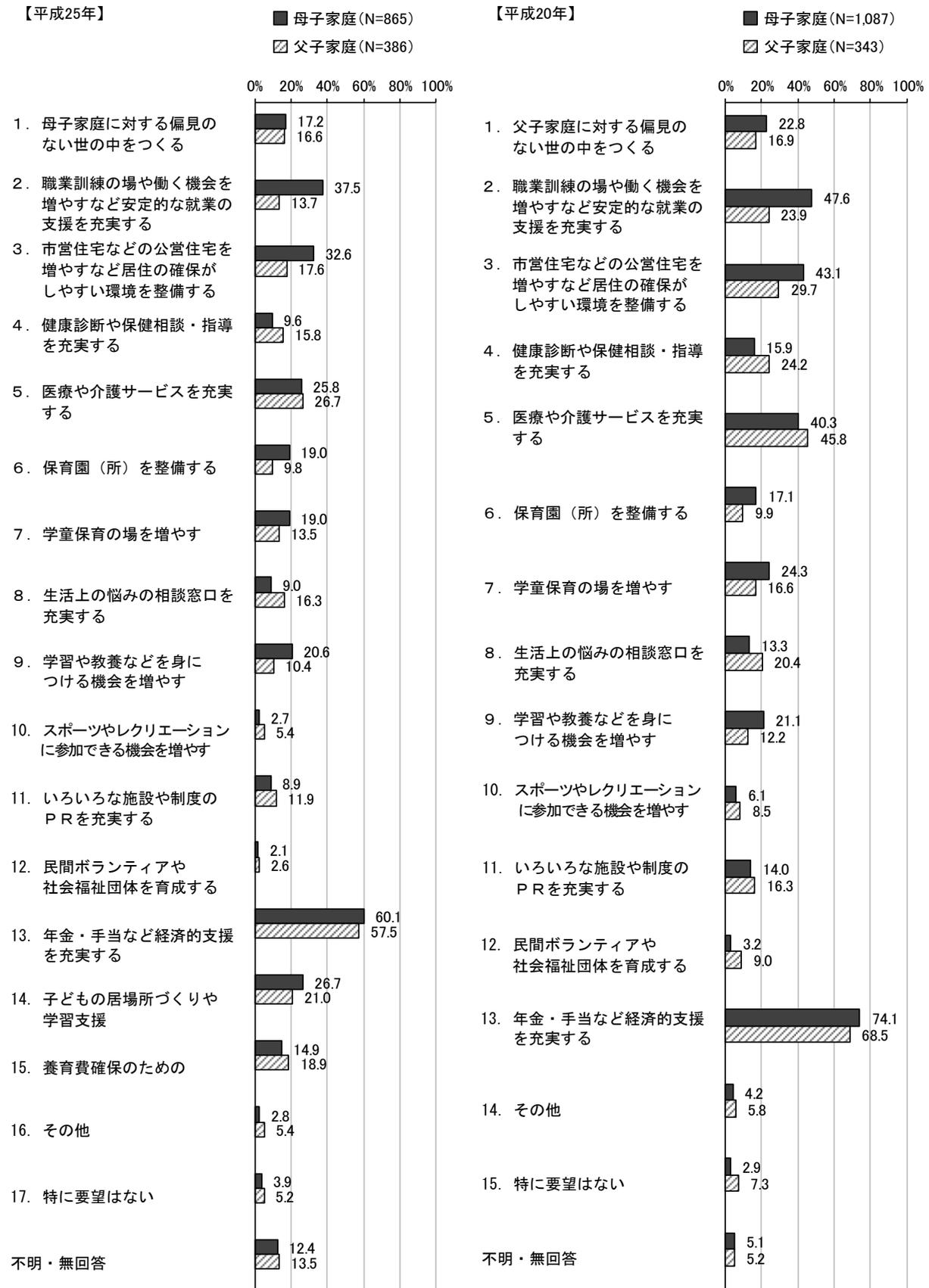
【平成30年】

■ 母子家庭(N=999)

▨ 父子家庭(N=273)



平成25年と比較すると、母子家庭では「1.ひとり親家庭に対する偏見のない世の中をつくる」の割合が特に高くなっています。



《問 53×問 2 年齢》

母子家庭では 20 歳以上で「年金・手当など経済的支援を充実する」の割合が 6 割を超えて最も高くなっています。

父子家庭では 25 歳以上で「年金・手当など経済的支援を充実する」の割合が最も高くなっています。

上段:件数 下段:%	合計	ひとり親 家庭に対 する偏見 のない世 の中をつ くる	職業訓練 の場や 働く機会 を増やす など安定 的な就業 の支援を 充実する	市営住宅 などの 公営住宅 を増やす など居住 の確保が しやすい 環境を整 備する	健康診断 や保健相 談・指導を 充実する	医療や介 護サービ スを充実 する	保育園 (所)を整 備する	学童保育 の場を増 やす	生活上の 悩みの相 談窓口を 充実する	学習や 教養など を身に付 ける機会 を増やす
母子家庭全体	999 100.0	294 29.4	306 30.6	329 32.9	172 17.2	309 30.9	241 24.1	229 22.9	150 15.0	229 22.9
年齢別	20歳未満	3 100.0	0 0.0	0 0.0	3 100.0	1 33.3	2 66.7	1 33.3	0 0.0	1 33.3
	20～24歳	16 100.0	9 56.3	5 31.3	7 43.8	1 6.3	3 18.8	8 50.0	4 25.0	1 6.3
	25～29歳	28 100.0	8 28.6	10 35.7	11 39.3	5 17.9	3 10.7	13 46.4	9 32.1	2 7.1
	30～34歳	97 100.0	31 32.0	28 28.9	36 37.1	21 21.6	26 26.8	38 39.2	33 34.0	13 13.4
	35～39歳	160 100.0	52 32.5	45 28.1	54 33.8	24 15.0	44 27.5	41 25.6	45 28.1	26 16.3
	40～44歳	260 100.0	72 27.7	70 26.9	75 28.8	46 17.7	75 28.8	46 17.7	46 17.7	32 12.3
	45～49歳	243 100.0	64 26.3	78 32.1	77 31.7	43 17.7	86 35.4	49 20.2	52 21.4	42 17.3
	50歳以上	143 100.0	39 27.3	55 38.5	51 35.7	24 16.8	56 39.2	34 23.8	27 18.9	29 20.3
上段:件数 下段:%	合計	スポーツや レクリエー ションに 参加でき る機会を 増やす	いろいろ な施設や 制度のPR を充実す る	民間ボラ ンティア や社会福 祉団体を 育成する	年金・手 当など経 済的支援 を充実す る	子ども の居場所 づくりや 学習支 援	養育費確 保のため のアドバ イス	その他	不明・ 無回答	
母子家庭全体	999 100.0	94 9.4	128 12.8	59 5.9	660 66.1	304 30.4	167 16.7	70 7.0	79 7.9	
年齢別	20歳未満	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	20～24歳	16 100.0	2 12.5	0 0.0	0 0.0	13 81.3	3 18.8	2 12.5	1 6.3	
	25～29歳	28 100.0	1 3.6	3 10.7	2 7.1	20 71.4	9 32.1	6 21.4	0 0.0	
	30～34歳	97 100.0	7 7.2	12 12.4	4 4.1	63 64.9	40 41.2	20 20.6	5 5.2	
	35～39歳	160 100.0	17 10.6	18 11.3	8 5.0	103 64.4	53 33.1	32 20.0	10 6.3	
	40～44歳	260 100.0	29 11.2	22 8.5	13 5.0	168 64.6	79 30.4	41 15.8	19 7.3	
	45～49歳	243 100.0	22 9.1	39 16.0	15 6.2	163 67.1	74 30.5	42 17.3	20 8.2	
	50歳以上	143 100.0	13 9.1	27 18.9	14 9.8	99 69.2	32 22.4	19 13.3	12 8.4	

※不明・無回答除く

上段:件数 下段:%		合計	ひとり親 家庭に対 する偏見 のない世 の中をつ くる	職業訓練 の場や 働く機会 を増やす など安定 的な就業 の支援を 充実する	市営住宅 などの 公営住宅 を増やす など居住 の確保が しやすい 環境を整 備する	健康診断 や保健相 談・指導 を充実す る	医療や介 護サービ スを充実 する	保育園 (所)を整 備する	学童保育 の場を増 やす	生活上の 悩みの相 談窓口を 充実する	学習や 教養など を身に付 ける機会 を増やす
父子家庭全体		273 100.0	55 20.1	46 16.8	42 15.4	35 12.8	75 27.5	47 17.2	39 14.3	43 15.8	38 13.9
年齢別	20歳未満	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	20～24歳	2 100.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0
	25～29歳	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0	2 50.0
	30～34歳	13 100.0	2 15.4	1 7.7	2 15.4	2 15.4	3 23.1	2 15.4	3 23.1	1 7.7	1 7.7
	35～39歳	23 100.0	6 26.1	6 26.1	3 13.0	4 17.4	9 39.1	6 26.1	6 26.1	6 26.1	6 26.1
	40～44歳	55 100.0	8 14.5	6 10.9	13 23.6	7 12.7	15 27.3	6 10.9	8 14.5	6 10.9	4 7.3
	45～49歳	72 100.0	12 16.7	10 13.9	10 13.9	11 15.3	16 22.2	10 13.9	7 9.7	12 16.7	14 19.4
	50歳以上	99 100.0	23 23.2	21 21.2	12 12.1	11 11.1	29 29.3	18 18.2	14 14.1	17 17.2	11 11.1
上段:件数 下段:%		合計	スポーツや レクリエー ションに 参加でき る機会を 増やす	いろいろ な施設や 制度のPR を充実す る	民間ボラ ンティア や社会福 祉団体を 育成する	年金・手 当など経 済的支援 を充実す る	子ども の居場所 づくりや 学習支援	養育費確 保のため のアドバ イス	その他	不明・ 無回答	
父子家庭全体		273 100.0	22 8.1	31 11.4	6 2.2	134 49.1	59 21.6	21 7.7	17 6.2	51 18.7	
年齢別	20歳未満	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	20～24歳	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	
	25～29歳	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 75.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	
	30～34歳	13 100.0	0 0.0	1 7.7	0 0.0	6 46.2	3 23.1	0 0.0	1 7.7	1 7.7	
	35～39歳	23 100.0	5 21.7	6 26.1	0 0.0	15 65.2	7 30.4	4 17.4	1 4.3	4 17.4	
	40～44歳	55 100.0	2 3.6	6 10.9	1 1.8	29 52.7	10 18.2	6 10.9	2 3.6	8 14.5	
	45～49歳	72 100.0	9 12.5	5 6.9	2 2.8	40 55.6	14 19.4	7 9.7	3 4.2	18 25.0	
	50歳以上	99 100.0	6 6.1	13 13.1	3 3.0	38 38.4	21 21.2	3 3.0	9 9.1	19 19.2	

※不明・無回答除く

問 54 問 53 で○を付けた選択肢について、特に望むことやご意見がありましたらお聞かせください。

項目	主な記述内容	回答数（件）
1. ひとり親家庭に対する偏見のない世の中をつくる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・役所や学校の書類等, ひとり親家庭に対する配慮がほしい (人に知られたくない人もいる)</li> <li>・未婚に対する偏見, 差別がある (離婚, 死別に比べ)</li> <li>・母子家庭は手当や支援をたくさん受けられる, 楽をしていると思われている</li> <li>・ひとり親というだけで社会的信用がなかったり, 就職が難しかったりする</li> </ul>	40
2. 職業訓練の場や働く機会を増やすなど安定的な就業の支援を充実する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの病気や学校行事等で仕事を休むことで, 収入が安定しない</li> <li>・理解のある職場が増えてほしい</li> <li>・安定した職につけるような支援を充実させてほしい</li> </ul>	37
3. 市営住宅などの公営住宅を増やすなど居住の確保がしやすい環境を整備する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全で住みやすく, もっと立地の良い場所に公営住宅を増やしてほしい</li> <li>・公営住宅への入居方法や募集時期等の情報をもっと発信してほしい</li> <li>・子どもの学校の関係上, 学区を変えたくない, 実家の近くに住みたい等の要望がかなえられないか</li> <li>・賃貸住宅の家賃の負担が大きいので住宅補助があればよい</li> </ul>	62
4. 健康診断や保健相談・指導を充実する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病気になったときの生活, 仕事が不安である</li> <li>・実施時間を見直すなど, 健康診断を受けやすい環境を整えてほしい</li> </ul>	11
5. 医療や介護サービスを充実する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひとり親家庭等医療費支給制度の所得制限を見直してほしい</li> <li>・ひとり親家庭等医療費支給制度の子どもの対象年齢を引き上げてほしい</li> <li>・子ども医療費支給制度を充実させてほしい</li> </ul>	45
6. 保育園(所)を整備する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・希望する保育園(所)へ入ることができるように数を増やしてほしい</li> <li>・仕事が決まっていなければ保育所に預けられないが, 子どもを預ける場所もなく, 仕事を探すのが大変である</li> </ul>	24

7. 学童保育の場を増やす	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学童の施設が古く、受け入れ人数に対して狭い。環境を整えてほしい</li> <li>・小学校の敷地内か近くに学童をつくってほしい</li> <li>・学童の預かり時間を延長してほしい</li> </ul>	30
8. 生活上の悩みの相談窓口を充実する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どこに相談すればよいかわからない</li> <li>・気軽に相談できる場所, 相談者の気持ちに寄り添って話を聞いてくれる場所, あらゆる分野の相談を受け付けてくれる窓口, 障害のある子ども専用の相談窓口等, 相談支援の充実を図ってほしい</li> </ul>	30
9. 学習や教養などを身に付ける機会を増やす	<ul style="list-style-type: none"> <li>・習い事や塾に通わせたいが経済的な余裕がない</li> <li>・習い事や塾に対する補助があれば助かる</li> <li>・無料, もしくは低料金で勉強を教えてくれところ等, 学習支援を充実させてほしい</li> </ul>	21
10. スポーツやレクリエーションに参加できる機会を増やす	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが楽しめるレクリエーションやイベントを増やしてほしい</li> <li>・金銭面や送迎の問題があるので, 子どもだけで行けて, 無料でスポーツを教えてくれる場所があればよい</li> </ul>	9
11. いろいろな施設や制度のPRを充実する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用できる制度や支援があっても知らないまま過ごしている</li> <li>・もっと情報提供を充実させてほしい</li> </ul>	18
12. 民間ボランティアや社会福祉団体を育成する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土日祝や夜間に子どもを預けられる場所を充実させてほしい</li> <li>・地域に信頼できる団体など, 困ったときに頼れる, 支援をお願いできる環境があれば安心できる</li> </ul>	7
13. 年金・手当など経済的支援を充実する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種手当, 制度の所得制限をなくしてほしい</li> <li>・18歳以降の支援も充実させてほしい(児童扶養手当の増額, 支給対象年齢の拡大等)</li> <li>・高校, 大学進学に対して経済的な支援をしてほしい</li> <li>・手当の申請等, 手続きをもっと簡単にできるようにしてほしい</li> <li>・子どものために毎日必死に働き, 収入を増やすと手当が減額されたり, 制度が利用できなかつたりする</li> <li>・生活保護の不正受給についてしっかり調査してほしい, 審査を厳しくしてほしい</li> <li>・自分の老後が心配, 年金が少なく生活できるか不安</li> </ul>	203

14. 子どもの居場所づくりや学習支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが安全に遊べるように公園の整備，管理をしてほしい</li> <li>・学習支援の場を増やしてほしい</li> <li>・子どもが安心，安全に過ごせる居場所や集いの場を充実させてほしい</li> <li>・不登校の子どもの居場所づくりに取り組んでほしい</li> </ul>	37
15. 養育費確保のためのアドバイス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取り決めをしたにもかかわらず養育費が支払われず，泣き寝入りしている</li> <li>・強制的に支払われるようにしてほしい</li> <li>・養育費を確実に受け取れるようなシステム，制度をつくってほしい（マイナンバーの利用等）</li> </ul>	31
16. その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひとり親の個人情報の扱いに役所はもっと気を遣ってほしい</li> <li>・役所等の窓口の職員の対応を改善してほしい</li> <li>・必要な人に必要な情報がきちんと届くようにしてほしい（制度や支援，施設の情報）</li> <li>・警報が出た場合等，緊急時に預かってくれる施設があると助かる</li> </ul>	68

問 55 ひとり親家庭ということで、「これまでで最もつらかったこと、大変なこと」や「苦しい時やつらい時を乗り越える、気持ちを切り替えるための手段等」がありましたら、お聞かせください。

項目	主な記述内容	回答数（件）
これまでで最もつらかったこと、大変なこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活が大変，日々の生活が不安</li> <li>・子どもの将来や自分の老後に対する不安</li> <li>・経済的支援がどこからも受けられないこと</li> <li>・子どもに十分な教育を受けさせてあげられない，進学について子どもの希望をかなえてあげられないこと</li> <li>・子どもにいろいろな面で我慢をさせていること</li> <li>・相談相手や頼れる人がいない</li> <li>・仕事を探すのに苦労した，仕事がなかなか決まらない</li> <li>・仕事が決まらなければ住居を探せない，保育園に預けられない</li> <li>・育児と仕事の両立が大変</li> <li>・子どもの病気等で仕事を休むと，収入が減ること</li> <li>・子どもの病気や学校行事等で仕事を休みたいときに職場の理解や協力が得られないこと</li> <li>・子どもを預ける場所がない，みてもらえる人がいないこと</li> <li>・世間の目，ひとり親に対する偏見</li> <li>・子どもの不登校，思春期，反抗期，心のケア</li> <li>・仕事で子どもと一緒に過ごせる時間が少ないこと</li> </ul>	345
苦しい時やつらい時を乗り越える，気持ちを切り替えるための手段等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの存在，成長，笑顔，寝顔</li> <li>・子どもとの会話，コミュニケーション</li> <li>・子どもと一緒に遊ぶ，出掛ける，旅行をする，外食をする</li> <li>・家族や友人と話すなど，一人で抱え込まない</li> <li>・公的な相談，支援に助けられた</li> <li>・笑顔でいること</li> <li>・前向きな気持ち，将来への希望をもつ</li> <li>・自分自身で何とかする，自分が強くなる，自分を信じる</li> <li>・自分の好きなこと，趣味に時間を使う</li> <li>・仕事に励む，仕事に役立つ資格を取得する</li> <li>・子どもを預けて休む，子どもと離れて一人になる時間をつくる</li> <li>・生きていれば何とかなる，時間が解決してくれる</li> </ul>	243
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援内容等について，提案，情報提供してほしい</li> <li>・ひとり親家庭の母親が集える場を知らない人が多いので，PRしてほしい</li> <li>・ひとり親家庭になった今の生活の方が良い</li> </ul>	53